

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画

平成 31 年 3 月

筑西広域市町村圏事務組合

<目 次>

第1章	一般廃棄物処理基本計画策定の趣旨	1
第1節	基本計画策定の趣旨	1
第2節	計画の位置付け	2
第3節	計画対象区域	3
第4節	計画目標年次	3
第2章	地域の特性	4
第1節	自然的状況	4
1.	地理・地形等	4
2.	気候特性	5
第2節	社会的状況	6
1.	人口動態・分布	6
2.	産業の動向	8
3.	土地利用状況	13
4.	交通	14
第3節	ごみ処理行政の動向／国及び県の上位計画（総合計画・地域計画）	15
1.	国・県廃棄物基本計画	15
2.	廃棄物処理の関係法令等	17
3.	本組合の関連計画	18
第3章	ごみ処理の現況と課題	23
第1節	ごみ処理事業の概要	23
1.	ごみ処理事業の沿革	23
2.	ごみ処理体系の概要	24
第2節	ごみ処理体制の現状	28
1.	ごみの排出・処理主体	28
2.	収集・運搬	31
3.	中間処理	32
4.	最終処分	38
5.	ごみ処理に係る財政	38
第3節	ごみ処理の実績	39
1.	ごみ排出量の実績	39
2.	ごみ処理量の実績	51
第4節	ごみ処理の評価	63
1.	国、県の実績との比較	63
2.	類似市町村との評価	64

第5節	ごみ処理の課題.....	71
1.	ごみの排出抑制の課題.....	71
2.	資源化の課題.....	71
3.	収集・運搬の課題.....	72
4.	中間処理・リサイクルの課題.....	72
5.	最終処分の課題.....	72
6.	不法投棄・野焼きの課題.....	72
第4章	ごみ総排出量・処理量の将来予測.....	73
第1節	ごみ量予測方法.....	73
第2節	将来人口の予測.....	74
第3節	ごみの計画処理量の予測（1段階目の予測）.....	75
1.	ごみ排出量の予測.....	75
2.	ごみ処理量の予測.....	82
3.	ごみ量予測の評価.....	88
第5章	ごみ処理基本計画.....	90
第1節	ごみ処理基本計画の基本方針.....	90
1.	ごみ処理基本方針.....	90
2.	他の計画との関連.....	90
第2節	ごみ発生量及び処理量の計画（2段階目の予測）.....	91
1.	ごみ排出量の目標.....	91
2.	ごみ処理の目標.....	94
3.	目標設定に基づくごみ排出量の予測.....	96
4.	目標設定に基づくごみ処理量の予測.....	102
第3節	ごみ処理計画.....	108
1.	ごみ処理体制.....	108
2.	ごみ減量化・資源化計画.....	108
3.	分別排出計画.....	109
4.	収集・運搬計画.....	110
5.	中間処理計画.....	115
6.	最終処分計画.....	117
7.	その他関連計画.....	118
8.	ごみ処理施設整備計画の概要.....	118
第4節	計画の推進.....	119
第5節	計画の進行管理.....	119
第6節	事業スケジュール（案）.....	120
資料編	ごみ処理人口の予測、計画排出・処理量の予測.....	121

第1章 一般廃棄物処理基本計画策定の趣旨

第1節 基本計画策定の趣旨

筑西広域市町村圏事務組合（以下、「本組合」という。）は、結城市、筑西市及び桜川市で構成する一部事務組合として、廃棄物処理をはじめ、広域消防や火葬場（きぬ聖苑）等を運営している。

廃棄物処理のうち、ごみ処理は、構成3市全ての一般廃棄物（ごみ）を環境センターごみ処理施設（焼却施設）と環境センターリサイクルプラザで受け入れて、適正処理をしている。

本組合では、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）第6条1項の規定に基づき、平成26年4月に「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を策定し、本組合圏域内の結城市、筑西市、桜川市の一般廃棄物の安定的・継続的な適正処理に努めてきた。しかし、その計画の策定年度から5年が経過しており、近年国や県、構成3市のごみ処理に関する方針にも様々な改変があるため、計画の見直しが必要となっている。

国においては、平成28年9月に「ごみ処理基本計画策定指針」が改定され、計画策定にあたっての基本的な指針が示されたほか、「循環型社会形成推進基本法」に基づき、平成30年6月に「第四次循環型社会形成推進基本計画」が更新され、一般廃棄物の減量化や適正処理の推進等に関する新たな取組目標が設定された。

茨城県（以下、「県」という。）においては、平成28年3月「第4次茨城県廃棄物処理計画」を策定し、廃棄物の減量化等の目標や循環型社会形成に向けた施策等を定めている。

結城市においては、平成28年度から「第5次結城市総合計画後期基本計画」、筑西市においては平成29年3月に「第2次筑西市総合計画」、「筑西市環境基本計画」、同時に桜川市も「桜川市第2次総合計画」を策定し、ごみの減量化や環境循環の推進等に関する新たな取組目標が改定された。

さらに、本組合のごみ処理施設及びリサイクルプラザは、平成15年度の稼働から既に15年以上経過しており、施設の老朽化が進んでいることに加え、当初の計画処理量に対する処理効率に影響が出てきているため、ごみ排出量再予測や効率的な処理計画等について検討することが必要となっている。

また、近年の人口減少や高齢化の進行等の社会情勢の変化に対応しつつ、更なる廃棄物の減量化・資源化を図るとともに、安定的・継続的な適正処理を推進していくことが求められている。

以上のような背景と社会状況を踏まえて、本組合ではごみ減量化の推進、安全かつ効率的なごみ処理の運営、ごみ処理対策を積極的に推進すべきとの考えにより、将来の整備方針を構成3市と調整し、筑西広域市町村圏事務組合一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（以下、「本計画」という。）を策定することとした。

本計画に基づく様々な施策を市民・事業者・行政の三者が協力し、市民の生活環境の保全と公衆衛生の向上を目指すものとする。

第2節 計画の位置付け

「廃棄物処理法」第6条第1項の規定により、市町村は当該市町村の区域内の一般廃棄物の処理に関する計画（一般廃棄物処理計画）を定めなければならないこととされている。

また、県及び構成3市はごみに関する総合計画、環境基本計画、廃棄物処理基本計画が定められているが、本計画はごみ処理分野における計画項目を具体化し、施策方針を示すものであり、ごみ処理に関する最上位計画と位置付けられる。

本計画の位置付けについて体系的に示したものを図1-1に示す。

一般廃棄物処理基本計画のうち、ごみ処理に関する基本的な事項について定めた長期計画がごみ処理基本計画であり、これが本計画である。ごみ処理基本計画は、市町村等が長期的・総合的視野に立って、ごみ処理を将来にわたり適正かつ計画的に行うため、区域内の家庭系ごみ及び事業系ごみの処理に関わる分別区分、収集・運搬、中間処理及び最終処分に至る計画の全てを包含するものである。

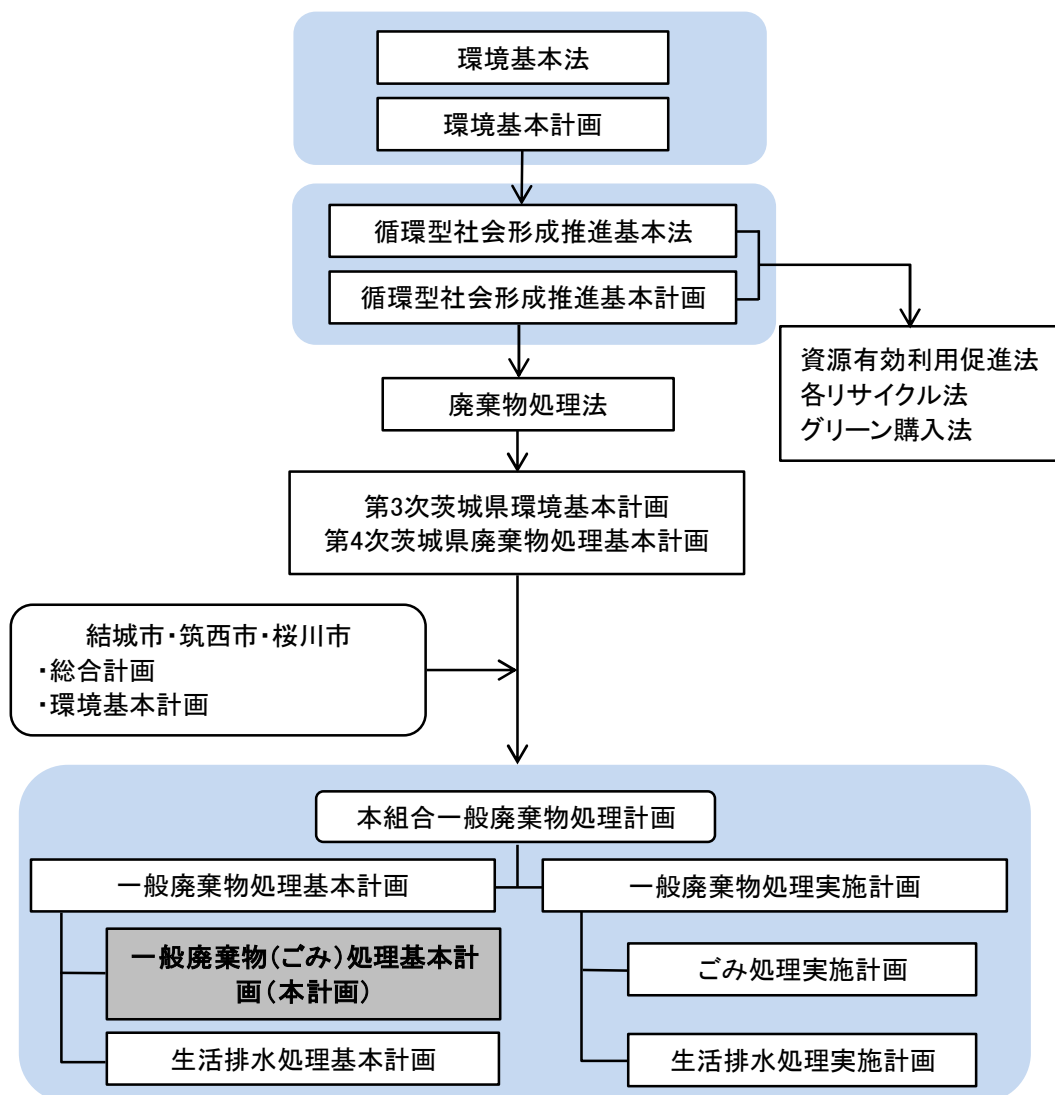


図 1-1 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の位置付け

第3節 計画対象区域

本計画の対象区域は、本組合環境センターごみ処理施設が一般廃棄物（ごみ）を受け入れ、処理している圏域である結城市、筑西市及び桜川市とする。

第4節 計画目標年次

本計画は、長期的展望に立った計画であり、また、策定指針において基本計画は10～15年の長期計画とされている。そのため、計画初年度を平成31年度（2019年）とし、平成45年度（2033年）を計画目標年度とした15年の計画とする。

また、中間目標年度は、国において策定された循環型社会形成推進地域計画（平成30年度12月）の中で循環型社会の形成に向けた「取組指標」に関する目標年次である平成37年度とする。

なお、本計画は概ね5年ごとに見直すことを基本とし、社会情勢や法体系の変化など計画策定の前提となっている諸条件に大きな変動があった場合にも必要に応じ見直しを行うものとする。

計画目標年度 平成45年度（2033年）

年度	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	
内容・計画期間	← 計画期間 →															
							▲ 中間目標年度									▲ 計画目標年度

第2章 地域の特徴

第1節 自然的状況

1. 地理・地形等

本組合は、結城市、筑西市、桜川市の3市で構成されており、本組合の総面積は451.12km²、総人口は200,665人（平成29年3月31日現在）である。面積及び本組合位置を表2-1、図2-1に示す。

本組合圏域は、茨城県の西部に位置し、西側から北側にかけて栃木県と接し、首都東京から75km圏、県都水戸市から50km圏にある。構成3市である結城市及び筑西市の地形はおおむね平坦で、農業地域を形成している。桜川市は、北の高峯・富谷山、東の雨引山・加波山・足尾山から南の筑波山に連なる山々に囲まれ、多くの湖沼を有し、自然豊かな地域となっている。

表 2-1 本計画対象構成市の面積

		(km ²)	
		面積	
結	城	市	65.76
筑	西	市	205.30
桜	川	市	180.06
合	計		451.12

国土地理院 平成29年全国都道府県市区町村別面積調

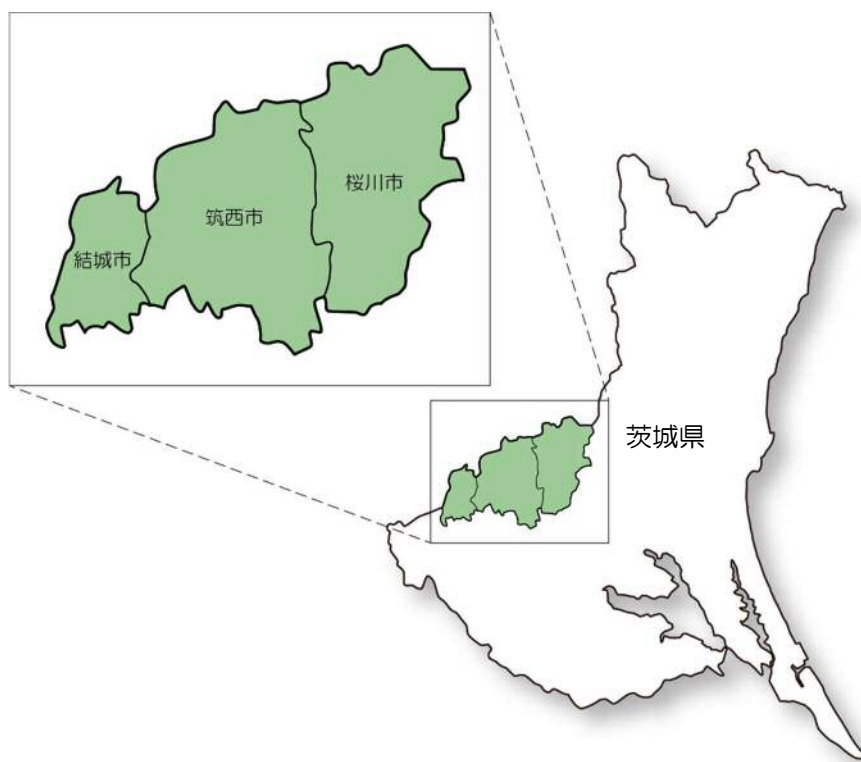


図 2-1 筑西広域市町村圏事務組合の位置

2. 気候特性

本組合の気候は、太平洋型の気候であり、四季を通じて穏やかである。平均気温は、年間を通して2.7～26.3℃であり、最高気温は7～8月に、最低気温は12～1月に出現している。表2-2に過去10年間の気象概況（平成20～29年）、図2-2に平成29年の月別気象概況を示す。

表 2-2 気象概況（平成20～29年）

年	区分	気 温			年間降水量		平均湿度 (%)	最大風速 (m/s)
		平均	最高	最低	総量	最大日量		
		(°C)	(°C)	(°C)	(mm)	(mm)		
平成20		14.1	35.2	-8.6	1,272	140	1,951	16.0
平成21		14.4	34.2	-6.7	1,125	83	1,887	15.1
平成22		14.7	37.0	-7.3	1,293	73	2,017	15.8
平成23		14.2	36.1	-9.5	1,135	143	2,137	19.6
平成24		13.8	36.1	-9.4	1,036	86	2,169	19.3
平成25		14.2	36.7	-8.8	1,196	102	2,242	16.4
平成26		13.9	36.2	-10.0	1,318	132	2,229	14.2
平成27		14.7	36.4	-6.6	1,251	108	2,073	16.7
平成28		14.6	36.7	-7.6	1,213	105	1,988	15.8
平成29		14.0	35.2	-8.5	1,177	102	2,137	14.8

資料：気象庁アメダス（下館）

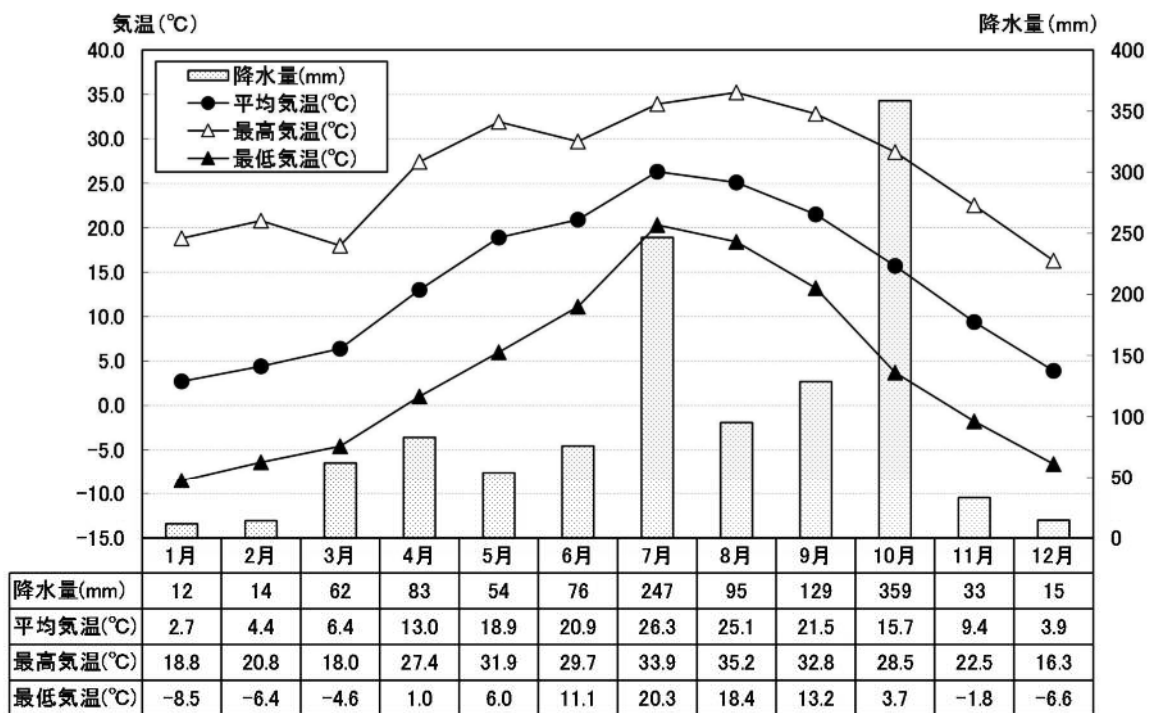


図 2-2 月別気象概況（平成29年）

第2節 社会的状況

1. 人口動態・分布

1) 人口の推移

構成3市の人口の推移を表 2-3、図 2-3 に示す。

全体として、減少傾向を示しているが、結城市は、近年減少幅が小さくなっており、筑西市と桜川市は、人口減少が続いている。

表 2-3 人口の推移

(単位：人)

市町村 年度	結城市	筑西市	桜川市	合計
平成20	54,239	114,049	48,449	216,737
平成21	54,159	113,028	47,922	215,109
平成22	53,823	112,102	47,339	213,264
平成23	53,491	111,147	46,731	211,369
平成24	52,997	110,188	46,070	209,255
平成25	52,858	109,138	45,450	207,446
平成26	52,700	108,440	44,766	205,906
平成27	52,557	107,574	44,042	204,173
平成28	52,521	106,458	43,390	202,369
平成29	52,379	105,643	42,643	200,665

※各年度3月31日現在

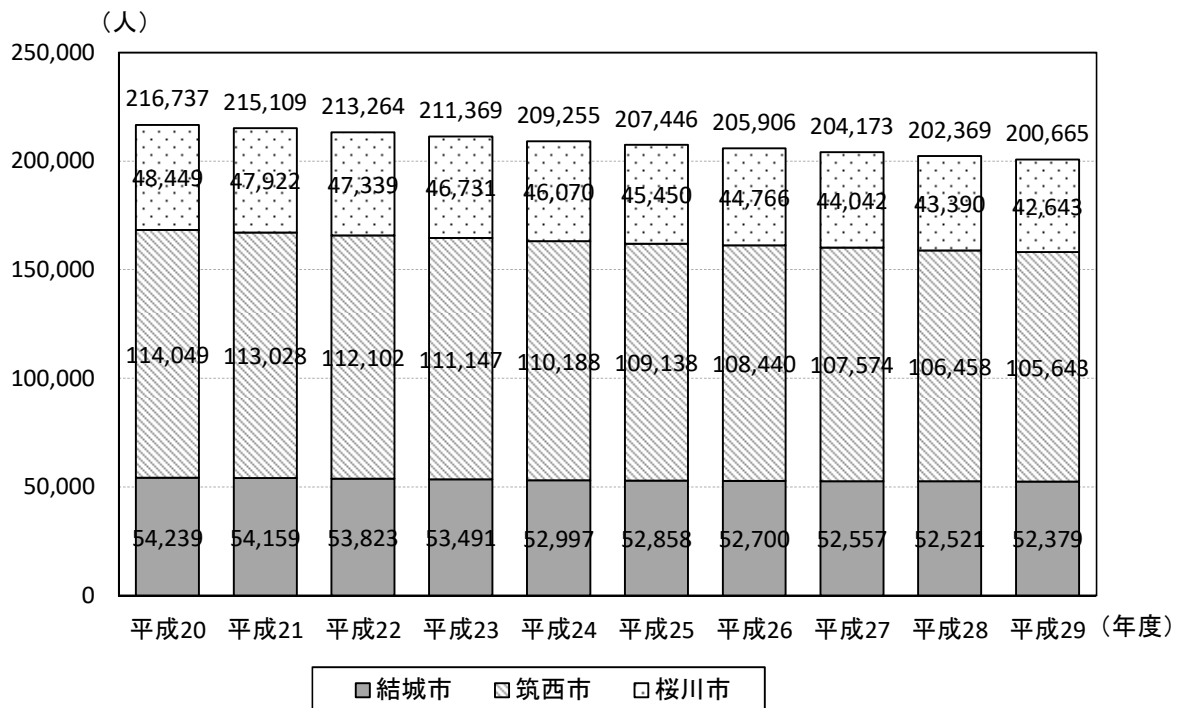


図 2-3 人口の推移

2) 世帯数の推移

構成3市の世帯数の推移を表2-4、図2-4に示す。

過去10年間の世帯数推移（平成20～29年）は、結城市と桜川市の世帯数が増減を繰り返しながら緩やかに増加している。筑西市の世帯数は増加傾向が見られる。

表2-4 世帯数の推移

(単位：戸)

市町村 年度	結城市	筑西市	桜川市	合計
平成20	19,123	37,120	15,067	71,310
平成21	19,270	37,321	15,016	71,607
平成22	19,266	37,643	15,058	71,967
平成23	19,307	37,972	15,110	72,389
平成24	19,177	38,453	15,129	72,759
平成25	19,321	39,417	15,204	73,942
平成26	19,560	39,836	15,237	74,633
平成27	19,789	40,175	15,286	75,250
平成28	20,059	40,499	15,328	75,886
平成29	20,358	40,962	15,329	76,649

※各年度3月31日現在

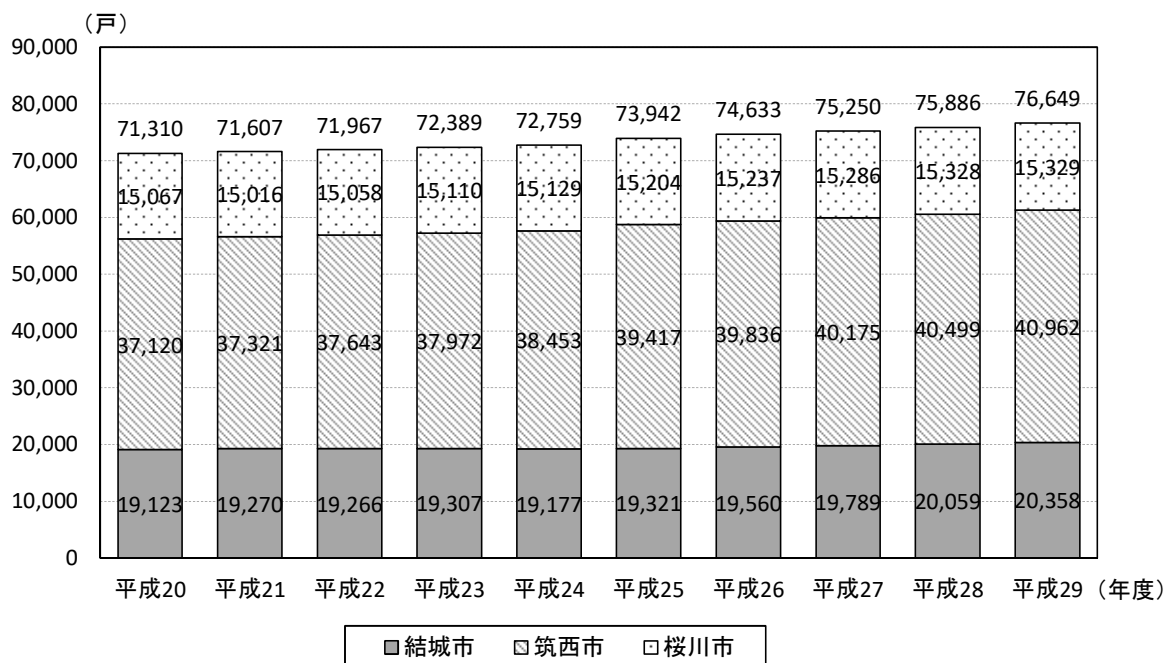


図2-4 世帯数の推移

2. 産業の動向

1) 産業別就業人口

本組合圏域の産業別就業人口を表 2-5、図 2-5 に示す。

本組合圏域における平成 27 年度の産業別就業人口の構成は、第 1 次産業が 7,506 人（構成比 7.7%7.6%）、第 2 次産業が 35,263 人（構成比 35.8%）、第 3 次産業が 53,373 人（構成比 54.2%）となっており、第 3 次産業の占める割合が高い。平成 17 年度からの傾向は、第 1 次産業と第 2 次産業が減少し、第 3 次産業の占める割合が若干増加傾向となっている。

表 2-5 産業別就業人口の状況

区分 年度	第1次産業		第2次産業		第3次産業		分類不能		総数
	従業者数 (人)	割合 (%)	従業者数 (人)	割合 (%)	従業者数 (人)	割合 (%)	従業者数 (人)	割合 (%)	
結城市	2,411	(8.8%)	10,383	(37.9%)	14,506	(52.9%)	113	(0.4%)	27,413
筑西市	5,729	(10.0%)	21,278	(37.3%)	29,492	(51.8%)	541	(0.9%)	57,040
桜川市	2,172	(9.1%)	9,564	(40.0%)	11,802	(49.4%)	354	(1.5%)	23,892
平成17	10,312	9.5%	41,225	38.0%	55,800	51.6%	1,008	0.9%	108,345
結城市	2,026	(7.8%)	9,764	(37.4%)	13,801	(52.9%)	502	(1.9%)	26,093
筑西市	4,570	(8.6%)	18,920	(35.7%)	27,826	(52.6%)	1,620	(3.1%)	52,936
桜川市	1,639	(7.5%)	7,988	(36.7%)	11,663	(53.7%)	467	(2.1%)	21,757
平成22	8,235	8.2%	36,672	36.4%	53,290	52.8%	2,589	2.6%	100,786
結城市	1,748	(6.8%)	9,370	(36.5%)	13,608	(53.1%)	931	(3.6%)	25,657
筑西市	4,242	(8.2%)	18,273	(35.3%)	28,165	(54.4%)	1,106	(2.1%)	51,786
桜川市	1,516	(7.2%)	7,620	(36.1%)	11,600	(54.8%)	395	(1.9%)	21,131
平成27	7,506	7.6%	35,263	35.8%	53,373	54.2%	2,432	2.5%	98,574

資料：国勢調査

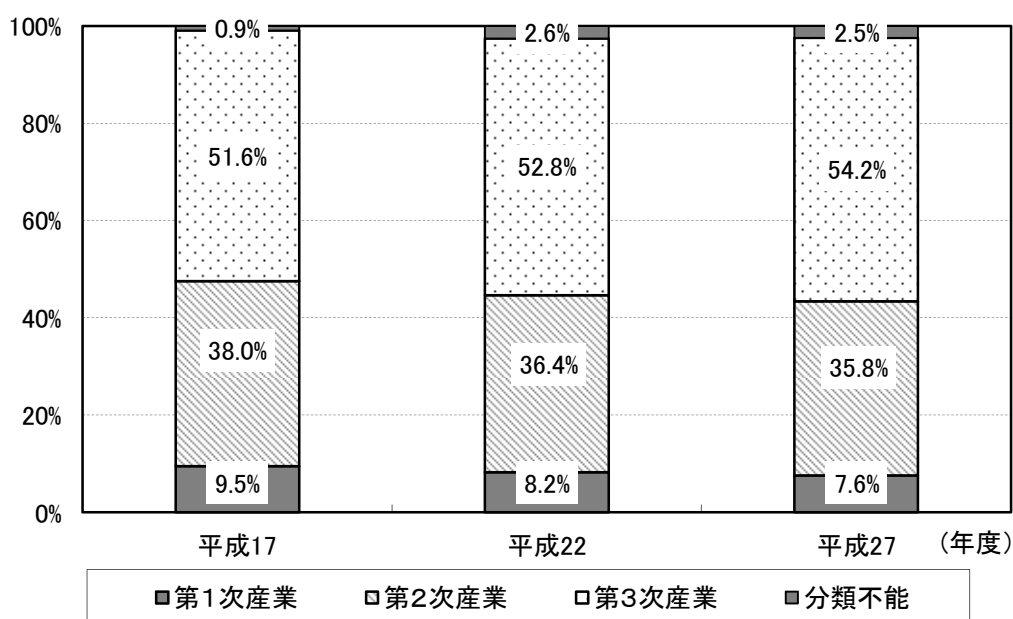


図 2-5 産業別就業人口の状況

2) 農業

本組合圏域の農家数・農業人口を表 2-6、図 2-6 に示す。

本組合圏域における平成 27 年度の農家数の構成は、専業農家が 1,386 戸、第 1 種兼業農家が 872 戸、第 2 種兼業農家が 3,234 戸となっており、第 2 種兼業農家の占める割合が高い。

平成 17 年度からの傾向は、専業農家がほぼ横ばいであるが、第 1 種及び第 2 種兼業農家が減少しているため、全体として減少傾向となっている。

表 2-6 農家数・農家人口

(単位：戸、人)

年度	区分	農家総数	専業農家	兼業農家			自給的農家	農家人口
				計	第1種	第2種		
平成17	結城市	1,993	359	1,130	346	784	504	7,168
	筑西市	6,272	807	4,189	945	3,244	1,276	23,285
	桜川市	3,323	322	2,177	370	1,807	824	11,763
	計	11,588	1,488	7,496	1,661	5,835	2,604	42,216
平成22	結城市	1,806	299	939	299	640	568	5,517
	筑西市	5,069	747	2,888	702	2,186	1,434	15,991
	桜川市	2,975	320	1,732	200	1,532	923	9,043
	計	9,850	1,366	5,559	1,201	4,358	2,925	30,551
平成27	結城市	1,566	341	694	209	485	531	4,321
	筑西市	4,178	722	2,154	480	1,674	1,302	11,816
	桜川市	2,440	323	1,258	183	1,075	859	6,438
	計	8,184	1,386	4,106	872	3,234	2,692	22,575

注：平成 17 年度の筑西市の値は下館市、関城町、明野町および協和町の合計値。(平成 17 年 3 月合併)

注：平成 17 年度の桜川市の値は岩瀬町、真壁町および大和村の合計値。(平成 17 年 10 月合併)

資料：農林業センサス

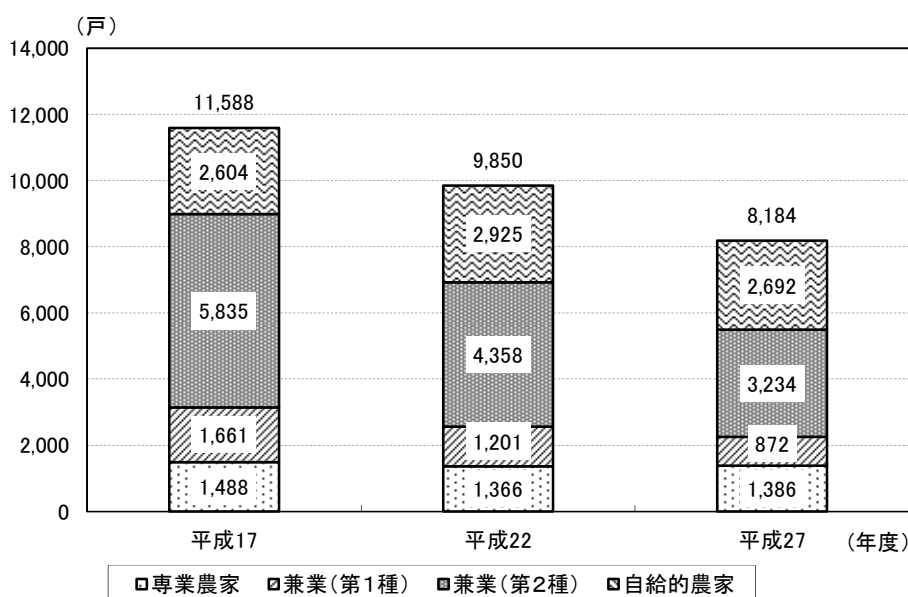


図 2-6 農家数

3) 経営耕地

本組合圏域の経営耕地面積を表 2-7、図 2-7 に示す。

本組合圏域における平成27年度の経営耕地面積の構成は、田が10,750ha(構成比67.2%)、畑が4,950ha(構成比30.9%)、樹園地が298ha(構成比1.9%)となっており、田の占める割合が高い。

平成17年度からの傾向は、田の占める割合が増減を繰り返しており、畑の占める割合は増加し、樹園地の占める割合は減少している。

表 2-7 経営耕地面積

年度	区分	経営耕地面積			
		田	畑	樹園地	総面積
平成17	結城市	1,316 (48.2%)	1,376 (50.4%)	38 (1.4%)	2,730
	筑西市	6,902 (75.6%)	1,853 (20.3%)	377 (4.1%)	9,132
	桜川市	2,729 (68.1%)	1,239 (30.9%)	41 (1.0%)	4,009
	計	10,947 68.9%	4,468 28.2%	456 2.9%	15,871
平成22	結城市	1,259 (46.3%)	1,420 (52.3%)	38 (1.4%)	2,717
	筑西市	7,189 (77.5%)	1,785 (19.3%)	295 (3.2%)	9,269
	桜川市	2,758 (66.6%)	1,345 (32.5%)	37 (0.9%)	4,140
	計	11,206 69.5%	4,550 28.2%	370 2.3%	16,126
平成27	結城市	1,233 (45.8%)	1,422 (52.9%)	34 (1.3%)	2,689
	筑西市	6,954 (73.3%)	2,293 (24.2%)	239 (2.5%)	9,486
	桜川市	2,563 (67.0%)	1,235 (32.3%)	25 (0.7%)	3,823
	計	10,750 67.2%	4,950 30.9%	298 1.9%	15,998

注：平成17年度の筑西市の値は下館市、関城町、明野町および協和町の合計値。(平成17年3月合併)

注：平成17年度の桜川市の値は岩瀬町、真壁町および大和村の合計値。(平成17年10月合併)

資料：農林業センサス

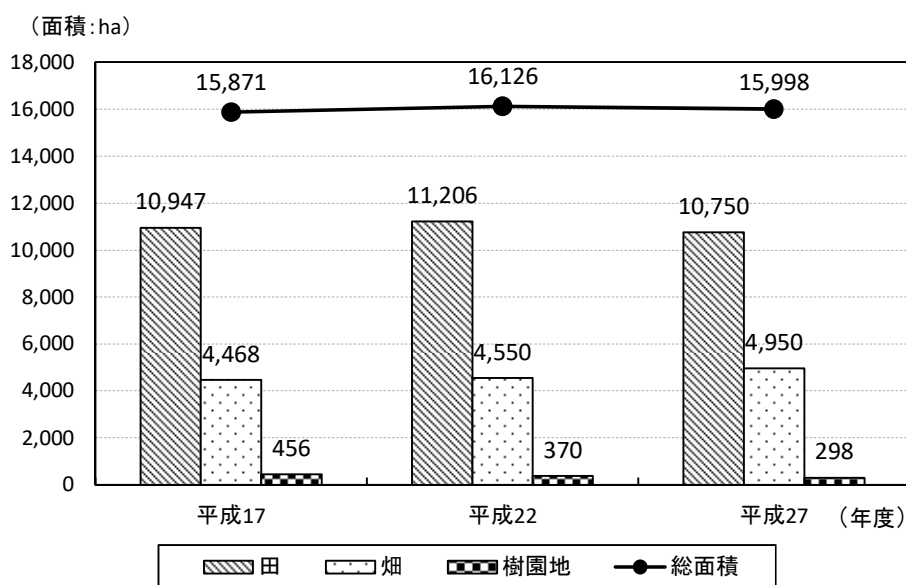


図 2-7 経営耕地面積

4) 工業

本組合圏域の事業所数・従業者数・製造品出荷額等を表 2-8、図 2-8 に示す。

本組合圏域における平成 28 年度の工業の状況は、事業所数が 627 件、従業者数が 24,100 人、製造品出荷額は約 7,871 億円となっている。事業所規模（1 事業所当たりの従業者数）の平均は 20.5～46.2 人である。

過去 5 年の傾向では、事業所数は減少傾向となっており、従業者数は若干増減しながらもほぼ横ばいで推移している。製造品出荷額は平成 26 年度に一旦増加しているものの、減少傾向にある。

表 2-8 事業所数・従業者数・製造品出荷額等

年度	区分	事業所数(A) (件)	従業者数(B) (人)	製造品出荷額等 (億円)	事業所規模(B/A) (人/件)
平成24	結城市	190	6,407	1,957	33.7
	筑西市	333	13,834	6,125	41.5
	桜川市	203	4,417	1,106	21.8
	計	726	24,658	9,188	34.0
平成25	結城市	182	6,524	1,899	35.8
	筑西市	325	12,559	4,581	38.6
	桜川市	191	4,355	1,109	22.8
	計	698	23,438	7,589	33.6
平成26	結城市	183	6,955	2,199	38.0
	筑西市	325	13,402	6,289	41.2
	桜川市	183	4,297	1,121	23.5
	計	691	24,654	9,609	35.7
平成27	結城市	201	6,505	2,217	32.4
	筑西市	338	13,829	5,488	40.9
	桜川市	212	4,345	1,152	20.5
	計	751	24,679	8,857	32.9
平成28	結城市	170	6,505	2,055	38.3
	筑西市	292	13,493	4,824	46.2
	桜川市	165	4,102	992	24.9
	計	627	24,100	7,871	38.4

資料：工業統計、経済センサス

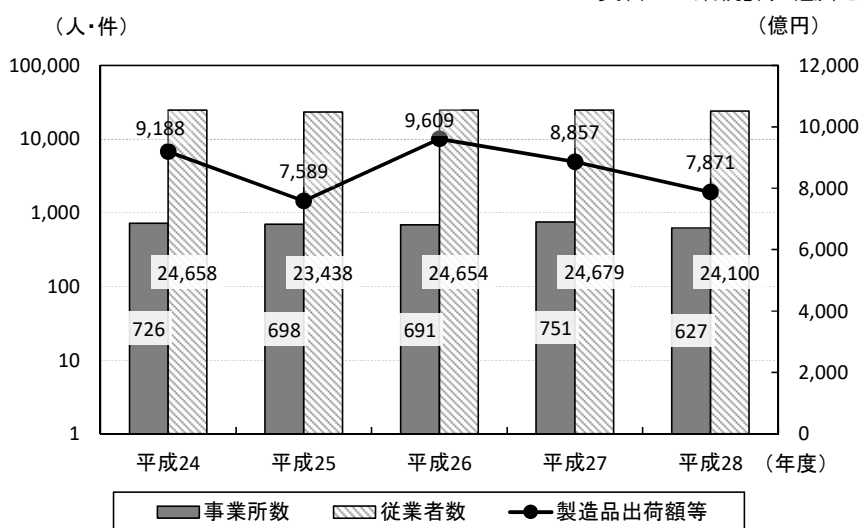


図 2-8 事業所数・従業者数・製造品出荷額等

5) 商業

本組合圏域の商店数・従業者数・年間販売額を表 2-9、図 2-9 に示す。

本組合圏域における平成 26 年度の商業の状況については、商店数が 1,937 件、従業者数が 11,728 人、年間販売額が約 3,278 億円となっている。事業所規模（1 事業所当たりの従業者数）の平均は 4.7~6.8 人である。

近年の傾向では、商店数、従業者数、年間販売額のいずれも減少傾向となっている。

表 2-9 商店数・従業者数・年間販売額

年度	区分	商店数(A) (件)	従業者数(B) (人)	年間販売額 (億円)	事業所規模(B/A) (人/件)
平成16	結城市	673	4,374	1,109	6.5
	筑西市	1,463	8,834	2,379	6.0
	桜川市	624	3,156	609	5.1
	計	2,760	16,364	4,097	5.9
平成19	結城市	642	4,347	1,170	6.8
	筑西市	1,297	7,606	2,265	5.9
	桜川市	556	2,600	534	4.7
	計	2,495	14,553	3,969	5.8
平成26	結城市	487	3,092	769	6.3
	筑西市	983	6,323	1,966	6.4
	桜川市	467	2,313	543	5.0
	計	1,937	11,728	3,278	6.1

資料：商業統計

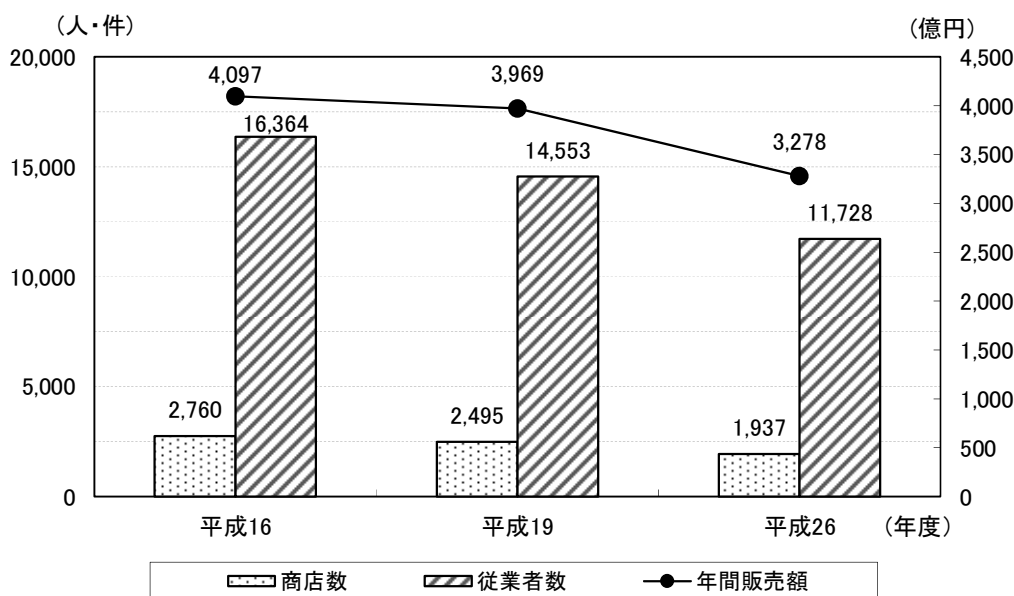


図 2-9 商店数・従業者数・年間販売額

3. 土地利用状況

本組合圏域の平成 29 年度における地目別土地利用面積を表 2-10、図 2-10 に示す。

平成 29 年 1 月 1 日における本組合の各地目の構成割合は、田が 24.4%で最も大きく、次いで畑が 22.4%、山林が 17.5%及び宅地が 13.6%となっており、この 4 区分で総面積の 77.9%を占めている。

表 2-10 地目別土地利用面積（平成 29 年度）

（単位：km²）

市町村	区分	総面積							
		田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他	
結城市		65.76	12.62	23.91	13.31	2.80	0.04	0.00	13.08
筑西市		205.15	66.25	51.17	31.73	12.53	0.80	10.76	31.91
桜川市		178.45	30.91	25.36	15.92	63.14	1.08	9.08	32.96
合計		449.36	109.78	100.44	60.96	78.47	1.92	19.84	77.95
構成比		100.0%	24.4%	22.4%	13.6%	17.5%	0.4%	4.4%	17.3%

資料：平成 29 年版統計ゆうぎ、筑西市平成 29 年度統計要覧、平成 29 年版桜川市の統計

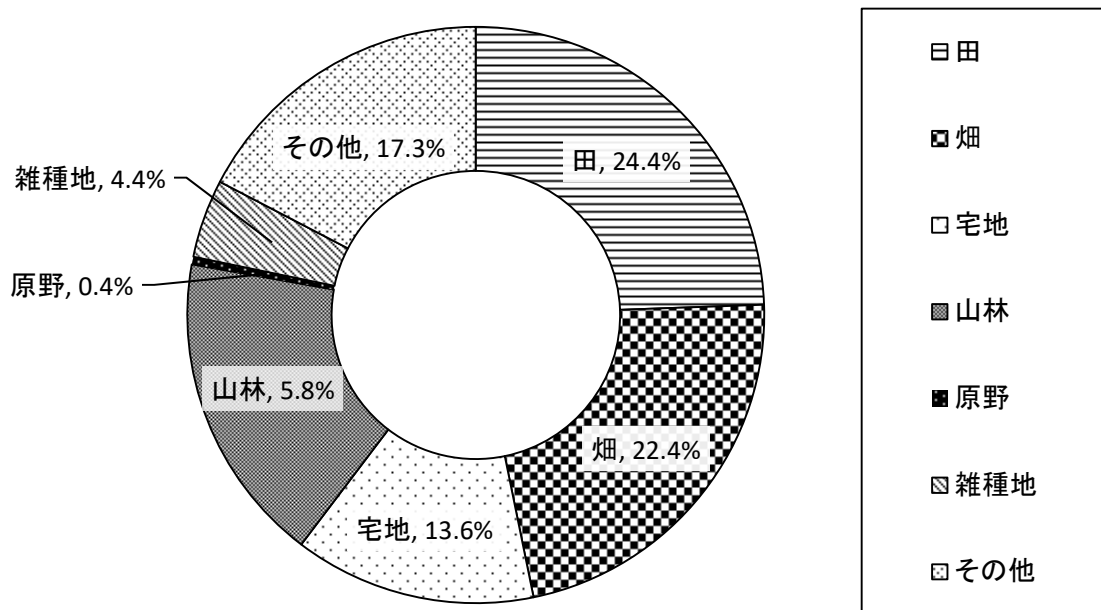


図 2-10 地目別土地利用面積（平成 29 年度）

4. 交通

本組合圏域における交通の概要を図 2-11 に示す。

本組合圏域を含む周辺地域の交通軸は、JR 宇都宮線、東北新幹線、国道 4 号、新 4 号国道からなる「東北軸」及び JR 常磐線、常磐自動車道、国道 6 号等からなる「常磐軸」等の南北軸に加え、整備が進められている北関東自動車道、首都圏中央連絡自動車道等新たな東西軸により骨格が構成されている。

その内側に、JR 水戸線、国道 50 号からなる東西軸、関東鉄道常総線、真岡鐵道線、国道 294 号からなる南北軸(常総軸)が加わり、全体として本組合を支える構造になっている。

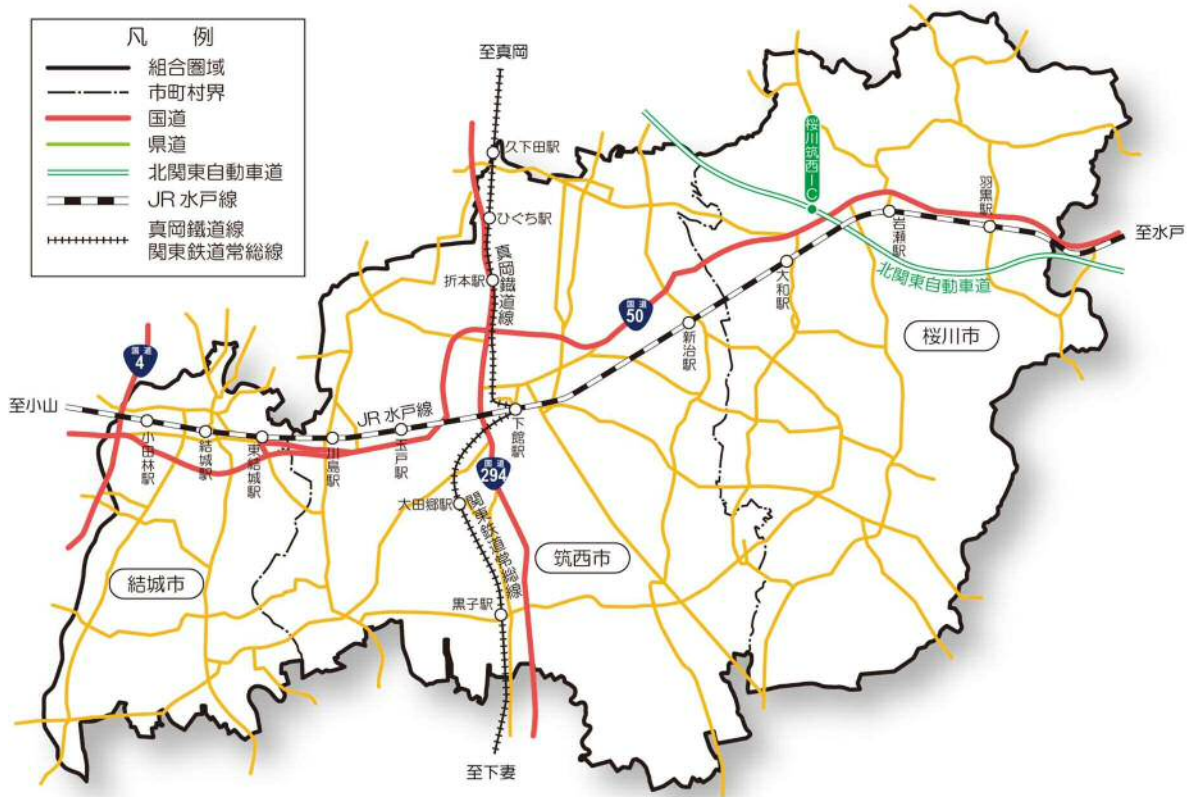


図 2-11 交通の概要

第3節 ごみ処理行政の動向／国及び県の上位計画（総合計画・地域計画）

1. 国・県廃棄物基本計画

1) 国の廃棄物処理目標等

① 国の廃棄物処理法に基づく基本方針（平成28年1月）による目標

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第5条の2第1項の規定に基づき、平成13年5月に策定、平成28年1月に変更された廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針を踏まえ、一般廃棄物の減量化に関する目標を設定している。

国の「基本方針」の減量化目標等を表2-11に示す。

表2-11 国の廃棄物処理法に基づく基本方針での目標

区 分	基準年	目標年	数 値 目 標
ごみ総排出量	平成24年度	平成32年度	約12%削減（平成24年度比）
1人1日当たりの家庭系ごみ量 ^{※1}			500g/人・日
再生利用率			約27%に増加
最終処分量			約14%削減（平成24年度比）

※1 集団回収量、資源等を除く。

② 第四次循環型社会形成推進基本計画（平成30年6月）による目標

国は、平成30年6月に見直された「第四次循環型社会形成推進基本計画」の中で、取組目標として一般廃棄物の減量化に関する目標を設定している。

国の第四次循環型社会形成推進基本計画の減量化目標等を表2-12に示す。

表2-12 第四次循環型社会形成推進基本計画での目標

区 分	基準年	目標年	数 値 目 標
1人1日当たりのごみ排出量	—	平成37年度	850g/人・日
1人1日当たりの家庭系ごみ排出量 ^{※1}			440g/人・日

※1 集団回収量、資源等を除く。

2) 県の廃棄物処理の目標等

① 「第4次茨城県廃棄物処理計画（平成29年3月）による目標

県は、平成29年3月に「第4次茨城県廃棄物処理計画」を見直した。本計画は、国の廃棄物処理法に基づく基本方針に準拠し、目標を設定している。

県の廃棄物処理計画の減量化目標等を表2-13に示す。

表 2-13 第4次茨城県廃棄物処理計画での目標

区 分	基準年	目標年	数 値 目 標
1人1日当たりのごみ排出量 ^{※2}	平成 24 年度	平成 32 年度	約 8%削減（平成 24 年度比）
うち家庭系ごみ排出量 ^{※1}			約 8%削減（平成 24 年度比）
再生利用率			約 27%に増加
最終処分量			約 14%削減（平成 24 年度比）

※1 集団回収量、資源等を除く。

※2 計画収集量、直接搬入量、集団回収を加えた事業系を含む一般廃棄物量。

② 県の広域化計画

県では、平成 10 年 4 月に「茨城県ごみ処理広域化計画」を策定し、ダイオキシン類の発生抑制、施設稼働率の向上、財政負担の軽減等に努めていく方針を示した。

現在、県では、県内を 10 ブロックに分けて、ごみ処理の広域化を推進していくこととしており、本組合の構成 3 市は 1 ブロックとして位置づけられている。

本組合では、構成 3 市から発生するごみの広域化処理を、環境センターごみ処理施設及びリサイクルプラザにて実施し現在に至っており、今後施設数の変更等を検討する予定はない。

2. 廃棄物処理の関係法令等

廃棄物の処理・リサイクルに関する法律としては、循環型社会形成推進基本法や廃棄物処理法等が挙げられる。関係するそれぞれの法律を図 2-12 に示す。

それぞれの法律は、環境基本法や循環型社会形成推進基本法の枠組みのもとで、一般的な枠組みを廃棄物処理法と資源有効利用促進法で定めている。これらに加えて、個別物品分野ごとに法律が整備されている。



図 2-12 廃棄物の処理・リサイクルに関する法律の関係図

3. 本組合の関連計画

1) 結城市

① 結城市総合計画

結城市では平成 28 年 3 月に「第 5 次結城市総合計画後期基本計画」を公表している。この中のごみ処理に関する事項について、その概要を表 2-14 に示す。

表 2-14 第 5 次結城市総合計画後期基本計画(平成 28 年 3 月)

区分	概要
計画期間	基本構想:平成 23 年度～平成 32 年度 ・前期基本計画:平成 23 年度～平成 27 年度 ・後期基本計画:平成 28 年度～平成 32 年度
将来都市像	みんなでつくる活気と風情のある快適なまち・結城 ・「みんなでつくる」 ・「活気と風情のある」 ・「快適なまち」
基本理念	・誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり ・地域資源を活用した活力あるまちづくり ・市民の力で築く個性豊かなまちづくり
基本目標	将来都市像実現のための 5 つの柱(基本目標) 1 とともに支えあい、安心して暮らせる社会福祉の充実(保健・福祉) 2 <u>安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)</u> 3 歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業) 4 未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文化) 5 協働で進める持続可能なまちの実現(自治・行財政運営)
ごみ処理に関する取り組み	2-6 地球環境にやさしいまちづくり(環境保全・排水処理) 1 循環型社会の形成 ①本市の環境の保全及び創造【継続】:環境基本計画の改定と実行 環境基本計画の見直し:平成 32 年度 ②資源物の分別収集の推進【継続】:資源物の分別収集の実施 ごみ資源物比率:現状値 13.3%(H27 年度)→見直し 18.3%(H32 年度) ③ごみの減量化の推進【継続】:生ごみ減量化器具設置補助、市民に対するごみ減量化啓発事業の実施 設置基数:現状値 750 基(H27 年度)→見直し 800 基(H32 年度) 3 生活環境の保全 ①ごみの不法投棄の防止【継続】:環境監視嘱託員の採用、環境監視員の委嘱、関係機関との連携強化 不法投棄防止パトロール日数:現状値 13 日/年(H27 年度)→見直し 13 日/年(H32 年度)

② 結城市環境基本計画

結城市では平成25年3月に「結城市環境基本計画」を公表している。この中のごみ処理に関する事項について、その概要を表2-15に示す。

表 2-15 結城市環境基本計画 (平成25年3月)

区分	概要																																																									
計画期間	基本構想:平成25年度～平成32年度 ・前期基本計画:平成25年度～平成27年度 ・後期基本計画:平成28年度～平成32年度																																																									
目指す環境像	みんなで育むふるさとの環境自然と伝統が織りなすまち 結城																																																									
環境目標	1 自然環境:活気あふれる里地をまもり人と自然が共生するまち 2 生活環境:のびのびと健やかに暮らせるまち 3 快適環境:にぎわいがあり美しく誇りのもてるまち 4 地球環境:一人一人が自主的に取り組む地球環境にやさしいまち 5 共通事項:みんなで協力しみんなで担うまちづくり																																																									
ごみ処理に関する取り組み	廃棄物:3Rの推進を通したごみ減量・資源の有効活用 ・ごみの発生抑制 ・資源の再使用・再生利用の促進 ・ごみの適正処理の促進 まち美化・マナーモラル:きれいで清潔なまちづくり ・不法投棄の防止																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">環境指標(●:成果指標、○:活動指標)</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">現況(H23)</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>中間(H27)</th> <th>最終(H32)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●ごみ収集量</td> <td>t</td> <td>11,385※</td> <td>10,718</td> <td>10,182</td> </tr> <tr> <td>●1人日1人日あたりのごみ排出量</td> <td>g</td> <td>1,027※</td> <td>955</td> <td>907</td> </tr> <tr> <td>●一世帯の年間ごみ排出量</td> <td>kg</td> <td>730</td> <td>693</td> <td>657</td> </tr> <tr> <td>●ごみ資源物比率</td> <td>%</td> <td>15.9※</td> <td>18.5</td> <td>21.0</td> </tr> <tr> <td>●再資源化率</td> <td>%</td> <td>21.0</td> <td>25.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>○生ごみ減量化器具購入費補助</td> <td>基</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>○実態調査箇所数</td> <td>箇所</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>○集積所の早朝立合箇所数</td> <td>箇所</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>○環境講座参加者数</td> <td>人</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>○分別説明会の開催数</td> <td>箇所</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> ※ H22年度のデータを使用	環境指標(●:成果指標、○:活動指標)	単位	現況(H23)	目標		中間(H27)	最終(H32)	●ごみ収集量	t	11,385※	10,718	10,182	●1人日1人日あたりのごみ排出量	g	1,027※	955	907	●一世帯の年間ごみ排出量	kg	730	693	657	●ごみ資源物比率	%	15.9※	18.5	21.0	●再資源化率	%	21.0	25.0	30.0	○生ごみ減量化器具購入費補助	基	25	30	30	○実態調査箇所数	箇所	8	8	8	○集積所の早朝立合箇所数	箇所	50	50	50	○環境講座参加者数	人	30	30	30	○分別説明会の開催数	箇所	20	20	20
環境指標(●:成果指標、○:活動指標)	単位				現況(H23)	目標																																																				
		中間(H27)	最終(H32)																																																							
●ごみ収集量	t	11,385※	10,718	10,182																																																						
●1人日1人日あたりのごみ排出量	g	1,027※	955	907																																																						
●一世帯の年間ごみ排出量	kg	730	693	657																																																						
●ごみ資源物比率	%	15.9※	18.5	21.0																																																						
●再資源化率	%	21.0	25.0	30.0																																																						
○生ごみ減量化器具購入費補助	基	25	30	30																																																						
○実態調査箇所数	箇所	8	8	8																																																						
○集積所の早朝立合箇所数	箇所	50	50	50																																																						
○環境講座参加者数	人	30	30	30																																																						
○分別説明会の開催数	箇所	20	20	20																																																						

2) 筑西市

① 筑西市総合計画

筑西市では平成 29 年 3 月に「第 2 次筑西市総合計画」を公表している。この中のごみ処理に関する事項について、その概要を表 2-16 に示す。

表 2-16 第 2 次筑西市総合計画(平成 29 年 3 月)

区分	概要
計画期間	基本構想:平成 29 年度～平成 38 年度 前期基本計画:平成 29 年度～平成 33 年度 後期基本計画:平成 34 年度～平成 38 年度
将来都市像	あらゆる世代が安心して暮らせる元気都市 筑西～若者よ 筑西に～
基本理念	基本理念 1 誰もが誇れる 元気未来都市づくり 基本理念 2 <u>あらゆる世代が快適に暮らせる安心都市づくり</u> 基本理念 3 郷土愛を育む 教育・文化都市づくり 基本理念 4 自主自立したまちづくりの強化
基本政策	政策 1 若者が希望を持てる産業の育成 政策 2 交流・賑わいが生まれる観光まちづくり 政策 3 快適に暮らせる生活基盤づくり 政策 4 <u>安全・安心な暮らしの実現</u> 政策 5 出会い・結婚・出産・子育てに合わせた切れ目のない支援の充実 政策 6 健やかな暮らしの実現 政策 7 安心して暮らせる福祉の充実 政策 8 確かな学力の習得と豊かな人間性を育む教育の充実 政策 9 生涯学習・生涯スポーツの推進 政策 10 歴史・文化の継承と振興 政策 11 参画と協働で支える多様な活動の推進 政策 12 シティプロモーションの充実 政策 13 効率的な行財政運営の推進
ごみ処理に関する取り組み	政策 4 安全・安心な暮らしの実現 施策 19 循環型社会の形成 ○主な取り組み:ごみの減量化・リサイクルの推進 ・リサイクル用コンテナ、ネット提供 ・分別収集・リサイクルの推進 ・学校給食用牛乳パックのリサイクル ○目標指標(前期基本計画における今後 5 年間の目標指標) ・資源物のリサイクル率(収集ベース):10.2%(H27 年度)→13.0%(H33 年度) ・1 人が 1 日に排出する家庭ごみの量:700g(H27 年度)→630g(H33 年度)

② 筑西市環境基本計画

筑西市では平成 29 年 3 月に「筑西市環境基本計画」を公表している。この中のごみ処理に関する事項について、その概要を表 2-17 に示す。

表 2-17 筑西市環境基本計画 (平成 29 年 3 月)

区分	概要
計画期間	基本構想：平成 29 年度～平成 38 年度
環境将来像	ゆたかな水と緑と人が共生するまち 筑西
基本目標	基本目標 1 里地里山を守り育むまち 基本目標 2 <u>身近な生活空間を守り、資源が循環するまち</u> 基本目標 3 地球温暖化の防止に向けて行動するまち 基本目標 4 環境を守る人を育むまち
ごみ処理に関する施策	<p>施策 10 廃棄物の減量と資源化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量に向けた情報の提供と啓発 ・生ごみ処理機器購入補助など、ごみ減量に向けた支援 ・ごみ分別の徹底に向けた情報の提供と啓発 ・間伐材の有効利用の推進 ・関係機関と連携したごみ減量化・資源化の推進 <p>施策 11 ごみのないまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や市民団体との協働による美化活動の推進 ・ごみを捨てにくいまちづくりの推進 ・不法投棄監視体制の強化 ・不法投棄防止に向けたまちづくりの推進
ごみ処理に関する取り組み	<p>○市民・市民団体が取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみを減らすため、生ごみ処理機器を利用しましょう。 ・買い物には、マイバッグを持参しましょう。 ・ごみを減らすため、日常生活を見直しましょう。 ・ごみの分別を徹底しましょう。 ・資源物の店頭回収を利用しましょう。 ・各種団体で実施する美化活動に積極的に参加しましょう。 ・ごみのポイ捨てや不法投棄を行わないようにしましょう。 <p>○事業者が取り組むこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らすため、事業活動を見直しましょう。 ・ごみの分別を徹底しましょう。 ・ごみの減量化や資源化に向けた市の施策に協力しましょう。 ・各種団体で実施する美化活動に積極的に参加しましょう。 ・ごみのポイ捨てや不法投棄を行わないようにしましょう。

3) 桜川市

桜川市では平成29年3月に「桜川市第2次総合計画」を公表している。この中のごみ処理に関する事項について、その概要を表2-18に示す。

表 2-18 桜川市第2次総合計画(平成29年3月)

区分	概要																																
計画期間	基本構想:平成29年度～平成38年度 前期基本計画:平成29年度～平成33年度 後期基本計画:平成34年度～平成38年度																																
将来都市像	ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち 桜川																																
基本理念	1 共生 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり 2 学び 生きがいを育む学びのまちづくり 3 安心 安全安心な暮らしのまちづくり 4 活力 活力ある産業のまちづくり 5 快適 快適な暮らしのまちづくり 6 自治 みんなで築く自治のまちづくり																																
基本施策	<table border="0"> <tr> <td>1-1 子育て支援の充実と少子化対策の推進</td> <td>4-1 農林業の振興</td> </tr> <tr> <td>1-2 健康づくりの推進</td> <td>4-2 商工業の振興</td> </tr> <tr> <td>1-3 地域医療体制の充実</td> <td>4-3 観光の振興</td> </tr> <tr> <td>1-4 地域福祉の推進</td> <td>5-1 計画的な土地利用の推進</td> </tr> <tr> <td>1-5 障がい者福祉の充実</td> <td>5-2 景観の良い住環境の保全</td> </tr> <tr> <td>1-6 高齢者福祉の推進</td> <td>5-3 道路網の整備</td> </tr> <tr> <td>1-7 社会保障制度の健全運営</td> <td>5-4 公共交通の充実</td> </tr> <tr> <td>2-1 学校教育の充実</td> <td>5-5 下水道の整備</td> </tr> <tr> <td>2-2 生涯学習・芸術文化活動の推進</td> <td>5-6 上水道の整備</td> </tr> <tr> <td>2-3 青少年の健全育成</td> <td>5-7 廃棄物の抑制と適切な処理</td> </tr> <tr> <td>2-4 生涯スポーツ活動の振興</td> <td>5-8 生活環境の保全</td> </tr> <tr> <td>2-5 文化財の保存活用</td> <td>6-1 市民協働のまちづくり</td> </tr> <tr> <td>3-1 消防・防災対策の充実</td> <td>6-2 人権尊重のまちづくり</td> </tr> <tr> <td>3-2 防犯・消費生活対策の推進</td> <td>6-3 時代に合った自治体運営</td> </tr> <tr> <td>3-3 交通安全対策の推進</td> <td>6-4 組織経営と人事マネジメントの充実</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6-5 健全な財政運営の推進</td> </tr> </table>	1-1 子育て支援の充実と少子化対策の推進	4-1 農林業の振興	1-2 健康づくりの推進	4-2 商工業の振興	1-3 地域医療体制の充実	4-3 観光の振興	1-4 地域福祉の推進	5-1 計画的な土地利用の推進	1-5 障がい者福祉の充実	5-2 景観の良い住環境の保全	1-6 高齢者福祉の推進	5-3 道路網の整備	1-7 社会保障制度の健全運営	5-4 公共交通の充実	2-1 学校教育の充実	5-5 下水道の整備	2-2 生涯学習・芸術文化活動の推進	5-6 上水道の整備	2-3 青少年の健全育成	5-7 廃棄物の抑制と適切な処理	2-4 生涯スポーツ活動の振興	5-8 生活環境の保全	2-5 文化財の保存活用	6-1 市民協働のまちづくり	3-1 消防・防災対策の充実	6-2 人権尊重のまちづくり	3-2 防犯・消費生活対策の推進	6-3 時代に合った自治体運営	3-3 交通安全対策の推進	6-4 組織経営と人事マネジメントの充実		6-5 健全な財政運営の推進
1-1 子育て支援の充実と少子化対策の推進	4-1 農林業の振興																																
1-2 健康づくりの推進	4-2 商工業の振興																																
1-3 地域医療体制の充実	4-3 観光の振興																																
1-4 地域福祉の推進	5-1 計画的な土地利用の推進																																
1-5 障がい者福祉の充実	5-2 景観の良い住環境の保全																																
1-6 高齢者福祉の推進	5-3 道路網の整備																																
1-7 社会保障制度の健全運営	5-4 公共交通の充実																																
2-1 学校教育の充実	5-5 下水道の整備																																
2-2 生涯学習・芸術文化活動の推進	5-6 上水道の整備																																
2-3 青少年の健全育成	5-7 廃棄物の抑制と適切な処理																																
2-4 生涯スポーツ活動の振興	5-8 生活環境の保全																																
2-5 文化財の保存活用	6-1 市民協働のまちづくり																																
3-1 消防・防災対策の充実	6-2 人権尊重のまちづくり																																
3-2 防犯・消費生活対策の推進	6-3 時代に合った自治体運営																																
3-3 交通安全対策の推進	6-4 組織経営と人事マネジメントの充実																																
	6-5 健全な財政運営の推進																																
ごみ処理に関する取り組み	<p>5-7 廃棄物の抑制と適切な処理</p> <p>1 ごみ減量化の推進 ◎不要物の購入を控えることや再利用などの意識啓発の推進 ◎マイバック利用の促進</p> <p>2 分別収集と適切な処理 ◎スチールやアルミ缶など資源化物の分別排出について、広報紙などによる周知 ◎集積所などでの誤った排出物への違反シールを活用した指導 ◎市民・事業者・市の三者による協働でのリサイクルの取り組み ◎各地区におけるリサイクル収集活動の支援</p> <p>施策の目標(成果指標)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>成果指標</th> <th>現状値(2015年度)</th> <th>目標値(2021年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1人1日当たりのごみ排出量</td> <td>664g</td> <td>680g</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>資源物比率(資源ごみ÷ごみ総排出量)</td> <td>8.20%</td> <td>10.00%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>可燃ごみの搬入量</td> <td>8,880t</td> <td>8,700t</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>不燃ごみの搬入量</td> <td>558t</td> <td>350t</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>資源ごみの収集量</td> <td>845t</td> <td>950t</td> </tr> </tbody> </table>		成果指標	現状値(2015年度)	目標値(2021年度)	1	1人1日当たりのごみ排出量	664g	680g	2	資源物比率(資源ごみ÷ごみ総排出量)	8.20%	10.00%	3	可燃ごみの搬入量	8,880t	8,700t	4	不燃ごみの搬入量	558t	350t	5	資源ごみの収集量	845t	950t								
	成果指標	現状値(2015年度)	目標値(2021年度)																														
1	1人1日当たりのごみ排出量	664g	680g																														
2	資源物比率(資源ごみ÷ごみ総排出量)	8.20%	10.00%																														
3	可燃ごみの搬入量	8,880t	8,700t																														
4	不燃ごみの搬入量	558t	350t																														
5	資源ごみの収集量	845t	950t																														

第3章 ごみ処理の現況と課題

第1節 ごみ処理事業の概要

1. ごみ処理事業の沿革

本組合圏域では昭和38年度から結城市、下館市（現筑西市）、関城町（現筑西市）、明野町（現筑西市）及び真壁町（現桜川市）の2市3町のごみ処理を行ってきた。しかし、近接の協和町（現筑西市）、岩瀬町（現桜川市）及び大和村（現桜川市）におけるごみ処理施設の老朽化に伴い、本組合へ加入し、2市5町1村の構成市町村から合併により17年10月に3市体制となった。

現在、本組合は、結城市、筑西市、桜川市の3市で構成されており、3市の一般廃棄物（ごみ）は、本組合の環境センターに搬入し処理している。

環境センターの清掃行政事業の主な沿革を表 3-1 に示す。

表 3-1 環境センターにおける清掃行政事業の沿革（ごみ処理関係）

年	沿 革
昭和38年11月	結城市、下館市、関城町、明野町及び真壁町の2市3町による筑西衛生組合を発足 ごみ焼却施設 45t/日
47年 4月	ごみ焼却施設 50t/日 2ヵ年継続事業
51年 5月	複合事務組合として筑西広域市町村圏事務組合に併合
54年 7月	粗大ごみ処理施設(不燃ごみ) 50t/5h 新設
57年12月	ごみ焼却施設 150t/16h 3ヵ年継続事業
63年 4月	協和町(現筑西市)、大和村(現桜川市)ごみの共同処理開始
平成 元年10月	ごみ焼却施設週4日間の24時間運転体制
11年 7月	ごみ焼却施設4ヵ年継続事業 焼却能力 240t/日(80t/日×3炉) 灰溶融能力 31t/日(1炉)
13年 7月	リサイクルプラザ 50t/5h 2ヵ年継続事業 (粗大ごみ 8t/5h 不燃ごみ 40t/5h ペットボトル 2t/5h)
13年12月	岩瀬町(現桜川市)ごみの共同処理開始
14年 2月	ごみ焼却施設一部供用開始
15年 3月	ごみ焼却施設、リサイクルプラザ竣工
17年 3月	筑西市(旧下館市、旧関城町、旧明野町及び旧協和町の合併)
17年10月	桜川市(旧岩瀬町、旧真壁町及び旧大和村の合併)

2. ごみ処理体系の概要

本組合では、構成3市全域から排出されるごみについて、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物、有害ごみの主な区分に分別排出し、収集・運搬、処理・処分している。本組合全体のごみ処理の流れは図 3-1 に、市別のごみ処理体系は図 3-2～図 3-4 に示す。

ごみの収集・運搬は、市ごとに運営されており、「委託・直営」の2元体制によって行っている。事務所・事業所等からの事業系ごみ及び一時的に多量に排出される家庭系ごみは、環境センターへの直接搬入を基本としている。

本組合の環境センターが所有する中間処理施設は、可燃ごみの「ごみ処理施設」(焼却施設)と、不燃ごみ・粗大ごみの「リサイクルプラザ」である。

全域で収集された可燃ごみ、直接搬入可燃ごみ及び「リサイクルプラザ」から選別された可燃残渣は、本組合の「ごみ処理施設」にて焼却処理をしている。焼却残渣は委託によって埋立処分しており、スラグは資源化をしている。「ごみ処理施設」から発生する蒸気及び温水等の熱は、蒸気タービン発電及び組合の「筑西遊湯館」の風呂や温水プール等へ供給している。

一方、収集された不燃ごみ・粗大ごみは、「リサイクルプラザ」にて可燃残渣、資源物(鉄、アルミ等の金属)を選別し、粗大ごみについては選別前に破碎処理している。可燃残渣は「ごみ処理施設」で焼却処理され、資源物は委託によって再資源化している。

なお、桜川市の粗大ごみについては、「リサイクルプラザ」への直接搬入も受け入れているが、基本的には桜川市が委託処理している。

資源物は、構成3市によって資源物の種類は多少異なるが、2～6種分別(細目では14～17種分別)である。収集された資源物のうち、「ペットボトル」、「茶色ビン・透明ビン・その他の色のビン」は、結城市の全量、筑西市と桜川市の一部を「リサイクルプラザ」にて処理している。それ以外の資源物は、市ごとに委託処理している。

有害ごみ(乾電池、蛍光灯等)は、「リサイクルプラザ」に搬入された後、委託処理している。最終処分は、環境センターのごみ処理過程より排出された残渣を委託埋立処分している。

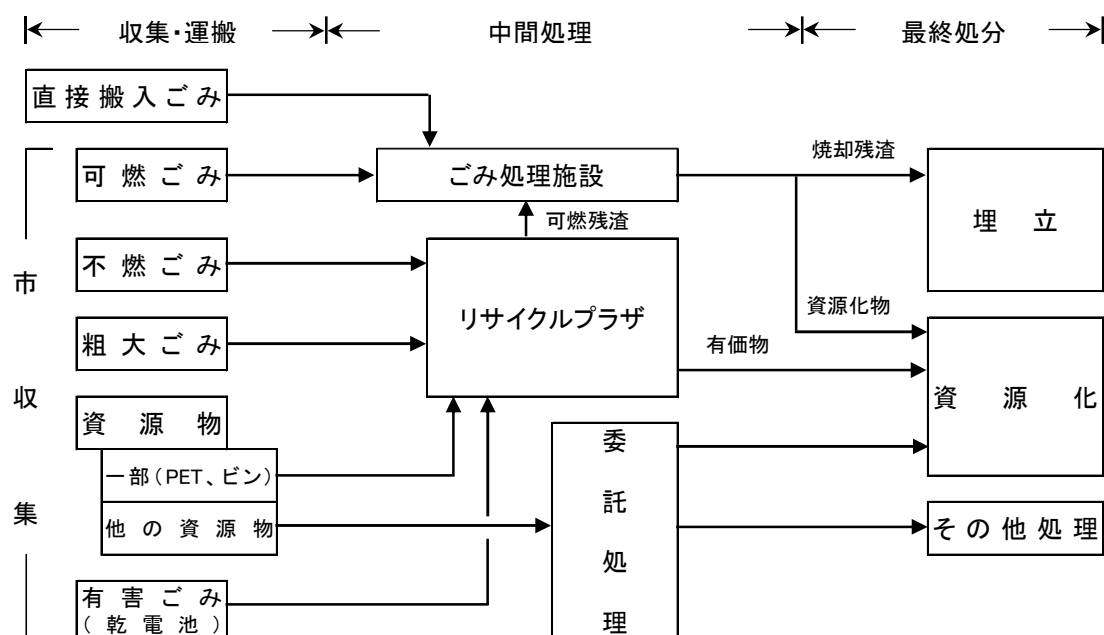


図 3-1 本組合全体ごみ処理フロー (平成 30 年度現在)

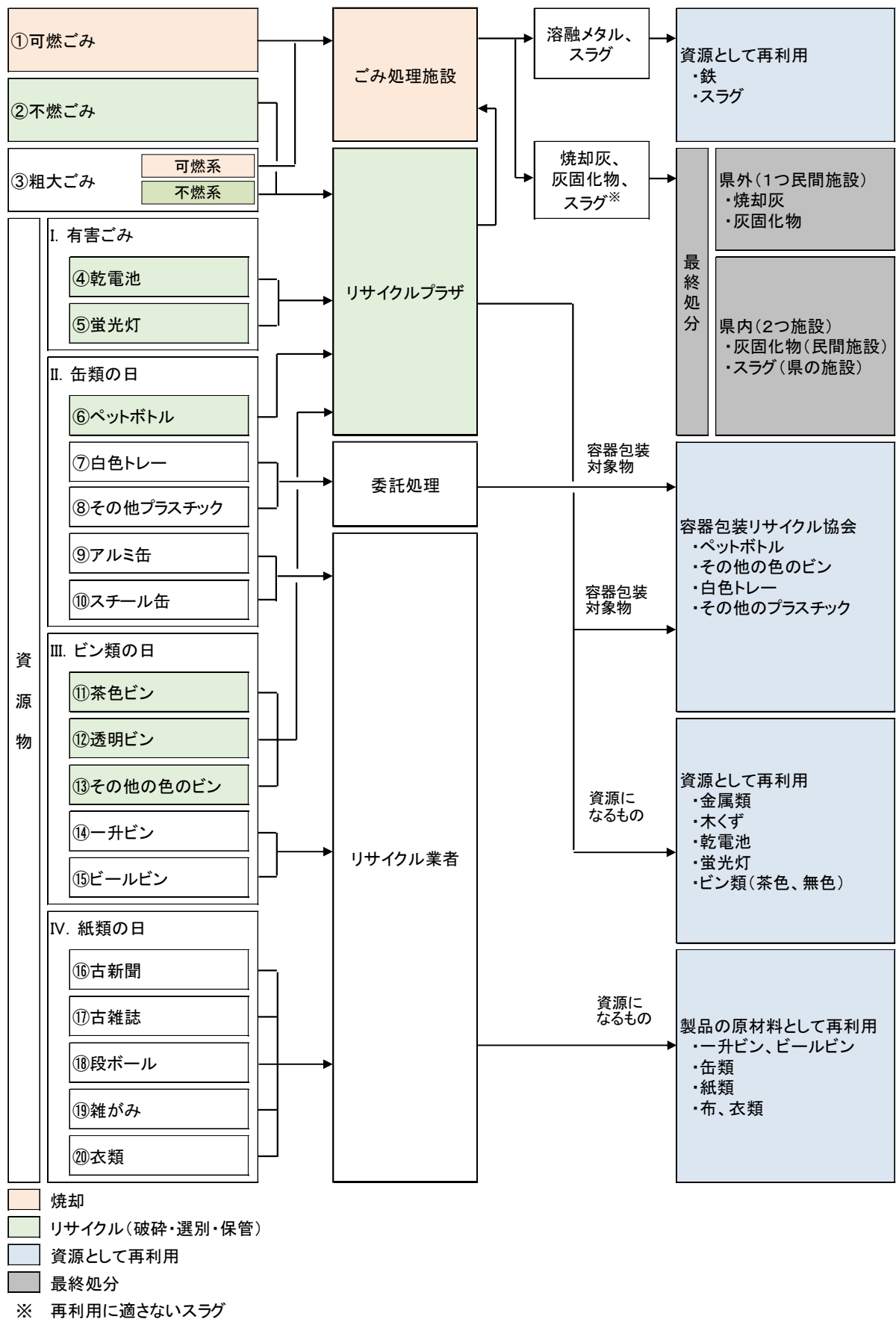


図 3-2 現状のごみ処理体系 (結城市)

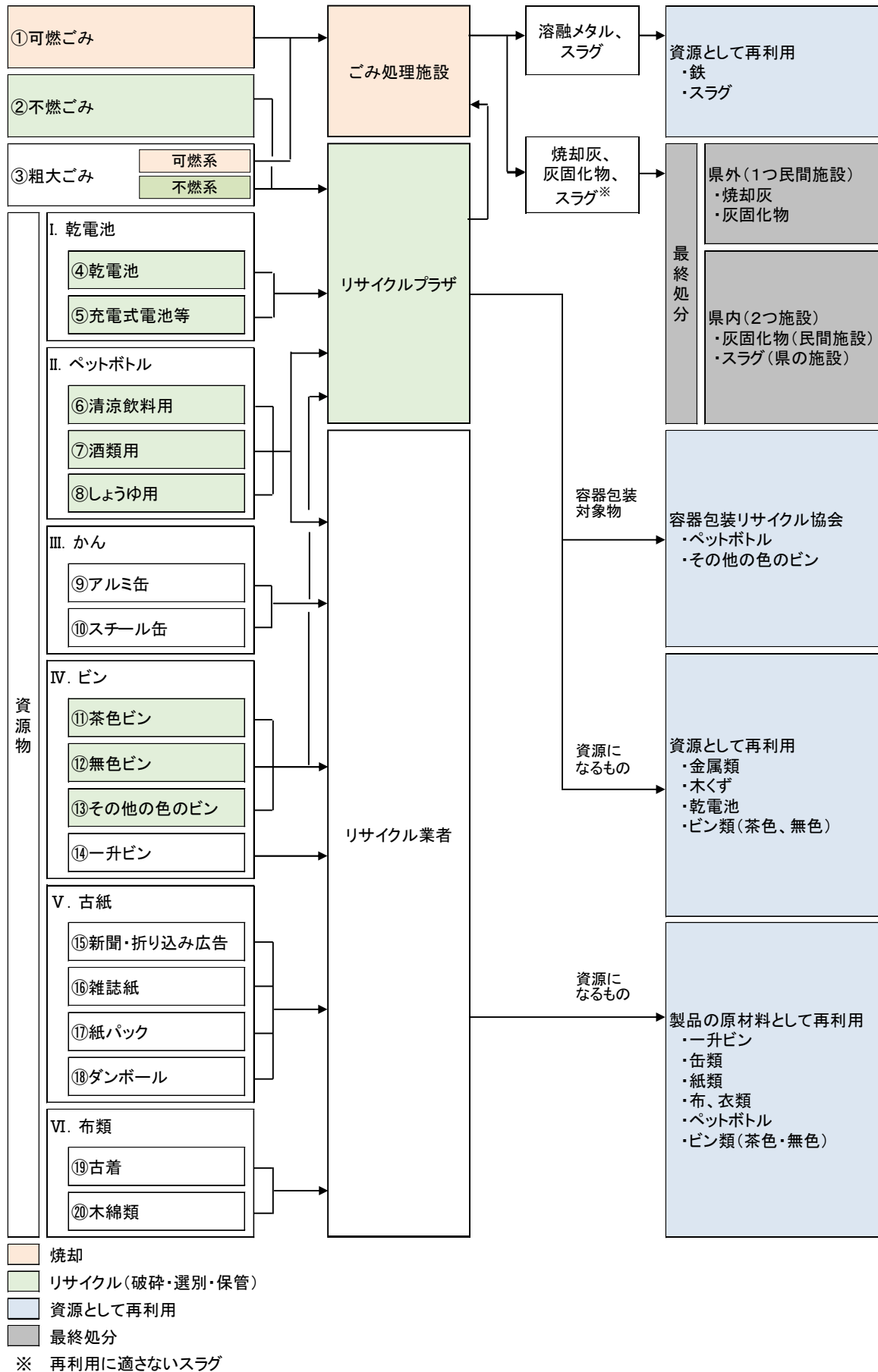


図 3-3 現状のごみ処理体系 (筑西市)

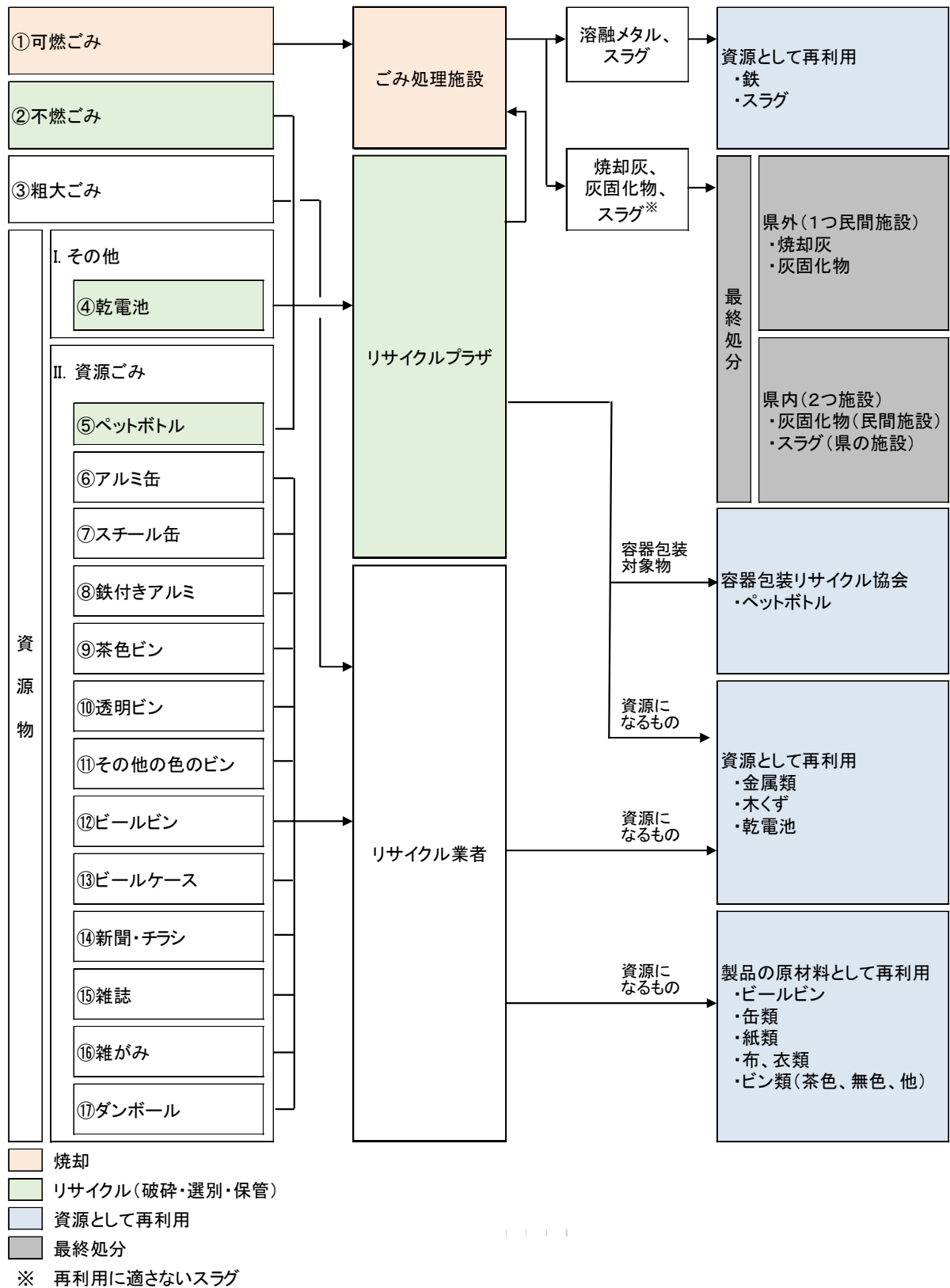


図 3-4 現状のごみ処理体系（桜川市）

第2節 ごみ処理体制の現状

1. ごみの排出・処理主体

本組合の構成3市での家庭系ごみと事業系ごみの排出・処理主体は表3-2に示す。

さらに、構成3市で収集できないものや環境センターへ受け入れできないごみ等の排出方法については表3-3に示す。

表3-2 ごみ分別区分及び処理主体（平成30年度現在）（1）

結城市

分別区分	内容		排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分	
家庭系ごみ	可燃ごみ	台所(生)ごみ、紙くず、皮革類・繊維類、草・木、プラスチック類、その他(紙おむつ、生理用品等)		透明・半透明袋に入れ集積所	週2回	無料	市(委託)	焼却:組合 最終処分:委託
	不燃ごみ	ガラス・陶器類、小型家電製品・金属類、危険物		透明・半透明袋に入れ集積所 ※小型家電製品は、一部の市の窓口で収集 ※危険物は他の不燃ごみと分けて出す	月2回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
	資源物	缶類(のび)	ペットボトル	集積所・資源物 リサイクルステーション	月2回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
			アルミ缶、スチール缶	集積所・資源物 リサイクルステーション	月2回			資源化:リサイクル業者
			白色トレイ、その他プラスチック(卵パック、色・柄つきのトレイ等)	集積所・資源物 リサイクルステーション	月2回			資源化:リサイクル業者
		紙類	古新聞、古雑誌、段ボール、雑がみ、衣類	集積所・資源物 リサイクルステーション	月1~2回			資源化:リサイクル業者
		ビン類	一升ビン、ビールビン	集積所・資源物 リサイクルステーション	月1~2回			資源化:リサイクル業者
			透明ビン、茶色ビン、その他の色のビン	集積所・資源物 リサイクルステーション	月1~2回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
		有害ごみ	蛍光灯、乾電池	集積所 ※水銀入りの体温計、血圧計、温度計は市生活環境課	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
	粗大ごみ	大型家電類、原動機付自転車・自転車類、日用品、レジャー用品、小型家具(大型家具類、引越し・大掃除・日曜大工等による大量のごみを除く)		集積所	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者

表 3-2 ごみ分別区分及び処理主体（平成 30 年度現在）（2）

筑西市

分別区分	内容		排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	最終処分・資源化
家庭系 ごみ	可燃ごみ	台所ごみ、木くず、ビニール・プラスチック、紙くず、繊維類、その他(靴類、皮製品、保冷剤、除湿剤、貝殻等)		指定袋に入れ 集積所	週2回	無料 市(委託)	焼却:組合 最終処分:委託
	不燃ごみ	金属類、小型家電、ガラス類・蛍光管、リサイクルできないビン類、ガスライター、その他(陶器、傘等)		指定袋に入れ集積所 ※小型家電30cm×15cmは市の回収ボックス	月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
	資源物	缶類	アルミ缶	集積所の 指定コンテナ	下館地区月2回 他地区月1回		資源化:リサイクル業者
			スチール缶	集積所の 指定コンテナ	下館地区月2回 他地区月1回		資源化:リサイクル業者
		古紙	新聞・折り込み広告、雑誌紙、ダンボール、紙パック	集積所の 指定コンテナ	下館地区月2回 他地区月1回		資源化:リサイクル業者
		布類	古着、木綿類	集積所の 指定コンテナ	下館地区月2回 他地区月1回		資源化:リサイクル業者
		ビン類	一升ビン、ビールビン	集積所の 指定コンテナ	下館地区月2回 他地区月1回		資源化:リサイクル業者
			無色、茶色、その他の色	集積所の 指定コンテナ	下館地区月2回 他地区月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
		ペットボトル	清涼食料、酒類、しょうゆ類	集積所の 指定容器	下館地区月2回 他地区月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
		乾電池	乾電池、ボタン電池、充電式電池	集積所の 指定コンテナ	下館地区月2回 他地区月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
粗大ごみ	大型家具、ベッド、机等		戸別有料回収 /自己搬入/事業者	月1回 /随時	有料	市(委託)/自己搬入/民間(許可業者) 選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者	

桜川市

分別区分	内容		排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分	
家庭系 ごみ	可燃ごみ	木くず、家庭廃食油、台所ごみ、ゴム・皮、資源とならない繊維、紙くず、プラスチック類、ビニール類		指定袋に入れ 集積所へ	週2回	無料 市(委託)	焼却:組合 最終処分:委託	
	不燃ごみ	ガラス、蛍光管、陶磁器類、小型家電製品、金属、その他		指定袋に入れリサイクル集積所にあるオレンジ色のコンテナ	月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者	
		危険なごみ(刃物、陶器割れたガラス、カミソリやカッターの刃、押しピン、針、使い捨てライター、スプレー缶)		指定袋に入れ リサイクル集積所	月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者	
	資源物	ペットボトル		集積所	月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者	
		スチール缶、アルミ缶、清涼飲料水缶		集積所	月1回		資源化:リサイクル業者	
		ビールビン、ビールケース、透明ビン、茶色ビン、他の色ビン		集積所	月1回		資源化:リサイクル業者	
		新聞・チラシ、雑誌、雑がみ、段ボール		集積所	月1回		資源化:リサイクル業者	
	その他ごみ	電池(乾電池、ボタン型電池、充電式電池)		集積所	月1回		選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者	
	粗大ごみ	大型家具、小型家電、パソコン等、鉄類、ふとん類		自己搬入	年2回/3日間		無料	自己搬入
				戸別有料回収	随時		有料	市(委託) 資源化:リサイクル業者

表 3-2 ごみ分別区分及び処理主体（平成 30 年度現在）（3）

分別区分	内容	排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分	
事業系ごみ	可燃ごみ	家庭系ごみと同様	許可業者に依頼 /自己搬入	随時	有料	民間(許可業者) /自己搬入	焼却・選別・保管:組合 資源化:リサイクル業者 最終処分:委託
	不燃ごみ						
	粗大ごみ						
	資源物						

表 3-3 市で収集できないもの一覧（平成 30 年度現在）

	市で収集できないもの	排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分	
3市	自動車及び自動二輪車の部品 (タイヤ、バッテリー、オイル、座席・シート、バンパー等)	専門業者 /販売店に依頼	随時	有料	民間(許可業者) /自己搬入	資源化:リサイクル業者	
	建築廃材(建具、畳、ブロック、コンクリート、トタン、石、土砂、雨戸、浴槽等)						
	医療廃棄物(医療用注射器、点滴針等)						
	農業廃棄物(農機具類、ビニールハウス用資材、農薬及び肥料の袋や容器等)						
	その他(消火器、ガスボンベ、火薬、化学薬品、ガソリン、塗料、ピアノ、ボウリングのボール、ソーラーパネル等)						
家電リサイクル法対象品目	テレビ、エアコン、冷凍・冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機	小売店 /取扱い店に依頼	随時	有料	民間(許可業者) /自己搬入	資源化:リサイクル業者	
結城西市	パソコンリサイクル	パソコン	家電メーカー /小売店に依頼	随時	有料	民間(許可業者) /自己搬入	資源化:リサイクル業者

2. 収集・運搬

ごみの収集・運搬体制を表 3-2、ごみ収集・処理料金体系を表 3-4 に示す。

家庭系ごみの収集・運搬は、直営及び業者委託により、市ごとに運営されている。収集ごみの主な分別は可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物の4つに分けられ、その収集回数は、可燃ごみ2回/週、不燃ごみ1～2回/月、資源物1～2回/月、粗大ごみは拠点回収及び直接搬入により対応している。

なお、粗大ごみについて、結城市では、1回/月のステーション方式の収集を行い、筑西市では戸別有料収集となっており、桜川市では2回/年の無料自己搬入を行っている。特に、資源物の資源化率を高めるため、結城市では「資源物リサイクルステーション」及び小型家電の市の窓口を設置し、筑西市では「いつでもリサイクルステーション」及び市の小型家電回収ボックスを設置し、桜川市では収集時に小型家電のピックアップ回収を行い、資源物回収の徹底を図っている。

事業系ごみの収集・運搬は、3市の収集・運搬許可業者、若しくは事業者自らの直接搬入により、有料で中間処理を行っている。

表 3-4 ごみ収集・処理料金体系（平成 30 年度現在）

市名	区分	料金
結城市	・可燃ごみ ・不燃ごみ ・粗大ごみ ・資源物 ・有害ごみ	無料
筑西市※	・可燃ごみ	20ℓ 袋 8円/枚 30ℓ 袋 10円/枚 45ℓ 袋 13円/枚
	・不燃ごみ	30ℓ 袋 10円/枚
	・粗大ごみ(個別有料収集)	750円/点、5点まで/月
桜川市	・燃えるごみ	20ℓ 袋 10円/枚 30ℓ 袋 12円/枚 45ℓ 袋 14円/枚
	・燃えないごみ	30ℓ 袋 12円/枚
環境センター	生活系ごみ(粗大ごみ等)	10kg/100円(直接搬入)
	事業系ごみ	10kg/200円(直接搬入)

※筑西市の指定袋の価格は販売店舗により異なる。

3. 中間処理

本組合の中間処理施設は、平成15年度に使用開始した環境センターがある。240t/24hのごみ処理施設（焼却炉）及び50t/日（5h）のリサイクルプラザが整備されており、余熱利用施設や資源物の保管施設も整備されている。本組合圏域内の廃棄物処理に関する施設等の概要は表3-5、施設配置図は図3-5及び図3-6に示す。

本組合圏域のごみの中間処理は、可燃ごみ・不燃ごみの全量、及び資源物・粗大ごみの一部は、環境センターにて行われている。ごみ処理施設では、家庭及び事業系から発生した可燃ごみ及び不燃・粗大ごみ処理後の可燃残渣の焼却処理がされており、発生する焼却灰を灰溶融スラグ化することにより最終処分量の減量化を図っている。リサイクル施設では、家庭及び事業系から発生した不燃ごみ・粗大ごみの破碎処理後、有価物の選別、保管等によって適正にごみの資源化、減量化を図っている。

表 3-5 地域内の廃棄物（ごみ）処理施設等の概要

施設名称	筑西広域市町村圏事務組合			結城市
	環境センターごみ処理施設	環境センターリサイクルプラザ	筑西遊湯館	結城市ストックヤード
施設区分	可燃ごみ焼却施設	不燃ごみ・粗大ごみ・資源物処理施設	余熱利用施設	資源物の保管施設
所在地	〒308-0855 茨城県筑西市下川島658	〒308-0855 茨城県筑西市下川島658	〒308-0855 茨城県筑西市下川島471-2	〒307-0001茨城県結城市大字結城11714番地1
処理能力	焼却：240t/24h(80t/24h×3炉) 灰溶融：31t/24h(1炉) 発電出力：最大3,800KW	50t/5h(粗大ごみ8t/5h、 不燃ごみ40t/5h、 ペットボトル2t/5h)	-	-
面積	地下1階～地上6階立て 建築面積 5,300㎡ 延床面積 15,100㎡	建築面積 2,100㎡ 延床面積 4,100㎡	敷地面積 18,500㎡ 建築面積 3,430㎡ 延床面積 4,760㎡	屋外面積 763㎡ 屋内面積 47㎡
使用開始	着工：平成11年7月 竣工：平成15年3月 使用：平成15年4月	着工：平成13年7月 竣工：平成15年3月 使用：平成15年4月	竣工：平成15年3月 使用：平成15年4月	平成7年
処理方式等	連続燃焼式焼却炉(ストーカ式)、灰溶融炉(3相アーク式)	機械選別、手選別方式	人工温泉、プール、トレーニングルーム、リラクゼーションルーム、ストレッチルーム、大広間、和室、運動教室、物産店、ショップ、食事処等	保管(6つ保管分類：ガラス類、プラスチック、その他)

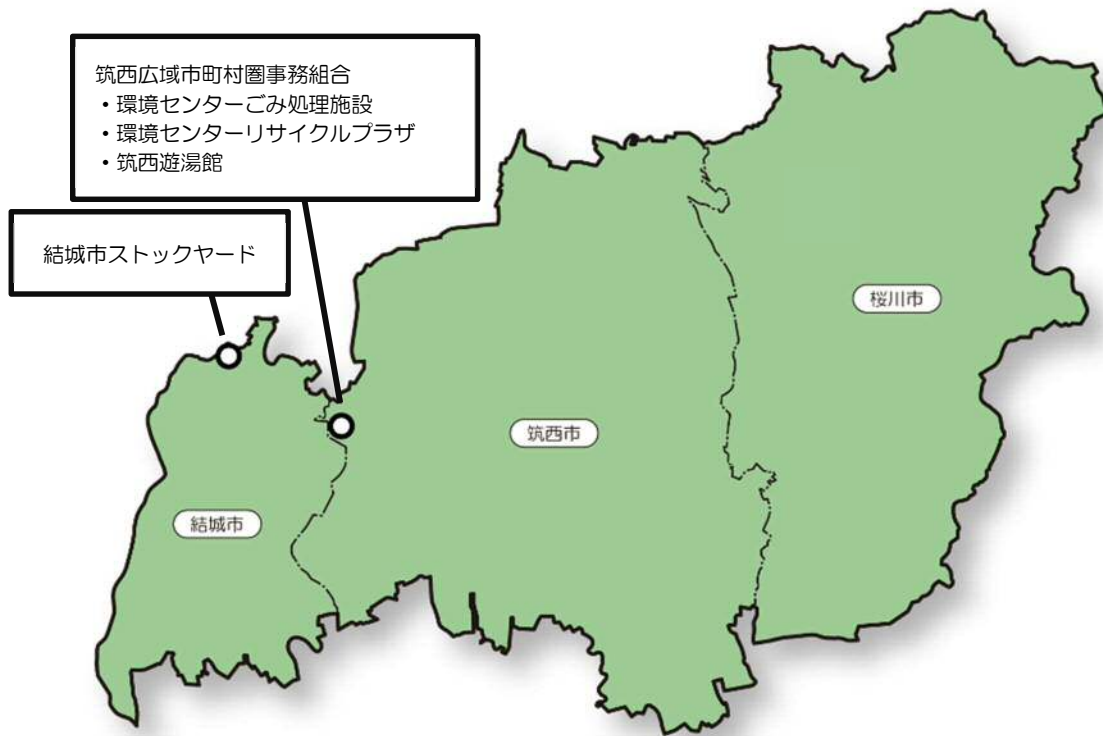


図 3-5 地域内の廃棄物（ごみ）処理施設の位置図



図 3-6 環境センターの施設配置図

1) 焼却処理

本組合の環境センターごみ処理施設におけるごみ焼却処理の流れを図 3-7 に示す。

構成 3 市の直接搬入及び収集された可燃ごみ、不燃ごみ・粗大ごみの中の可燃残渣を対象に、ごみ処理施設にて焼却処理しており、これらの焼却残渣は委託によって埋立処分している。また、灰溶融炉から排出された溶融スラグ等は、建設資材として茨城県認定リサイクルアスファルト合材やコンクリート二次製品等に有効利用を図っている。

近年、施設の老朽化が進んでいるため、今後、ごみ処理施設の長寿命化に向けて改良し、適正処理を行う。

2) 破碎処理

本組合の環境センターリサイクルプラザにおけるごみ処理フローを図 3-8 に示す。

構成 3 市の直接搬入及び収集された不燃ごみ・粗大ごみは、リサイクルプラザにて破碎・選別・保管等の処理を行っている。リサイクルプラザでの破碎処理後、可燃残渣・鉄・アルミに選別される。可燃残渣はごみ処理施設へ搬入し、焼却され、鉄・アルミはリサイクル業者による資源化を行っている。

なお、結城市と筑西市の粗大ごみは、本組合のリサイクルプラザにて処理している。桜川市の粗大ごみは、リサイクルプラザへの直接搬入も受け入れているが、基本的には桜川市が委託処理している。

また、近年施設の老朽化が進んでいることから、今後は、リサイクルプラザの長寿命化に向けて改良することで今後も適正処理を行う。

3) 資源化処理

結城市と筑西市の資源化処理は、「ペットボトル」、「茶色ビン・透明ビン・その他の色のビン」、「乾電池」、「蛍光灯」をリサイクルプラザにて処理している。桜川市の場合は、「ペットボトル・乾電池」のみをリサイクルプラザにて処理している。それ以外の資源物は、構成 3 市がリサイクル業者に委託処理をしている。

なお、ペットボトル処理については、リサイクルプラザへ搬入し、圧縮梱包処理後、リサイクル業者により有効利用される。

ビン類の処理については、現在、リサイクルプラザのカレット処理ラインが停止中であるが、分別回収された「茶色ビン・透明ビン・その他の色のビン」は、搬入・保管した後、リサイクル業者により有効利用される。

乾電池、蛍光灯の処理については、リサイクルプラザへ搬入、保管した後、リサイクル業者により処分している。

その他資源物について、構成 3 市では「使用済小型家電」、「アルミ缶・スチール缶」、「一升ビン・ビールビン」、「紙類・布類」等の資源を回収し、リサイクル業者により有効利用を積極的に推進している。今後も適正処理と資源化を継続する。

4) 余熱利用施設

余熱利用施設の「筑西遊湯館」は、温水プールや風呂、人工温泉等を備えた健康増進施設である。筑西遊湯館では、ごみ処理施設から供給された余熱（蒸気）を利用し、プールや風呂を温めることに、回収されたエネルギーを利用している。

今後、引き続きごみを適正に処理するとともに、蒸気及び温水等による積極的なエネルギー回収を行い、蒸気タービン発電及び「筑西遊湯館」への熱供給を継続する。

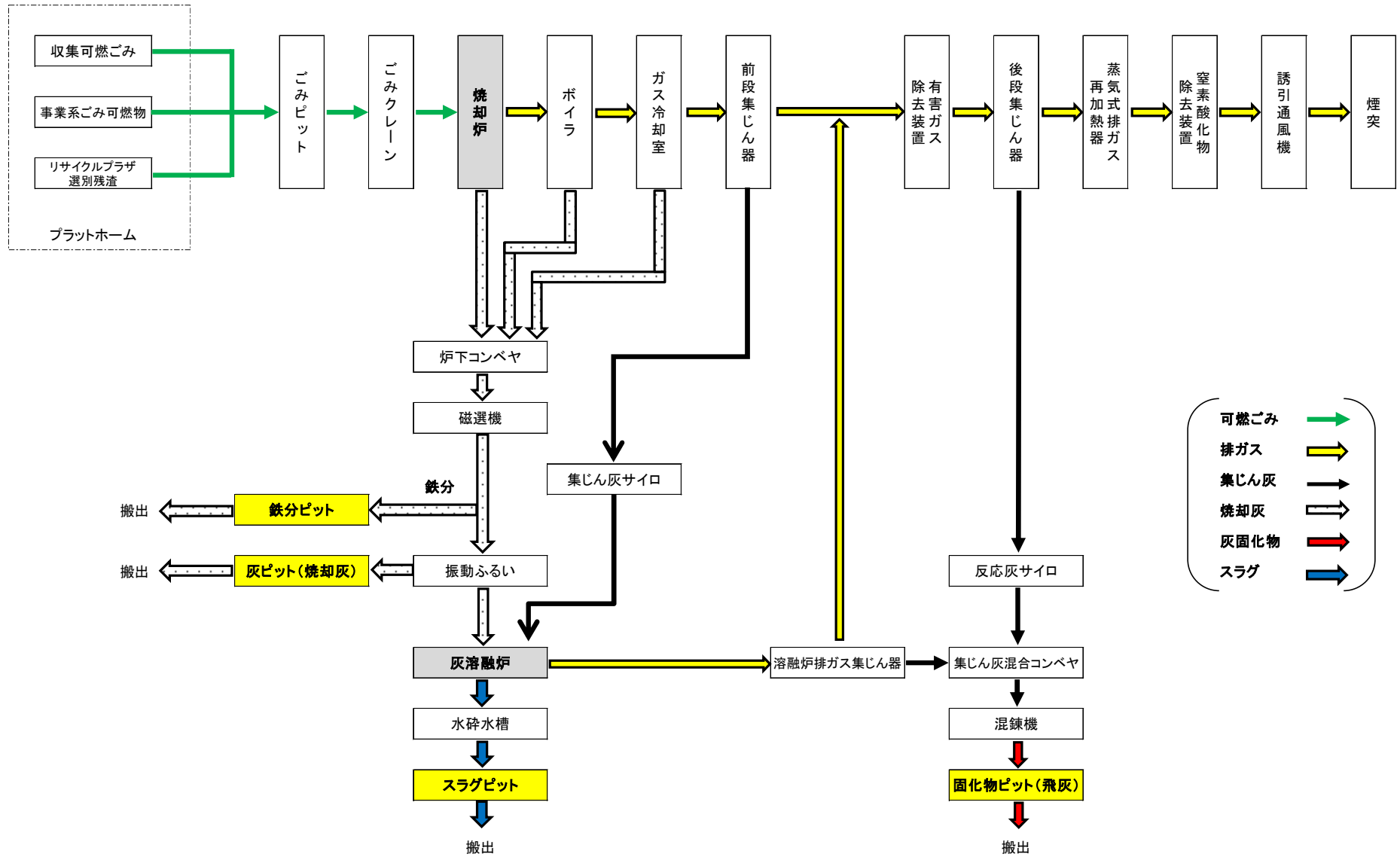


図 3-7 環境センターごみ処理施設（焼却）における可燃ごみ処理フロー

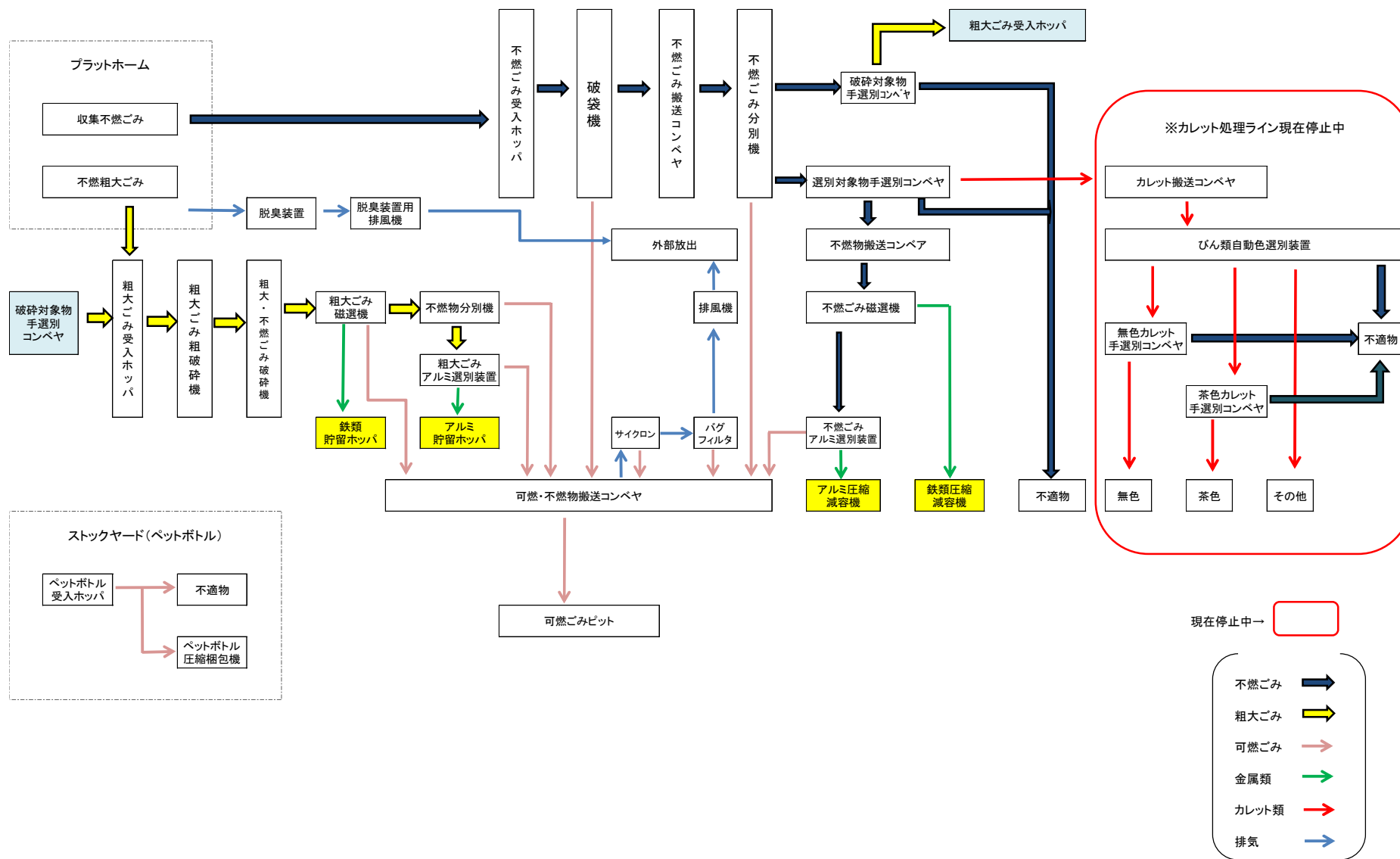


図 3-8 環境センターリサイクルプラザにおける不燃ごみ・粗大ごみ・資源物処理フロー

4. 最終処分

現在、本組合の埋立処分は全量を委託している。ごみ処理施設から排出される焼却残渣（焼却灰、灰固化物、スラグ等）は、県営最終処分場 1 か所及び民間最終処分場 2 か所に埋立処分している。

5. ごみ処理に係る財政

本組合の過去 6 年間のごみ処理施設費決算額を表 3-6、図 3-9 に示す。ごみ処理施設費決算額は増加傾向になっている。

表 3-6 ごみ処理施設費決算額

年度	処理費	ごみ処理施設費決算額(円)
平成24年度		1,437,947,002
平成25年度		1,565,038,795
平成26年度		1,634,693,673
平成27年度		1,785,960,441
平成28年度		1,916,171,593
平成29年度		2,032,562,278

処理費(百万円)

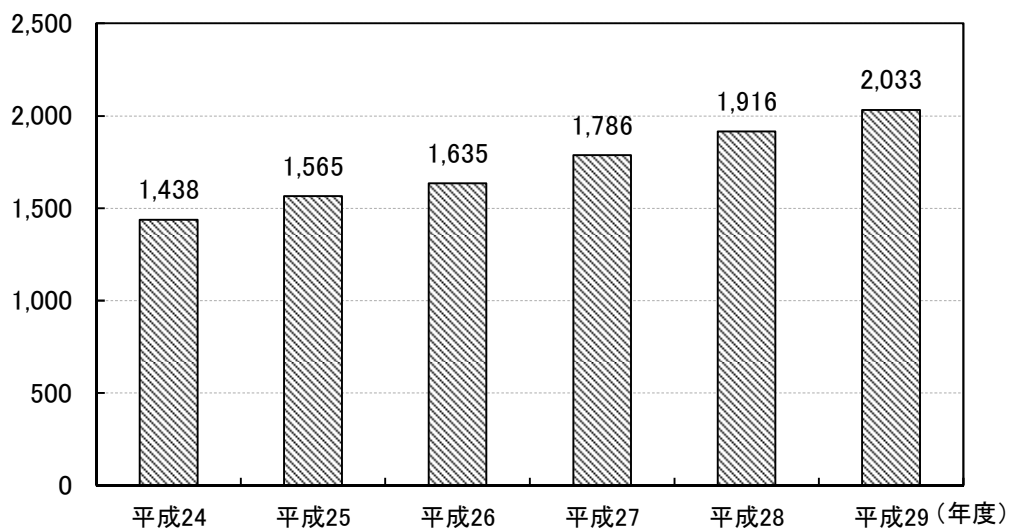


図 3-9 ごみ処理施設費決算額

第3節 ごみ処理の実績

1. ごみ排出量の実績

1) ごみ排出量

平成24～29年度の過去6年間のごみ排出量を図3-10～図3-12及び表3-7～表3-10に示す。

本組合圏域では、平成24～29年度にかけて、人口は徐々に減少するとともに、ごみ総排出量が全体として若干減少傾向になっているが、1人1日当たりごみ総排出量は増加傾向を示している。

ごみ総排出量について結城市では、やや増加傾向となっているが、筑西市及び桜川市では減少しているため、本組合全体ではやや減少傾向となっている。平成29年度の本組合全体の総排出量は64,429t/年であり、結城市の総排出量が20,881t/年、筑西市が31,823t/年、桜川市が11,725t/年となっている。平成24年度の総排出量に比べ、本組合全体が1,260t減(約2%減)となっている。

1人1日当たりごみ総排出量については、平成24年度に比べ、平成29年度は3市とも増加傾向になっている。本組合の平成29年度の1人1日当たりごみ総排出量は879.7g/人・日(約2.3%増)、結城市は1092.2g/人・日(約2.6%増)、筑西市は825.3g/人・日で(約1.3%増)、桜川市は753.3g/人・日(約2.6%増)となっており、結城市が最も多く、桜川市が最も少ない。1人1日当たりごみ総排出量の増加率については、平成24年度に比べ、結城市と桜川市は両方とも特に増加している。

家庭系ごみ排出量については、構成3市とも減少傾向であるため、組合全体の排出量は減少している。本組合全体の平成29年度の家系系ごみ排出量は50,294t/年であり、平成24年度に比べ、2,293t/年減(4.3%減)となっている。

事業系ごみ排出量については、構成3市とも増加傾向であるため、組合全体の排出量は増加している。本組合全体の平成29年度の事業系ごみ排出量は14,135t/年であり、平成24年度に比べ、1,033t/年増(7.9%増)となっている。

ごみ排出量のうち、本組合及び3市の過去6年間の家庭系ごみ量の割合は64～88%、事業系ごみは12～36%となっている。

また、ごみの種類別排出量については、可燃ごみ排出量の割合が85～88%、資源物等が6～9%、不燃ごみが3～7%、粗大ごみが0～3%を占めている。

資源物の種類別排出量については、本組合及び3市の過去6年間の紙類・衣類の割合が53～70%と最も多く、次にビン類は11～29%、缶類の割合が7～11%、ペットボトルが6～8%、乾電池等が1%を占めている。

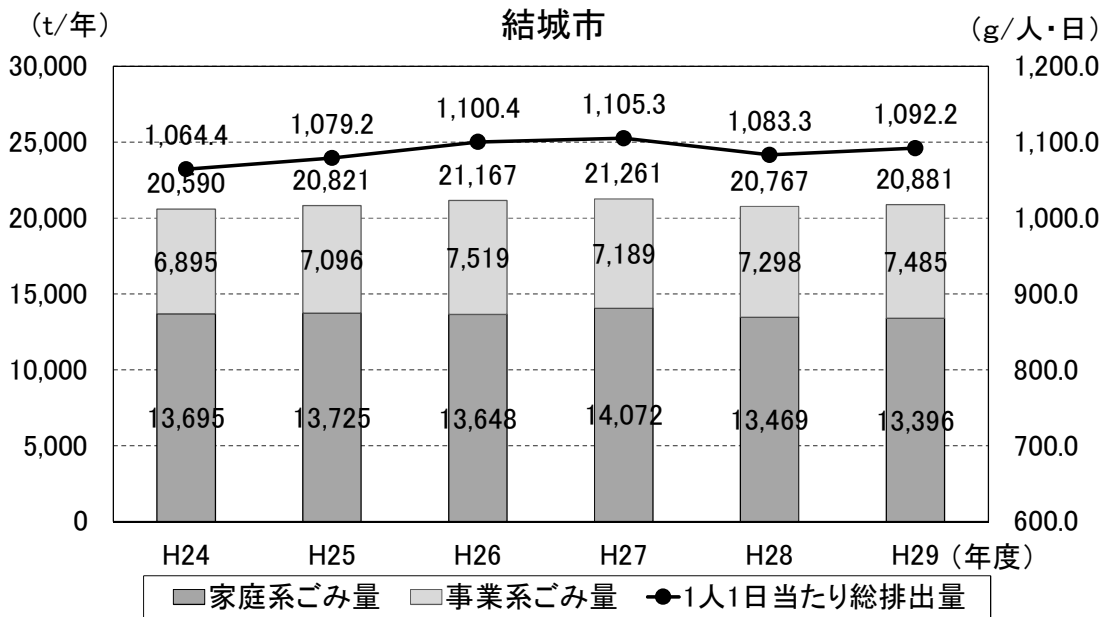
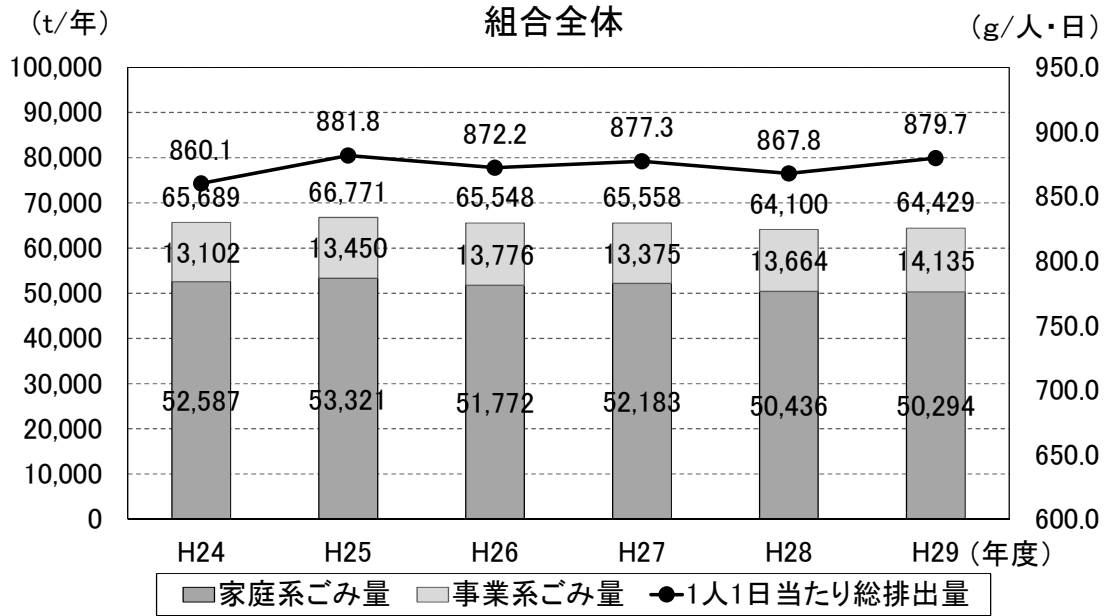


図 3-10 家庭系ごみ、事業系ごみ、1人1日当たりごみ総排出量の実績 (1)

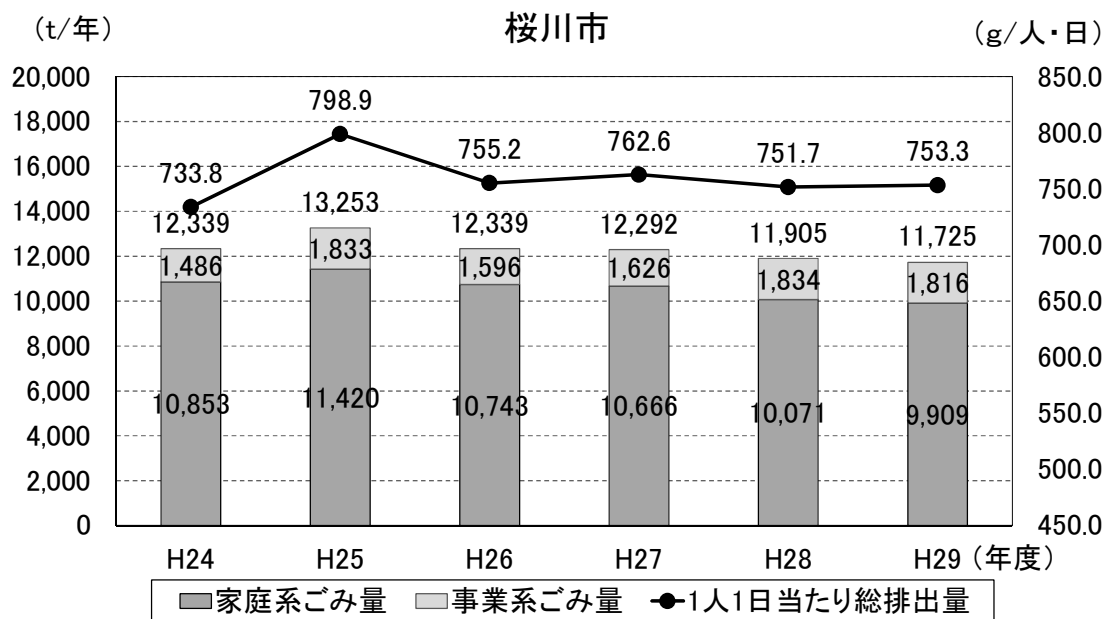
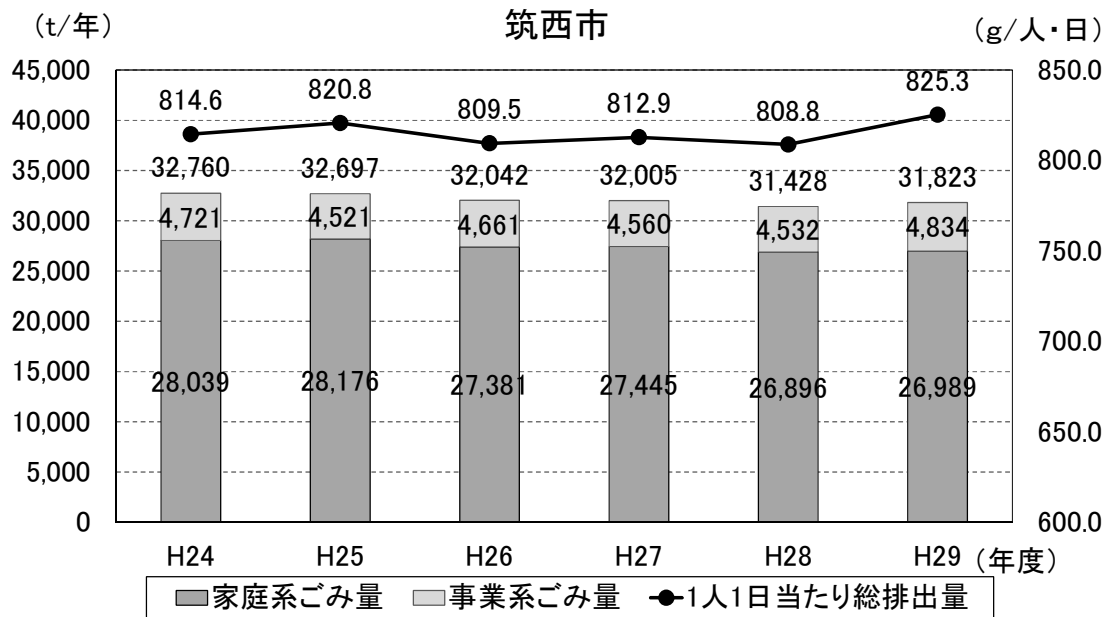


図 3-10 家庭系ごみ、事業系ごみ、1人1日当たりごみ総排出量の実績 (2)

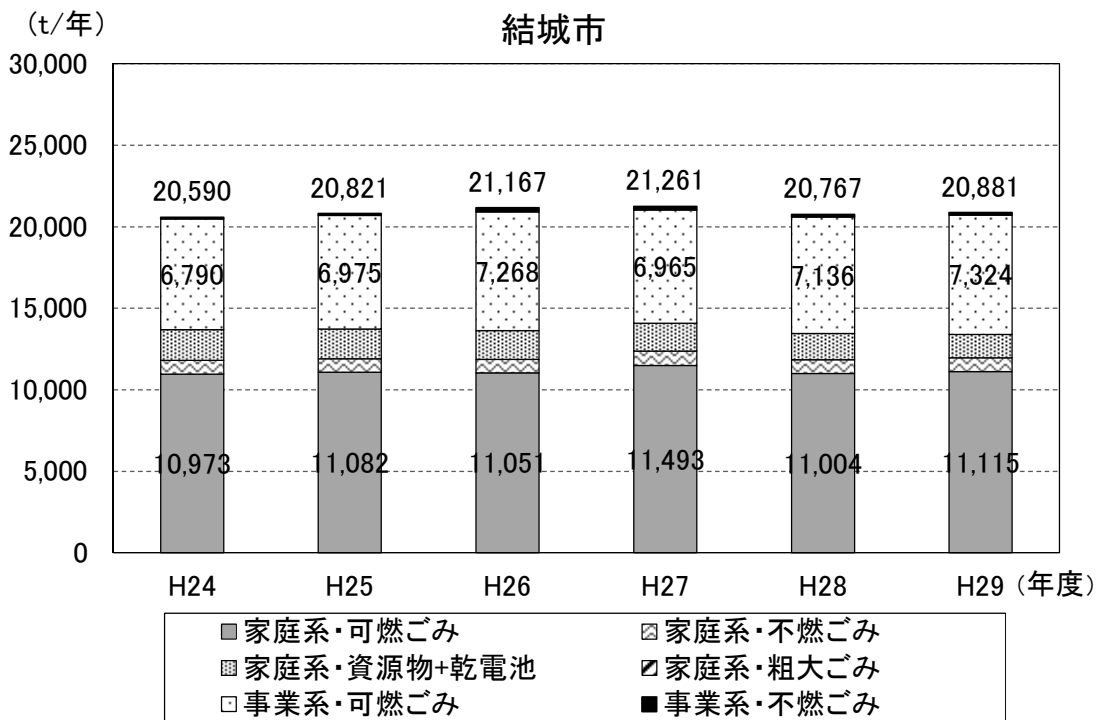
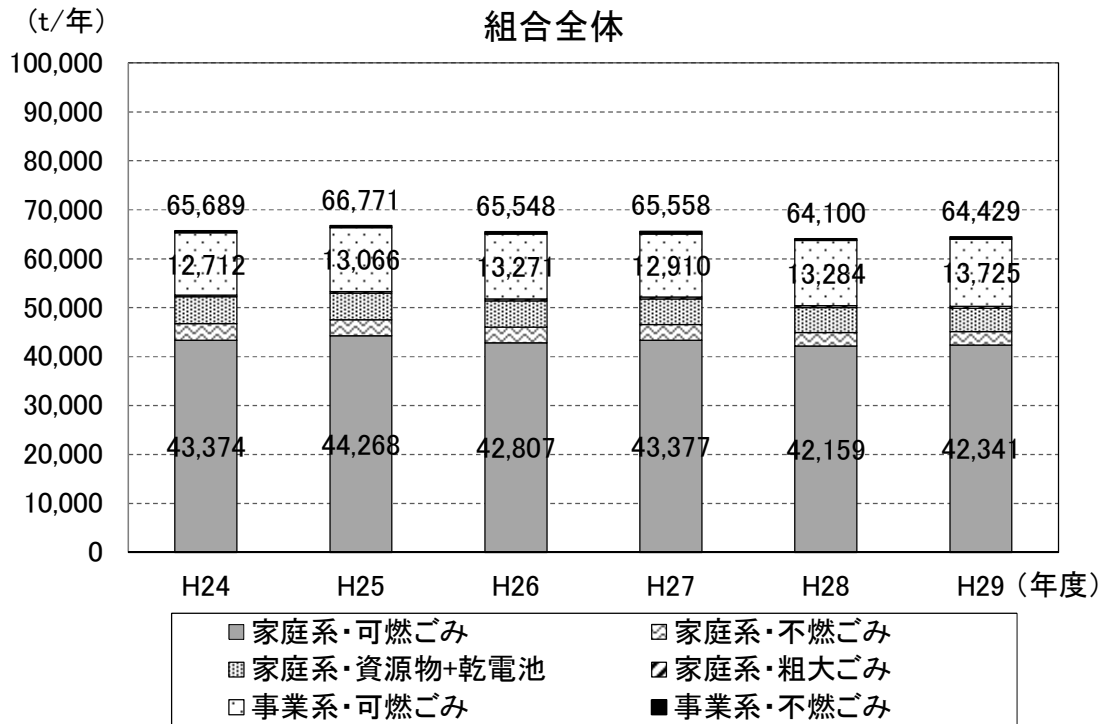


図 3-11 ごみ種類別の排出量の実績 (1)

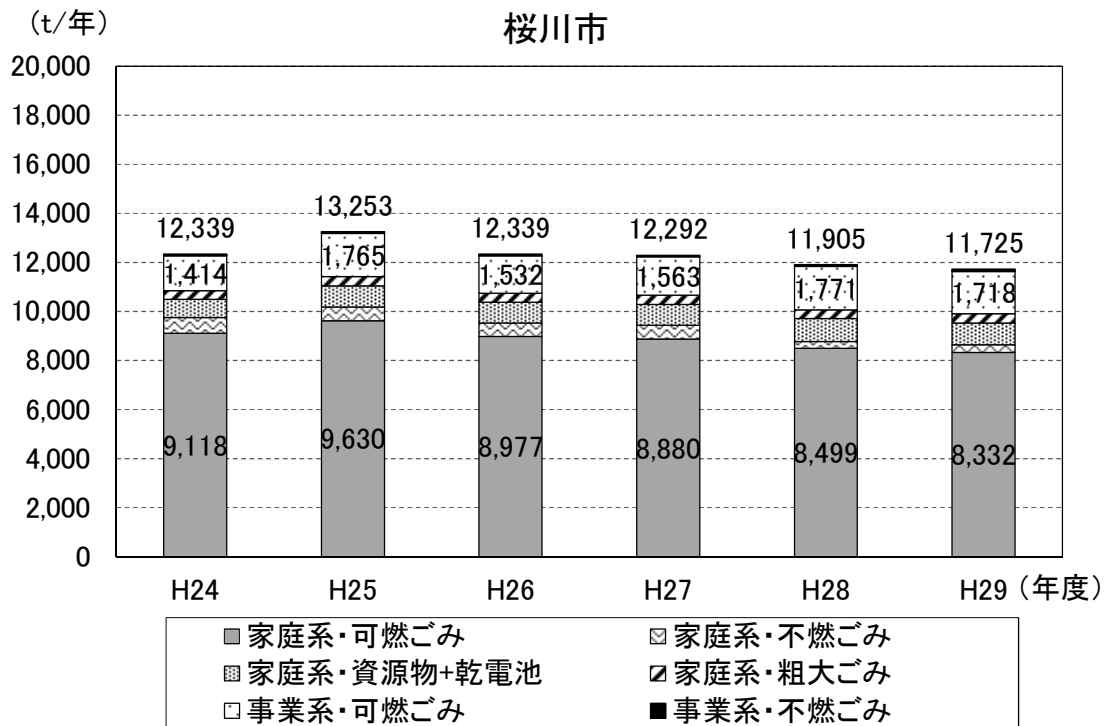
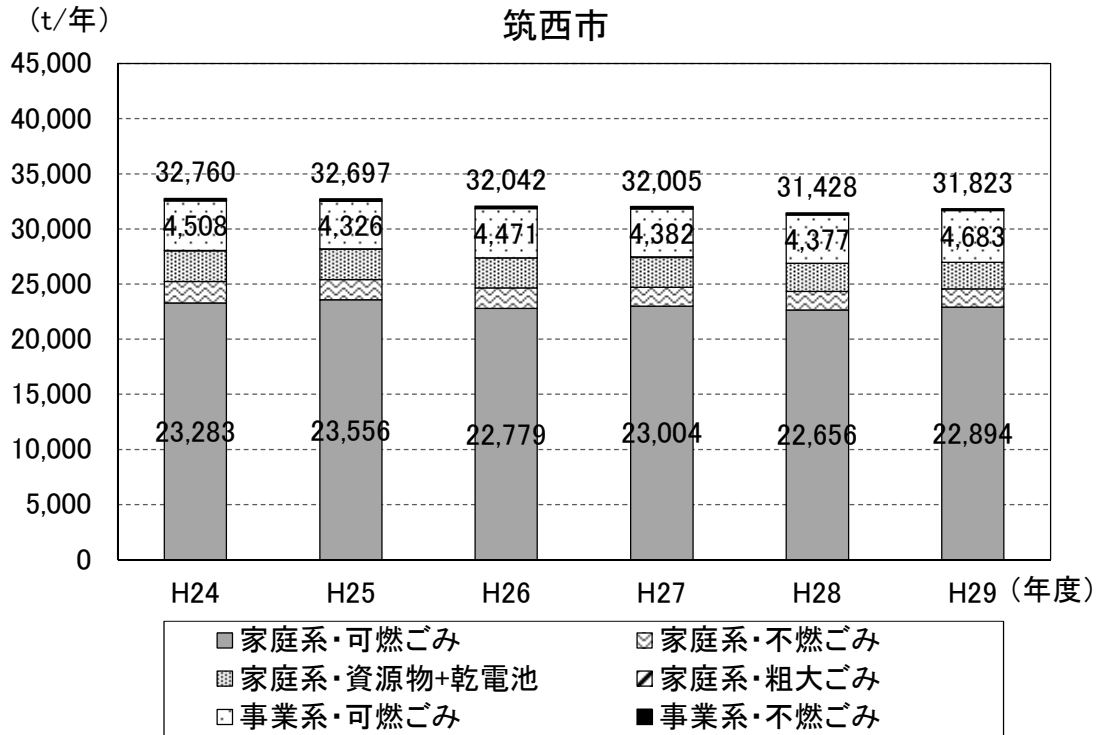


図 3-11 ごみ種類別の排出量の実績 (2)

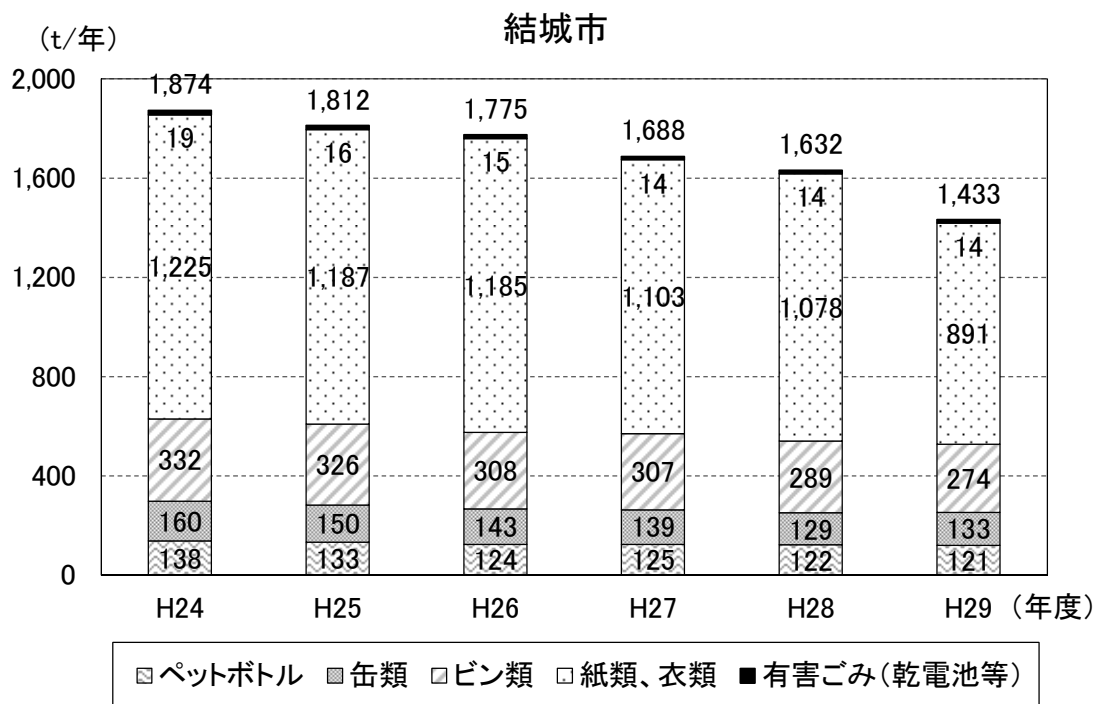
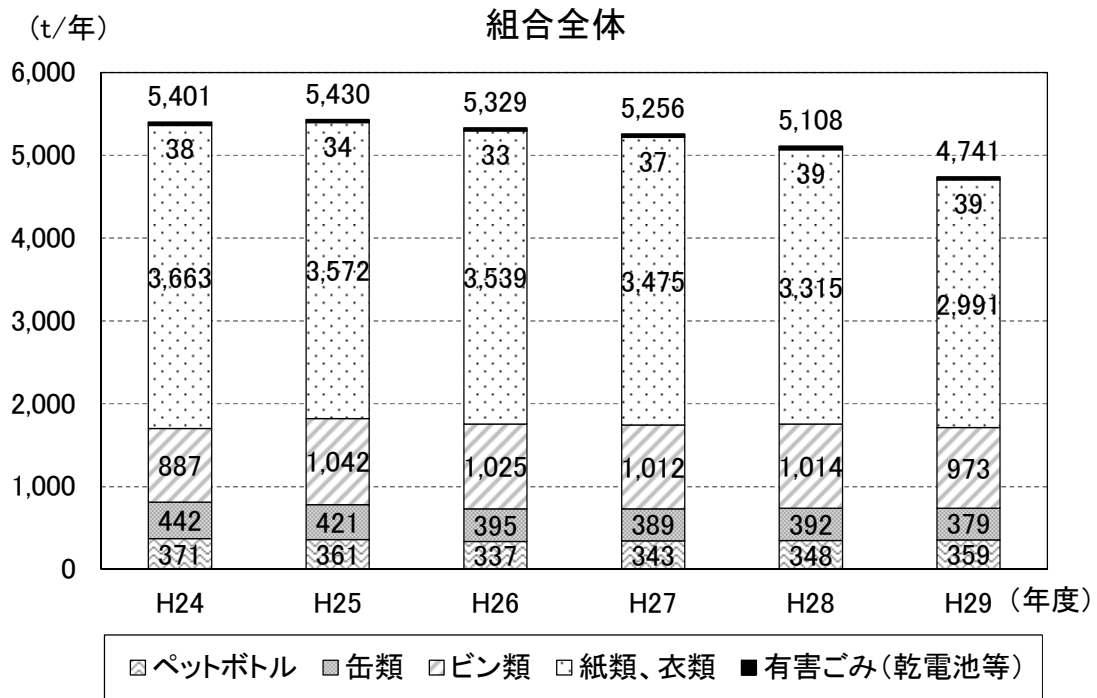


図 3-12 資源物種類別の排出量の実績 (1)

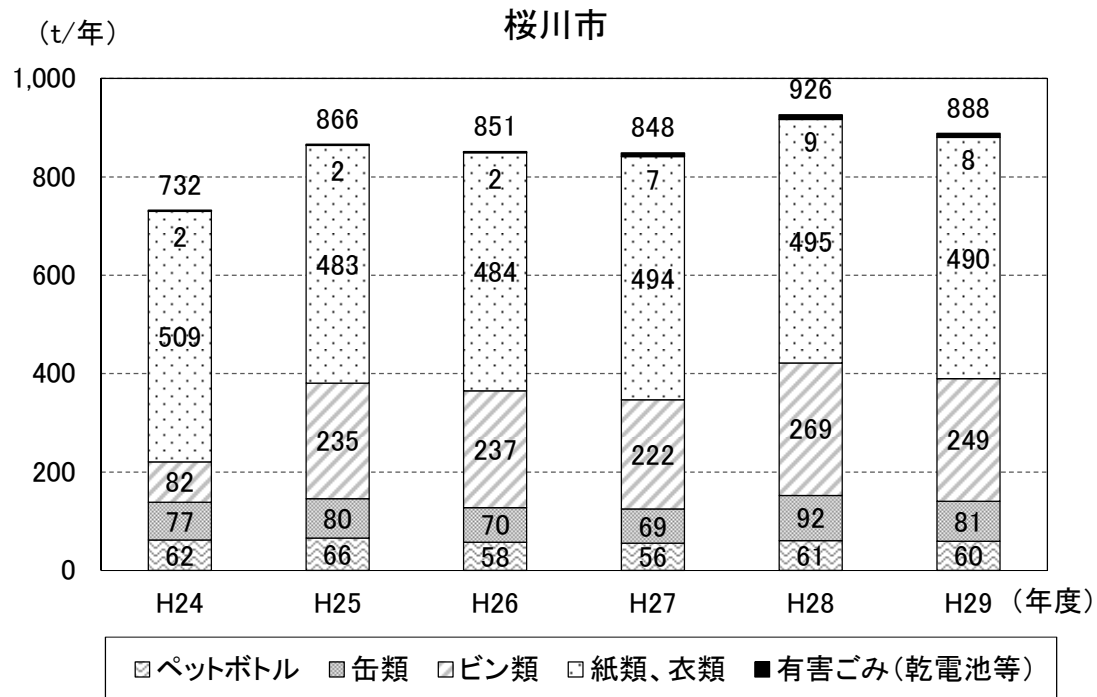
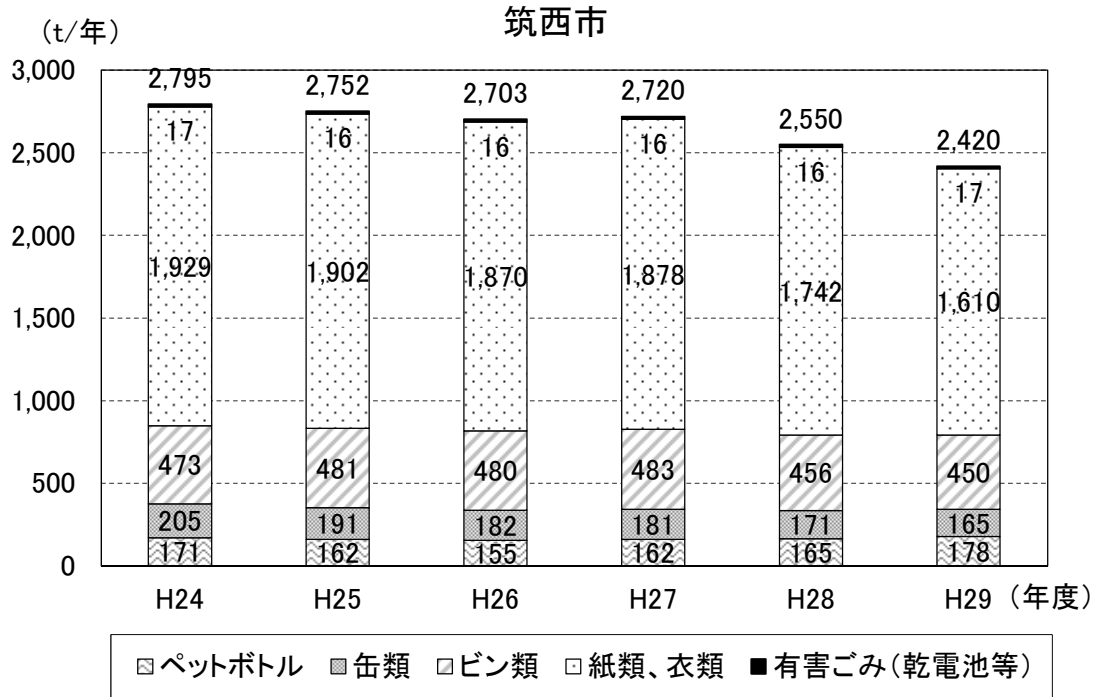


図 3-12 資源物種類別の排出量の実績 (2)

表 3-7 ごみ排出量の実績（本組合全体）

項 目	年度 単位	実績						
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
人口(3月末)	人	209,255	207,446	205,906	204,173	202,369	200,665	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	
ごみ総排出量	t/年	65,689	66,771	65,548	65,558	64,100	64,429	
計画処理量	t/年	65,689	66,771	65,548	65,558	64,100	64,429	
家庭系	家庭系合計	t/年	52,587	53,321	51,772	52,183	50,436	50,294
	ごみ合計	t/年	47,186	47,891	46,443	46,927	45,328	45,553
	可燃ごみ	t/年	43,374	44,268	42,807	43,377	42,159	42,341
	不燃ごみ	t/年	3,426	3,233	3,249	3,149	2,780	2,810
	粗大ごみ	t/年	386	390	387	401	389	402
	資源合計	t/年	5,401	5,430	5,329	5,256	5,108	4,741
	ペットボトル	t/年	371	361	337	343	348	359
	缶類(のり)	t/年	442	421	395	389	392	379
	アルミ缶	t/年	199	196	192	194	197	194
	スチール缶	t/年	230	213	188	180	177	161
	鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7
	白色トレイ	t/年	2	1	1	1	1	1
	その他プラチック	t/年	11	11	14	14	10	16
	ビン類	t/年	887	1,042	1,025	1,012	1,014	973
	一升ビン、ビールビン	t/年	68	65	65	69	64	59
	ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0
	透明ビン	t/年	332	328	319	335	340	327
	茶色ビン	t/年	388	518	498	459	464	443
	その他の色のビン	t/年	98	130	142	149	146	144
	紙類・衣類	t/年	3,663	3,572	3,539	3,475	3,315	2,991
	新聞、チラシ	t/年	1,666	1,648	1,658	1,639	1,537	1,337
	雑誌、雑がみ	t/年	1,059	1,003	949	900	847	763
	ダンボール	t/年	785	787	797	807	805	771
	紙パック	t/年	23	23	21	19	24	22
	衣類	t/年	130	111	114	110	102	98
	その他ごみ	t/年	38	34	33	37	39	39
	乾電池	t/年	32	29	28	33	35	35
蛍光灯	t/年	6	5	5	4	4	4	
事業系合計	t/年	13,102	13,450	13,776	13,375	13,664	14,135	
ごみ合計	t/年	13,102	13,450	13,776	13,375	13,664	14,135	
可燃ごみ	t/年	12,712	13,066	13,271	12,910	13,284	13,725	
不燃ごみ	t/年	390	384	505	465	380	410	
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	
原単位	ごみ総排出量原単位	g/人・日	860.1	881.8	872.2	877.3	867.8	879.7
	家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	688.5	704.2	688.9	698.3	682.9	686.6
	家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	617.8	632.5	618.0	628.0	613.7	621.9
	家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	70.7	71.7	70.9	70.3	69.2	64.7
	事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	35.90	36.85	37.74	36.54	37.44	38.73
	事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	35.90	36.85	37.74	36.54	37.44	38.73
	事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

表 3-8 ごみ排出量の実績（結城市）

項 目	年度 単位	実績						
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
人口(3月末)	人	52,997	52,858	52,700	52,557	52,521	52,379	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	
ごみ総排出量	t/年	20,590	20,821	21,167	21,261	20,767	20,881	
計画処理量	t/年	20,590	20,821	21,167	21,261	20,767	20,881	
家庭系	家庭系合計	t/年	13,695	13,725	13,648	14,072	13,469	13,396
	ごみ合計	t/年	11,821	11,913	11,873	12,384	11,837	11,963
	可燃ごみ	t/年	10,973	11,082	11,051	11,493	11,004	11,115
	不燃ごみ	t/年	848	831	822	891	833	848
	資源合計	t/年	1,874	1,812	1,775	1,688	1,632	1,433
	缶類(の日)	t/年	298	283	267	264	251	254
	ペットボトル	t/年	138	133	124	125	122	121
	アルミ缶	t/年	66	64	63	64	63	64
	スチール缶	t/年	81	74	65	60	55	52
	白色トレイ	t/年	2	1	1	1	1	1
	その他プラチック	t/年	11	11	14	14	10	16
	ビン類	t/年	332	326	308	307	289	274
	一升ビン	t/年	39	34	33	32	29	27
	ビールビン	t/年	12	9	10	10	10	8
	透明ビン	t/年	103	100	96	99	92	89
	茶色ビン	t/年	135	139	126	117	114	107
	その他の色のビン	t/年	43	44	43	49	44	43
	紙類・衣類	t/年	1,225	1,187	1,185	1,103	1,078	891
	古新聞	t/年	386	369	403	366	345	244
	古雑誌	t/年	437	432	404	372	374	316
	段ボール	t/年	284	284	274	264	260	227
	雑がみ、紙パック	t/年	4	4	3	3	8	15
	衣類	t/年	114	98	101	98	91	89
	有害ごみ	t/年	19	16	15	14	14	14
	乾電池	t/年	13	11	10	10	10	10
	蛍光灯	t/年	6	5	5	4	4	4
	事業系	事業系合計	t/年	6,895	7,096	7,519	7,189	7,298
ごみ合計		t/年	6,895	7,096	7,519	7,189	7,298	7,485
可燃ごみ		t/年	6,790	6,975	7,268	6,965	7,136	7,324
不燃ごみ		t/年	105	121	251	224	162	161
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	
原単位	ごみ総排出量原単位	g/人・日	1,064.4	1,079.2	1,100.4	1,105.3	1,083.3	1,092.2
	家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	708.0	711.4	709.5	731.6	702.6	700.7
	家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	611.1	617.5	617.2	643.8	617.5	625.7
	家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	96.9	93.9	92.3	87.8	85.1	75.0
	事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	18.89	19.44	20.60	19.64	19.99	20.51
	事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	18.89	19.44	20.60	19.64	19.99	20.51
	事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

表 3-9 ごみ排出量の実績（筑西市）

項 目	年度 単位	実績							
		H24	H25	H26	H27	H28	H29		
人口(3月末)	人	110,188	109,138	108,440	107,574	106,458	105,643		
年間日数	日	365	365	365	366	365	365		
ごみ総排出量	t/年	32,760	32,697	32,042	32,005	31,428	31,823		
計画処理量	t/年	32,760	32,697	32,042	32,005	31,428	31,823		
家庭系	家庭系合計	t/年	28,039	28,176	27,381	27,445	26,896	26,989	
	ごみ合計	t/年	25,244	25,424	24,678	24,725	24,346	24,569	
	可燃ごみ	t/年	23,283	23,556	22,779	23,004	22,656	22,894	
	不燃ごみ	t/年	1,941	1,847	1,877	1,700	1,667	1,652	
	粗大ごみ・市で取り扱わない物	t/年	20	21	22	21	23	23	
	資源合計	t/年	2,795	2,752	2,703	2,720	2,550	2,420	
	ペットボトル	t/年	171	162	155	162	165	178	
	缶	t/年	205	191	182	181	171	165	
	アルミ	t/年	98	94	95	98	96	95	
	スチール	t/年	107	97	87	83	75	70	
	ビン	t/年	473	481	480	483	456	450	
	無色ビン	t/年	155	158	153	160	150	149	
	茶色ビン	t/年	246	247	245	238	225	220	
	その他の色のビン	t/年	55	61	67	70	68	68	
	ビールビン	t/年	17	15	15	15	13	13	
	古紙	t/年	1,913	1,889	1,857	1,866	1,731	1,601	
	新聞・折り込み広告	t/年	1,026	1,032	1,008	1,025	946	860	
	雑誌紙	t/年	468	433	410	389	344	316	
	ダンボール	t/年	400	405	421	436	425	418	
	紙パック	t/年	19	19	18	16	16	7	
	布類	t/年	16	13	13	12	11	9	
	乾電池	t/年	17	16	16	16	16	17	
	乾電池、充電式電池等	t/年	17	16	16	16	16	17	
	蛍光管	t/年	0.11	0.13	0.11	0.13	0.09	0.03	
	事業系	事業系合計	t/年	4,721	4,521	4,661	4,560	4,532	4,834
		ごみ合計	t/年	4,721	4,521	4,661	4,560	4,532	4,834
		可燃ごみ	t/年	4,508	4,326	4,471	4,382	4,377	4,683
不燃ごみ		t/年	213	195	190	178	155	151	
資源合計		t/年	0	0	0	0	0	0	
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0		
原単位	ごみ総排出量原単位	g/人・日	814.6	820.8	809.5	812.9	808.8	825.3	
	家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	697.2	707.3	691.8	697.1	692.2	700.0	
	家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	627.7	638.2	623.5	628.0	626.6	637.2	
	家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	69.5	69.1	68.3	69.1	65.6	62.8	
	事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	12.93	12.39	12.77	12.46	12.42	13.24	
	事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	12.93	12.39	12.77	12.46	12.42	13.24	
	事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

表 3-10 ごみ排出量の実績（桜川市）

項 目	年度 単位	実績						
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
人口(3月末)	人	46,070	45,450	44,766	44,042	43,390	42,643	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	
ごみ総排出量	t/年	12,339	13,253	12,339	12,292	11,905	11,725	
計画処理量	t/年	12,339	13,253	12,339	12,292	11,905	11,725	
家庭系	家庭系合計	t/年	10,853	11,420	10,743	10,666	10,071	9,909
	ごみ合計	t/年	10,121	10,554	9,892	9,818	9,145	9,021
	可燃ごみ	t/年	9,118	9,630	8,977	8,880	8,499	8,332
	不燃ごみ	t/年	637	555	550	558	280	310
	粗大ごみ	t/年	366	369	365	380	366	379
	資源合計	t/年	732	866	851	848	926	888
	新聞・チラシ	t/年	254	247	247	248	246	233
	雑誌、雑がみ	t/年	154	138	135	139	129	131
	ダンボール	t/年	101	98	102	107	120	126
	アルミ缶	t/年	35	38	34	32	38	35
	スチール缶	t/年	42	42	36	37	47	39
	鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7
	ビールビン	t/年	0	7	7	12	12	11
	ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0
	透明ビン	t/年	74	70	70	76	98	89
	茶色ビン	t/年	7	132	127	104	125	116
	その他の色のビン	t/年	0	25	32	30	34	33
	ペットボトル	t/年	62	66	58	56	61	60
	乾電池	t/年	2	2	2	7	9	8
	事業系	事業系合計	t/年	1,486	1,833	1,596	1,626	1,834
ごみ合計		t/年	1,486	1,833	1,596	1,626	1,834	1,816
可燃ごみ		t/年	1,414	1,765	1,532	1,563	1,771	1,718
不燃ごみ		t/年	72	68	64	63	63	98
資源合計		t/年	0	0	0	0	0	0
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	
原単位	ごみ総排出量原単位	g/人・日	733.8	798.9	755.2	762.6	751.7	753.3
	家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	645.4	688.4	657.5	661.7	635.9	636.7
	家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	601.9	636.2	605.4	609.1	577.4	579.6
	家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	43.5	52.2	52.1	52.6	58.5	57.1
	事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	4.07	5.02	4.37	4.44	5.02	4.98
	事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	4.07	5.02	4.37	4.44	5.02	4.98
	事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

2) ごみ組成分析

平成 24～29 年度の過去 6 年間のごみ組成分析結果を表 3-11、図 3-13 に示す。

ごみの種類組成は、紙の割合が最も高く約 38%～47%、次にビニール・ゴム合成樹脂・皮革類が約 26%～31%、布類が約 6%～10%を占めている。過去 6 年間の傾向は、紙の割合が高くなっており、布類、ビニール・ゴム合成樹脂・皮革類の割合は低くなっている。

ごみの三成分は、可燃分が 47%～50%、水分が 44%～48%、灰分（生ごみの灰分）が 4%～5%を占めている。

低位発熱量は、平成 25 年度は、6,475 kJ/kg 程度であったが、平成 26 年度以降は 7,753～8,411 kJ/kg の間で推移しており、上昇傾向となっている。

表 3-11 ごみの組成分析結果

平成24～29年度 ごみの組成分析結果報告			平均 値							
分析項目		単位	H24	H25	H26	H27	H28	H29	平均値	
単位容積重量		kg/m ³	132	134	120	138	148	135	135	
ごみの種類組成	紙	%	45	38	41	41	42	47	42	
	布類	%	8	10	10	8	9	6	9	
	ビニール・ゴム合成樹脂・皮革類	%	27	31	28	26	27	27	28	
	木・竹・ワラ類	%	8	6	5	8	7	7	7	
	厨芥類(動物性残渣・卵殻・貝殻を含む)	%	5	7	10	7	9	8	8	
	不燃物	%	2	2	1	3	3	2	2	
	その他(孔眼寸法約5mmの篩を通過した物)	%	5	6	4	6	4	3	5	
三成分	灰分	乾燥ごみの灰分	%	12	8	9	9	8	7	9
		生ごみの灰分	%	6	4	5	5	4	4	5
	水分	%	47	47	48	44	48	46	47	
	可燃分	%	47	49	47	50	48	50	49	
低位発熱量		kJ/kg	7,673	6,475	7,753	8,411	7,910	8,238	7,743	

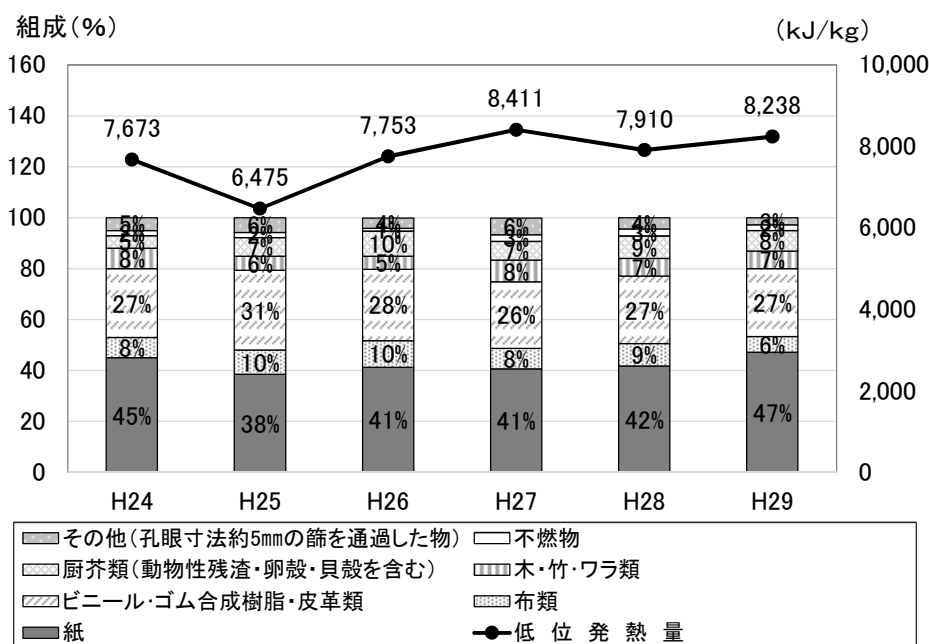


図 3-13 ごみの組成分析結果

2. ごみ処理量の実績

1) 中間処理量の実績

平成 24～29 年度の過去 6 年間のごみ中間処理量を図 3-14 及び表 3-14～表 3-17 に示す。

本組合の中間処理量は 60,000 t / 年前後で推移している。その内、中間処理量については、環境センターのごみ処理施設におけるごみ焼却処理量、またリサイクルプラザにおける破碎選別処分の中間処理を含んでいる。

平成 29 年度の本組合全体の中間処理量は 60,110 t、焼却処理量は 56,066 t（中間処理量の約 93%）、焼却以外の中間処理（破碎選別処理量）は 4,044 t（中間処理量の約 7%）である。

焼却処理量及び焼却以外の中間処理量について、増減を繰り返しながら横ばい傾向となっている。

本組合全体の焼却処理率は約 78%前後で増加傾向であり、平成 29 年度の焼却処理率は 78.8%となっている。

焼却処理後に発生した溶融スラグは建設資材として資源化しており、焼却処理後に発生した資源化できない焼却灰、灰固化物、溶融スラグ等は埋立処分している。

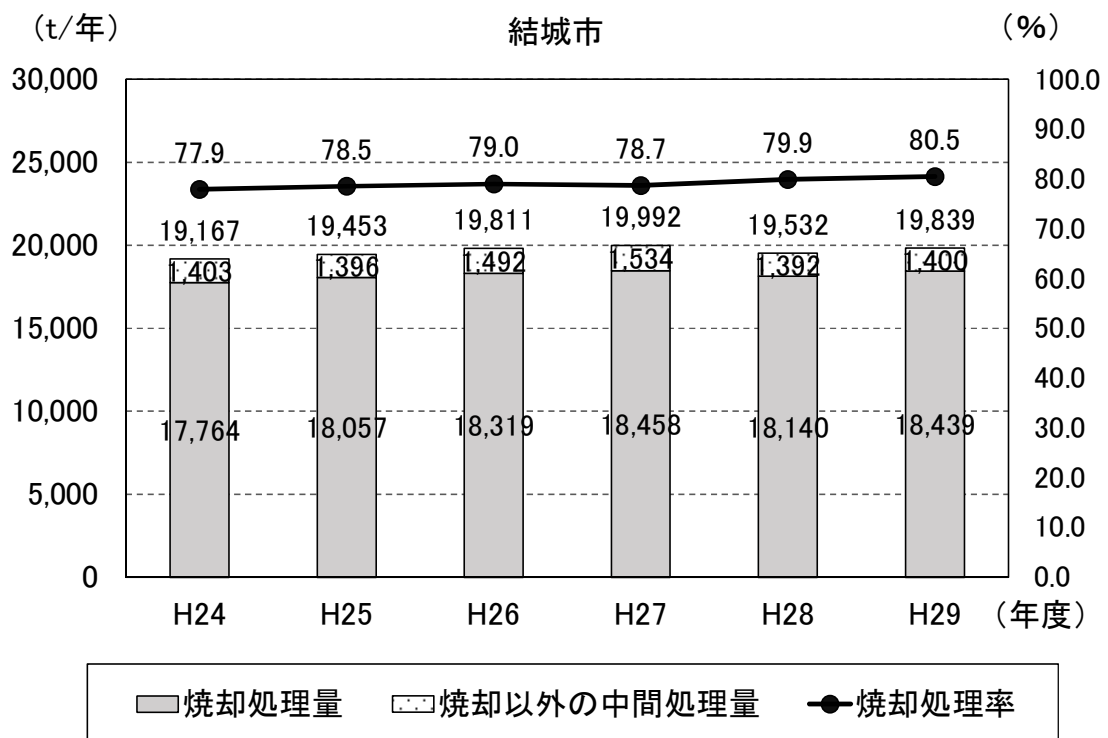
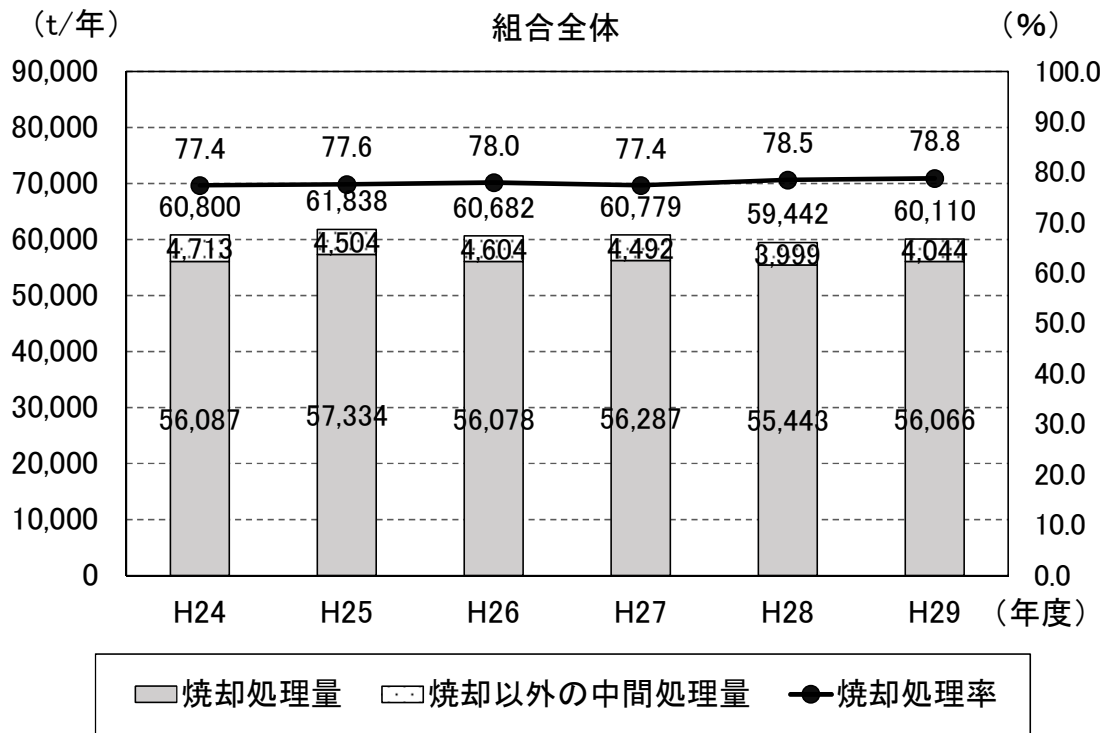


図 3-14 ごみ種類別の中間処理量 (1)

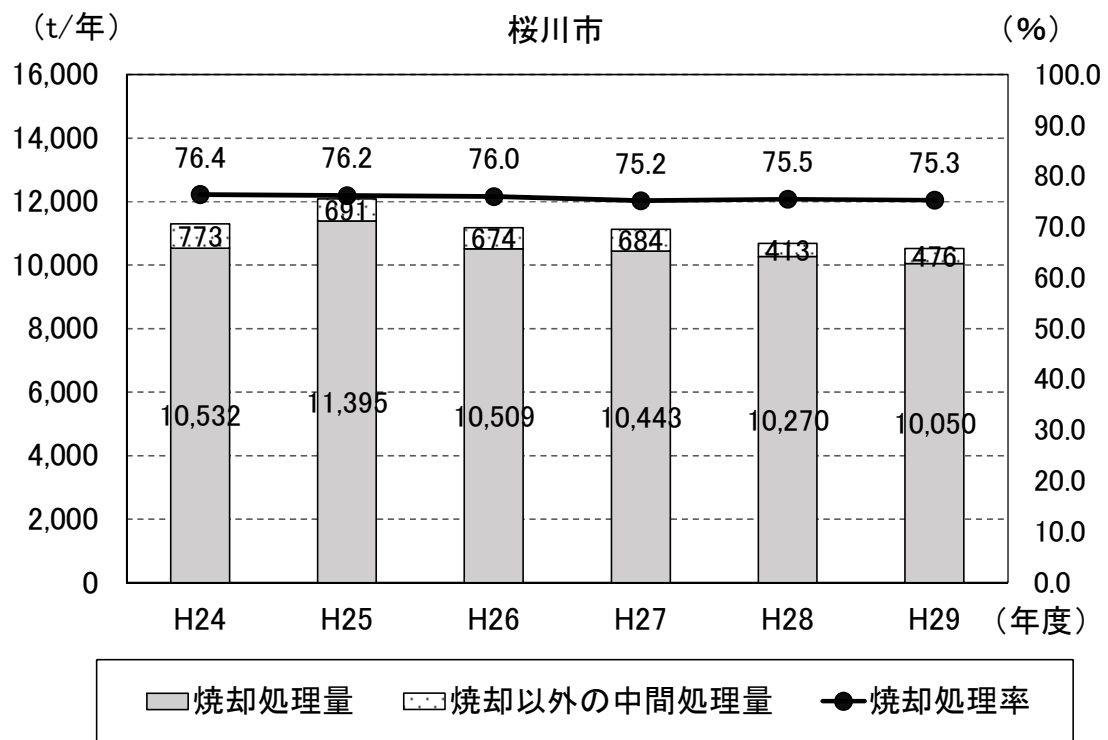
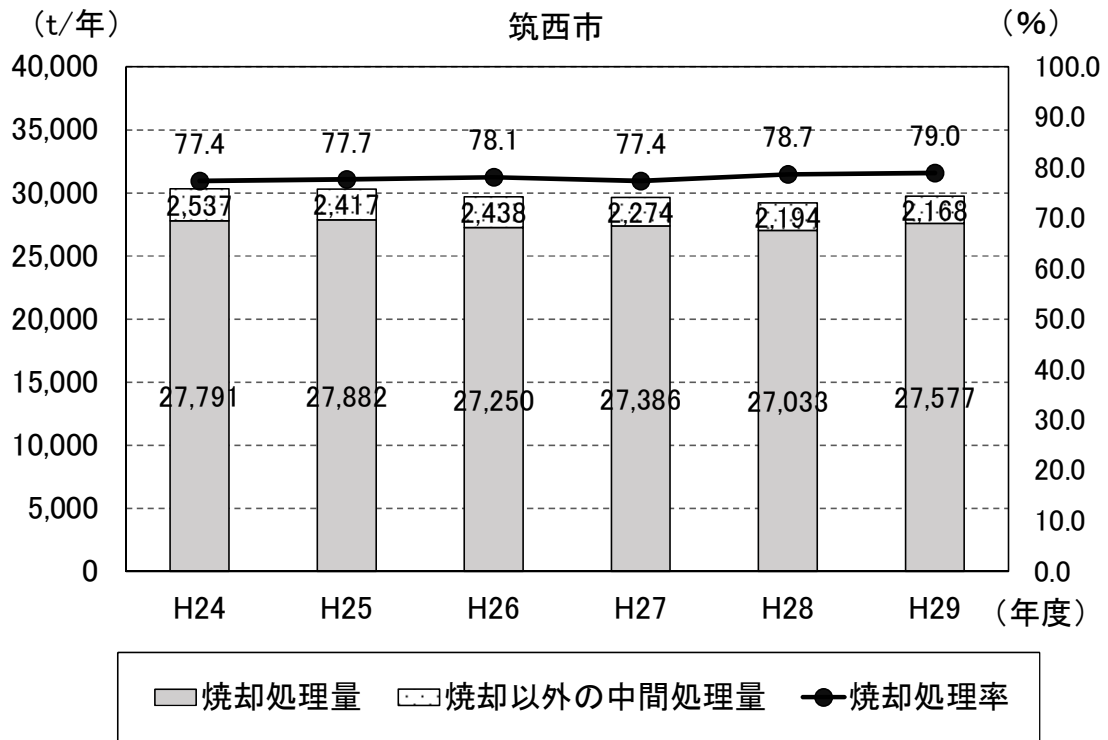


図 3-14 ごみ種類別の中間処理量 (2)

2) 総資源化量の実績

総資源化量等を図 3-15～図 3-17、表 3-12 及び表 3-14～表 3-17 に示す。

総資源化量は、直接資源化量、ごみ焼却処理後資源化量及びリサイクルプラザ処理後資源化量（焼却以外資源化量）を含んでいる。焼却処理後に発生した溶融スラグ等は建設資材として資源化しており、資源化できない焼却灰、灰固化物、溶融スラグは埋立処分している。しかし、平成 24 年度から平成 27 年度まで利用されなかったスラグは埋立処分されていたが、平成 28 年度から再生路盤材としてスラグ資源化の要求が増えたため、スラグの全量がリサイクルされており、焼却処理後資源化量が増えた。結果として、平成 24～27 年度にかけて本組合全体の焼却処理後資源化量は 1,000～3,000 t/年であったが、平成 28 年度以降は、4,000 t/年以上になっており、総資源化量及び再生利用率も増加している。

総資源化量については、平成 29 年度の本組合全体が 10,373 t/年であり、市の人口比率と同様に、筑西市の総資源化量が 5,068 t/年で最も多く、次は結城市 3,004 t/年、桜川市が 2,301 t/年となっている。総資源化量の内、直接資源化量の占める割合が最も高く、次に焼却処理後資源化量、焼却以外資源化量と続いている。

再生利用率（資源化率）については、平成 29 年度の本組合全体が 16.1%、結城市が 14.4%、筑西市が 15.9%、桜川市が 19.6%となっている。

資源物搬出量については、リサイクルプラザから搬出した資源物であり、本組合全体は 1,793 t/年である。その内、金属が 970～1,163 t/年で最も多く、次はビン類が 401～460 t/年、ペットボトルが 316～360 t/年で資源物搬出量全体の 90%以上を占めている。

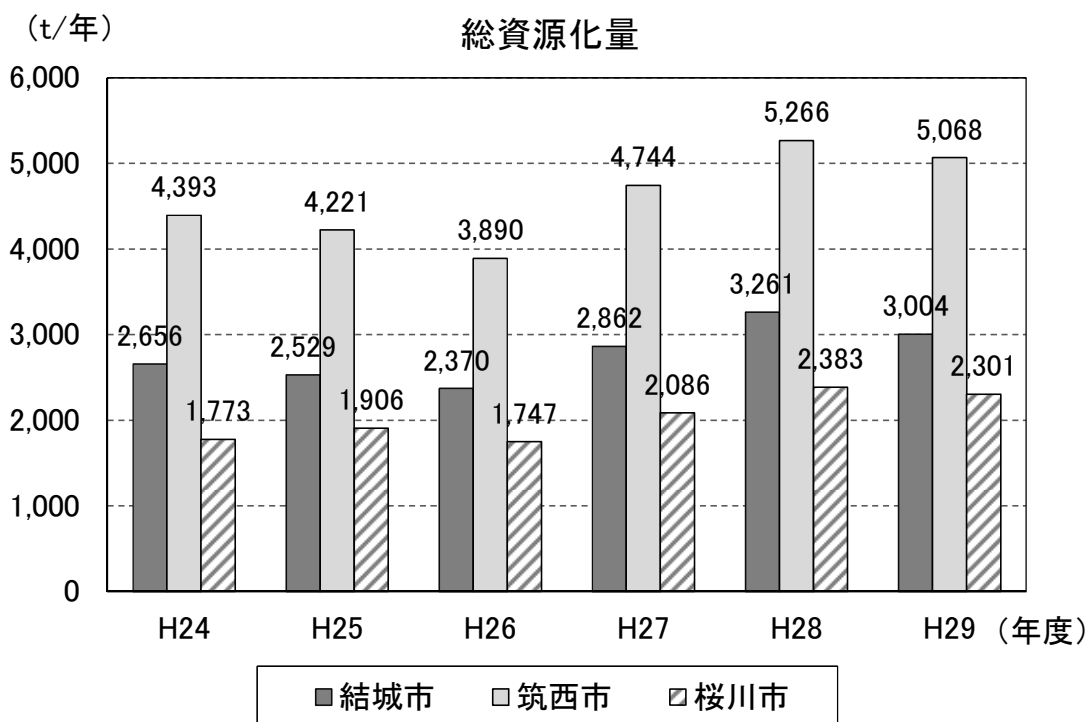


図 3-15 総資源化量 (3市比)

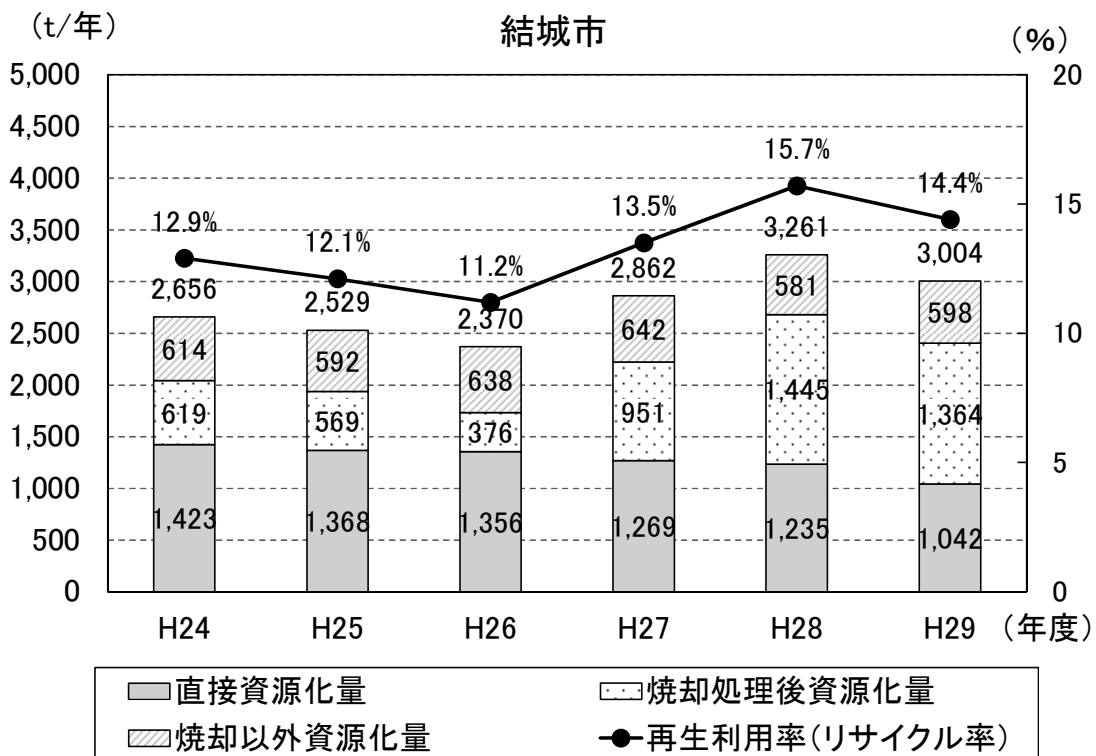
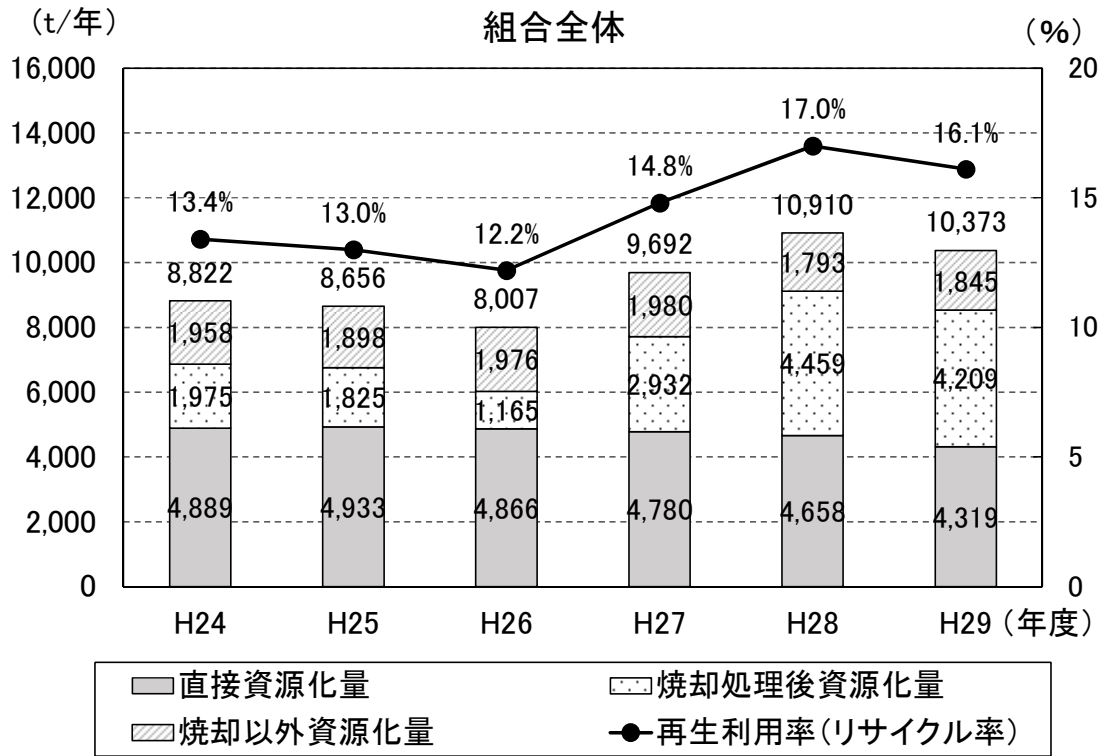


図 3-16 資源化量 (3 市別) (1)

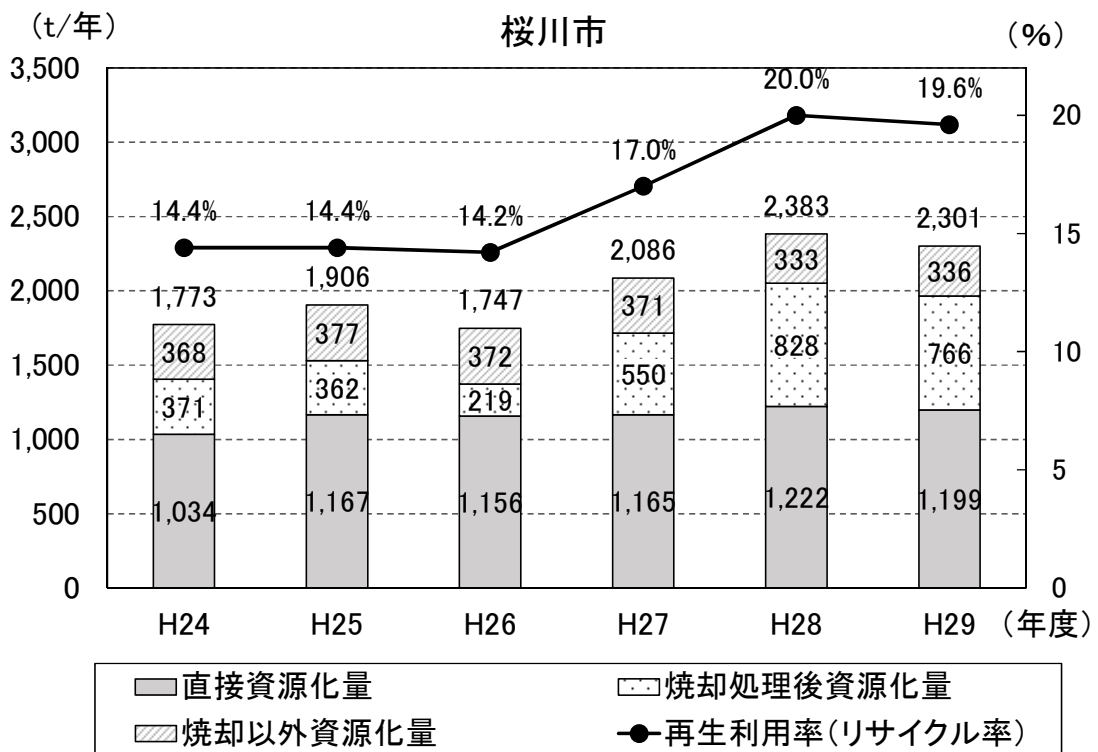
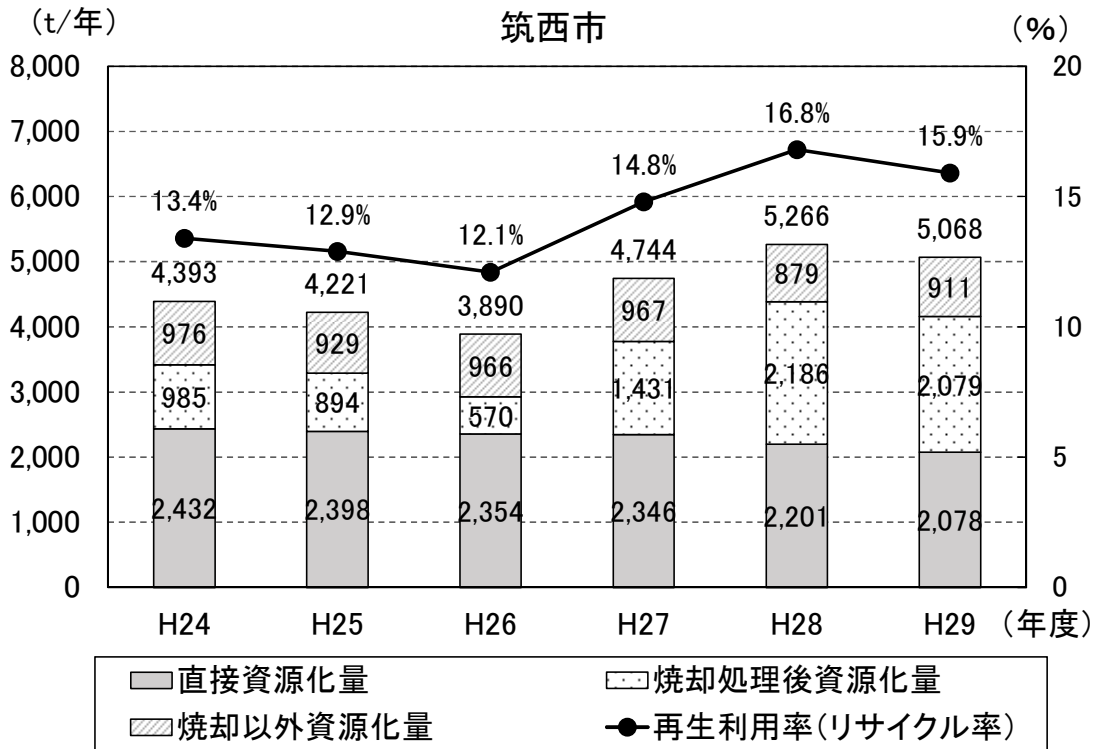


図 3-16 資源化量 (3 市別) (2)

表 3-12 本組合の資源物搬出量の実績（リサイクルプラザから搬出した資源物）

項目	年度 単位	実績					
		H24	H25	H26	H27	H28	H29
ペットボトル	t/年	360	343	330	316	333	324
ビン類	t/年	452	437	460	449	440	401
無色ビン	t/年	180	148	168	158	157	148
茶ビン	t/年	205	219	220	208	198	185
その他の色のビン	t/年	67	70	72	83	84	68
乾電池・蛍光灯	t/年	49	46	50	39	40	52
乾電池	t/年	40	41	44	39	40	39
蛍光灯	t/年	10	5	6	0	0	12
金属	t/年	1,060	1,038	1,098	1,163	970	1,009
鉄バラ	t/年	750	729	756	827	674	707
鉄プレス	t/年	164	153	166	150	134	135
アルミバラ	t/年	78	75	87	87	70	74
アルミプレス	t/年	44	46	60	73	66	65
ステンレス	t/年	10	19	14	12	12	14
被覆銅線	t/年	14	16	15	14	13	15
銅バラ	t/年	0	0	0	0	0	0
罹災木くず、ベット・ソファ	t/年	25	22	22	0	0	44
罹災木くず	t/年	0	0	0	0	0	44
ベット・ソファ	t/年	25	22	22	0	0	0
白色トレイ、その他プラ	t/年	12	12	16	15	11	17
白色トレイ	t/年	2	1	1	1	1	1
その他プラ	t/年	11	10	14	14	10	16
合計	t/年	1,958	1,898	1,976	1,982	1,793	1,845

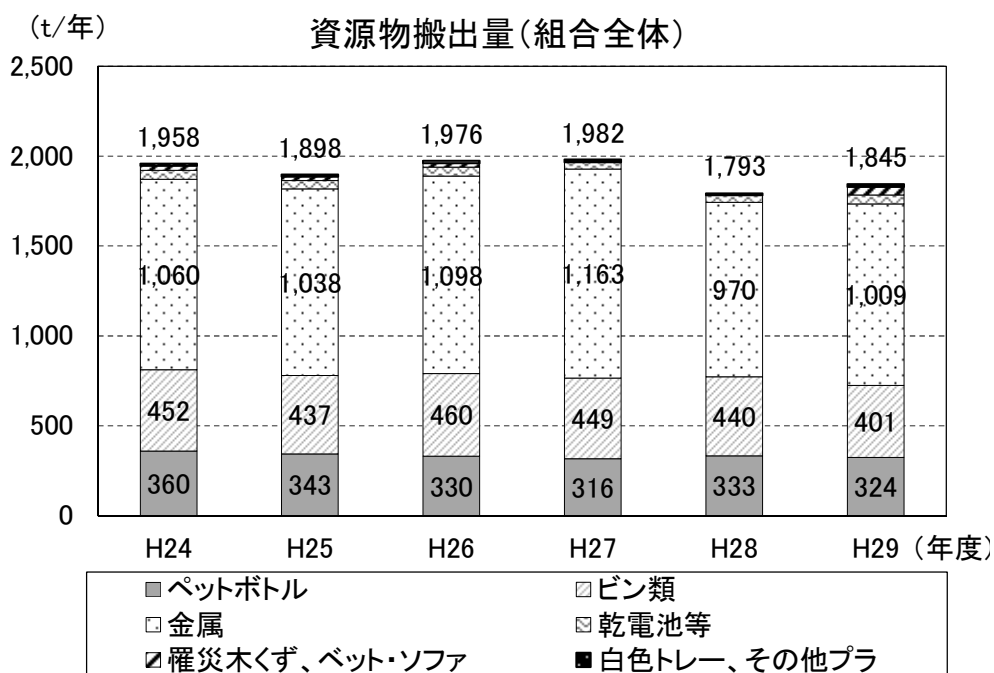


図 3-17 本組合の資源物搬出量の実績

3) 最終処分量の実績

平成 24～29 年度の過去 6 年間のごみ最終処分量を表 3-13、図 3-18 に示す。

最終処分量は、焼却処理後に発生した焼却灰、灰固化物、溶融スラグを含んでいる。平成 24 年度から平成 27 年度までは、最終処分量が 6,000 t/年前後であったが、平成 28 年度からは溶融スラグ全量が資源化されているため、平成 28 年度からの総最終処分量は 3,000 t/年に急減している。

最終処分率は、平成 24 年度が 9.2%であったが、平成 29 年度には 5.1%まで減少している。

表 3-13 本組合の最終処分量の実績

項 目		年度 単位	実績					
			H24	H25	H26	H27	H28	H29
最終処分量	最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278
	直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0
	処理後最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278
	焼却灰量	t/年	0	1,874	1,675	1,889	895	1,200
	灰固化物量	t/年	4,078	2,083	2,174	2,169	1,762	1,878
	スラグ量	t/年	1,997	2,340	2,596	1,036	196	200
原単位	1人1日当たり最終処分量	g/人・日	79.5	83.2	85.7	68.2	38.6	44.8
	最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1

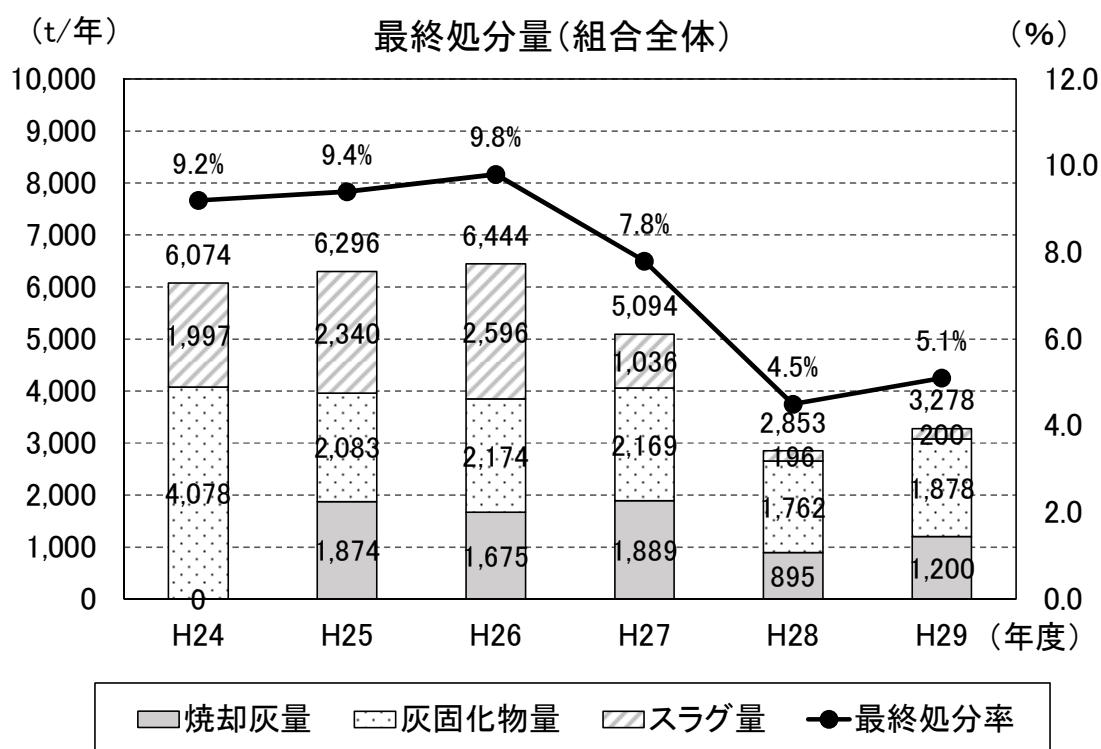


図 3-18 本組合の最終処分量の実績

表 3-14 中間処理量・資源化量・最終処分量の実績（本組合全体）

項目	年度 単位	実績					
		H24	H25	H26	H27	H28	H29
ごみ中間処理量	t/年	60,800	61,838	60,682	60,779	59,442	60,110
焼却処理量	t/年	56,087	57,334	56,078	56,287	55,443	56,066
直接焼却量	t/年	48,038	49,213	48,469	48,261	48,131	48,579
焼却処理残渣量	t/年	8,049	8,121	7,609	8,026	7,312	7,487
資源化量	t/年	1,975	1,825	1,165	2,932	4,459	4,209
最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278
焼却以外の中間処理量	t/年	4,713	4,504	4,604	4,492	3,999	4,044
可燃残渣量	t/年	2,755	2,606	2,628	2,512	2,206	2,199
資源化量	t/年	1,958	1,898	1,976	1,980	1,793	1,845
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0
総資源化量	t/年	8,822	8,656	8,007	9,692	10,910	10,373
直接資源化量	t/年	4,889	4,933	4,866	4,780	4,658	4,319
ペットボトル	t/年	0	0	0	6	7	23
缶類	t/年	429	409	380	374	381	362
アルミ缶	t/年	199	196	192	194	197	194
スチール缶	t/年	230	213	188	180	177	161
鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7
ビン類	t/年	431	583	582	545	589	564
一升ビン、ビールビン	t/年	68	65	65	69	64	59
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0
透明ビン	t/年	167	165	164	167	189	178
茶色ビン	t/年	161	293	282	245	263	257
他の色のビン	t/年	34	59	70	64	73	70
紙類・衣類	t/年	3,663	3,572	3,539	3,475	3,315	2,991
新聞	t/年	1,666	1,648	1,658	1,639	1,537	1,337
雑誌、古紙	t/年	1,059	1,003	949	900	847	763
ダンボール	t/年	785	787	797	807	805	771
雑がみ、紙パック	t/年	23	23	21	19	24	22
布類	t/年	130	111	114	110	102	98
粗大	t/年	366	369	365	380	366	379
中間処理後資源化量	t/年	3,933	3,723	3,141	4,912	6,252	6,054
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	1,975	1,825	1,165	2,932	4,459	4,209
焼却以外の中間処理由来	t/年	1,958	1,898	1,976	1,980	1,793	1,845
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0
最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0
処理後最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278
焼却灰量	t/年	0	1,874	1,675	1,889	895	1,200
灰固化物量	t/年	4,077	2,082	2,173	2,169	1,762	1,878
スラグ量	t/年	1,997	2,340	2,596	1,036	196	200
原単位							
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	629.0	650.0	644.9	645.8	651.6	663.3
1人1日当たり資源化量	g/人・日	115.5	114.3	106.5	129.7	147.7	141.6
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	79.5	83.2	85.7	68.2	38.6	44.8
焼却処理率	%	77.4	77.6	78.0	77.4	78.5	78.8
最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1
再生利用率(リサイクル率)	%	13.4	13.0	12.2	14.8	17.0	16.1

表 3-15 中間処理量・資源化量・最終処分量の実績（結城市）

項目	年度 単位	実績						
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
ごみ処理量	ごみ中間処理量	t/年	19,167	19,453	19,811	19,992	19,532	19,839
	焼却処理量	t/年	17,764	18,057	18,319	18,458	18,140	18,439
	直接焼却量	t/年	15,241	15,525	15,862	15,855	15,771	16,013
	焼却処理残渣量	t/年	2,523	2,532	2,457	2,603	2,369	2,426
	資源化量	t/年	619	569	376	951	1,445	1,364
	最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062
	焼却以外の中間処理量	t/年	1,403	1,396	1,492	1,534	1,392	1,400
	可燃残渣量	t/年	789	804	854	892	811	802
	資源化量	t/年	614	592	638	642	581	598
	不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0
	総資源化量	t/年	2,656	2,529	2,370	2,862	3,261	3,004
	直接資源化量	t/年	1,423	1,368	1,356	1,269	1,235	1,042
	缶類	t/年	147	138	128	124	118	116
	アルミ缶	t/年	66	64	63	64	63	64
	スチール缶	t/年	81	74	65	60	55	52
	ビン類	t/年	51	43	43	42	39	35
	一升ビン	t/年	39	34	33	32	29	27
	ビールビン	t/年	12	9	10	10	10	8
	紙類・衣類	t/年	1,225	1,187	1,185	1,103	1,078	891
	古新聞	t/年	386	369	403	366	345	244
	古雑誌	t/年	437	432	404	372	374	316
	段ボール	t/年	284	284	274	264	260	227
	雑がみ、紙パック	t/年	4	4	3	3	8	15
	衣類	t/年	114	98	101	98	91	89
	中間処理後資源化量	t/年	1,233	1,161	1,014	1,593	2,026	1,962
	焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	619	569	376	951	1,445	1,364
	焼却以外の中間処理由来	t/年	614	592	638	642	581	598
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	
最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	
処理後最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	
焼却灰量	t/年	0	584	541	613	290	389	
灰固化物量	t/年	1,278	649	702	703	570	608	
スラグ量	t/年	626	730	838	336	64	65	
原単位	1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	787.9	804.7	824.6	824.2	822.7	837.6
	1人1日当たり資源化量	g/人・日	137.3	131.1	123.2	148.8	170.1	157.1
	1人1日当たり最終処分量	g/人・日	98.4	101.7	108.2	85.9	48.2	55.5
	焼却処理率	%	77.9	78.5	79.0	78.7	79.9	80.5
	最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.4	5.1
	再生利用率(リサイクル率)	%	12.9	12.1	11.2	13.5	15.7	14.4

表 3-16 中間処理量・資源化量・最終処分量の実績（筑西市）

項目	年度 単位	実績						
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
ごみ 処理 量	ごみ中間処理量	t/年	30,328	30,299	29,688	29,660	29,227	29,745
	焼却処理量	t/年	27,791	27,882	27,250	27,386	27,033	27,577
	直接焼却量	t/年	23,777	23,905	23,530	23,468	23,448	23,879
	焼却処理残渣量	t/年	4,014	3,977	3,720	3,918	3,585	3,698
	資源化量	t/年	985	894	570	1,431	2,186	2,079
	最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619
	焼却以外の中間処理量	t/年	2,537	2,417	2,438	2,274	2,194	2,168
	可燃残渣量	t/年	1,561	1,488	1,472	1,307	1,315	1,257
	資源化量	t/年	976	929	966	967	879	911
	不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0
	総資源化量	t/年	4,393	4,221	3,890	4,744	5,266	5,068
	直接資源化量	t/年	2,432	2,398	2,354	2,346	2,201	2,078
	ペットボトル(一部直接資源)	t/年	0	0	0	6	7	23
	缶	t/年	205	191	182	181	171	165
	アルミ	t/年	98	94	95	98	96	95
	スチール	t/年	107	97	87	83	75	70
	ビン	t/年	298	305	302	281	281	280
	無色ビン(一部直接資源)	t/年	93	95	94	91	91	89
	茶色ビン(一部直接資源)	t/年	154	161	155	141	138	141
	その他の色のビン(一部直接)	t/年	34	34	38	34	39	37
	ビールビン	t/年	17	15	15	15	13	13
	古紙	t/年	1,913	1,889	1,857	1,866	1,731	1,601
	新聞・折り込み広告	t/年	1,026	1,032	1,008	1,025	946	860
	雑誌紙	t/年	468	433	410	389	344	316
	ダンボール	t/年	400	405	421	436	425	418
	紙パック	t/年	19	19	18	16	16	7
	布類	t/年	16	13	13	12	11	9
	中間処理後資源化量	t/年	1,961	1,823	1,536	2,398	3,065	2,990
	焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	985	894	570	1,431	2,186	2,079
	焼却以外の中間処理由来	t/年	976	929	966	967	879	911
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	
最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	
処理後最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	
焼却灰量	t/年	0	918	819	922	439	593	
灰固化物量	t/年	2,033	1,020	1,062	1,059	864	927	
スラグ量	t/年	996	1,146	1,269	506	96	99	
原 単 位	1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	591.2	600.1	594.5	596.1	603.4	619.3
	1人1日当たり資源化量	g/人・日	109.2	106.0	98.3	120.5	135.5	131.4
	1人1日当たり最終処分量	g/人・日	75.3	77.4	79.6	63.2	36.0	42.0
	焼却処理率	%	77.4	77.7	78.1	77.4	78.7	79.0
	最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1
	再生利用率(リサイクル率)	%	13.4	12.9	12.1	14.8	16.8	15.9

表 3-17 中間処理量・資源化量・最終処分量の実績（桜川市）

項目	年度 単位	実績						
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
ごみ処理量	ごみ中間処理量	t/年	11,305	12,086	11,183	11,127	10,683	10,526
	焼却処理量	t/年	10,532	11,395	10,509	10,443	10,270	10,050
	直接焼却量	t/年	9,020	9,783	9,077	8,938	8,912	8,687
	焼却処理残渣量	t/年	1,512	1,612	1,432	1,505	1,358	1,363
	資源化量	t/年	371	362	219	550	828	766
	最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597
	焼却以外の中間処理量	t/年	773	691	674	684	413	476
	可燃残渣量	t/年	405	314	302	313	80	140
	資源化量	t/年	368	377	372	371	333	336
	不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0
	総資源化量	t/年	1,773	1,906	1,747	2,086	2,383	2,301
	直接資源化量	t/年	1,034	1,167	1,156	1,165	1,222	1,199
	新聞紙	t/年	254	247	247	248	246	233
	雑誌	t/年	154	138	135	139	129	131
	ダンボール	t/年	101	98	102	107	120	126
	アルミ缶	t/年	35	38	34	32	38	35
	スチール缶	t/年	42	42	36	37	47	39
	鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7
	ビール瓶	t/年	0	7	7	12	12	11
	ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0
	透明瓶	t/年	74	70	70	76	98	89
	茶瓶	t/年	7	132	127	104	125	116
	他の色のビン	t/年	0	25	32	30	34	33
	粗大	t/年	366	369	365	380	366	379
	中間処理後資源化量	t/年	739	739	591	921	1,161	1,102
	焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	371	362	219	550	828	766
	焼却以外の中間処理由来	t/年	368	377	372	371	333	336
	集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0
	最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597
	直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0
	処理後最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597
焼却灰量	t/年	0	372	315	354	166	218	
灰固化物量	t/年	766	413	409	407	328	343	
スラグ量	t/年	375	464	489	194	36	36	
原単位	1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	536.4	589.7	555.5	554.5	562.7	558.1
	1人1日当たり資源化量	g/人・日	105.4	114.9	106.9	129.4	150.5	147.8
	1人1日当たり最終処分量	g/人・日	67.9	75.4	74.2	59.2	33.5	38.4
	焼却処理率	%	76.4	76.2	76.0	75.2	75.5	75.3
	最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1
	再生利用率(リサイクル率)	%	14.4	14.4	14.2	17.0	20.0	19.6

第4節 ごみ処理の評価

1. 国、県の実績との比較

平成29年度実績における本組合、構成3市の主要な指標について、全国・県の平均値（平成28年度実績）と比較したものを表3-18、図3-19に示す。

1人1日当たりごみ総排出量（g/人・日）は、本組合全体が全国・県平均よりも少なくなっており、全国の平均値925g/人・日（平成28年度環境省実態調査）と比較しても45gほど少なくなっている。

1人1日当たりの家庭系ごみ量（g/人・日）は、本組合全体が県平均よりは少ないが、全国の平均値646g/人・日（平成28年度環境省実態調査）と比較して41gほど多くなっている。

リサイクル率は、本組合全体が全国・県平均を下回っており、国・県の目標値等を達成するためには、更なる再資源化を推進する必要がある。

最終処分率は、本組合全体が全国・県平均よりも低くなっている。

表 3-18 国、県の実績との比較

項目		全国	茨城県	組合	結城市	筑西市	桜川市
		28年度		29年度			
ごみ総排出量	t/年	37,245,274t	945,257t	64,429t	20,881t	31,823t	11,725t
1人1日当たりの総排出量	g/人・日	925g	983g	880g	1,092g	825g	753g
1人1日当たりの家庭系ごみ	g/人・日	646g	708g	687g	701g	700g	637g
リサイクル率	%	20.3%	22.3%	16.1%	14.4%	15.9%	19.6%
最終処分量	t/年	3,980,250t	81,791t	3,278t	1,062t	1,619t	597t
	%	9.2%	7.7%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%

資料：平成28年度環境省実態調査

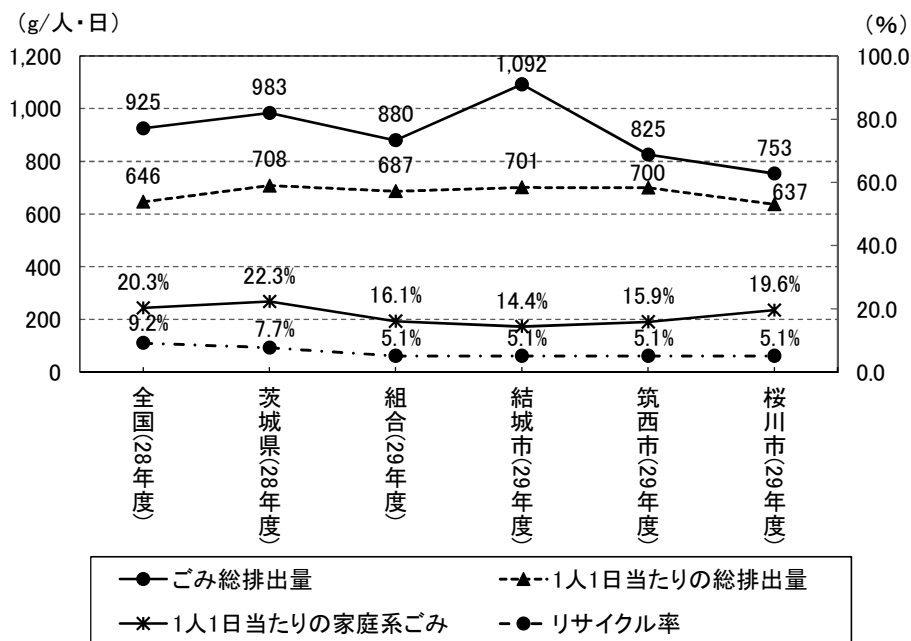


図 3-19 国、県の実績との比較

2. 類似市町村との評価

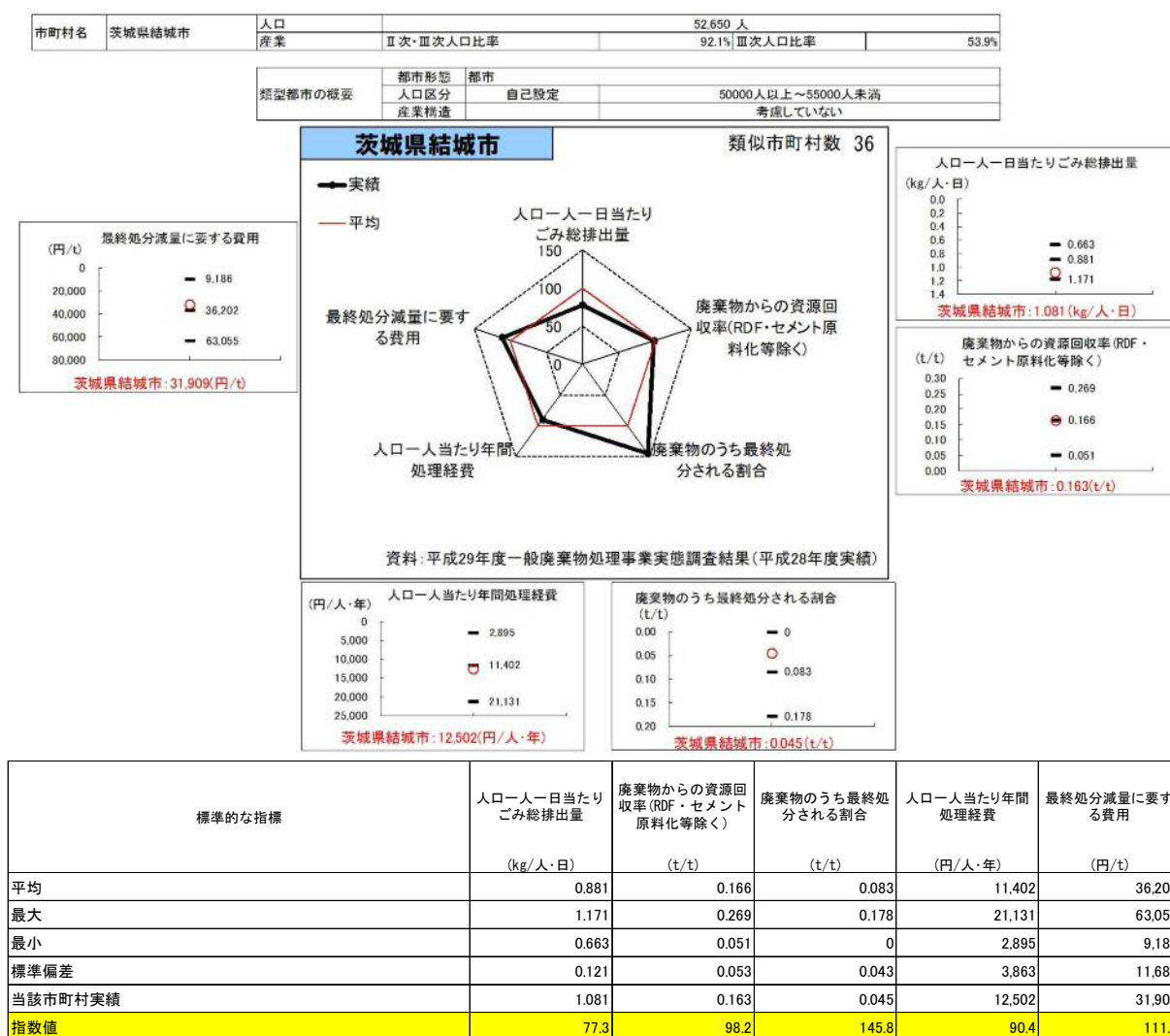
構成 3 市のごみ処理システムについて、循環型社会形成及び経済性の観点から客観的に評価するため、主要な指標を抽出し、類似市町村の平均値（平成 28 年度実績）と比較を行った。類似市町村の平均値を比較分析し、構成 3 市のごみ処理を評価した結果を図 3-20～図 3-22 及び表 3-19～表 3-21 に示す。

類似市町村は、都市形態、人口規模の 2 つの要素に基づき、総務省が類型化した市町村である。主要な指標については、環境省が公表している「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」に基づき、「人口 1 人 1 日当たりごみ総排出量」、「廃棄物からの資源回収率（RDF¹・セメント原料化等を除く）」、「廃棄物のうち最終処分される割合」、「人口 1 人当たり年間処理経費」及び「最終処分減量に要する費用」とした。

¹廃棄物固形燃料「Refuse Derived Fuel」

1) 結城市

結城市の類似市町村数については、結城市を除くと 36 市となっており、類似市町村との比較結果を図 3-20 及び表 3-19 に示す。結城市の指数は、「人口 1 人 1 日当たりごみ総排出量」の全国の類似市町村の平均値を 100 とした場合、77.3 と劣っており、ごみ総排出量の削減が課題となっている。また、「人口 1 人当たり年間処理経費」の指数は 90.4 とやや劣っており、ごみ処理経費の削減も課題となっている。「廃棄物のうち最終処分される割合」の指数は 145.8 と良好で、最終処分量の削減が進んでいる。「最終処分減量に要する費用」の指数も 111.9 と良好で、全国平均値よりもやや安価となっている。「廃棄物からの資源回収率」は、ほぼ平均値のレベルとなっている。



※資料：環境省「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」平成 28 年度実績版

※本チャートにおける評価の見方：赤い線で結んだ 5 角形が類似市町村の平均値である。平均値を 100 として、それよりも外側に本市の数値が打点されていれば、類似市町村よりも優れていることを意味する。

図 3-20 類似市町村との比較（結城市）

表 3-19 類以市町村との比較（結城市）

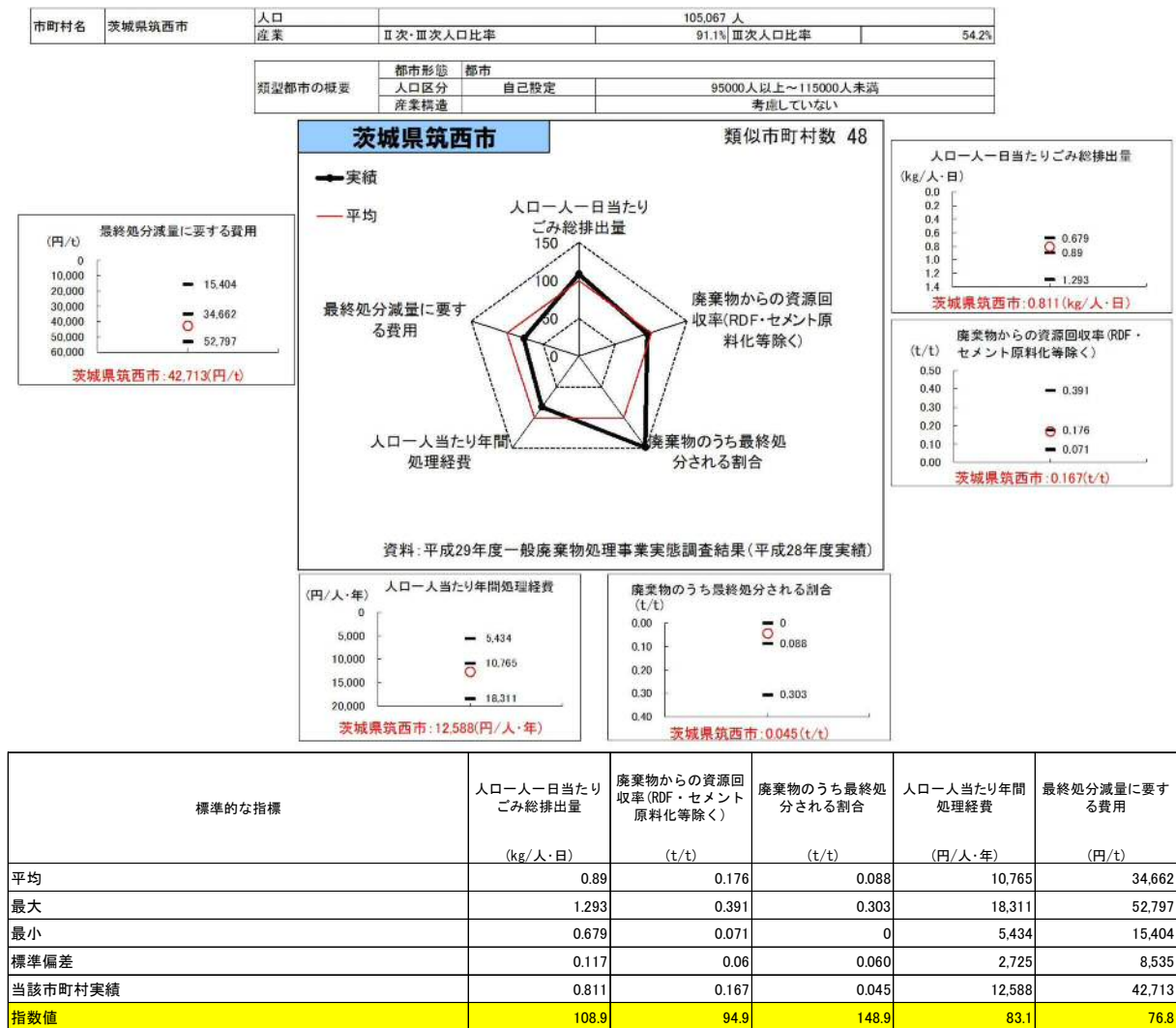
番号	市町村名	人口 (人)	人口一人一日 当たりごみ総 排出量 (g/人・日)	廃棄物からの 資源回収率 (RDF・セメント 原料化等除く) (%)	廃棄物のうち 最終処分され る割合 (%)	人口一人当た り年間処理経 費 (円/人・年)	最終処分減量 に要する費用 (円/t)
1	茨城県鉾田市	50,279	663	18.7%	4.1%	8,858	37,418
2	岐阜県瑞穂市	54,704	690	11.9%	3.8%	9,755	34,391
3	熊本県山鹿市	53,703	695	10.1%	14.4%	8,445	36,766
4	長野県岡谷市	50,952	710	19.8%	8.5%	5,097	18,892
5	茨城県つくばみらい市	50,836	715	18.6%	3.3%	6,006	21,580
6	千葉県山武市	53,566	739	17.7%	6.8%	12,860	50,338
7	長野県須坂市	51,435	765	25.1%	9.7%	8,294	29,139
8	埼玉県白岡市	52,187	791	22.0%	2.7%	11,001	35,044
9	富山県南砺市	52,659	798	26.9%	7.5%	11,000	39,913
10	熊本県荒尾市	53,999	805	15.7%	2.0%	15,715	52,962
11	埼玉県幸手市	52,500	817	22.6%	8.2%	12,331	44,390
12	滋賀県野洲市	50,945	822	19.0%	12.1%	10,788	36,248
13	岐阜県恵那市	50,434	823	16.7%	3.8%	16,719	56,559
14	静岡県裾野市	52,831	825	8.7%	10.3%	12,488	43,178
15	茨城県常陸太田市	53,967	838	13.5%	9.7%	9,205	29,914
16	香川県さぬき市	50,420	841	20.0%	0.0%	11,266	36,679
17	滋賀県高島市	50,514	855	12.3%	11.3%	18,362	63,055
18	広島県三次市	54,172	855	20.8%	13.3%	10,699	37,172
19	福岡県朝倉市	54,845	868	18.7%	0.0%	10,157	30,490
20	千葉県大網白里市	50,180	886	21.6%	7.2%	9,987	32,718
21	鹿児島県出水市	54,680	903	5.4%	14.2%	7,305	25,260
22	岡山県笠岡市	50,550	909	19.8%	7.9%	14,797	46,758
23	長野県諏訪市	50,447	917	19.4%	9.0%	9,270	28,485
24	和歌山県岩出市	53,801	926	20.8%	8.1%	15,824	50,093
25	山口県光市	52,352	926	23.2%	6.7%	15,481	43,073
26	茨城県小美玉市	52,170	930	19.6%	5.7%	8,264	23,867
27	千葉県富里市	50,050	960	17.4%	7.5%	7,084	20,382
28	宮城県富谷市	52,479	977	14.6%	14.4%	9,616	26,807
29	山梨県富士吉田市	50,115	978	12.7%	7.4%	21,131	54,129
30	沖縄県宮古島市	54,260	978	5.1%	10.8%	10,882	32,166
31	群馬県みどり市	51,654	981	8.9%	12.0%	2,895	9,186
32	香川県坂出市	54,283	987	10.9%	17.2%	12,477	39,987
33	石川県野々市市	51,752	1007	11.1%	5.0%	9,559	21,683
34	和歌山県海南市	52,757	1022	14.5%	17.8%	14,961	43,784
35	茨城県結城市	52,650	1081	16.3%	4.5%	12,502	31,909
36	石川県七尾市	54,779	1145	22.3%	8.4%	19,159	48,769
37	新潟県五泉市	51,433	1171	12.6%	11.7%	11,641	26,282
	平均	-	881	16.6%	8.3%	11,402	36,202

注1: 人口は10月1日現在のため、他の表の人口等と若干異なる。

2: 市町村の順番は「人口1人1日当たりごみ総排出量」の昇順で並べている。

2) 筑西市

筑西市の類似市町村数については、筑西市を除くと 48 市となっており、類似市町村との比較結果を図 3-21 及び表 3-20 に示す。筑西市の指数は、「廃棄物からの資源回収率」の類似市町村の平均値を 100 とした場合、94.9 とやや劣っているが、資源化が進んでいる値である。また、「人口 1 人当たり年間処理経費」の指数は 83.1、「最終処分減量に要する費用」の指数は 76.8 と劣っており、ごみ処理経費及び最終処分費用の削減が課題となっている。しかし、「人口 1 人 1 日当たりごみ総排出量」の指数は 108.9、「廃棄物のうち最終処分される割合」の指数は 148.9 と良好で、ごみ総排出量及び最終処分量の削減は進んでいる。



※資料：環境省「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」平成 28 年度実績版

※本チャートにおける評価の見方：赤い線で結んだ 5 角形が類似市町村の平均値である。平均値を 100 として、それよりも外側に本市の数値が打点されていれば、類似市町村よりも優れていることを意味する。

図 3-21 類似市町村との比較（筑西市）

表 3-20 類以市町村との比較（筑西市）

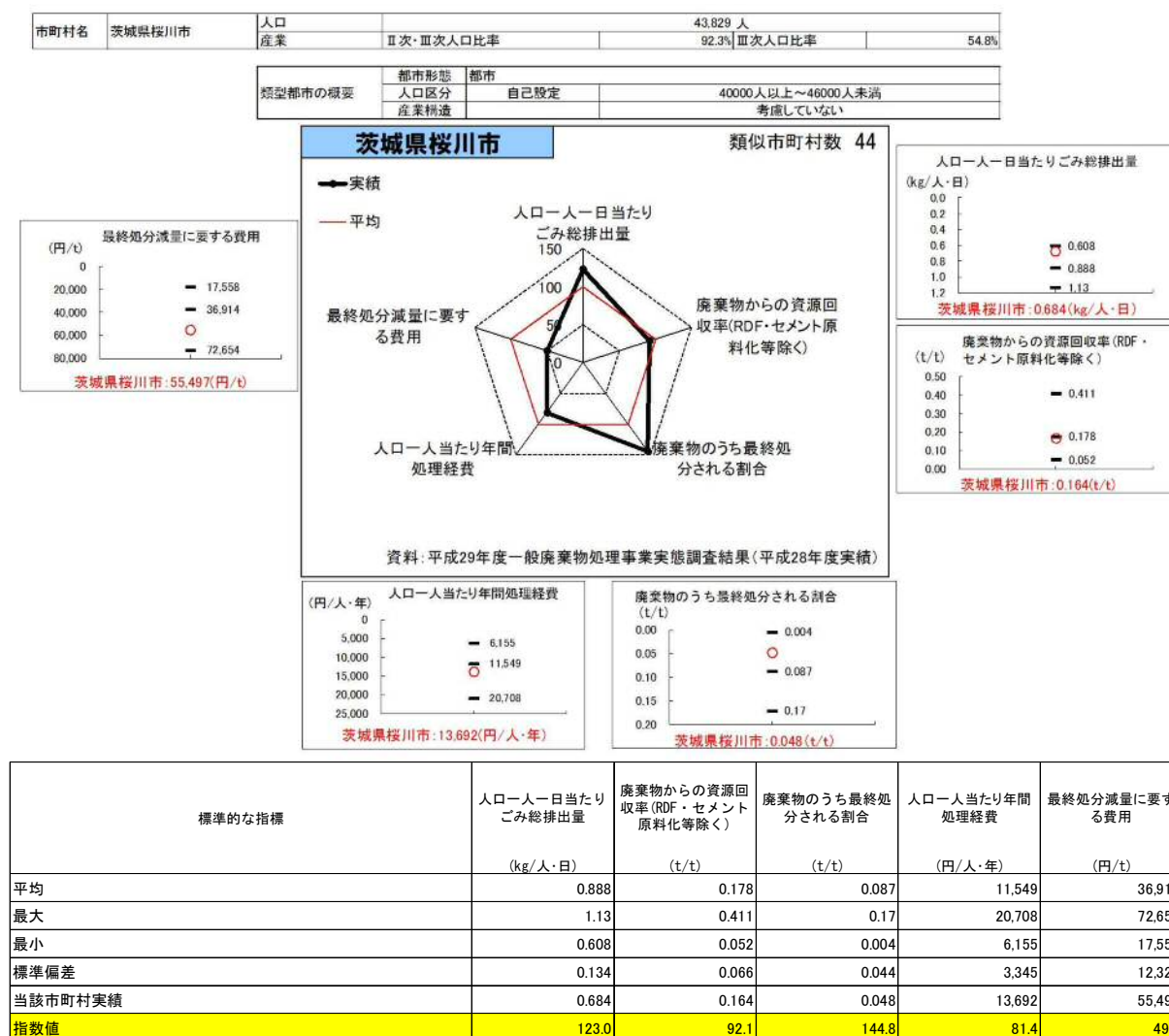
番号	市町村名	人口 (人)	人口一人一日 当たりごみ総 排出量 (g/人・日)	廃棄物からの 資源回収率 (RDF・セメント 原料化等除く) (%)	廃棄物のうち 最終処分され る割合 (%)	人口一人当 たり年間処理経 費 (円/人・年)	最終処分減量 に要する費用 (円/t)
1	長野県佐久市	99,509	679	18.3%	13.4%	8,484	35,439
2	長野県飯田市	103,624	733	26.6%	11.2%	9,014	35,368
3	埼玉県富士見市	110,383	744	25.4%	4.9%	9,110	31,724
4	愛知県江南市	101,059	749	24.8%	15.0%	11,265	44,596
5	沖縄県宜野湾市	97,964	755	16.8%	6.8%	8,058	30,033
6	東京都昭島市	112,852	772	30.5%	0.0%	17,236	48,688
7	埼玉県坂戸市	101,513	774	20.9%	2.6%	11,259	36,838
8	岐阜県可児市	99,159	779	15.1%	8.0%	10,491	39,481
9	埼玉県ふじみ野市	113,426	780	22.7%	2.0%	12,698	44,497
10	福岡県春日市	112,820	785	15.4%	10.8%	9,494	35,695
11	長野県安曇野市	98,226	787	12.2%	9.0%	9,270	32,097
12	沖縄県浦添市	113,918	801	15.1%	0.0%	7,749	26,511
13	千葉県鎌ヶ谷市	109,483	804	23.7%	7.9%	12,273	42,404
14	茨城県筑西市	105,067	811	16.7%	4.5%	12,588	42,713
15	鹿児島県薩摩川内市	96,262	814	10.9%	12.3%	10,892	33,414
16	福岡県大野城市	99,965	831	19.2%	10.3%	10,895	37,376
17	大阪府池田市	102,987	851	11.3%	14.3%	11,715	42,234
18	福岡県筑紫野市	103,076	853	23.0%	0.0%	12,392	39,818
19	栃木県鹿沼市	99,545	856	16.2%	12.7%	11,028	39,555
20	大阪府河内長野市	108,635	856	23.0%	10.1%	12,220	42,104
21	神奈川県伊勢原市	101,787	860	17.9%	8.7%	12,801	41,366
22	石川県小松市	108,579	870	17.6%	12.2%	6,995	24,391
23	鹿児島県鹿屋市	104,492	870	11.7%	0.0%	8,076	24,595
24	兵庫県三田市	113,721	874	14.9%	13.1%	11,173	37,228
25	千葉県印西市	96,802	880	20.3%	3.6%	10,266	32,239
26	愛知県東海市	114,223	881	19.6%	19.0%	9,235	34,121
27	岡山県津山市	103,117	883	14.7%	2.3%	7,736	22,862
28	香川県丸亀市	113,600	883	11.8%	11.3%	12,435	41,782
29	福岡県宗像市	96,785	891	24.0%	1.0%	17,170	52,797
30	長崎県大村市	95,054	894	11.9%	11.2%	6,871	23,358
31	滋賀県彦根市	112,843	895	16.4%	11.6%	12,727	40,905
32	福岡県糸島市	100,094	895	22.9%	0.0%	13,249	40,548
33	茨城県取手市	108,471	904	26.6%	3.1%	10,128	29,721
34	大阪府羽曳野市	113,493	908	10.0%	13.6%	12,138	41,549
35	岩手県花巻市	98,241	921	15.2%	5.1%	5,434	15,404
36	大阪府富田林市	114,131	933	16.1%	10.9%	13,551	43,220
37	静岡県島田市	100,064	934	18.9%	7.8%	13,635	41,806
38	静岡県三島市	111,550	936	13.7%	8.3%	8,481	23,775
39	石川県白山市	112,973	958	12.2%	5.5%	8,696	21,077
40	岐阜県多治見市	109,797	966	15.8%	6.7%	12,711	37,834
41	広島県三原市	97,176	985	11.8%	12.8%	9,859	30,815
42	埼玉県加須市	114,028	988	39.1%	2.9%	11,868	32,226
43	兵庫県芦屋市	96,191	994	17.1%	13.9%	14,275	43,926
44	北海道千歳市	96,301	1,029	11.1%	30.3%	6,745	25,772
45	愛媛県西条市	111,783	1,102	10.3%	20.7%	7,812	21,837
46	新潟県新発田市	99,797	1,103	11.6%	12.5%	7,615	20,034
47	山形県酒田市	105,708	1,111	16.1%	7.4%	9,826	25,574
48	新潟県三条市	100,223	1,146	16.9%	5.8%	9,520	22,759
49	大阪府泉佐野市	100,865	1,293	7.1%	12.5%	18,311	44,342
	平均	-	890	17.6%	8.8%	10,765	34,662

注1: 人口は10月1日現在のため、他の表の人口等と若干異なる。

注2: 市町村の順番は「人口1人1日当たりごみ総排出量」の昇順で並べている。

3) 桜川市

桜川市の類似市町村数については、桜川市を除くと 44 市となっており、類似市町村との比較結果を図 3-22 及び表 3-21 に示す。桜川市の指数は、「廃棄物からの資源回収率」の類似市町村の平均値を 100 とした場合、92.1 とやや劣っているが、資源化が進んでいる値である。また、「人口 1 人当たり年間処理経費」の指数は 81.4、「最終処分減量に要する費用」の指数は 49.7 と劣っており、ごみ処理経費及び最終処分費用の削減が課題となっている。しかし、「人口 1 人 1 日当たりごみ総排出量」の指数は 123.0、「廃棄物のうち最終処分される割合」の指数は 144.8 と良好で、ごみ総排出量及び最終処分量の削減は進んでいる。



※資料：環境省「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」平成 28 年度実績版

※本チャートにおける評価の見方：赤い線で結んだ 5 角形が類似市町村の平均値である。平均値を 100 として、それよりも外側に本市の数値が打点されていれば、類似市町村よりも優れていることを意味する。

図 3-22 類似市町村との比較（桜川市）

表 3-21 類以市町村との比較（桜川市）

番号	市町村名	人口 (人)	人口一人一日 当たりごみ総 排出量 (g/人・日)	廃棄物からの 資源回収率 (RDF・セメント 原料化等除く) (%)	廃棄物のうち 最終処分され る割合 (%)	人口一人当 たり年間処理経 費 (円/人・年)	最終処分減量 に要する費用 (円/t)
1	宮崎県小林市	45,734	608	29.2%	1.1%	7,181	30,333
2	茨城県桜川市	43,829	684	16.4%	4.8%	13,692	55,497
3	沖縄県南城市	43,151	691	9.8%	8.8%	7,468	30,868
4	島根県雲南市	40,057	696	17.3%	9.9%	12,277	52,504
5	兵庫県加東市	40,238	724	13.9%	11.2%	8,032	31,529
6	佐賀県小城市	45,665	743	24.4%	2.5%	14,566	54,335
7	島根県安来市	40,018	744	18.7%	2.8%	13,005	48,200
8	広島県府中市	40,886	754	20.2%	12.1%	15,527	62,759
9	三重県いなべ市	45,875	770	18.1%	5.2%	10,911	40,470
10	兵庫県西脇市	41,765	778	16.8%	9.8%	13,159	49,510
11	兵庫県加西市	45,102	784	20.4%	13.4%	9,129	33,368
12	愛知県弥富市	44,251	787	12.4%	11.8%	9,120	31,018
13	岡山県赤磐市	43,007	791	14.2%	9.8%	10,392	26,482
14	長野県中野市	45,467	794	13.8%	5.9%	6,155	21,140
15	岐阜県郡上市	41,413	794	18.3%	8.5%	19,980	72,654
16	岡山県井原市	40,761	794	18.5%	5.2%	13,109	46,415
17	長野県小諸市	43,121	795	34.4%	1.6%	11,085	37,391
18	大分県臼杵市	40,068	821	14.9%	1.7%	6,536	20,134
19	栃木県さくら市	44,373	838	18.4%	7.8%	8,095	25,219
20	福岡県中間市	42,907	844	22.2%	12.7%	13,766	49,809
21	新潟県見附市	41,245	854	17.6%	5.5%	11,393	34,545
22	山形県寒河江市	41,541	875	11.6%	13.2%	9,351	32,416
23	愛媛県大洲市	44,953	876	7.3%	12.0%	11,683	38,229
24	神奈川県南足柄市	42,873	904	25.0%	10.5%	11,445	31,458
25	茨城県常陸大宮市	43,388	913	14.3%	12.7%	9,877	27,632
26	長崎県雲仙市	45,154	913	14.4%	1.1%	8,899	26,762
27	兵庫県篠山市	42,696	934	12.9%	15.3%	12,548	38,721
28	徳島県吉野川市	42,527	934	19.6%	1.7%	20,708	56,461
29	宮城県岩沼市	44,275	941	12.8%	10.0%	8,999	28,837
30	宮城県東松島市	40,279	954	20.3%	4.9%	8,920	24,184
31	茨城県稲敷市	42,217	956	18.0%	13.0%	11,690	34,789
32	新潟県阿賀野市	43,803	956	15.6%	0.4%	12,250	33,583
33	茨城県北茨城市	44,770	961	13.3%	13.7%	11,665	37,467
34	神奈川県三浦市	44,651	972	29.0%	9.1%	15,736	44,083
35	新潟県糸魚川市	44,565	982	41.1%	3.4%	17,731	51,231
36	北海道滝川市	41,365	1039	21.8%	14.5%	18,718	53,810
37	茨城県下妻市	44,530	1043	17.8%	14.1%	13,834	38,894
38	富山県魚津市	42,850	1054	20.9%	8.5%	10,580	28,636
39	兵庫県淡路市	45,393	1064	12.5%	10.3%	11,019	30,888
40	茨城県かすみがうら市	42,761	1073	19.7%	9.9%	8,987	20,978
41	富山県黒部市	41,830	1075	22.1%	7.3%	11,141	28,347
42	鹿児島県指宿市	42,360	1083	12.2%	11.1%	6,786	17,558
43	青森県三沢市	40,503	1115	9.3%	17.0%	10,102	26,344
44	兵庫県洲本市	45,453	1121	13.2%	11.5%	9,891	25,910
45	鹿児島県奄美市	42,690	1130	5.2%	12.5%	12,544	29,726
	平均	-	888	17.8%	8.7%	11,549	36,914

注1: 人口は10月1日現在のため、他の表の人口等と若干異なる。

注2: 市町村の順番は「人口1人1日当たりごみ総排出量」の昇順で並べている。

第5節 ごみ処理の課題

ごみ処理の現状、国、県の動向、類似市町村との比較検討結果を踏まえ、本組合におけるごみ処理の課題は次のとおりである。

1. ごみの排出抑制の課題

近年、人口の減少により、ごみ総排出量は減少している（平成24年度から平成29年度まで約2%減）が、社会経済状況及び世帯構成、生活様式の多様化などにより、1人1日当たりごみ総排出量（g/人・日）の増加傾向（平成24年度から平成29年度まで約2.3%増）が課題となっている。また、1人1日当たりの家庭系ごみ排出量は、全国平均より41g/人・日多いことから、排出抑制が必要である。一方、事業系ごみの排出量についても毎年増加傾向であり、同様に排出抑制が課題となっている。

ごみの増加と多様化がもたらす影響に対し、環境保全や資源の有効利用の観点からごみの減量・再生資源化の促進が社会的な要請となっている。さらに、環境問題の深刻化とともにダイオキシン排出規制強化が求められており、ごみの減量化は緊急の課題である。従って、本計画において設定した目標を達成するため、総排出量のうち77%を占めている家庭系ごみを重点的に、新たなごみ減量化施策を実施する必要がある。また、事業系ごみの排出抑制についてもごみ処理手数料の改定を含めて、効果的な減量化対策を実施する必要がある。

今後市民、事業者、構成3市及び本組合が相互に協力し、ごみの排出から最終処分までの総合的なごみの減量化及びリサイクルシステムを地域に定着させ、廃棄物の適正処理を推進し、市民が安全で快適な生活を営むことができるよう取り組む必要がある。

2. 資源化の課題

構成3市では、「ペットボトル」、「アルミ缶・スチール缶」、「茶色ビン・透明ビン・その他の色ビン」、「一升ビン・ビールビン」、「乾電池・蛍光灯」、「使用済小型家電」、「紙類・布類」等の資源回収、有効利用を積極的に推進しているが、リサイクル率の実績は、平成29年度において16.1%と全国・県内の平均値をやや下回っているため、リサイクル率の向上が課題となっている。

今後、全国・県の目標値等を達成するとともに、ごみ排出量の削減目標達成のために、市民・事業者・市が一丸となって3Rに取り組み、限りある資源の分別、再使用、再生利用を促進することが課題である。ごみを減らし、資源を循環していくためには、市民一人ひとりが、ごみの発生を抑制し、資源の分別を徹底しリサイクルを推進していくことが大切である。

資源物の回収促進のため、「集積所補助金制度」を通して、資源物の回収を促進する。生ごみの減量化についても、生ごみ減量化器具の購入費補助等を通して適正処理の普及を図り、一般家庭の生ごみの減量化を促進する。

さらに、「廃家電製品（家電リサイクル法対象を除く）」、「使用済小型家電」については、委託により処分している最終処分量を削減するため、廃棄物の減量とリサイクルの強化が必要である。

3. 収集・運搬の課題

構成3市の収集・運搬における民間委託の割合は、平成29年度では総収集量の約75%となっている。委託事務による市の収集・運搬の効率的な運用を検討する必要がある。

将来的に筑西市及び桜川市のその他プラ容器を環境センターにて受け入れする場合、収集・運搬の対象物の変更やコスト増とサービスのバランスを考慮しながら、今後も計画的な収集・運搬体制について検討する必要がある。

4. 中間処理・リサイクルの課題

1) ごみ処理施設

現在、構成3市の可燃ごみは、本組合の環境センターごみ処理施設にて焼却処理している。ごみ処理施設は、平成15年度の稼働開始後15年以上経過しており、施設の老朽化が進行している。今後、施設の延命化及びエネルギーの高効率化、CO₂排出量削減を促進するため、ごみ処理施設の改良に向けて長寿命化総合計画の実施を進める。

焼却後の焼却灰等は溶融スラグにして再利用することにより、容積を減らすことができ、最終処分場の延命を図ることができる。一方、溶融炉は消費電力が多く、維持管理費も高くなる。今後、ごみ処理施設の老朽化が進行するため、溶融炉のあり方について検討する必要がある。

また、一般廃棄物の焼却処理の際に発生する熱エネルギーは、今後も発電や温水利用を積極的に行うなど、循環型社会に適合した廃棄物リサイクル・処理システムの構築を図っていくものとする。

2) リサイクルプラザ

現在、構成3市の不燃ごみ、一部の粗大ごみ、資源物は、環境センターリサイクルプラザにて処理されている。稼働から15年以上経過しており、施設の老朽化が進んでいるため、今後、基幹的整備改良事業を実施し、破碎・選別・保管等の適正処理を行う。

5. 最終処分の課題

現在、最終処分は、環境センターのごみ処理過程により排出された残渣等を民間業者へ委託し、埋立処分を行っている。今後、適正な埋立管理を行うとともに、ごみの減量化や焼却残渣の資源化等により、最終処分量の減少を継続的に促していく必要がある。

6. 不法投棄・野焼きの課題

構成3市では、平地林や河川敷への不法なごみの投棄やごみの散乱、野焼きが問題視されており、市民の不満が高まっている。今後、市民の健やかな生活環境を守るため、不法投棄や野焼きの防止対策を立てて確実に実行していくことが課題である。環境監視員制度に基づいて不法投棄の監視の実施、実効性を伴った防止対策等が求められ、ごみを捨てにくいまちづくりを推進する。

第4章 ごみ総排出量・処理量の将来予測

第1節 ごみ量予測方法

本組合のごみ排出・処理量の予測は、環境省「ごみ処理基本計画策定指針」（平成28年9月）に基づいて行い、予測の流れを図4-1に示す。

第1段階として、現状の施策を継続した場合の予測を行う（図①②）。これは、過去の実績の動向が今後も継続するものとして予測を行う。

次に、第2段階として、国及び県の目標値を考慮した数値目標を設定したうえで、この数値目標に対応した新たな減量施策を促進する場合の予測を行う（図③④）。この予測が基本計画の目標になる。

本計画の将来予測は、平成25～29年度の過去5年間のごみ排出・処理量実績の動向を基本として、平成30～45年度までのごみ排出・処理量を推計する。

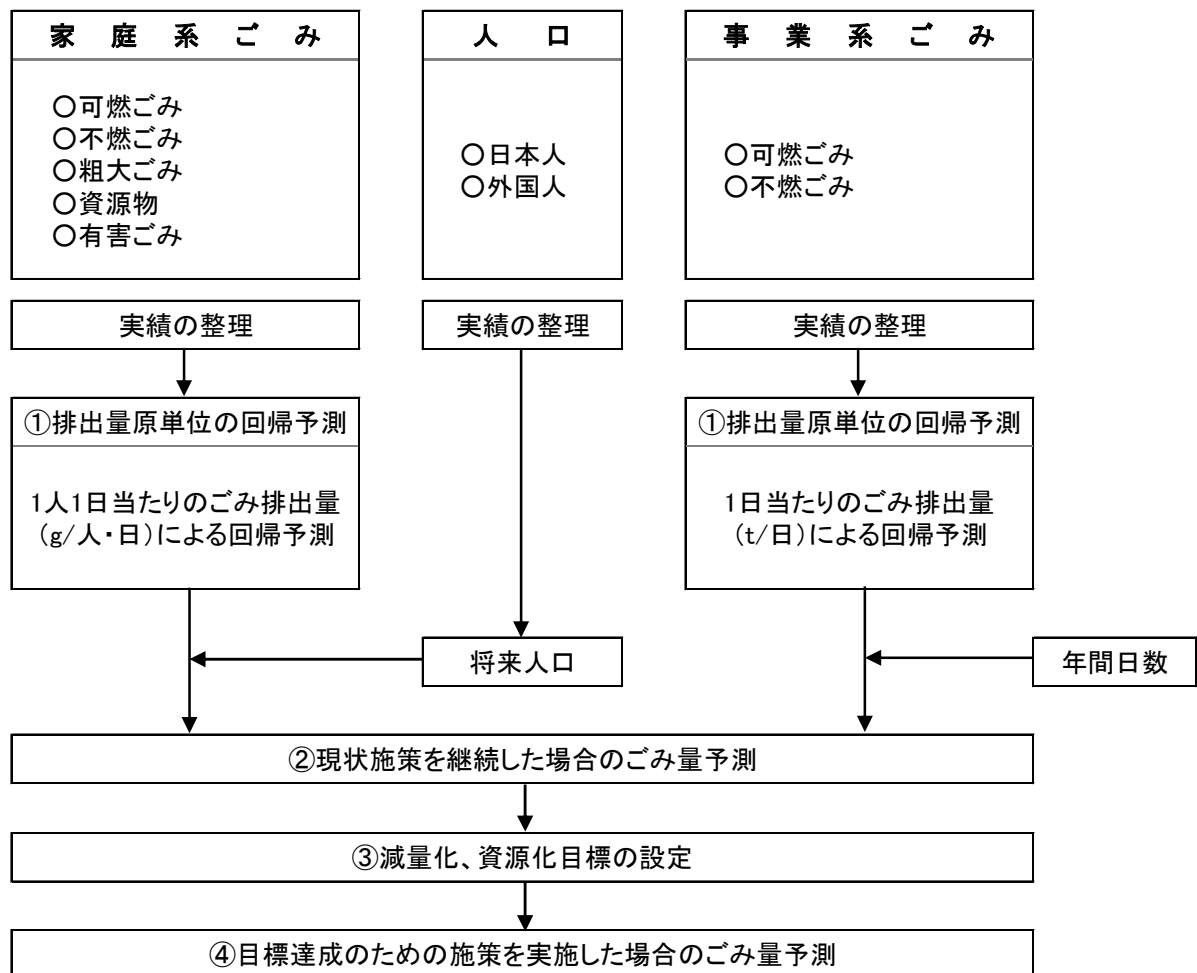


図 4-1 ごみ排出量の予測フロー

第2節 将来人口の予測

本組合の将来人口については、構成3市の将来人口を合計する。

結城市と筑西市のごみ処理将来人口は、生活排水処理人口と同数とする必要があるため、昨年度策定した「生活排水処理基本計画（平成30年2月）」の予測人口と合わせ、採用する。

桜川市の将来ごみ処理人口は、市の過去6年間の実績及び茨城県の「生活排水ベストプラン」の中期計画人口（平成37年度）、長期期間人口（平成45年度）を採用した。

予測結果を表4-1及び図4-2に示す。

表4-1 人口の予測結果

年度	実績及び将来人口(人)				備考	
	組合全体	結城市	筑西市	桜川市		
実績値	平成 24	209,255	52,997	110,188	46,070	
	25	207,446	52,858	109,138	45,450	
	26	205,906	52,700	108,440	44,766	
	27	204,173	52,557	107,574	44,042	
	28	202,369	52,521	106,458	43,390	
	29	200,665	52,379	105,643	42,643	
予測値	30	197,932	51,038	104,489	42,405	
	31	196,400	50,674	103,559	42,167	
	32	194,868	50,310	102,629	41,929	
	33	193,337	49,946	101,699	41,692	
	34	191,806	49,582	100,770	41,454	
	35	190,274	49,218	99,840	41,216	
	36	188,742	48,854	98,910	40,978	
	37	187,210	48,490	97,980	40,740	ごみ処理基本計画中期計画年
	38	185,937	48,090	97,450	40,397	
	39	184,664	47,690	96,920	40,054	
	40	183,391	47,290	96,390	39,711	
	41	182,118	46,890	95,860	39,368	
	42	180,845	46,490	95,330	39,025	
	43	179,572	46,090	94,800	38,682	
	44	178,299	45,690	94,270	38,339	
45	177,026	45,290	93,740	37,996	ごみ処理基本計画目標年	

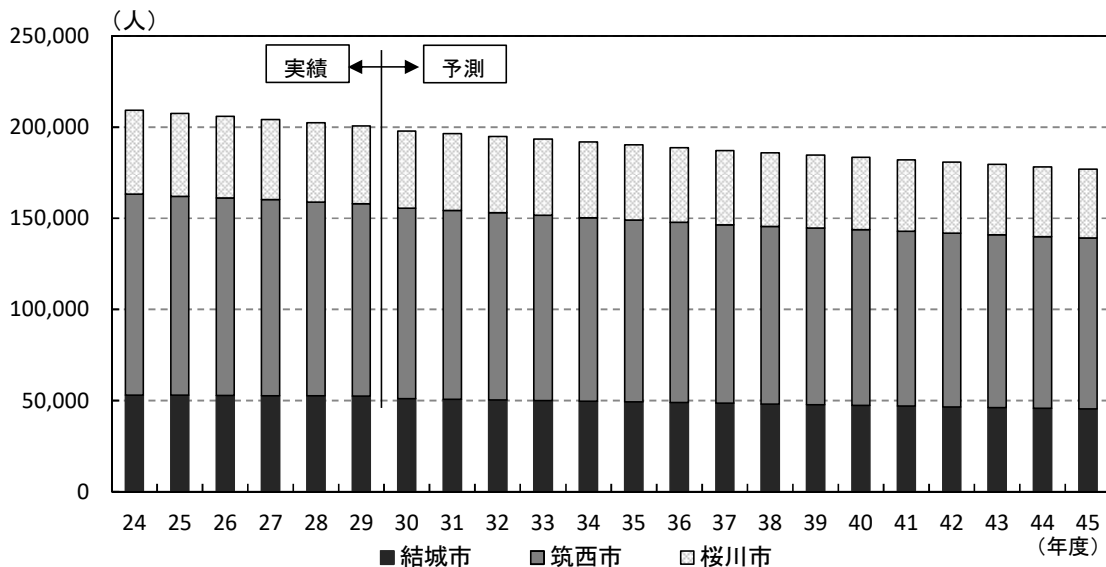


図4-2 人口の予測結果

第3節 ごみの計画処理量の予測（1段階目の予測）

1. ごみ排出量の予測

現状の施策を継続した場合、家庭系ごみ（資源物等含む）は、1人1日当たり排出量（g/人・日）を基に、事業系ごみは1日当たり排出量（t/日）を基に、それぞれ過去6年間の実績値を用いて予測した。

ごみ総排出量の予測結果を表4-2及び図4-3～図4-6に示す。

1) 結城市

家庭系ごみ排出量は、平成29年度実績の13,396tに対して平成37年度で10.1%減の12,046t、平成45年度で18.8%減の10,876tとなる。

事業系ごみ排出量は、平成29年度実績の7,485tに対して平成37年度で0.7%減の7,431t、平成45年度で0.6%減の7,442tとなる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成29年度実績の20,881tに対して平成37年度で6.7%減の19,477t、平成45年度で12.3%減の18,318tとなる。

1人1日当たりごみ総排出量は、平成29年度実績の1,092.2gに対して平成37年度で0.8%増の1,100.5g、平成45年度で1.5%増の1,108.1gとなる。

2) 筑西市

家庭系ごみ排出量は、平成29年度実績の26,989tに対して平成37年度で8.2%減の24,769t、平成45年度で12.2%減の23,687tとなる。

事業系ごみ排出量は、平成29年度実績の4,834tに対して平成37年度で3.0%減の4,690t、平成45年度で2.8%減の4,698tとなる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成29年度実績の31,823tに対して平成37年度で7.4%減の29,459t、平成45年度で10.8%減の28,385tとなる。

1人1日当たりごみ総排出量は、平成29年度実績の825.3gに対して平成37年度で0.2%減の823.7g、平成45年度で0.5%増の829.6gとなる。

3) 桜川市

家庭系ごみ排出量は、平成29年度実績の9,909tに対して平成37年度で9.3%減の8,989t、平成45年度で17.5%減の8,170tとなる。

事業系ごみ排出量は、平成29年度実績の1,816tに対して平成37年度で0.5%増の1,825t、平成45年度で2.9%増の1,869tとなる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成29年度実績の11,725tに対して平成37年度で7.8%減の10,814t、平成45年度で14.4%減の10,039tとなる。

1人1日当たりごみ総排出量は、平成29年度実績の753.3gに対して平成37年度で3.5%減の727.2g、平成45年度で3.9%減の723.9gとなる。

4) 本組合全体

家庭系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 50,294 t に対して平成 37 年度で 8.9%減の 45,804 t、平成 45 年度で 15.0%減の 42,733 t となる。

事業系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 14,135 t に対して平成 37 年度で 1.3%減の 13,946 t、平成 45 年度で 0.9%減の 14,009 t となる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成 29 年度実績の 64,429 t に対して平成 37 年度で 7.3%減の 59,750 t、平成 45 年度で 11.9%減の 56,742 t となる。

1 人 1 日当たりごみ総排出量は、平成 29 年度実績の 879.7 g に対して平成 37 年度で 0.6%減の 874.4 g、平成 45 年度で 0.2%減の 878.2 g となる。

表 4-2 ごみ排出量将来予測（1段階目の予測）

項目	市・年度 単位	結城市			筑西市			桜川市			組合全体			
		実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	
人口(3月末)	人	52,379	48,490	45,290	105,643	97,980	93,740	42,643	40,740	37,996	200,665	187,210	177,026	
年間日数	日	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	
ごみ総排出量	t/年	20,881	19,477	18,318	31,823	29,459	28,385	11,725	10,814	10,039	64,429	59,750	56,742	
計画処理量	t/年	20,881	19,477	18,318	31,823	29,459	28,385	11,725	10,814	10,039	64,429	59,750	56,742	
家庭系	家庭系合計	t/年	13,396	12,046	10,876	26,989	24,769	23,687	9,909	8,989	8,170	50,294	45,804	42,733
	ごみ合計	t/年	11,963	10,758	9,714	24,569	22,549	21,564	9,021	8,185	7,438	45,553	41,492	38,716
	可燃ごみ	t/年	11,115	9,995	9,026	22,894	21,012	20,094	8,332	7,560	6,870	42,341	38,567	35,990
	不燃ごみ	t/年	848	763	688	1,652	1,516	1,450	310	281	256	2,810	2,560	2,394
	粗大ごみ	t/年	0	0	0	23	21	20	379	344	312	402	365	332
	資源合計	t/年	1,433	1,288	1,162	2,420	2,220	2,123	888	804	732	4,741	4,312	4,017
事業系	事業系合計	t/年	7,485	7,431	7,442	4,834	4,690	4,698	1,816	1,825	1,869	14,135	13,946	14,009
	ごみ合計	t/年	7,485	7,431	7,442	4,834	4,690	4,698	1,816	1,825	1,869	14,135	13,946	14,009
	可燃ごみ	t/年	7,324	7,271	7,282	4,683	4,543	4,551	1,718	1,727	1,768	13,725	13,541	13,601
	不燃ごみ	t/年	161	160	160	151	147	147	98	98	101	410	405	408
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
原単位	ごみ総排出量原単位	g/人・日	1,092.2	1,100.5	1,108.1	825.3	823.7	829.6	753.3	727.2	723.9	879.7	874.4	878.2
	家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	700.7	680.6	657.9	700.0	692.6	692.3	636.7	604.5	589.1	686.6	670.3	661.4
	家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	625.7	607.8	587.6	637.2	630.5	630.3	579.6	550.4	536.3	621.9	607.2	599.2
	家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	75.0	72.8	70.3	62.8	62.1	62.0	57.1	54.1	52.8	64.7	63.1	62.2
	事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	20.5	20.4	20.4	13.2	12.9	12.9	5.0	5.0	5.1	38.7	38.2	38.4
	事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	20.5	20.4	20.4	13.2	12.9	12.9	5.0	5.0	5.1	38.7	38.2	38.4
	事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
集団回収原単位	g/人・日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

注1. ごみ総排出量は、端数を調整しているため、品目別の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の合計

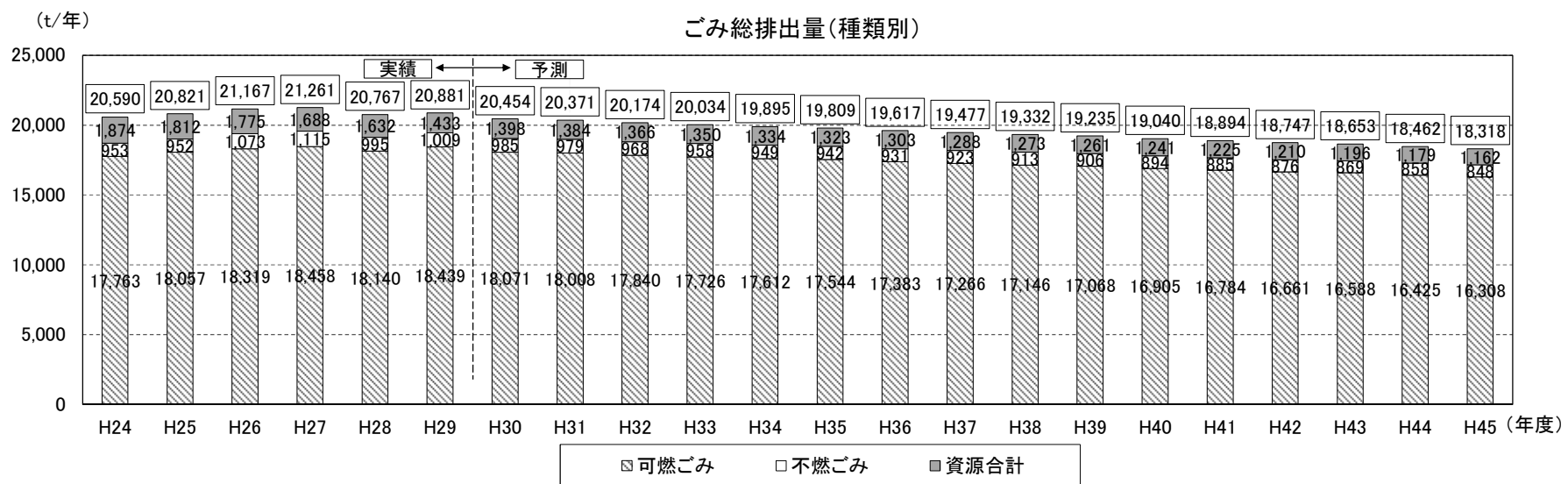
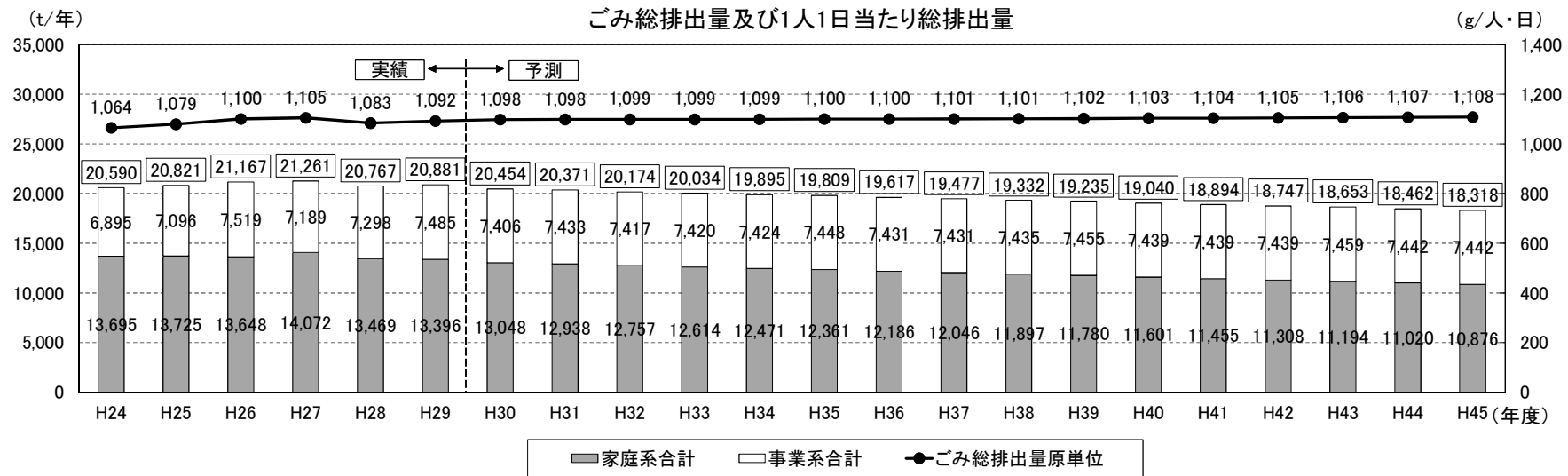


図 4-3 ごみ排出量の予測のまとめ (1段階目) (結城市)

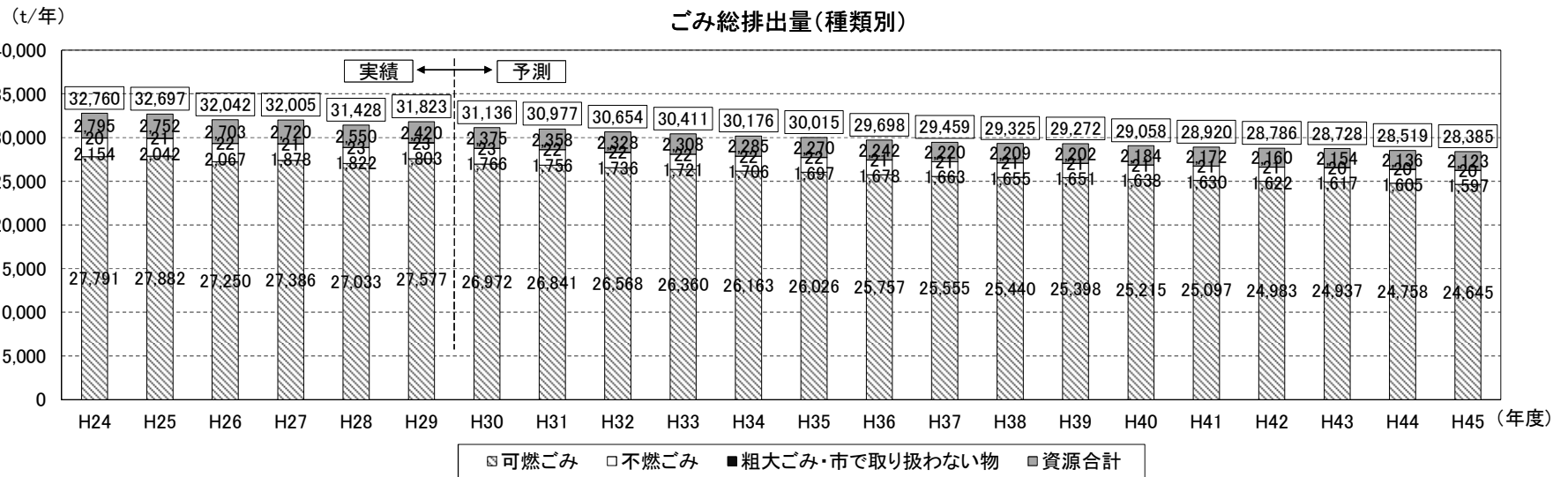
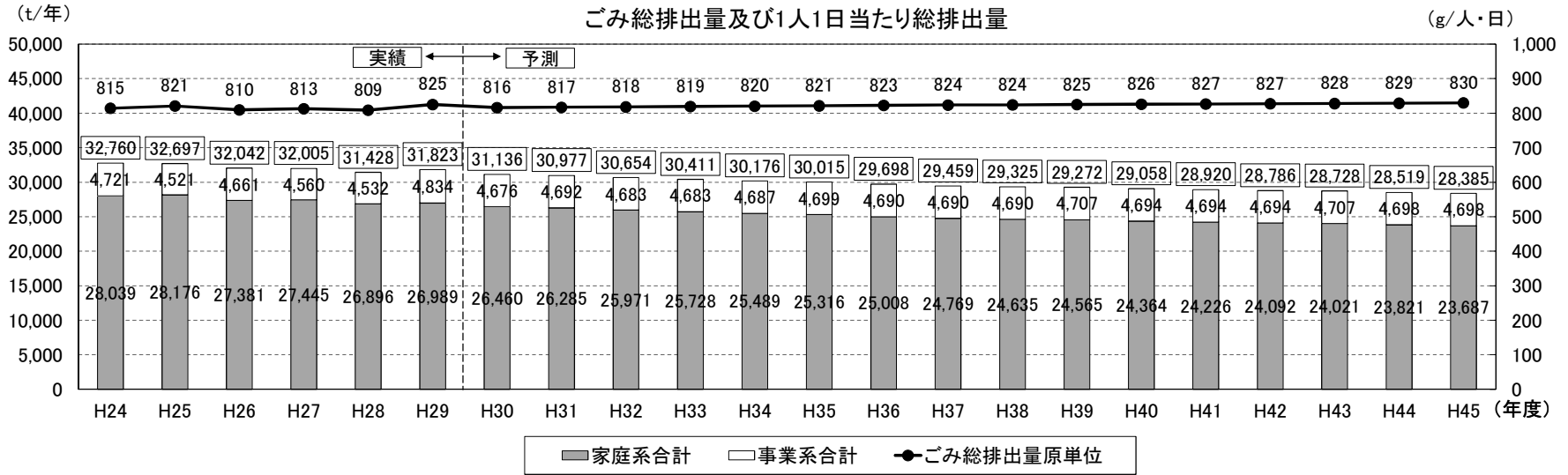


図 4-4 ごみ排出量の予測のまとめ (1段階目) (筑西市)

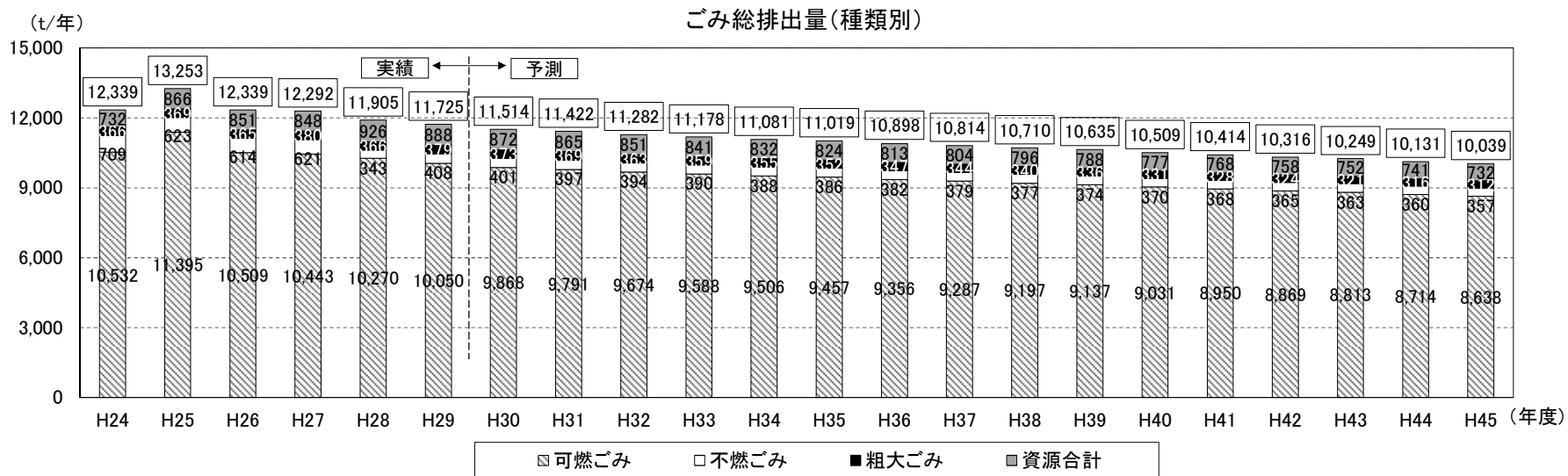
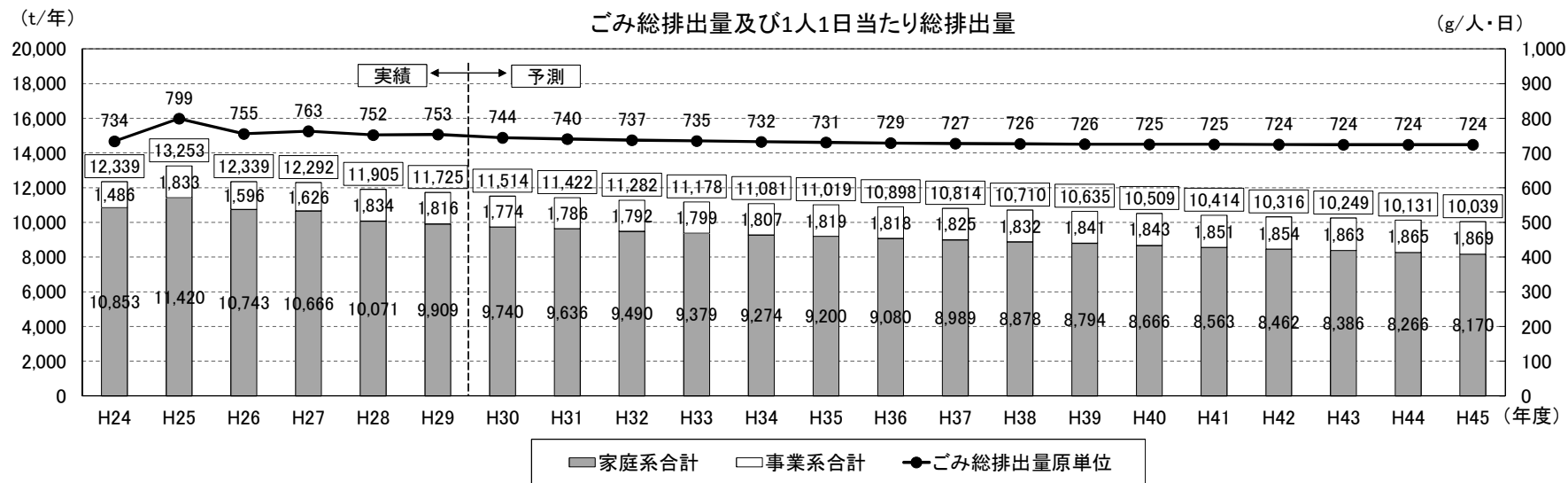


図 4-5 ごみ排出量の予測のまとめ (1段階目) (桜川市)

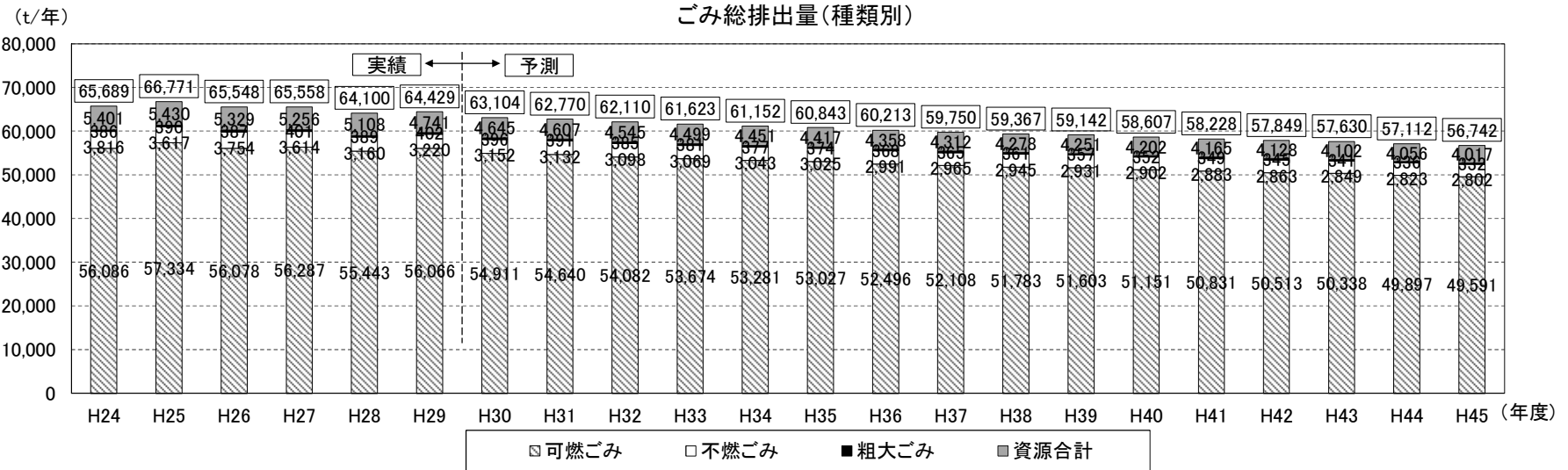
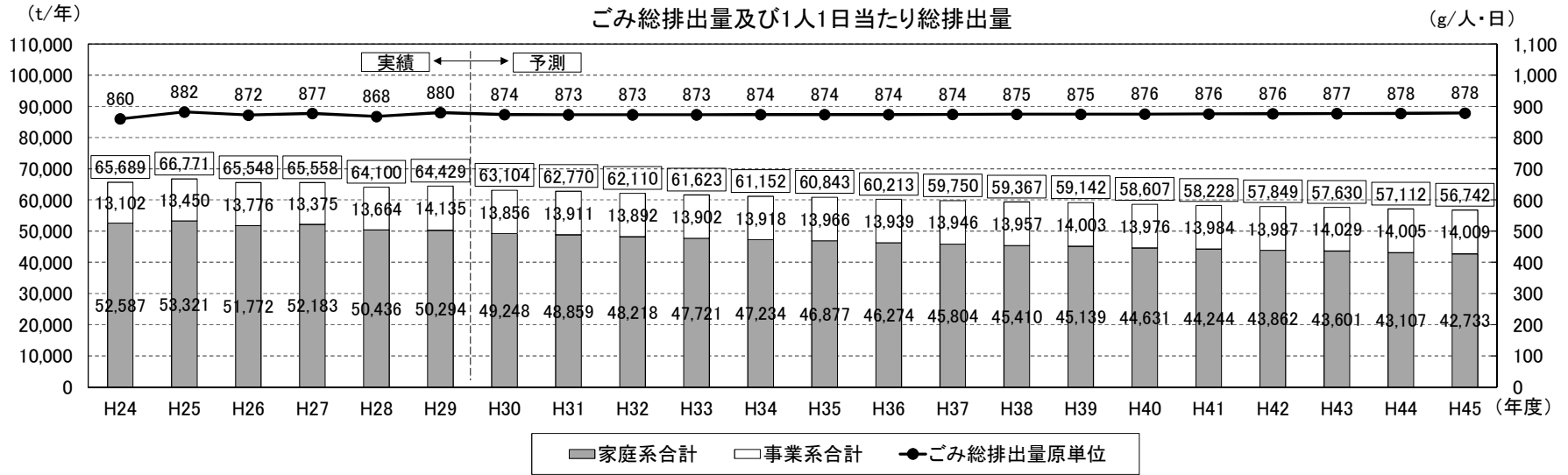


図 4-6 ごみ排出量の予測のまとめ (1段階目) (本組合全体)

2. ごみ処理量の予測

ごみ処理量の予測結果を表 4-3 及び図 4-7～図 4-10 に示す。

環境センターごみ処理施設及びリサイクルプラザの処理量はいずれも減少しており、焼却施設搬入量では平成 29 年度実績の 56,066 t に対して平成 37 年度が 7.1%減の 52,108 t、平成 45 年度が 11.5%減の 49,591 t となる。

リサイクルプラザの搬入量は平成 29 年度実績の 4,044 t に対して平成 37 年度が 8.2%減の 3,713 t、平成 45 年度が 13.6%減の 3,495 t となる。

総資源化量とごみ総排出量は減少しており、リサイクル率は平成 29 年度実績の 16.1%に対して平成 37 年度が 16.0%、平成 45 年度が 15.8%と減少している。

最終処分量は減少しており、平成 29 年度実績の 3,278 t に対して平成 37 年度が 7.1%減の 3,045 t、平成 37 年度が 11.7%減の 2,894 t となる。最終処分率は平成 29 年度実績の約 5.1%前後に対してほぼ横ばい状態である。

表 4-3 ごみ処理量将来予測（1段階目の予測）

項目	市・年度 単位	結城市			筑西市			桜川市			組合全体			
		実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	
ごみ処理量	ごみ中間処理量	t/年	19,839	18,541	17,473	29,745	27,553	26,562	10,526	9,727	9,051	60,110	55,821	53,086
	焼却処理量	t/年	18,439	17,266	16,308	27,577	25,555	24,645	10,050	9,287	8,638	56,066	52,108	49,591
	直接焼却量	t/年	16,013	14,998	14,172	23,879	22,129	21,342	8,687	8,027	7,466	48,579	45,154	42,980
	焼却処理残渣量	t/年	2,426	2,268	2,136	3,698	3,426	3,303	1,363	1,260	1,172	7,487	6,954	6,611
	資源化量	t/年	1,364	1,275	1,201	2,079	1,926	1,857	766	708	659	4,209	3,909	3,717
	最終処分量	t/年	1,062	993	935	1,619	1,500	1,446	597	552	513	3,278	3,045	2,894
	焼却以外の中間処理量	t/年	1,400	1,275	1,165	2,168	1,998	1,917	476	440	413	4,044	3,713	3,495
	可燃残渣量	t/年	802	730	667	1,257	1,158	1,111	140	129	121	2,199	2,017	1,899
	資源化量	t/年	598	545	498	911	840	806	336	311	292	1,845	1,696	1,596
	不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総資源化量	t/年	3,004	2,756	2,544	5,068	4,672	4,486	2,301	2,106	1,939	10,373	9,534	8,969
	最終処分量	t/年	1,062	993	935	1,619	1,500	1,446	597	552	513	3,278	3,045	2,894
	直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理後最終処分量	t/年	1,062	993	935	1,619	1,500	1,446	597	552	513	3,278	3,045	2,894	
原単位	1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	837.6	847.4	857.3	619.3	618.8	623.8	558.1	539.8	538.3	663.3	660.8	665.2
	1人1日当たり資源化量	g/人・日	157.1	155.7	153.9	131.4	130.6	131.1	147.8	141.6	139.8	141.6	139.5	138.8
	1人1日当たり最終処分量	g/人・日	55.5	56.1	56.6	42.0	41.9	42.3	38.4	37.1	37.0	44.8	44.6	44.8
	焼却処理率	%	80.5	80.7	81.0	79.0	79.0	79.1	75.3	75.4	75.6	78.8	78.9	79.1
	最終処分率	%	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1
	再生利用率(リサイクル率)	%	14.4	14.2	13.9	15.9	15.9	15.8	19.6	19.5	19.3	16.1	16.0	15.8

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率＝焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分率＝最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率＝再生利用量÷ごみ総排出量

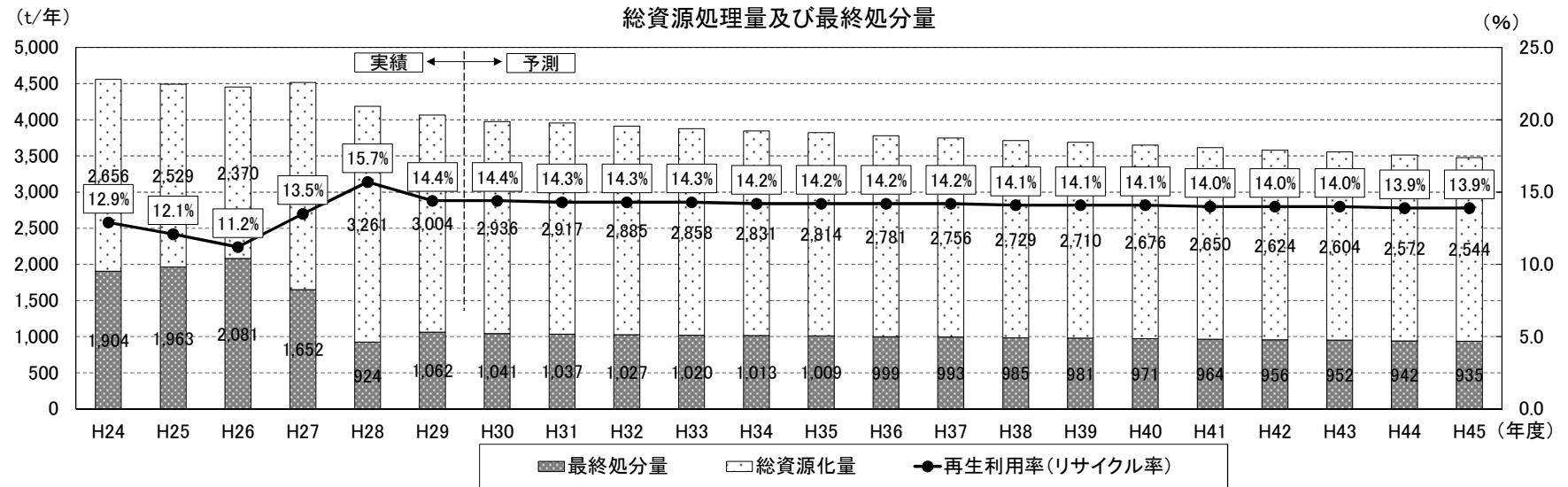
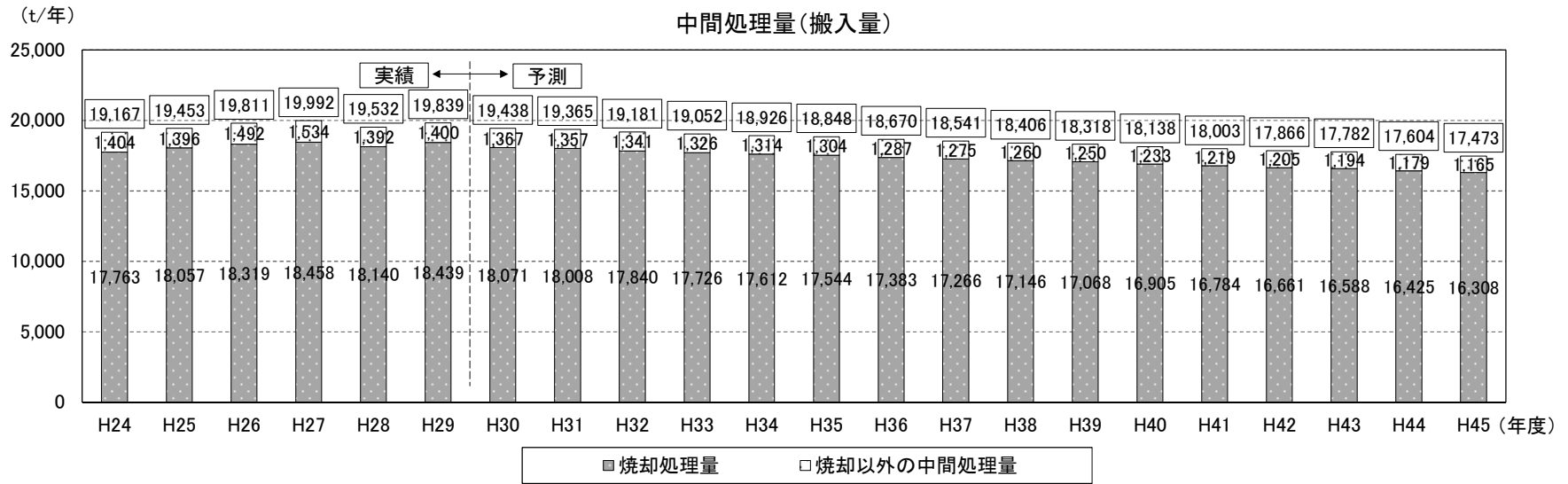


図 4-7 ごみ処理量の予測のまとめ (1段階目) (結城市)

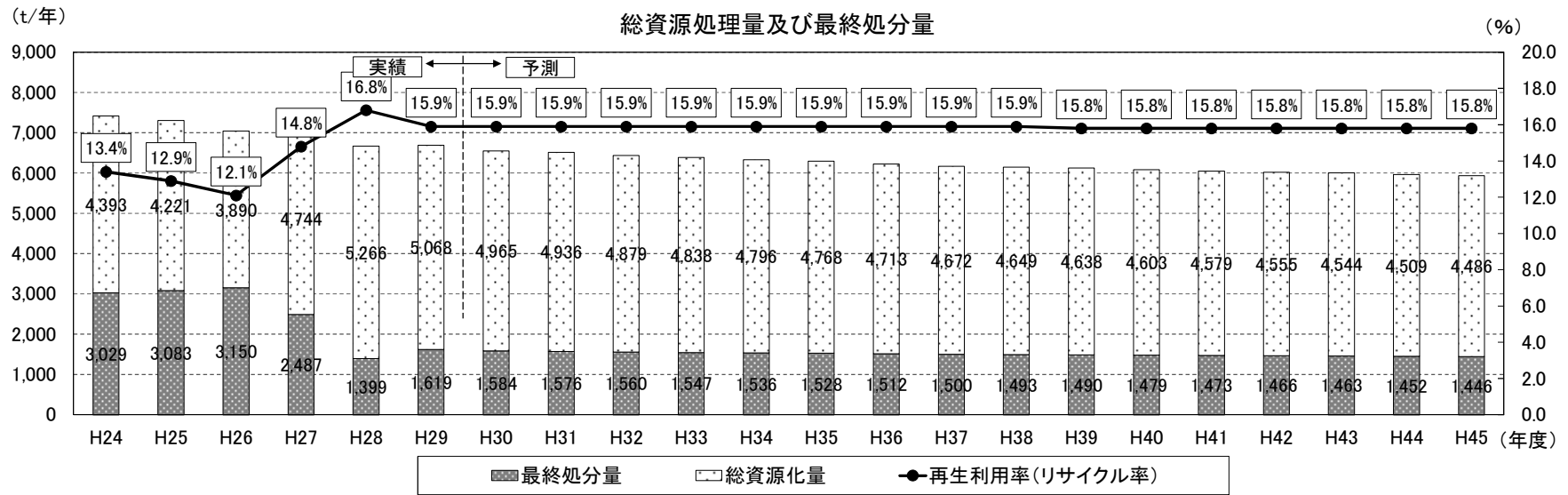
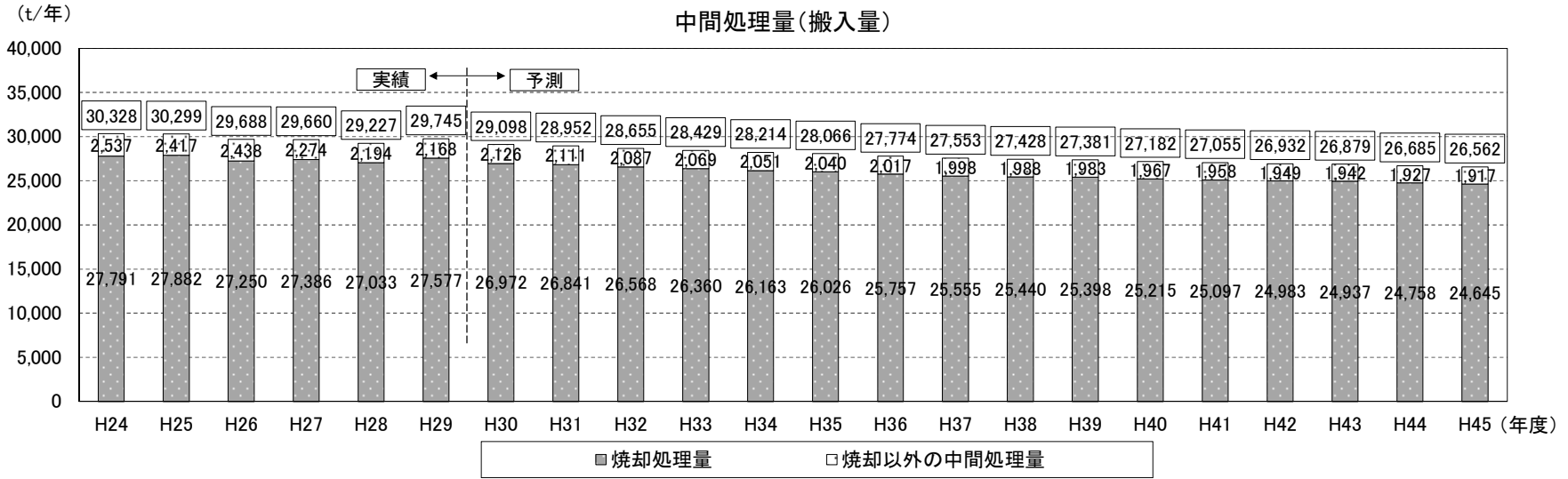


図 4-8 ごみ処理量の予測のまとめ (1段階目) (筑西市)

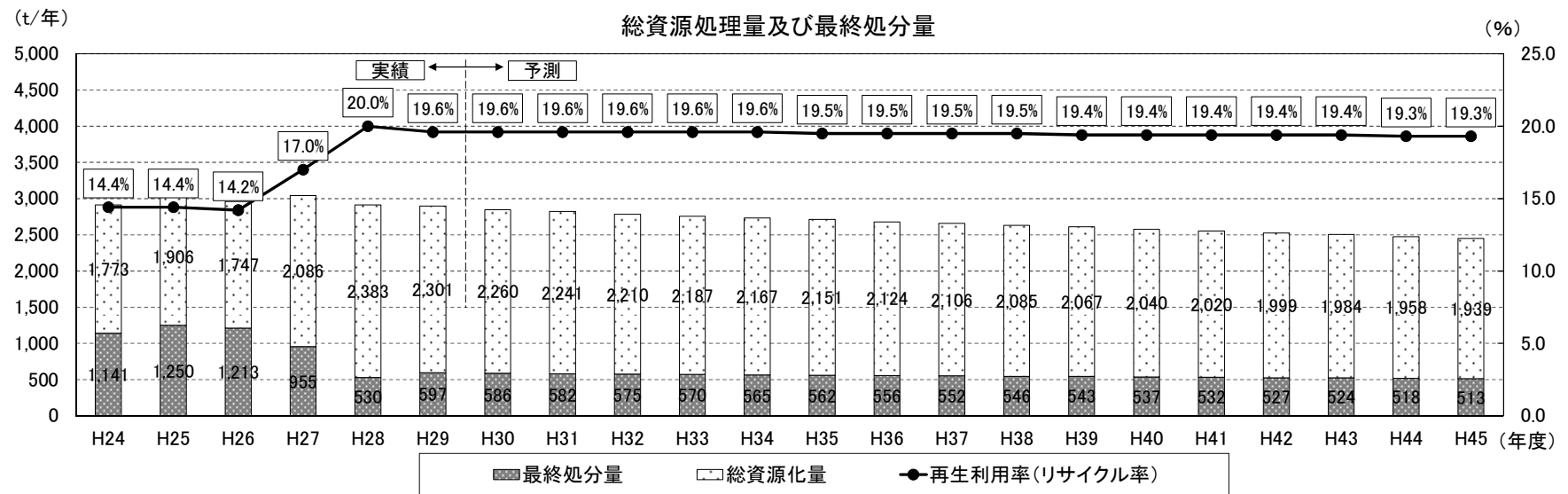
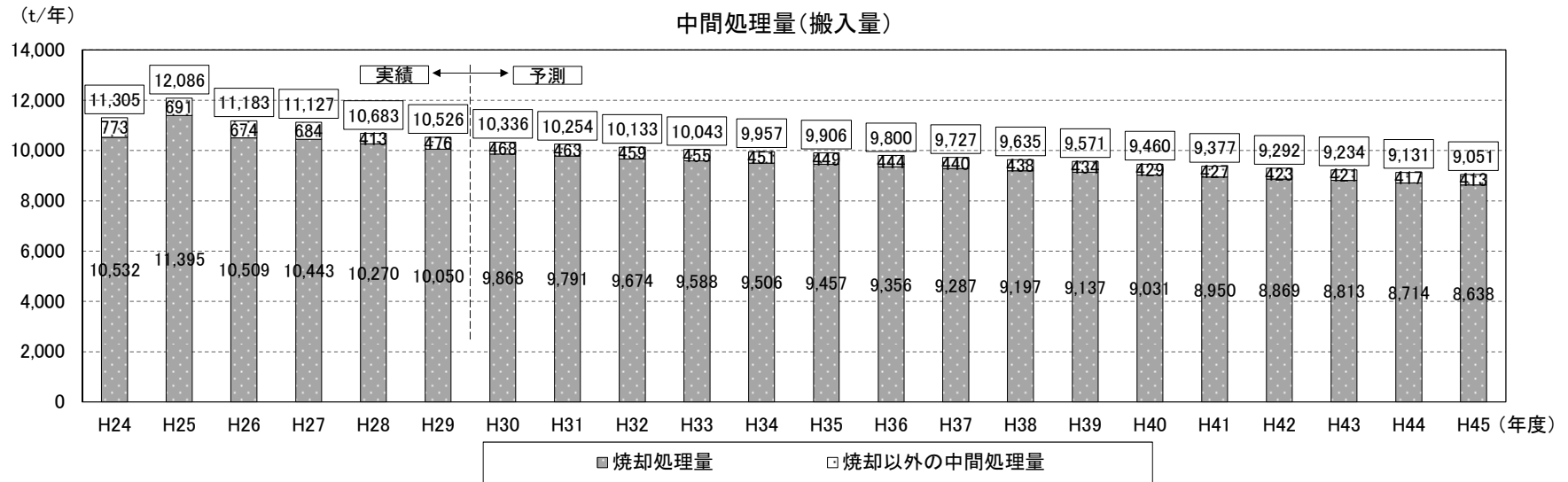


図 4-9 ごみ処理量の予測のまとめ (1段階目) (桜川市)

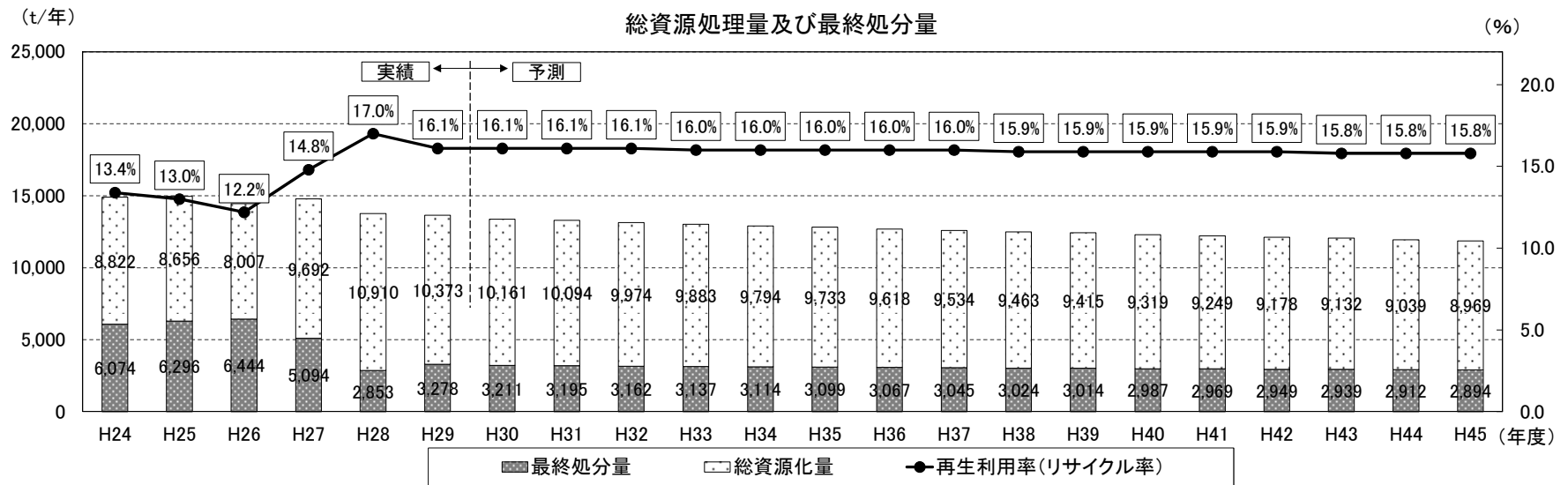
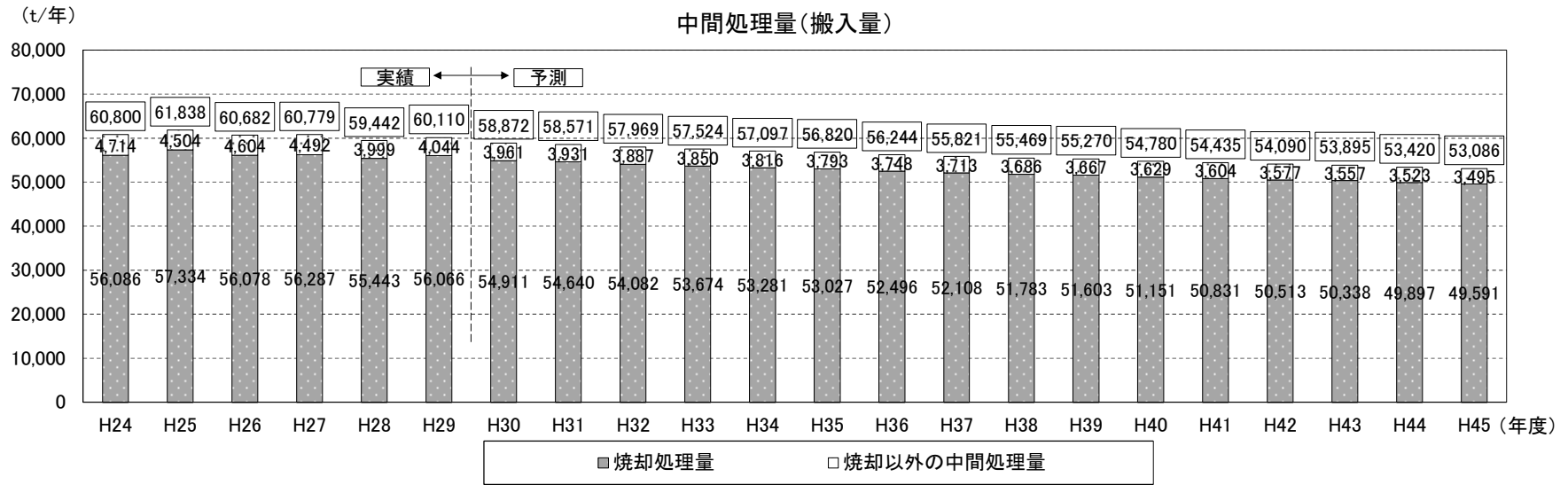


図 4-10 ごみ処理量の予測のまとめ (1段階目) (本組合全体)

3. ごみ量予測の評価

1) 国、県の減量化の動向

国は、「廃棄物処理法」に基づく「廃棄物処理基本方針」の中で、一般廃棄物の減量化目標を設定している。

また、国は、「循環型社会形成推進基本法」に基づき策定（見直し）された「第四次循環型社会形成推進基本計画」（平成30年6月）では、取組目標として一般廃棄物の減量化に関する目標を設定している。

さらに、県では、平成29年3月に見直された「第4次茨城県廃棄物処理基本計画」において、一般廃棄物の減量化目標を設定している。

上記の国及び県の減量化目標等を表4-4に示す。

表 4-4 国、県の減量化目標

1. 国の目標：国の廃棄物処理基本方針（改正 平成28年1月）	
目標年次	平成32年度（2020年度）
①ごみ総排出量	約12%削減（平成24年度比）
②1人1日当たりの家庭系ごみ量 ^{※1}	500g/人・日
③再生利用率	約27%
④最終処分量	約14%削減（平成24年度比）

2. 国の目標：第四次循環型社会形成推進基本計画（平成30年6月）	
目標年次	平成37年度（2025年度）
①1人1日当たりごみ総排出量	850g/人・日
②1人1日当たりの家庭系ごみ排出量 ^{※1}	440g/人・日

3. 県の目標：第4次茨城県廃棄物処理計画（平成29年3月）	
目標年次	平成32年度（2020年度）
①1人1日当たりのごみ排出量 ^{※2}	約8%削減（平成24年度比）
②うち家庭系ごみ排出量 ^{※1}	約8%削減（平成24年度比）
③再生利用率	約27%
④最終処分量	約14%削減（平成24年度比）

※1 集団回収量、資源等を除く。

※2 計画収集量、直接搬入量、集団回収を加えた事業系を含む一般廃棄物量。

2) 国、県の目標との比較結果

本組合、構成3市と国、県の目標との比較結果を表4-5に示す。

現状の施策を継続した場合には、平成32年度の国及び県の目標に対して、本組合全体及び構成3市では、最終処分量のみ達成している状況である。平成32年度の見積りは、全国の目標が5,224 t/年に対して本組合全体が3,162 t/年となっており、国及び県の目標値よりも少ない値を示している。

また、1人1日当たりごみ総排出量では、平成37年度の国の目標値850 g/人・日に対して、本組合全体が874 g/人・日、結城市1,101 g/人・日、筑西市824 g/人・日、桜川市727 g/人・日となっており、筑西市及び桜川市のみ目標を達成している。

表 4-5 国、県の目標との比較結果

組合全体

区分	単位	基準	実績	予測		目標		
		平成24年度	平成29年度	平成32年度	平成37年度	平成32年度 (国の目標)	平成32年度 (県の目標)	平成37年度 (国の目標)
ごみ総排出量	t/年	65,689	64,429	62,110	59,750	57,806	-	-
1人1日当たりの家庭系ごみ量	g/人・日	618	622	614	607	500	568	440
1人1日当たりのごみ排出量	%	860	880	873	874	568	791	850
リサイクル率	%	13	16	16	16	27	27	-
最終処分量	t/年	6,074	3,278	3,162	3,045	5,224	5,224	-

結城市

区分	単位	基準	実績	予測		目標		
		平成24年度	平成29年度	平成32年度	平成37年度	平成32年度 (国の目標)	平成32年度 (県の目標)	平成37年度 (国の目標)
ごみ総排出量	t/年	20,590	20,881	20,174	19,477	18,119	-	-
1人1日当たりの家庭系ごみ量	g/人・日	611	626	620	608	500	562	440
1人1日当たりのごみ排出量	%	1,064	1,092	1,099	1,101	562	979	850
リサイクル率	%	13	14	14	14	27	27	-
最終処分量	t/年	1,904	1,062	1,027	993	1,637	1,637	-

筑西市

区分	単位	基準	実績	予測		目標		
		平成24年度	平成29年度	平成32年度	平成37年度	平成32年度 (国の目標)	平成32年度 (県の目標)	平成37年度 (国の目標)
ごみ総排出量	t/年	32,760	31,823	30,654	29,459	28,829	-	-
1人1日当たりの家庭系ごみ量	g/人・日	628	637	631	631	500	577	440
1人1日当たりのごみ排出量	%	815	825	818	824	577	749	850
リサイクル率	%	13	16	16	16	27	27	-
最終処分量	t/年	3,029	1,619	1,560	1,500	2,605	2,605	-

桜川市

区分	単位	基準	実績	予測		目標		
		平成24年度	平成29年度	平成32年度	平成37年度	平成32年度 (国の目標)	平成32年度 (県の目標)	平成37年度 (国の目標)
ごみ総排出量	t/年	12,339	11,725	11,282	10,814	10,858	-	-
1人1日当たりの家庭系ごみ量	g/人・日	602	580	565	550	500	554	440
1人1日当たりのごみ排出量	%	734	753	737	727	554	675	850
リサイクル率	%	14	20	20	20	27	27	-
最終処分量	t/年	1,141	597	575	552	981	981	-

※灰色付き箇所：国、県の目標を達成していた項目。

第5章 ごみ処理基本計画

第1節 ごみ処理基本計画の基本方針

1. ごみ処理基本方針

本組合及び構成3市におけるごみ排出・処理の現状と課題、国・県のごみ処理に関する動向及び方針を踏まえ、本計画のごみ処理の基本方針を以下のとおりとする。

◆構成3市の基本方針

基本方針1 ごみの減量化と資源化の推進

基本方針2 ごみの分別排出の推進

基本方針3 環境教育、意識啓発の推進

◆本組合の基本方針

基本方針1 環境に配慮した適正なごみ処理の推進

基本方針2 ごみ処理施設の改良工事による延命化と長期間活用の推進

基本方針3 リサイクルプラザの改良工事による延命化と長期間活用の推進

2. 他の計画との関連

本計画の基本方針は、国・県の計画（ごみ処理基本計画策定指針、循環型社会形成推進基本計画、茨城県廃棄物処理計画等）を踏まえるとともに、本組合の構成3市の総合計画、環境基本計画等により策定された基本理念、基本構想、基本施策及びごみ処理に関する取り組み等に則するとともに、本組合と構成3市間で相互確認を行って策定した。

第2節 ごみ発生量及び処理量の計画（2段階目の予測）

計画期間は、平成31年度を初年度、平成45年度を最終年度とする15年間とする。目標年度は平成45年度とし、平成29年度の値を基準値とした数値目標を定める。

1. ごみ排出量の目標

本計画の中間目標設定年度は平成37年度、最終目標年度は平成45年度とする。

ごみ排出量の減量化目標値設定においては、「第4次茨城県廃棄物処理計画」に示される1人1日当たりごみ総排出量（g/人・日）の減量化目標値を採用する。「県計画」の減量化目標は、平成24年度を基準として、1人1日当たりごみ総排出量を8%削減する目標であり、本計画も平成37年度までは平成24年度の1人1日当たりごみ総排出量を8%以上削減することとする。各年度の1人1日当たりごみ総排出量の減量化目標値を表5-1に示す。

1人1日当たりごみ総排出量の減量化とともに、総排出量も減量となる。さらに、目標達成のためには、家庭や事業所内での発生・排出抑制を推進することにより、ごみ排出量等の目標値を表5-1に示す。

結城市では、現状（平成29年度）の約20.9千t（1,092g/人・日）に対して平成37年度で15%以上削減し約17.3千t（976g/人・日）、平成45年度で20%以上削減し約16.3千t（983g/人・日）とすることを目標とする。

筑西市では、現状（平成29年度）の約31.8千t（825g/人・日）に対して平成37年度で15%以上削減し約26.6千t（745g/人・日）、平成45年度で19%以上削減し約25.6千t（749g/人・日）とすることを目標とする。

桜川市では、現状（平成29年度）の約11.7千t（753g/人・日）に対して平成37年度で10%以上削減し約10.0千t（674g/人・日）、平成45年度で20%以上削減し約9.3千t（670g/人・日）とすることを目標とする。

本組合全体では、現状（平成29年度）の約64.4千t（880g/人・日）に対して平成37年度で15%以上削減し約53.9千t（789g/人・日）、平成45年度で20%以上削減し約51.2千t（792g/人・日）とすることを目標とする。

表 5-1 ごみ総排出量原単位の削減目標

（単位：g/人・日）

項目	実績		予測	
	H24 基準年度	H29 実績年度	H37 中間目標年度	H45 目標年度
結城市	1064	1092	976	983
筑西市	815	825	745	749
桜川市	734	753	674	670
本組合全体	860	880	789	792

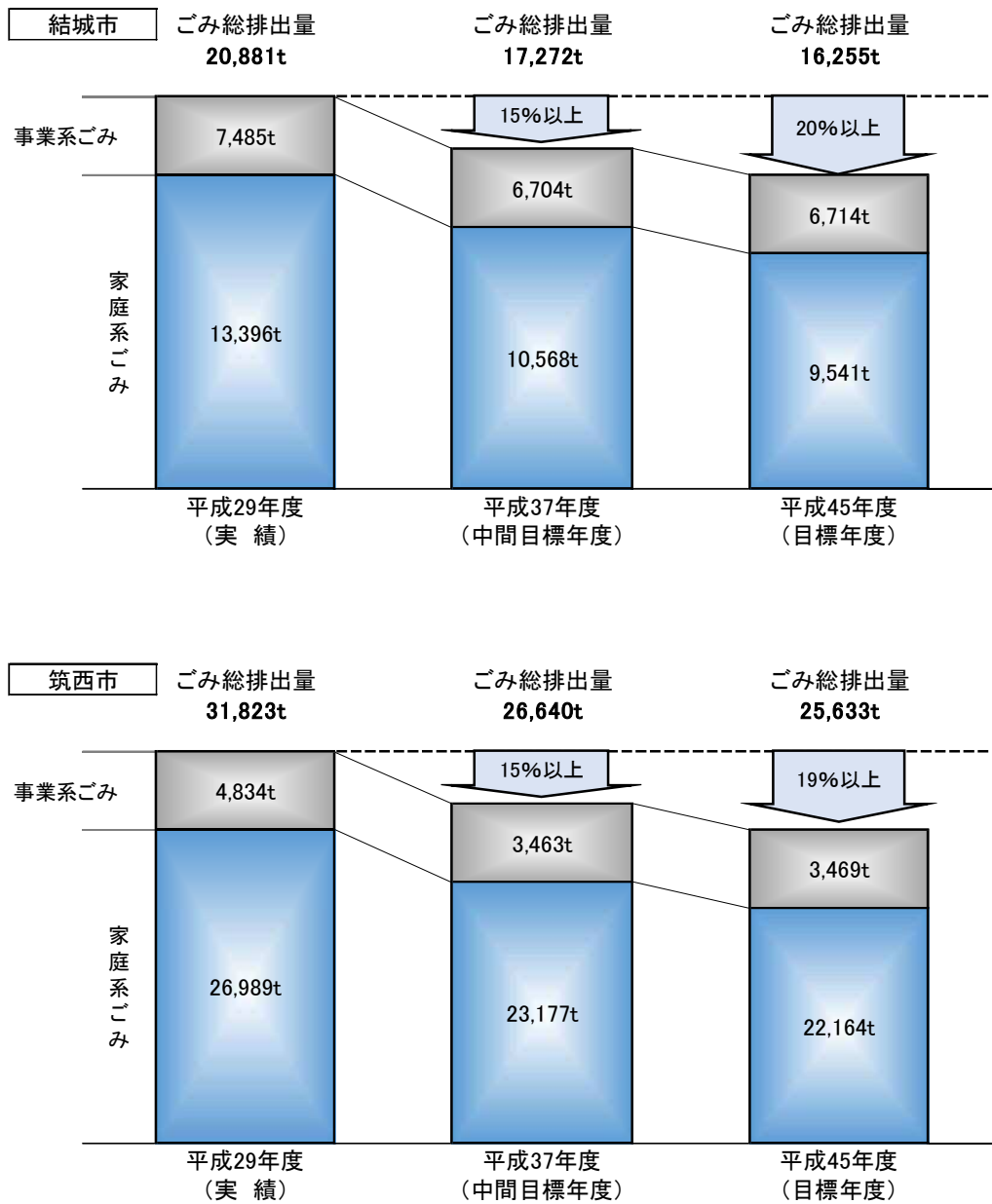


図 5-1 ごみ排出量の削減目標 (1)

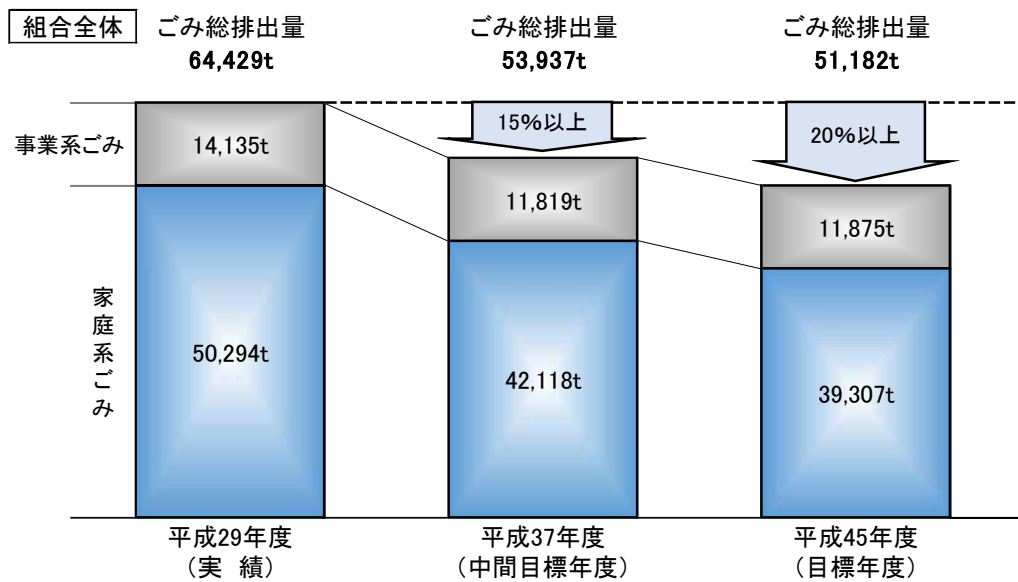
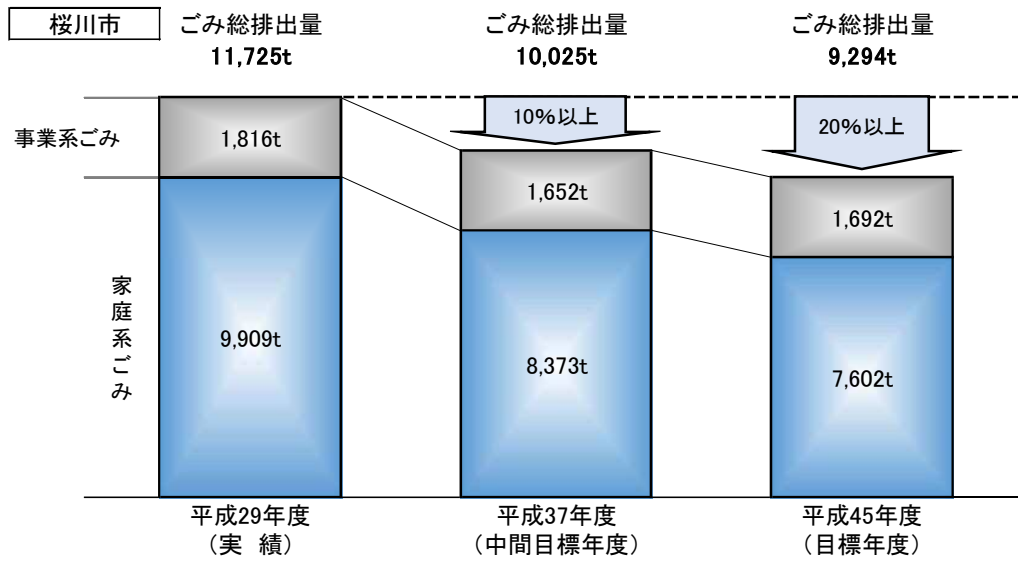


図 5-1 ごみ排出量の削減目標 (2)

2. ごみ処理の目標

1) 資源化量の目標

資源化量の目標は、市により資源化量の目標が異なるが、本組合全体では、現状の約 10.4 千 t に対して、今後のごみの発生抑制とともに、分別の徹底・資源化の推進と併せて平成 37 年度の資源化量を約 9.1 千 t とする。また、総排出量が大幅に減少するため、総資源化量が年々減少しても、平成 45 年度の資源化量が約 8.5 千 t になることを目標とする。資源化量の目標を図 5-2 に示す。

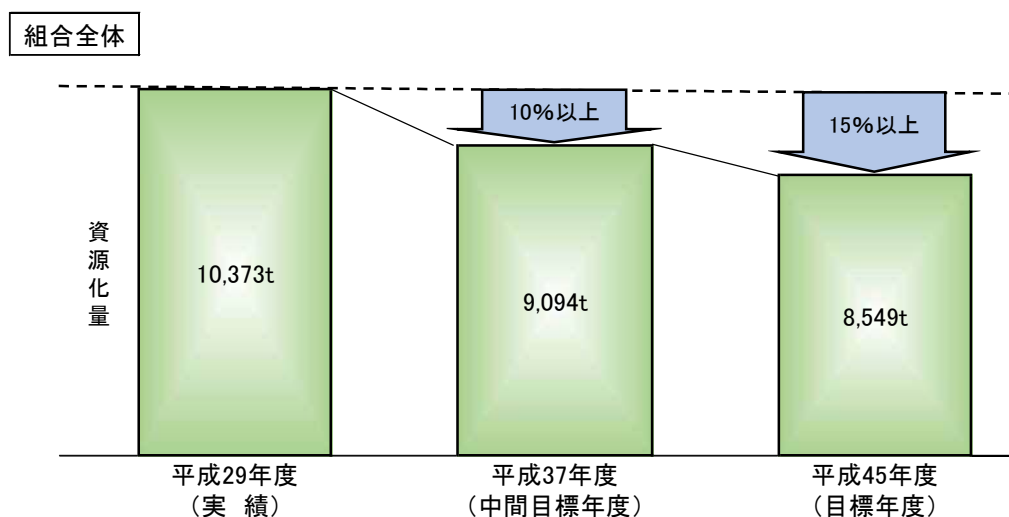


図 5-2 資源化量の目標

2) 最終処分量の目標

最終処分量の削減目標は、現状の約 3.3 千 t に対して、平成 37 年度において 15%以上削減し約 2.7 千 t、平成 45 年度において 20%以上削減し約 2.6 千 t とすることを目標とする。最終処分量の目標を図 5-3 に示す。

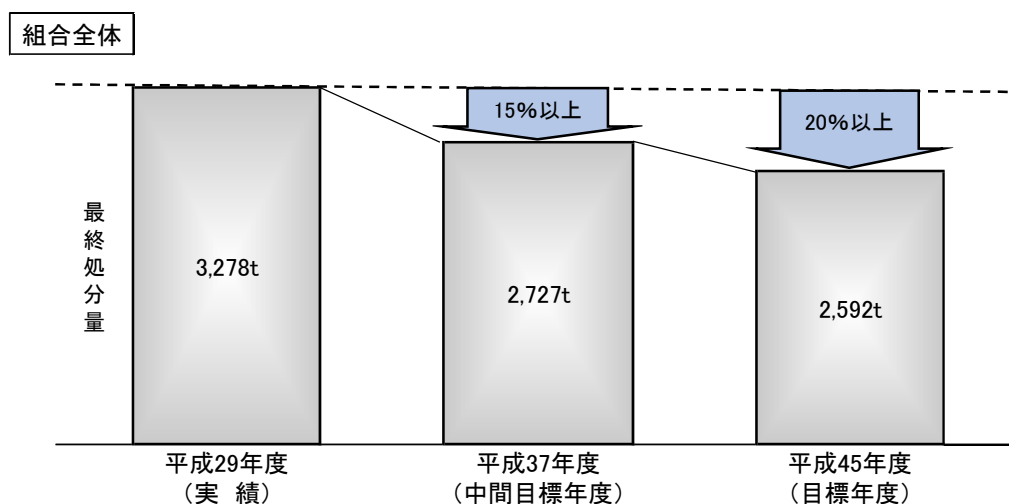


図 5-3 最終処分量の目標

以上設定した各目標値をまとめたものを表 5-2 に示す。

表 5-2 ごみ減量化の目標値の設定

項目		現状			目標値		
		平成29年度		平成37年度		平成45年度	
結城市	排出量の削減目標	ごみ総排出量	20.9千t (1,092g/人・日)	削減率:17% 17.3千t (976g/人・日)	削減率:22% 16.3千t (983g/人・日)		
		家庭系ごみ	13.4千t (701g/人・日) (626g/人・日、資源除く)	削減率:21% 10.6千t (597g/人・日) (524g/人・日、資源除く)	削減率:29% 9.5千t (577g/人・日) (507g/人・日、資源除く)		
		事業系ごみ	7.5千t (20.5t/日)	削減率:10% 6.7千t (18.37t/日)	削減率:10% 6.7千t (18.39t/日)		
	資源化の目標	3.0千t リサイクル率 14.4%	削減率:14% 2.6千t リサイクル率 14.9%	削減率:21% 2.4千t リサイクル率 14.6%			
	最終処分量の削減目標	1.1千t 最終処分率:5.1%	削減率:18% 0.9千t 最終処分率:5.1%	削減率:22% 0.8千t 最終処分率:5.1%			
筑西市	排出量の削減目標	ごみ総排出量	31.8千t (825g/人・日)	削減率:16% 26.6千t (745g/人・日)	削減率:19% 25.6千t (749g/人・日)		
		家庭系ごみ	27.0千t (700g/人・日) (637g/人・日、資源除く)	削減率:14% 23.2千t (648g/人・日) (586g/人・日、資源除く)	削減率:18% 22.2千t (648g/人・日) (586g/人・日、資源除く)		
		事業系ごみ	4.8千t (13.24t/日)	削減率:28% 3.5千t (9.49t/日)	削減率:28% 3.5千t (9.50t/日)		
	資源化の目標	5.1千t リサイクル率 15.9%	削減率:12% 4.5千t リサイクル率 16.8%	削減率:15% 4.3千t リサイクル率 16.7%			
	最終処分量の削減目標	1.6千t 最終処分率:5.1%	削減率:17% 1.3千t 最終処分率:5.1%	削減率:20% 1.3千t 最終処分率:5.1%			
桜川市	排出量の削減目標	ごみ総排出量	11.7千t (753g/人・日)	削減率:14% 10.0千t (674g/人・日)	削減率:21% 9.3千t (670g/人・日)		
		家庭系ごみ	9.9千t (637g/人・日) (580g/人・日、資源除く)	削減率:16% 8.4千t (563g/人・日) (509g/人・日、資源除く)	削減率:23% 7.6千t (548g/人・日) (495g/人・日、資源除く)		
		事業系ごみ	1.8千t (4.98t/日)	削減率:9% 1.7千t (4.53t/日)	削減率:7% 1.7千t (4.64t/日)		
	資源化の目標	2.3千t リサイクル率 19.6%	削減率:11% 2.0千t リサイクル率 20.4%	削減率:18% 1.9千t リサイクル率 20.3%			
	最終処分量の削減目標	0.6千t 最終処分率:5.1%	削減率:15% 0.5千t 最終処分率:5.1%	削減率:21% 0.5千t 最終処分率:5.1%			
組合全体	排出量の削減目標	ごみ総排出量	64.4千t (880g/人・日)	削減率:16% 53.9千t (789g/人・日)	削減率:21% 51.2千t (792g/人・日)		
		家庭系ごみ	50.3千t (687g/人・日) (622g/人・日、資源除く)	削減率:16% 42.1千t (616g/人・日) (553g/人・日、資源除く)	削減率:22% 39.3千t (608g/人・日) (546g/人・日、資源除く)		
		事業系ごみ	14.1千t (38.73t/日)	削減率:16% 11.8千t (32.38t/日)	削減率:16% 11.9千t (32.53t/日)		
	資源化の目標	10.4千t リサイクル率 16.1%	削減率:12% 9.1千t リサイクル率 16.9%	削減率:18% 8.5千t リサイクル率 16.7%			
	最終処分量の削減目標	3.3千t 最終処分率:5.1%	削減率:17% 2.7千t 最終処分率:5.1%	削減率:21% 2.6千t 最終処分率:5.1%			

注)削減率は現状(平成29年度)に対する率

3. 目標設定に基づくごみ排出量の予測

目標設定に基づく目標年度のごみ排出量及び処理量（2段階目の予測）を表 5-3、図 5-4～図 5-7 に示す。

1) 結城市

家庭系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 13,396 t に対して平成 37 年度で 21%減の 10,568 t、平成 45 年度で 29%減の 9,541 t となる。

事業系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 7,485 t に対して平成 37 年度で 10%減の 6,704 t、平成 45 年度で 10%減の 6,714 t となる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成 29 年度実績の 20,881 t に対して平成 37 年度で 17%減の 17,272 t、平成 45 年度で 22%減の 16,255 t となる。

2) 筑西市

家庭系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 26,989 t に対して平成 37 年度で 14%減の 23,177 t、平成 45 年度で 18%減の 22,164 t となる。

事業系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 4,834 t に対して平成 37 年度で 28%減の 3,463 t、平成 45 年度で 28%減の 3,469 t となる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成 29 年度実績の 31,823 t に対して平成 37 年度で 16%減の 26,640 t、平成 45 年度で 19%減の 25,633 t となる。

3) 桜川市

家庭系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 9,909 t に対して平成 37 年度で 16%減の 8,373 t、平成 45 年度で 23%減の 7,602 t となる。

事業系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 1,816 t に対して平成 37 年度で 9%増の 1,652 t、平成 45 年度で 7%増の 1,692 t となる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成 29 年度実績の 11,725 t に対して平成 37 年度で 14%減の 10,025 t、平成 45 年度で 21%減の 9,294 t となる。

4) 本組合全体

家庭系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 50,294 t に対して平成 37 年度で 16%減の 42,118 t、平成 45 年度で 22%減の 39,307 t となる。

事業系ごみ排出量は、平成 29 年度実績の 14,135 t に対して平成 37 年度で 16%減の 11,819 t、平成 45 年度で 16%減の 11,875 t となる。

資源回収等も含めたごみ総排出量は、平成 29 年度実績の 64,429 t に対して平成 37 年度で 16%減の 53,937 t、平成 45 年度で 21%減の 51,182 t となる。

表 5-3 目標設定に基づくごみ排出量（2段階目の予測）

項目	市・年度 単位	結城市			筑西市			桜川市			組合全体			
		実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	
人口(3月末)	人	52,379	48,490	45,290	105,643	97,980	93,740	42,643	40,740	37,996	200,665	187,210	177,026	
年間日数	日	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	365	
ごみ総排出量	t/年	20,881	17,272	16,255	31,823	26,640	25,633	11,725	10,025	9,294	64,429	53,937	51,182	
計画処理量	t/年	20,881	17,272	16,255	31,823	26,640	25,633	11,725	10,025	9,294	64,429	53,937	51,182	
家庭系	家庭系合計	t/年	13,396	10,568	9,541	26,989	23,177	22,164	9,909	8,373	7,602	50,294	42,118	39,307
	ごみ合計	t/年	11,963	9,280	8,379	24,569	20,957	20,041	9,021	7,569	6,870	45,553	37,806	35,290
	可燃ごみ	t/年	11,115	8,593	7,760	22,894	19,420	18,571	8,332	6,944	6,302	42,341	34,957	32,633
	不燃ごみ	t/年	848	687	619	1,652	1,516	1,450	310	281	256	2,810	2,484	2,325
	粗大ごみ	t/年	0	0	0	23	21	20	379	344	312	402	365	332
	資源合計	t/年	1,433	1,288	1,162	2,420	2,220	2,123	888	804	732	4,741	4,312	4,017
事業系	事業系合計	t/年	7,485	6,704	6,714	4,834	3,463	3,469	1,816	1,652	1,692	14,135	11,819	11,875
	ごみ合計	t/年	7,485	6,704	6,714	4,834	3,463	3,469	1,816	1,652	1,692	14,135	11,819	11,875
	可燃ごみ	t/年	7,324	6,544	6,554	4,683	3,316	3,322	1,718	1,554	1,591	13,725	11,414	11,467
	不燃ごみ	t/年	161	160	160	151	147	147	98	98	101	410	405	408
	資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
原単位	ごみ総排出量原単位	g/人・日	1,092.2	975.9	983.3	825.3	744.9	749.2	753.3	674.2	670.1	879.7	789.3	792.1
	家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	700.7	597.1	577.2	700.0	648.1	647.7	636.7	563.1	548.2	686.6	616.4	608.4
	家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	625.7	524.3	506.9	637.2	586.0	585.7	579.6	509.0	495.4	621.9	553.3	546.2
	家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	75.0	72.8	70.3	62.8	62.1	62.0	57.1	54.1	52.8	64.7	63.1	62.2
	事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	20.5	18.4	18.4	13.2	9.5	9.5	5.0	4.5	4.6	38.7	32.4	32.5
	事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	20.5	18.4	18.4	13.2	9.5	9.5	5.0	4.5	4.6	38.7	32.4	32.5
	事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
集団回収原単位	g/人・日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

注1. ごみ総排出量は、端数を調整しているため、品目別の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の合計

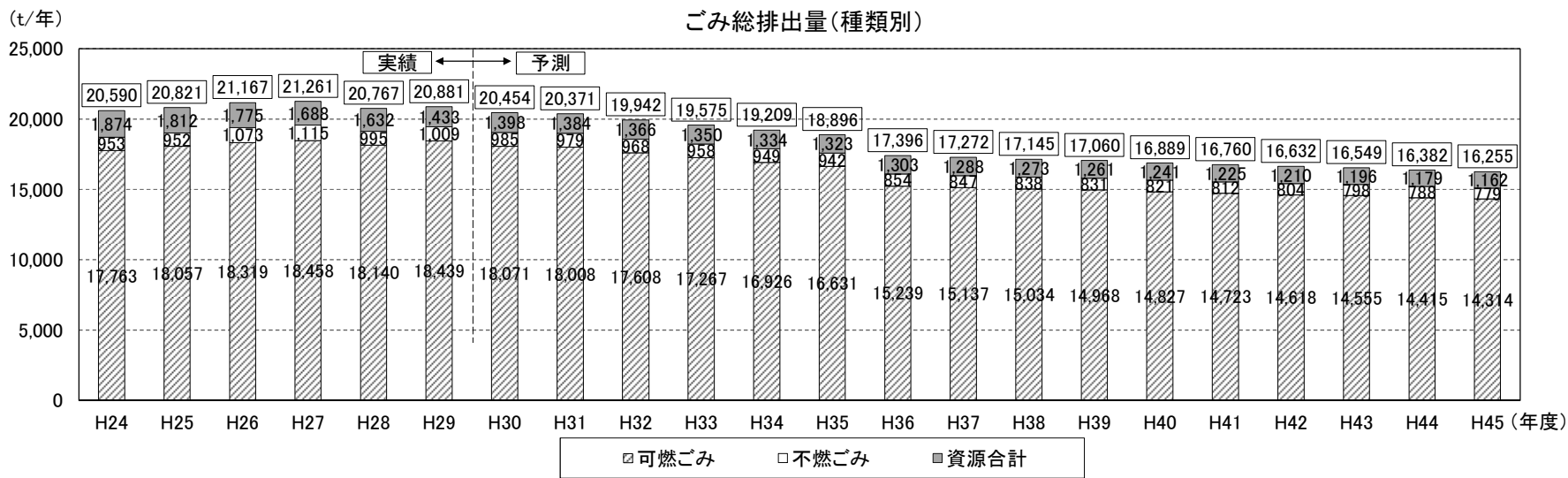
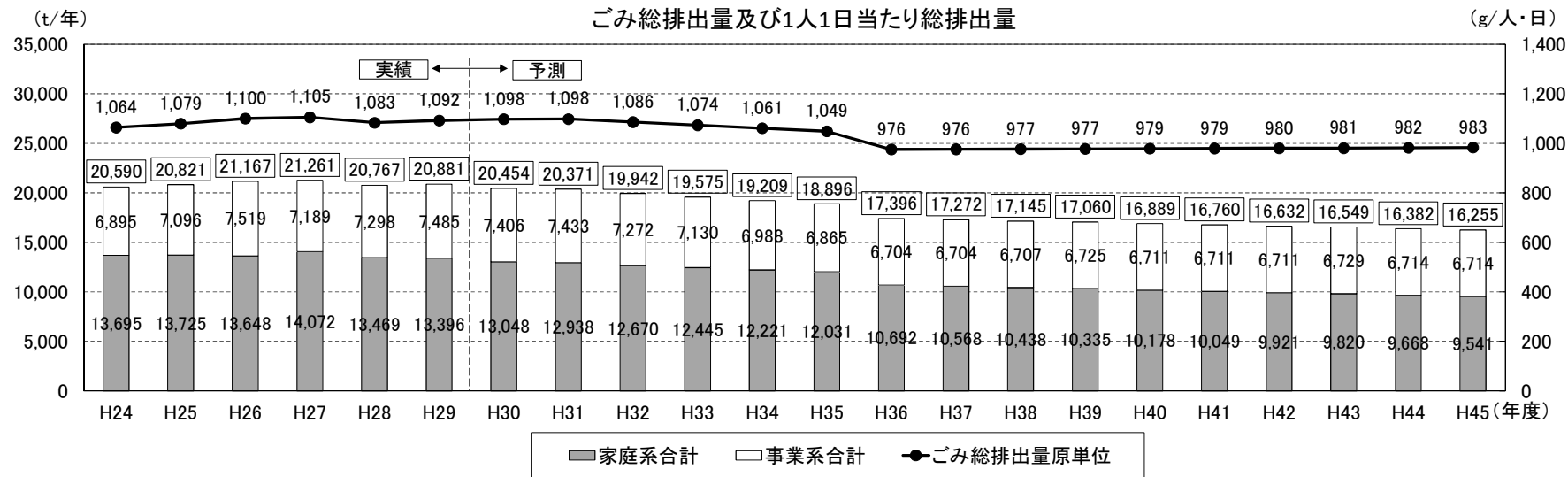


図 5-4 ごみ排出量の予測のまとめ (2段階目) (結城市)

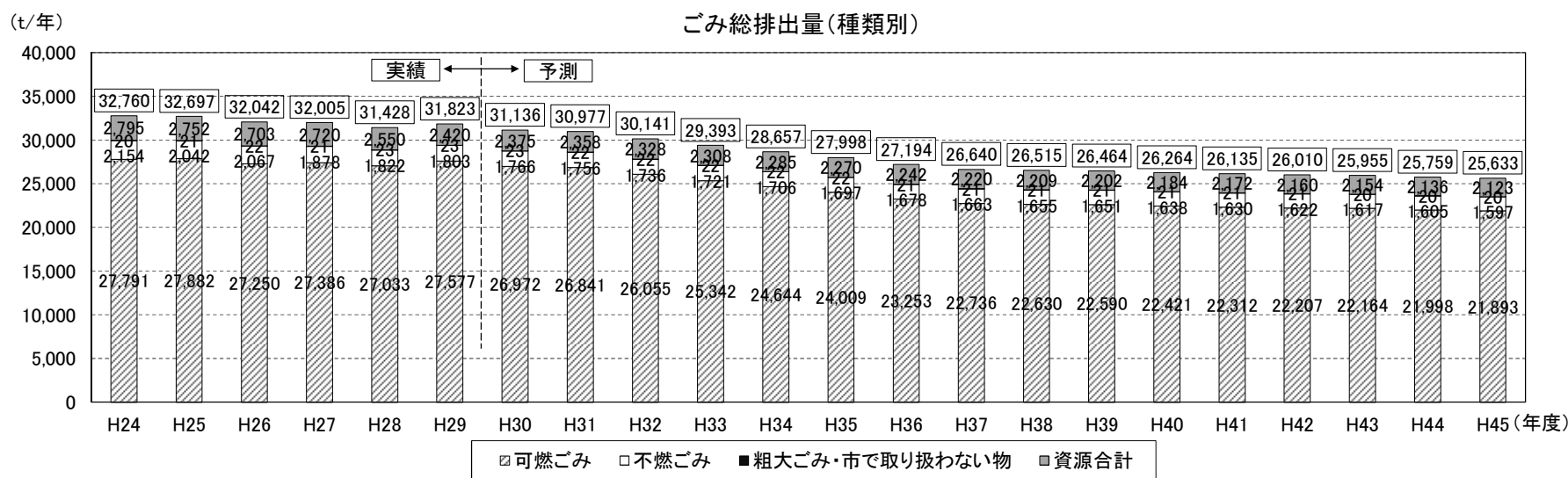
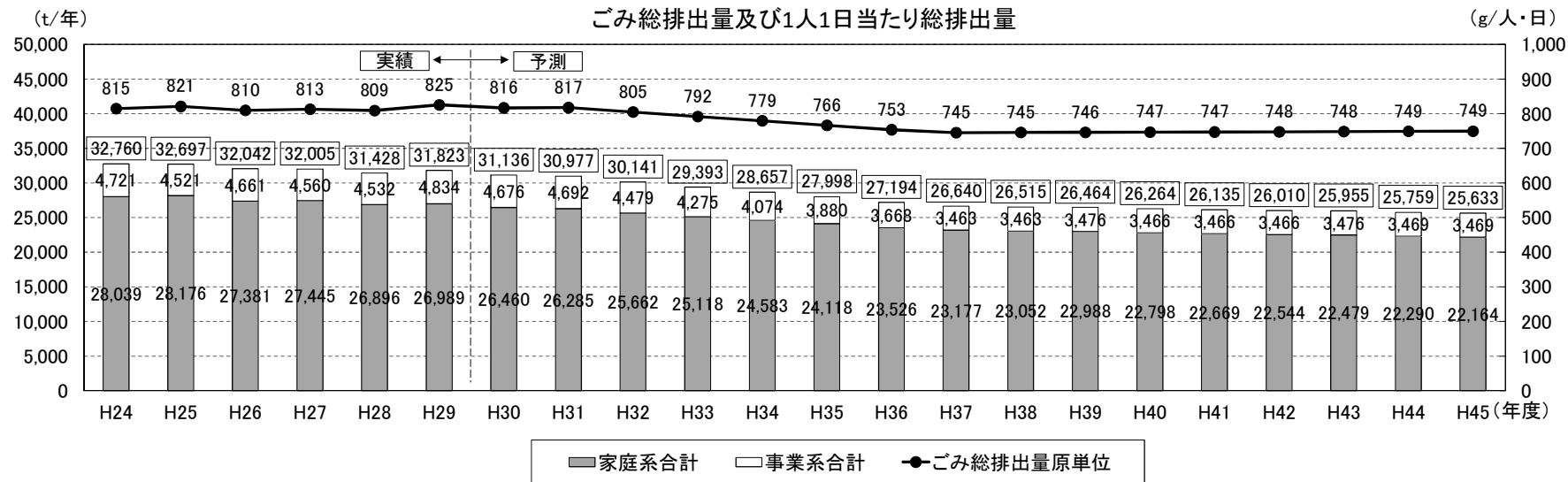


図 5-5 ごみ排出量の予測のまとめ (2段階目) (筑西市)

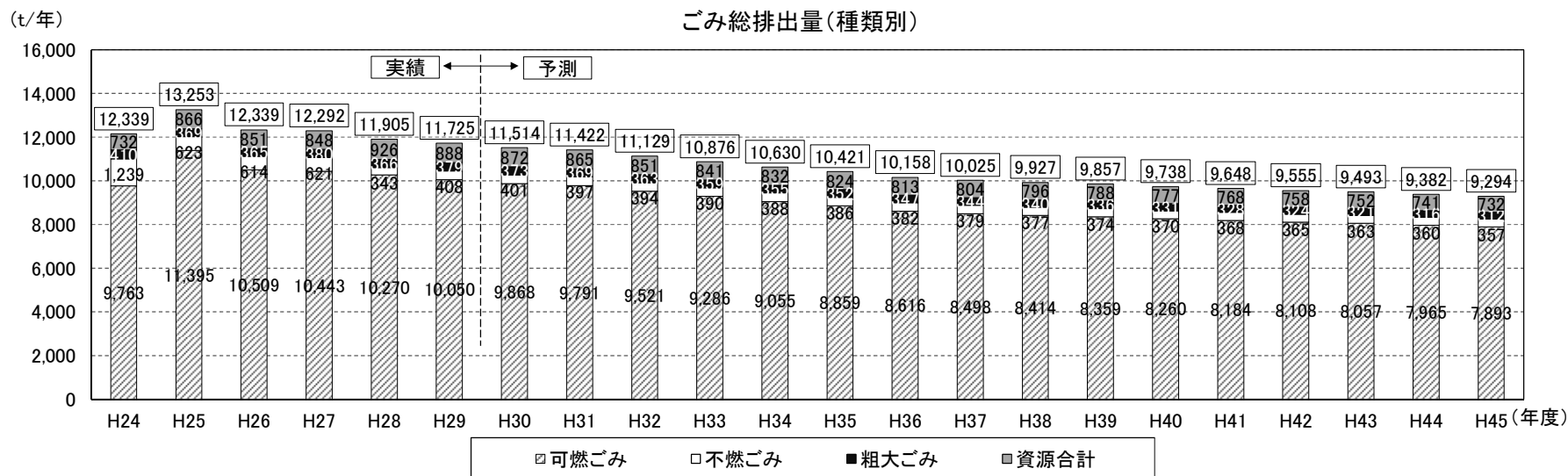
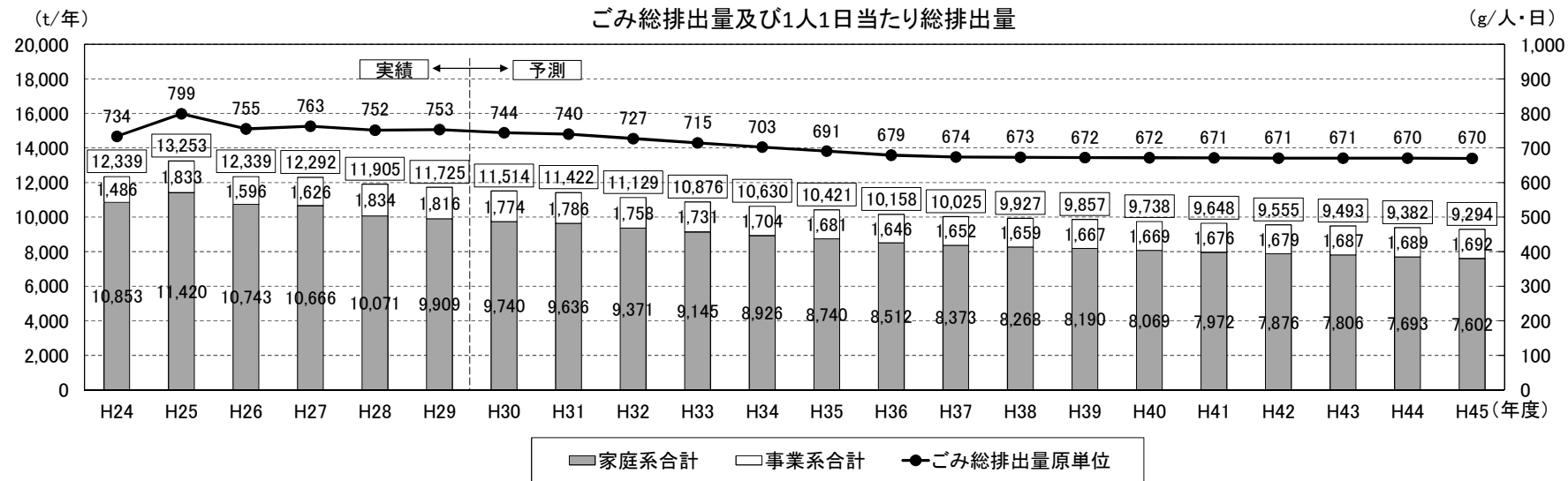


図 5-6 ごみ排出量の予測のまとめ (2段階目) (桜川市)

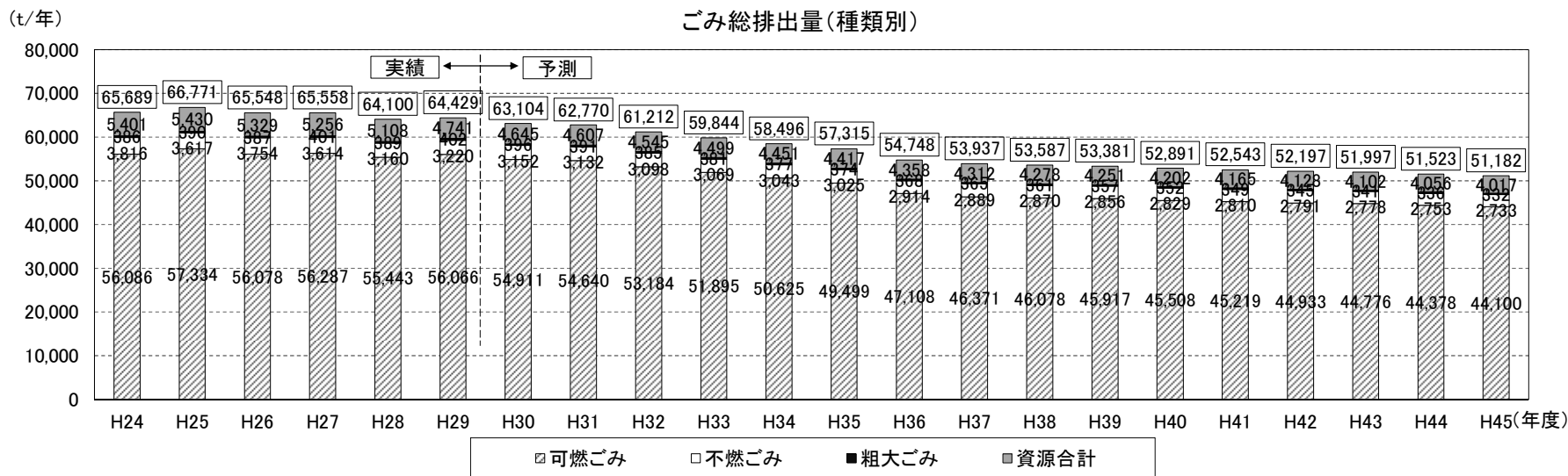
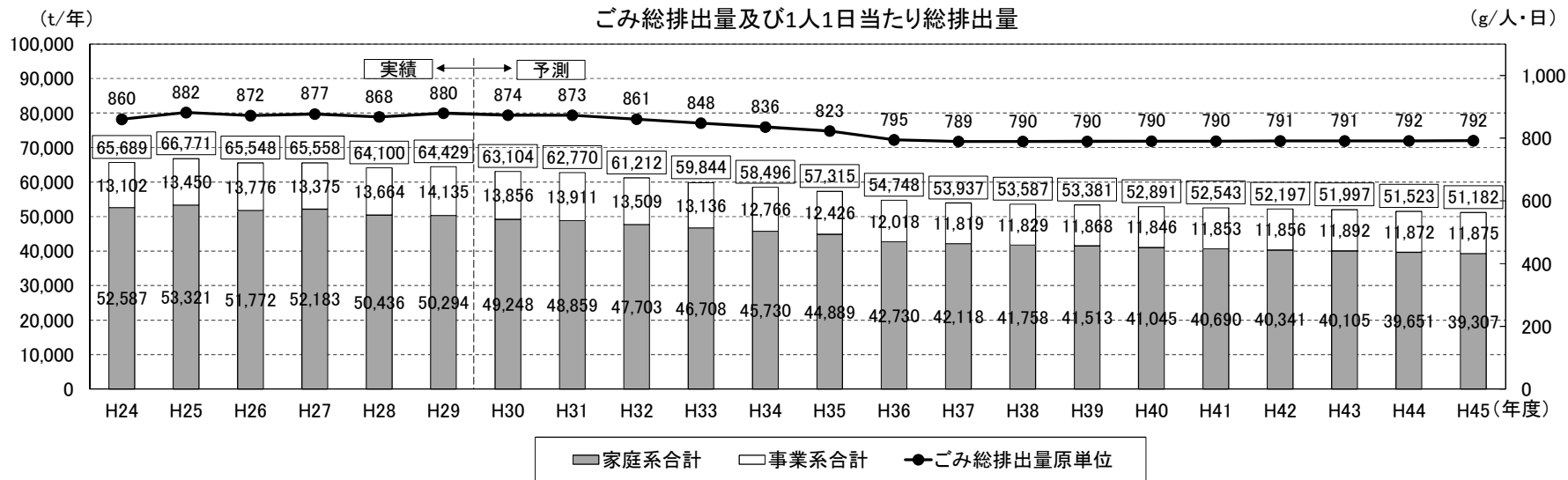


図 5-7 ごみ排出量の予測のまとめ (2段階目) (本組合全体)

4. 目標設定に基づくごみ処理量の予測

目標設定に基づくごみ処理量の予測（2段階目の予測）結果を表 5-4 及び図 5-8～図 5-11 に示す。

環境センターのごみ処理施設及びリサイクルプラザの処理量はいずれも減少しており、焼却施設搬入量では平成 29 年度実績の 56,066 t に対して平成 37 年度が 17.3%減の 46,371 t、平成 45 年度が 21.3%減の 44,100 t となる。

リサイクルプラザの搬入量は平成 29 年度実績の 4,044 t に対して平成 37 年度が 10.1%減の 3,637 t、平成 45 年度が 15.3%減の 3,426 t となる。

総資源化量とごみ総排出量は減少しており、リサイクル率は平成 29 年度実績の 16.1%に対して平成 37 年度が 16.9%、平成 45 年度が 16.7%と増加している。

最終処分量は減少しており、平成 29 年度実績の 3,278 t に対して平成 37 年度が 16.8%減の 2,727 t、平成 37 年度が 20.9%減の 2,592 t となる。最終処分率は平成 29 年度実績の約 5.1%前後に対してほぼ横ばい状態である。

表 5-4 目標設定に基づくごみ処理量

項目	市・年度 単位	結城市			筑西市			桜川市			組合全体			
		実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	
ごみ処理量	ごみ中間処理量	t/年	19,839	16,336	15,410	29,745	24,734	23,810	10,526	8,938	8,306	60,110	50,008	47,526
	焼却処理量	t/年	18,439	15,137	14,314	27,577	22,736	21,893	10,050	8,498	7,893	56,066	46,371	44,100
	直接焼却量	t/年	16,013	13,140	12,430	23,879	19,661	18,933	8,687	7,341	6,818	48,579	40,142	38,181
	焼却処理残渣量	t/年	2,426	1,997	1,884	3,698	3,075	2,960	1,363	1,157	1,075	7,487	6,229	5,919
	資源化量	t/年	1,364	1,123	1,059	2,079	1,729	1,664	766	650	604	4,209	3,502	3,327
	最終処分量	t/年	1,062	874	825	1,619	1,346	1,296	597	507	471	3,278	2,727	2,592
	焼却以外の中間処理量	t/年	1,400	1,199	1,096	2,168	1,998	1,917	476	440	413	4,044	3,637	3,426
	可燃残渣量	t/年	802	687	628	1,257	1,158	1,111	140	129	121	2,199	1,974	1,860
	資源化量	t/年	598	512	468	911	840	806	336	311	292	1,845	1,663	1,566
	不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総資源化量	t/年	3,004	2,571	2,372	5,068	4,475	4,293	2,301	2,048	1,884	10,373	9,094	8,549
	最終処分量	t/年	1,062	874	825	1,619	1,346	1,296	597	507	471	3,278	2,727	2,592
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
処理後最終処分量	t/年	1,062	874	825	1,619	1,346	1,296	597	507	471	3,278	2,727	2,592	
原単位	1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	837.6	742.4	751.9	619.3	549.8	553.4	558.1	493.7	491.6	663.3	587.5	590.9
	1人1日当たり資源化量	g/人・日	157.1	145.3	143.5	131.4	125.1	125.5	147.8	137.7	135.8	141.6	133.1	132.3
	1人1日当たり最終処分量	g/人・日	55.5	49.4	49.9	42.0	37.6	37.9	38.4	34.1	34.0	44.8	39.9	40.1
	焼却処理率	%	80.5	80.0	80.3	79.0	78.1	78.2	75.3	74.5	74.6	78.8	78.0	78.2
	最終処分率	%	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1
	再生利用率(リサイクル率)	%	14.4	14.9	14.6	15.9	16.8	16.7	19.6	20.4	20.3	16.1	16.9	16.7

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率＝焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分率＝最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率＝再生利用量÷ごみ総排出量

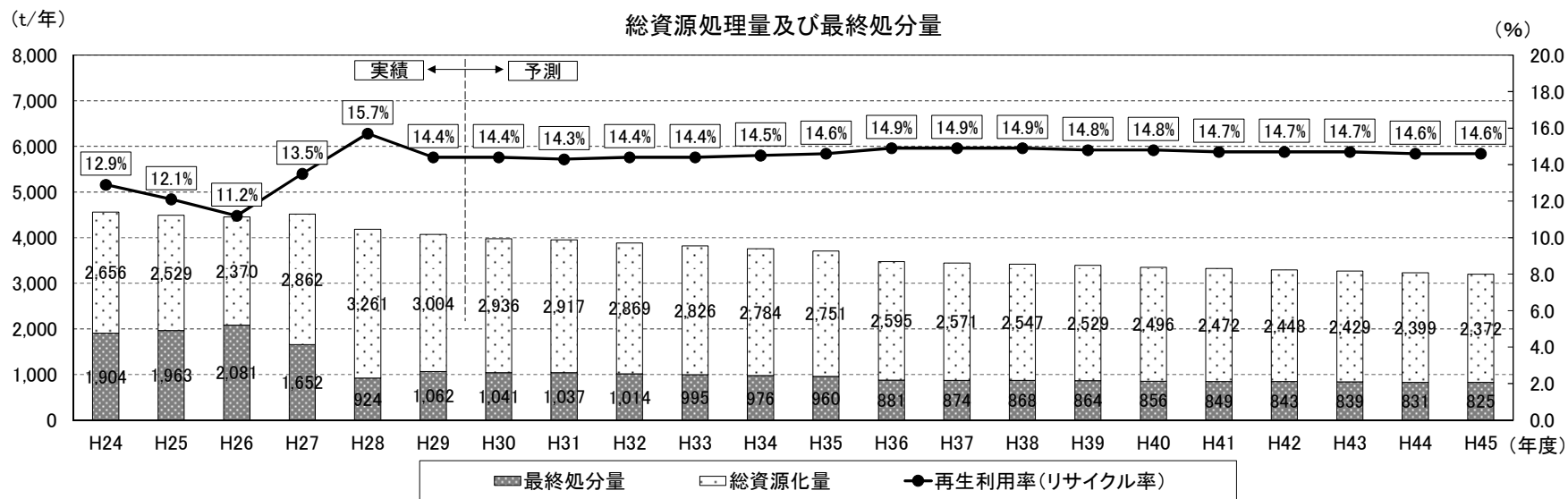
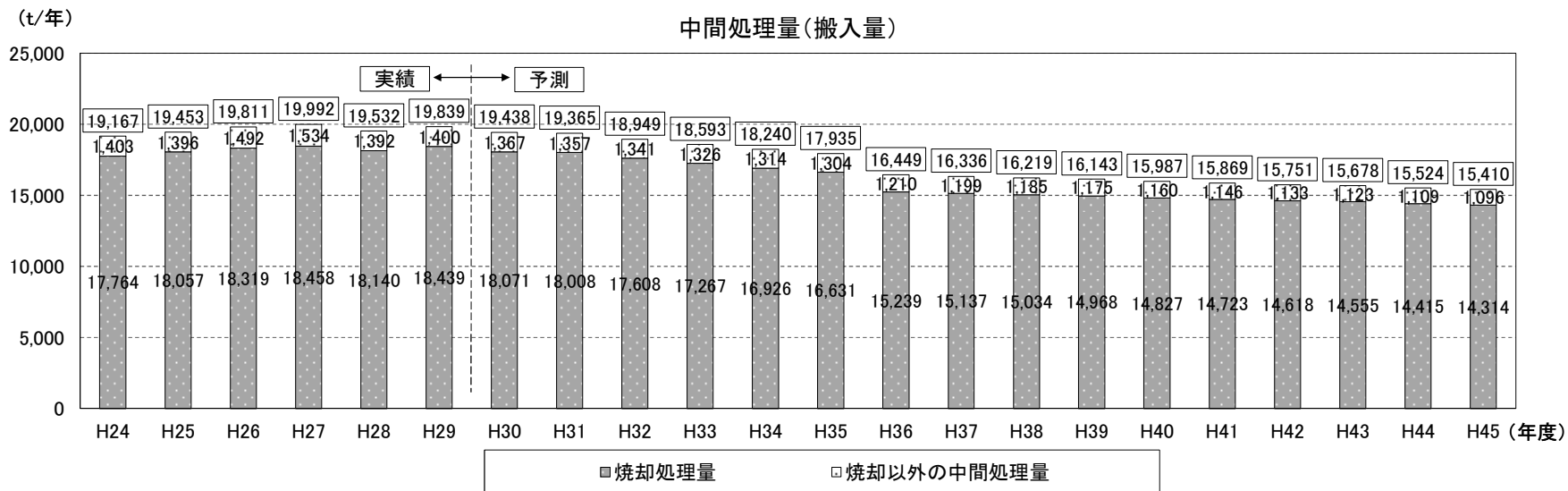


図 5-8 ごみ処理量の予測のまとめ (2段階目) (結城市)

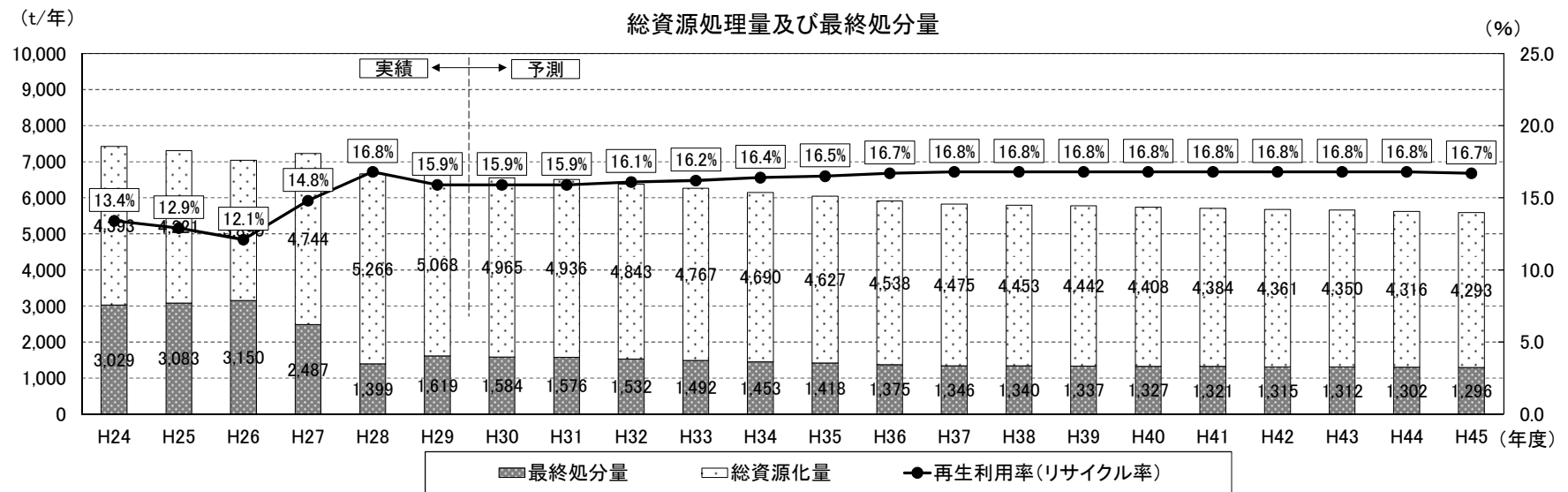
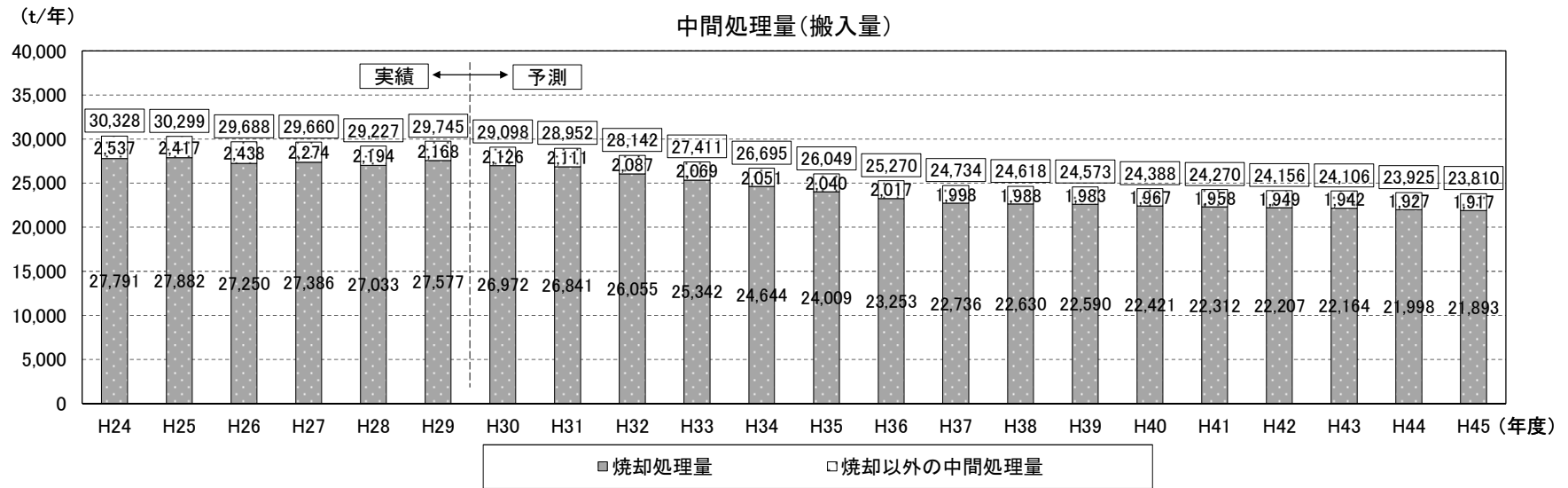


図 5-9 ごみ処理量の予測のまとめ (2段階目) (筑西市)

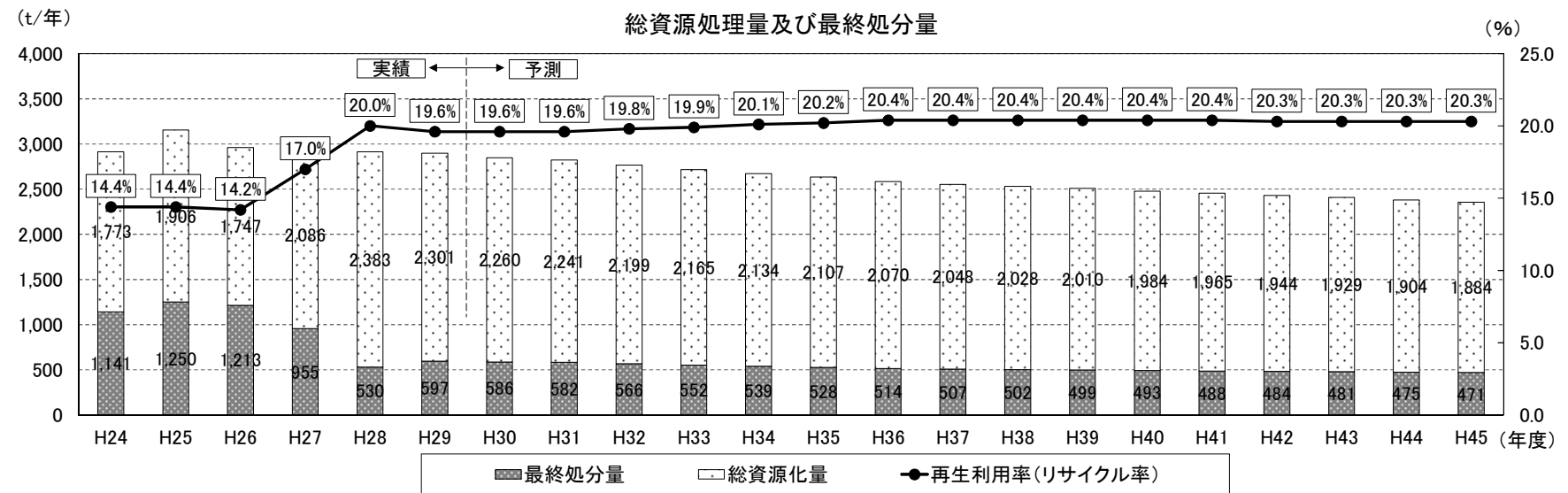
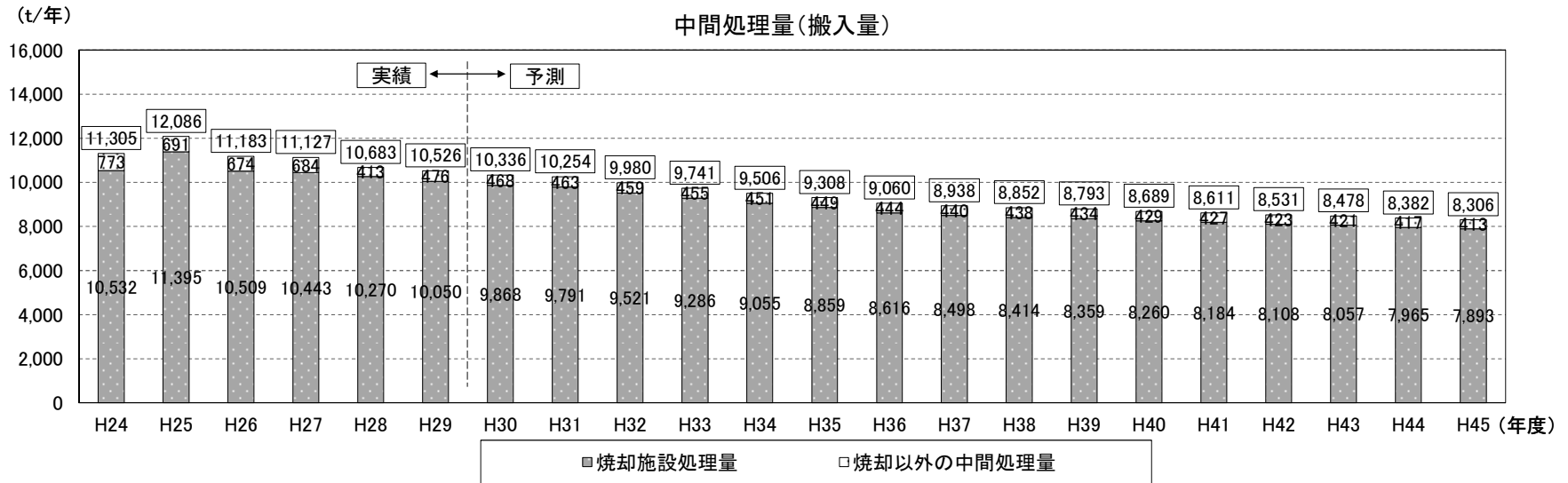


図 5-10 ごみ処理量の予測のまとめ (2段階目) (桜川市)

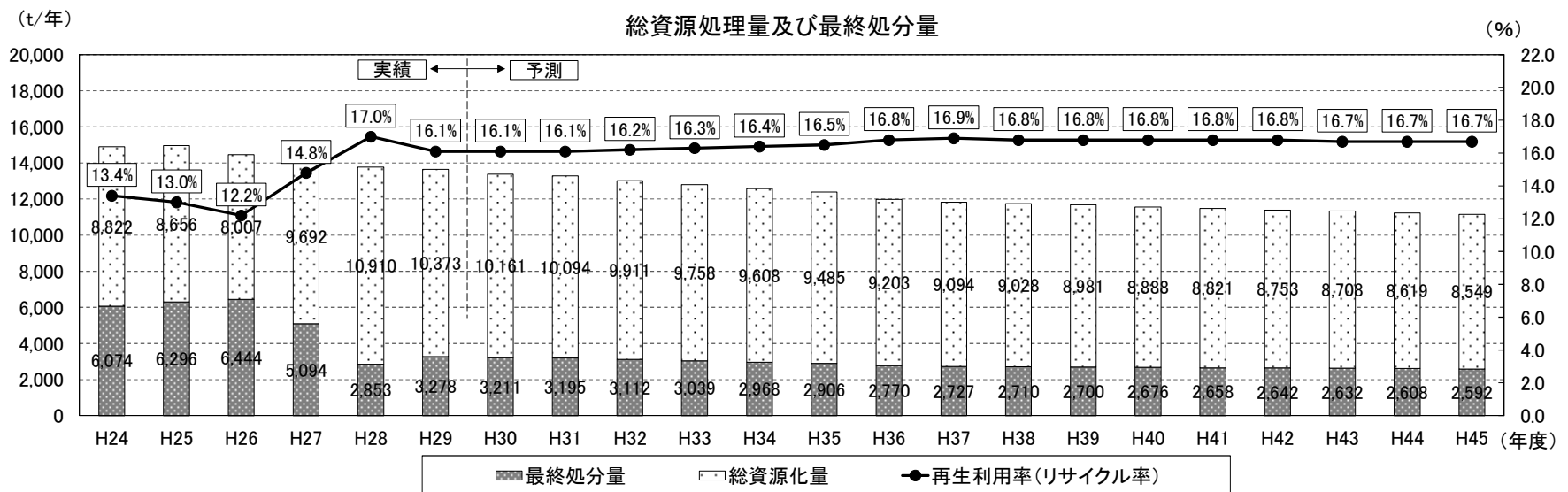
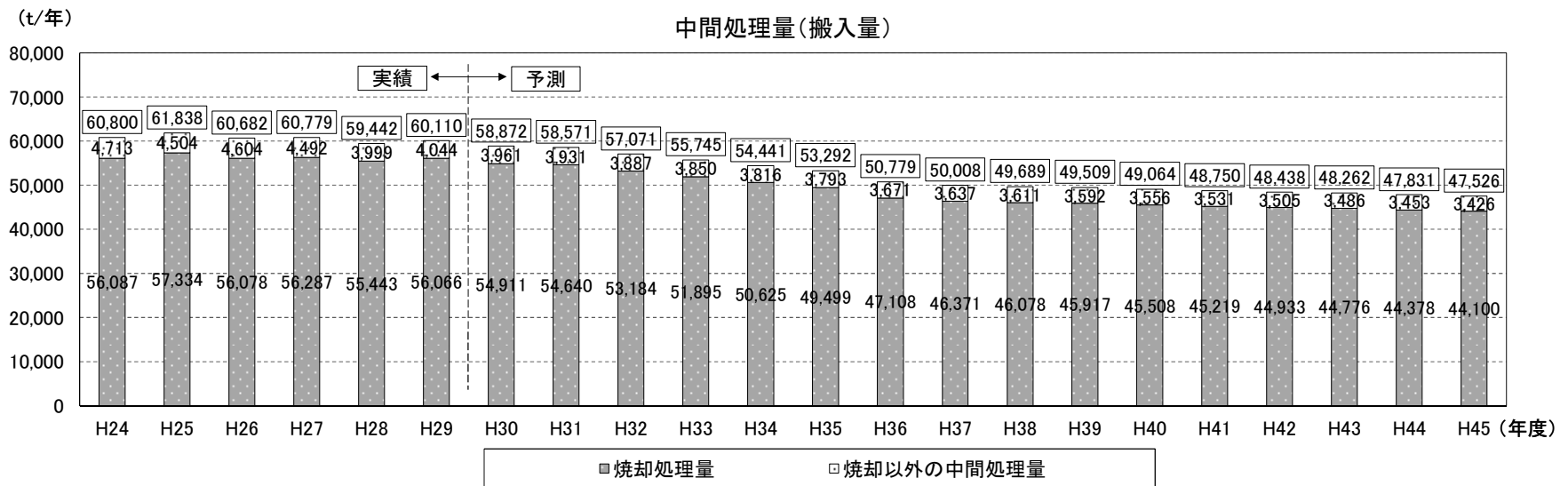


図 5-11 ごみ処理量の予測のまとめ (2段階目) (本組合全体)

第3節 ごみ処理計画

1. ごみ処理体制

ごみの排出抑制・再資源化策、ごみの収集・運搬については、構成3市が実施する。ごみの中間処理、ごみの最終処分については、本組合が実施する。

2. ごみ減量化・資源化計画

1) 環境教育・普及啓発の推進

ごみになるものは、つくらない・売らない・買わないこと、ゼロエミッションはごみの排出を抑制することであり、市民・事業者に対してごみの排出抑制に対する意識啓発を行うとともに、主体的な協力を強く働きかけていく。

市民、事業者に対し、ごみの発生の状況を適時わかりやすく発信していくとともに、身近な題材や体験する機会を提供することで、ごみの排出を抑制する生活様式への誘導を図る。

2) ごみ有料化の検討

ごみ処理施設に直接搬入されるごみについては、持ち込み料金を徴収している。また、筑西市、桜川市では、指定袋により、家庭系の可燃ごみと不燃ごみを収集している。今後、ごみの排出方法及び料金については、基本として現状を維持するが、より一層の減量化を進めるため、持ち込み料金の改定や、ごみ収集・処理の有料化を行う場合の効果などについて、本組合及び構成3市と協調して検討する。

3) 食品ロスの削減

県と構成3市では、「食品ロス削減」の取り組みを継続実施している。今後、食品ロス削減の効率を上げるため、飲食店や小売店等の協力とともに、食品ロス削減や食品リサイクル等の取り組みを促進していく。また、生ごみの発生を抑えるエコクッキングや、食べ残しの削減などについて市民に啓発していく。

4) 生ごみの自家処理促進

生ごみの減量化を促進するため、コンポストや、ボカシ等の生ごみの自家処理の普及促進を図る。また、生ごみ処理容器の購入を促進するため、生ごみ処理容器購入費補助制度を導入している。生ごみ処理容器の普及拡大を行い、生ごみ排出量の減量化及び有効利用を促進する。

5) 生ごみの水切り推進

他都市の実証モニターの結果によれば、生ごみの水切りより、約10%削減されることが認められている。構成3市では、生ごみ水切り排出を徹底することが重要であり、今後市民に啓発、推進していく。

6) 資源化の徹底

家庭から排出されるビン類、ペットボトル、缶類、紙類、布類等の一般的な資源物以外、乾電池、蛍光灯、白色トレイ、その他プラスチック製容器包装類や使用済小型家電、家電リサイクル

法対象品目、パソコン等の資源化も引き続き市民に啓発活動を推進していく。

また、資源化を促進するため、エコ・ショップやゼロエミッション等の資源化啓発活動を実施することにより、資源化の普及啓発を図る。

7) 事業系ごみの排出抑制・資源化の推進

事業系ごみについては、ごみ分別・3Rの徹底を強化し、排出者責任と収集・運搬事業者が自らごみ排出抑制と資源化する取り組みを促進する。事業者に対して訪問指導や直接指導を行うなどして意識啓発を図る。また、事業系ごみの減量化、資源化を強化するため、先進事例や周辺市町村の動向を踏まえて、必要な時に処理手数料の見直しを検討する。

3. 分別排出計画

1) ごみの分別排出徹底

家庭から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物の分別収集を継続実施する。

また、適正なごみ分別回収を促進するために、構成3市でごみリサイクルステーション、いつでもリサイクルステーション、24時間リサイクルステーション等を設置し、資源物の一部を無料回収する。

2) 小型家電の回収

使用済小型家電については、構成3市の認定回収場所を設置し、回収を無料で行っている。使用済小型家電を再資源化することにより、ごみの減量化、環境汚染の軽減を推進できるため、市民への啓発を強化する。

3) 家電リサイクル法対象品目の回収

廃エアコン・廃テレビ・廃洗濯機・廃冷蔵庫については、家電リサイクル法の対象品目であり、本組合では受け入れていない。今後、適切な回収、再商品化がなされるよう、市民と関連団体や家電小売店等への周知徹底を図る。

4) メーカー等によるリサイクル

使用済小型家電、家電リサイクル法対象品目、パソコン等、メーカーによる廃棄物のリサイクルシステムが構築されているものについて、引き続き市民への情報を提供し、啓発及び運用を促進する。

4. 収集・運搬計画

1) 計画の目標

分別排出の周知徹底を図るとともに、排出されたごみの収集・運搬サービスの効率化を図り、また安全性、衛生性の向上を図る。

2) ごみ収集対象区分

ごみの収集対象区分は、結城市、筑西市、桜川市の全域を収集対象区域とし、家庭系ごみの可燃ごみ、不燃ごみ、資源物及び粗大ごみの一部を収集対象ごみとする。

3) ごみ分別区分・排出の方法

構成 3 市のごみ分別区分・排出方法を表 5-5 に示す。

現状のごみの分別区分やごみ量、排出回数、排出方法及び排出場所等を維持していくものとするが、今後の社会情勢の変化や排出状況等に応じて見直しを行うものとする。

4) 収集・運搬の方法

① 家庭系ごみ

構成 3 市のごみ収集・運搬方法を表 5-5 に示す。

収集・運搬体制については、今後も収集を委託する。また、収集・運搬業者として、業務の安定性・継続性に配慮したうえで業者（許可業者）を選定し、適正な収集を行う。受け入れ体制の変更などの状況が大きく変化した場合は、効率的収集・運搬体制を検討し、必要に応じて見直しを行うものとする。ごみの収集・運搬車両を更新する際には、低公害車の導入を検討する。

表 5-5 ごみ分別区分、排出、収集・運搬の方法 (1)

結城市

分別区分	内容		排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分	
家庭系 ごみ	可燃ごみ	台所(生)ごみ、紙くず、皮革類・繊維類、草・木、プラスチック類、その他(紙おむつ、生理用品等)		透明・半透明袋に入れ集積所	週2回	無料	市(委託)	焼却:組合 最終処分:委託
	不燃ごみ	ガラス・陶器類、小型家電製品・金属類、危険物		透明・半透明袋に入れ集積所 ※小型家電製品は、一部の市の窓口で収集 ※危険物は他の不燃ごみと分けて出す	月2回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
	資源物	缶類 (のび)	ペットボトル	集積所・資源物 リサイクルステーション	月2回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
			アルミ缶、スチール缶	集積所・資源物 リサイクルステーション	月2回			資源化:リサイクル業者
			白色トレイ、その他プラスチック(卵パック、色・柄つきのトレイ等)	集積所・資源物 リサイクルステーション	月2回			資源化:リサイクル業者
		紙類	古新聞、古雑誌、段ボール、雑がみ、衣類	集積所・資源物 リサイクルステーション	月1~2回			資源化:リサイクル業者
		ビン類	一升ビン、ビールビン	集積所・資源物 リサイクルステーション	月1~2回			資源化:リサイクル業者
			透明ビン、茶色ビン、その他の色のビン	集積所・資源物 リサイクルステーション	月1~2回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
		有害ごみ	蛍光灯、乾電池	集積所 ※水銀入りの体温計、血圧計、温度計は市生活環境課	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
	粗大ごみ	大型家電類、原動機付自転車・自転車類、日用品、レジャー用品、小型家具(大型家具類、引越し・大掃除・日曜大工等による大量のごみを除く)		集積所	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者

表 5-5 ごみ分別区分、排出、収集・運搬の方法 (2)

筑西市

分別区分	内容		排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	最終処分・資源化	
家庭系 ごみ	可燃ごみ	台所ごみ、木くず、ビニール・プラスチック、紙くず、繊維類、その他(靴類、皮製品、保冷剤、除湿剤、貝殻等)	指定袋に入れ 集積所	週2回	無料	市(委託)	焼却:組合 最終処分:委託	
	不燃ごみ	金属類、小型家電、ガラス類・蛍光管、リサイクルできないビン類、ガスライター、その他(陶器、傘等)	指定袋に入れ集積所 ※小型家電30cm×15cmは市の回収ボックス	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者	
	資源物	缶類	アルミ缶	集積所の 指定コンテナ			下館地区月2回 他地区月1回	資源化:リサイクル業者
			スチール缶	集積所の 指定コンテナ			下館地区月2回 他地区月1回	資源化:リサイクル業者
		古紙	新聞・折り込み広告、雑誌紙、ダンボール、紙パック	集積所の 指定コンテナ			下館地区月2回 他地区月1回	資源化:リサイクル業者
		布類	古着、木綿類	集積所の 指定コンテナ			下館地区月2回 他地区月1回	資源化:リサイクル業者
		ビン類	一升ビン、ビールビン	集積所の 指定コンテナ			下館地区月2回 他地区月1回	資源化:リサイクル業者
			無色、茶色、その他の色	集積所の 指定コンテナ			下館地区月2回 他地区月1回	選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
		ペットボトル	清涼食料、酒類、しょうゆ類	集積所の 指定容器			下館地区月2回 他地区月1回	選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
		乾電池	乾電池、ボタン電池、充電式電池	集積所の 指定コンテナ			下館地区月2回 他地区月1回	選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者
粗大ごみ	大型家具、ベッド、机等	戸別有料回収 /自己搬入/事業者	月1回 /随時	有料	市(委託)/自己搬入/民間(許可業者)	選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者		

桜川市

分別区分	内容		排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分		
家庭系 ごみ	可燃ごみ	木くず、家庭廃食油、台所ごみ、ゴム・皮、資源とならない繊維、紙くず、プラスチック類、ビニール類	指定袋に入れ 集積所へ	週2回	無料	市(委託)	焼却:組合 最終処分:委託		
	不燃ごみ	ガラス、蛍光管、陶磁器類、小型家電製品、金属、その他	指定袋に入れリサイクル集積所にあるオレンジ色のコンテナ	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者		
		危険なごみ(刃物、陶器割れたガラス、カミソリやカッターの刃、押しピン、針、使い捨てライター、スプレー缶)	指定袋に入れ リサイクル集積所	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者		
	資源物	ペットボトル	集積所	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者		
		スチール缶、アルミ缶、清涼飲料水缶	集積所	月1回			資源化:リサイクル業者		
		ビールビン、ビールケース、透明ビン、茶色ビン、他の色ビン	集積所	月1回			資源化:リサイクル業者		
		新聞・チラシ、雑誌、雑がみ、段ボール	集積所	月1回			資源化:リサイクル業者		
	その他ごみ	電池(乾電池、ボタン型電池、充電式電池)	集積所	月1回			選別/保管:組合 資源化:リサイクル業者		
	粗大ごみ	大型家具、小型家電、パソコン等、鉄類、ふとん類	自己搬入	年2回/3日間			無料	自己搬入	資源化:リサイクル業者
			戸別有料回収	随時			有料	市(委託)	

② 事業系一般廃棄物の搬入方法

事業系ごみの分別区分、排出、収集・運搬の方法を表 5-6 に示す。

事業系一般廃棄物の分別区分については、原則家庭系ごみと同様である。事業系一般廃棄物の収集・運搬については、市の事業系一般廃棄物収集運搬許可業者に処理を依頼するか、あるいは環境センターへ直接搬入する。

今後も継続して環境センターにて事業系一般廃棄物の受け入れを行うと同時に、排出抑制や再生利用についての指導を行う。

環境センターの施設への搬入方法を表 5-7 に示す。

表 5-6 事業系ごみ分別区分、排出、収集・運搬の方法

分別区分	内容	排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分	
事業系ごみ	可燃ごみ	家庭系ごみと同様	許可業者に依頼 /自己搬入	随時	有料	民間(許可業者) /自己搬入	焼却・選別・保管:組合 資源化:リサイクル業者 最終処分:委託
	不燃ごみ						
	粗大ごみ						
	資源物						

表 5-7 事業系一般廃棄物の施設への搬入方法

受入場所	筑西広域市町村圏業務組合 環境センター
受入時間	平日及び毎月第1日曜日 午前 8:30~11:45、午後 1:00~4:30 ※休業:年末年始(12月29日から1月3日)
受入できるごみ	市が指定する可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物 (分別方法はステーション排出と同じ)
受入料金	家庭系一般廃棄物 100円/10kg 事業系一般廃棄物 200円/10kg

③ 受け入れできないごみ

家電リサイクル法対象製品、家庭用使用済みパソコン、危険物、適正処理困難物については表 5-8 のとおり構成 3 市や環境センターで受け入れできないごみとして、販売店や専門処理業者等へ収集・運搬、処理を依頼するように指導する。

表 5-8 受け入れできないごみ

市で収集できないもの		排出方法	収集頻度	料金	収集・運搬	処理・処分	
3 市	環境センター で処理できな いごみ	自動車及び自動二輪車の部品 (タイヤ、バッテリー、オイル、座 席・シート、バンパー等)	専門業者 /販売店に依頼	随時	有料	民間(許可業 者)/自己搬入	資源化:リサイクル業者
		建築廃材(建具、畳、ブロック、コ ンクリート、トタン、石、土砂、雨 戸、浴槽等)					
		医療廃棄物(医療用注射器、点 滴針等)					
		農業廃棄物(農機具類、ビニール ハウス用資材、農薬及び肥料の 袋や容器等)					
		その他(消火器、ガスボンベ、火 薬、化学薬品、ガソリン、塗料、ピ アノ、ボウリングのボール、ソー ラーパネル等)					
家電リサイク ル法対象品 目	テレビ、エアコン、冷凍・冷蔵庫、 洗濯機・衣類乾燥機	小売店 /取扱い店に依頼	随時	有料	民間(許可業 者)/自己搬入	資源化:リサイクル業者	
結 筑 城 西 市 市	パソコン リサイクル	パソコン	家電メーカー /小売店に依頼	随時	有料	民間(許可業 者)/自己搬入	資源化:リサイクル業者

④ 災害廃棄物

本組合圏域内において、火災により罹災した家屋(店舗、工場、アパート等事業用建造物は除く)の撤去に際し、発生した一般廃棄物の一部は、構成 3 市にて確認、一般廃棄物処理手数料免除願の申請等の手続後、環境センターでの無料受け入れを継続する。

5. 中間処理計画

1) 計画の目標

環境センターごみ処理施設に搬入されるごみ等について、量や質を把握し、適正処理するものとする。

中間処理は、搬入されたごみをその性状に適した処理方法で衛生的かつ安全に処理し、ごみ減量化・資源化及び安定化を行うことにより最終処分場への負担を軽減していくとともに、発電等による熱エネルギーの有効利用を推進していくものとする。

今後、ごみ処理施設とリサイクルプラザの基幹的設備改良事業を実施することにより、施設の延命化を図り、ごみ等の適正処理を継続する。

2) 中間処理の方法

目標年度における本組合の中間処理を表 5-9 に示す。

本組合のごみは、環境センターのごみ処理施設とリサイクルプラザで処理される。

可燃ごみは、ごみ処理施設において焼却し、発電及び隣接する余熱利用施設である筑西遊湯館に熱供給を行う。

不燃ごみと粗大ごみは、原則としてリサイクルプラザにおいて破碎選別処理し、破碎可燃残渣は同センターごみ処理施設で焼却処理する。

資源物の一部（ペットボトル、茶色ビン、透明ビン、その他の色のビン）及び有害ごみ（乾電池、蛍光灯等）については、リサイクルプラザにおいて選別、圧縮、保管等の処理を行い、リサイクル業者へ直接依頼により処理する。

表 5-9 中間処理の方法

ごみの種別	処理方法	中間処理施設	処理主体
可燃ごみ	焼却	環境センター ごみ処理施設	筑西市町村圏業務組合
不燃ごみ 粗大ごみ ^{※1}	破碎、選別等	環境センター リサイクルプラザ	筑西市町村圏業務組合
資源物 ^{※1} 有害ごみ ^{※2}	選別、圧縮、保管等	環境センター リサイクルプラザ	筑西市町村圏業務組合

※1 粗大ごみ、資源物の一部は、リサイクル業者へ直接依頼により処理する

※2 有害ごみ：乾電池、蛍光灯及び水銀使用製品

3) 中間処理量

各中間処理施設における処理対象量は表 5-10 の量を見込む。

表 5-10 各中間処理施設における処理対象量

項 目	市・年度 単位	結城市			筑西市			桜川市			組合全体			
		実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	実績年度 H29	中間目標 H37	目標年度 H45	
ごみ中間処理量	ごみ中間処理量	t/年	19,839	16,336	15,410	29,745	24,734	23,810	10,526	8,938	8,306	60,110	50,008	47,526
	焼却処理量	t/年	18,439	15,137	14,314	27,577	22,736	21,893	10,050	8,498	7,893	56,066	46,371	44,100
	直接焼却量	t/年	16,013	13,140	12,430	23,879	19,661	18,933	8,687	7,341	6,818	48,579	40,142	38,181
	焼却処理残渣量	t/年	2,426	1,997	1,884	3,698	3,075	2,960	1,363	1,157	1,075	7,487	6,229	5,919
	資源化量	t/年	1,364	1,123	1,059	2,079	1,729	1,664	766	650	604	4,209	3,502	3,327
	最終処分量	t/年	1,062	874	825	1,619	1,346	1,296	597	507	471	3,278	2,727	2,592
	焼却以外の中間処理量	t/年	1,400	1,199	1,096	2,168	1,998	1,917	476	440	413	4,044	3,637	3,426
	可燃残渣量	t/年	802	687	628	1,257	1,158	1,111	140	129	121	2,199	1,974	1,860
	資源化量	t/年	598	512	468	911	840	806	336	311	292	1,845	1,663	1,566
	不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中間処理後資源化量	t/年	1,962	1,635	1,527	2,990	2,569	2,470	1,102	961	896	6,054	5,165	4,893
	焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	1,364	1,123	1,059	2,079	1,729	1,664	766	650	604	4,209	3,502	3,327
	焼却以外の中間処理由来	t/年	598	512	468	911	840	806	336	311	292	1,845	1,663	1,566

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率＝焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分率＝最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率＝再生利用量÷ごみ総排出量

6. 最終処分計画

1) 計画の目標

本組合の中間処理施設で発生した残渣は、継続的に安全かつ適正に埋立処分するものとする。

ごみ処理施設の延命化の実施により効率的な処理を行い、最終処分量の削減に向けて努めることとする。

また、環境に対する影響・負荷を最小限に抑えるため、周辺環境に配慮して適正な運転管理を行う。

2) 最終処分の方法

環境センターごみ処理施設から発生する焼却残渣（焼却灰、灰固化物等）は、委託による埋立処分を継続する。

3) 最終処分量

最終処分量を表 5-11 を示す。平成 37 年度までは、最終処分量 2,727 t、最終処分率 5.1% とし、平成 45 年度までは、最終処分量 2,592 t、最終処分率は 5.1% とする。

表 5-11 最終処分量の計画

項目	年度 単位	予測								
		H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	
最終処分	最終処分量(累計)	t	33,250	36,445	39,557	42,596	45,564	48,470	51,240	53,967
	最終処分量	t/年	3,211	3,195	3,112	3,039	2,968	2,906	2,770	2,727
	直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0
	処理後最終処分量	t/年	3,211	3,195	3,112	3,039	2,968	2,906	2,770	2,727
	焼却灰量	t/年	1,175	1,170	1,139	1,112	1,086	1,064	1,015	998
	灰固化物量	t/年	1,840	1,831	1,783	1,742	1,700	1,664	1,586	1,563
	スラグ量	t/年	196	194	190	185	182	178	169	166
原単位	1人1日当たり最終処分量	g/人・日	44.4	44.4	43.8	43.1	42.4	41.7	40.2	39.9
	最終処分率	%	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1

予測								
H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	
56,677	59,377	62,053	64,711	67,353	69,985	72,593	75,185	
2,710	2,700	2,676	2,658	2,642	2,632	2,608	2,592	
0	0	0	0	0	0	0	0	
2,710	2,700	2,676	2,658	2,642	2,632	2,608	2,592	
992	988	980	973	968	964	954	949	
1,553	1,547	1,533	1,523	1,513	1,508	1,494	1,486	
165	165	163	162	161	160	160	157	
39.9	39.9	40.0	40.0	40.0	40.0	40.1	40.1	
5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	

7. その他関連計画

1) 不法投棄・野焼き防止の方策

ごみの適正処理及び不法投棄・野焼きの禁止について、ホームページや広報紙を通じて周知、市民及び事業者への啓発を図る。不法投棄に対する警察機関や地域市民と連携を図って監視連絡体制を強化するとともに、巡回パトロールを徹底する。

2) 災害廃棄物処理の方策

本組合圏域内における火災により発生する廃棄物の処理については、本組合の施設での受け入れが可能な廃棄物を処理している。また、大規模な地震や火山の噴火、水害等の災害時に大量に発生すると想定される災害廃棄物について、本組合でのごみ処理等が不可能となった場合、周辺地域の自治体との連携体制の構築を検討する。

3) 環境センター施設に係る環境保全及び公害の未然防止の方策

環境センターに隣接する地域の自治会代表及び本組合議員、本組合常任幹事により構成された環境保全委員会を組織し、廃棄物処理の実態を監視し、周辺的生活環境の保全及び公害の防止を図る。

8. ごみ処理施設整備計画の概要

1) 環境センターごみ処理施設

ごみ処理施設は、平成 15 年度の稼働開始後 15 年以上経過し、施設の老朽化が進行しているため、改良に向けて延命化を図る。平成 31 年度に長寿命化計画を策定、平成 33 年度から平成 36 年度まで施設の基幹的設備改良工事を行う計画とする。

2) 環境センターリサイクルプラザ

リサイクルプラザは、平成 15 年度の稼働開始後 15 年以上経過しており、今後、改良に向けて延命化を図る。平成 31 年度に長寿命化計画策定を行い、平成 32 年度に基幹的設備改良工事を行う計画とする。改良後の施設においても破碎・選別・保管等の適正処理を行う。

3) 結城市ストックヤード

結城市ストックヤードでは、結城市のプラスチック製容器包装、白色トレイ等の資源物を保管した後、再商品化事業者によりリサイクルされる。この施設は平成 7 年度から稼働しており、今後も継続的に使用され、施設の変更等を検討する予定はない。

第4節 計画の推進

ごみ処理に関する計画や施策を円滑かつ効果的に推進し、循環型社会の実現を目指すためには、市民・事業者・行政それぞれがごみ処理に関する責任を持ち、相互理解と協力のもと役割分担を図ることが必要である。

ごみ処理の基盤となる市民・事業者・行政それぞれの責務や役割分担のあり方を考え、環境にやさしいまちづくりを促進するため、普及啓発活動を推進するとともに、市民・事業者の理解を深めるために意見交換の場を設けるなど、市民・事業者・行政が相互に連携して取り組む体制づくりを推進していくものとする。

第5節 計画の進行管理

本計画を推進するためには、ISO14001 の環境マネジメントシステムの考え方に基づく「PDCA サイクル」を用い、施策の進捗状況や目標達成状況等を点検・評価する仕組みが必要である。PDCA サイクルに基づく計画の進行管理体制を図 5-12 に示す。

この方法は、①策定 (Plan)、②実行 (Do)、③点検・評価 (Check)、④見直し (Act) という手順を繰り返し行っていくことにより、計画の進捗状況や施策の実施状況などを都度点検、評価し、それらの見直しなど継続的に改善を図るものである。今後、PDCA サイクルによる点検・評価は基本的に年度毎に実施し、現状や見直し方針等も年度毎に市民や事業者公表を行うことで、得られた意見や提案を施策に反映させていく。

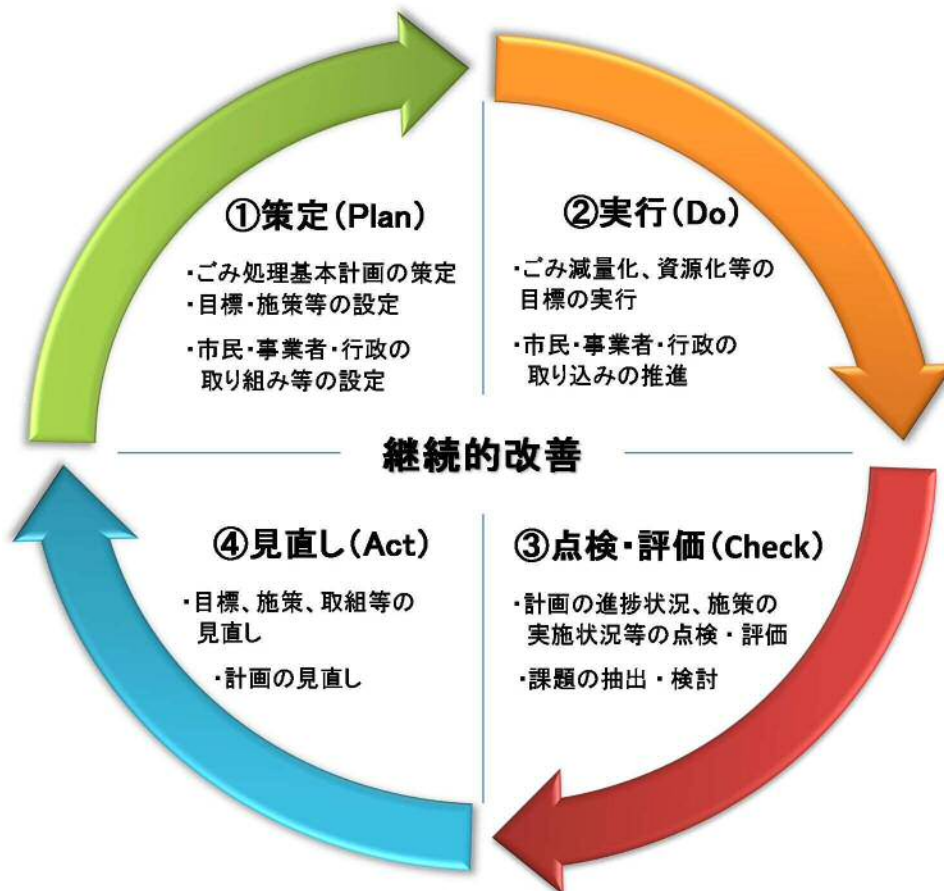


図 5-12 計画の進行管理の PDCA サイクル

第6節 事業スケジュール（案）

本組合の各施設の整備事業スケジュール（案）を表 5-12 に示す。

表 5-12 本組合の各施設の整備事業スケジュール（案）

施設	竣工	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45
		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033
ごみ処理施設	H15.3	稼働 1 5 年目															
		稼働 1 6 年目	稼働 1 7 年目	稼働 1 8 年目													
リサイクルプラザ	H15.3	稼働 1 5 年目															
		稼働 1 6 年目	稼働 1 7 年目														

※平成35年度までに本計画の見直しを実施予定。

資料編

ごみ処理人口の予測、
計画排出・処理量の予測

<目 次>

第 1 章 予測方法.....	資 1
1. 予測手順.....	資 1
2. 回帰式による予測方法.....	資 3
第 2 章 ごみ処理の人口の予測.....	資 5
1. 本組合全体.....	資 5
2. 結城市.....	資 6
3. 筑西市.....	資 7
4. 桜川市.....	資 8
第 3 章 計画処理量の予測.....	資 9
1. ごみ量原単位の回帰予測.....	資 9
2. ごみ量予測結果.....	資 15

第1章 予測方法

1. 予測手順

本組合の人口、ごみ排出・処理量の予測は、環境省「ごみ処理基本計画策定指針」（平成 28 年 9 月）に基づいて行い、予測の流れを図 1-1 に示す。

第 1 段階として、現状の施策を継続した場合の予測を行う（図①②）。これは、過去の実績の動向が今後も継続するものとして予測を行う。次に、第 2 段階として、国及び県の目標値を考慮した数値目標を設定したうえで、この数値目標に対応した新たな減量施策を促進する場合の予測を行う（図③④）。この予測が基本計画の目標になる。

本計画の将来予測は、平成 25～29 年度の過去 5 年間ごみ排出・処理量実績の動向を基本として、平成 30～45 年度までのごみ排出・処理量を推計する。

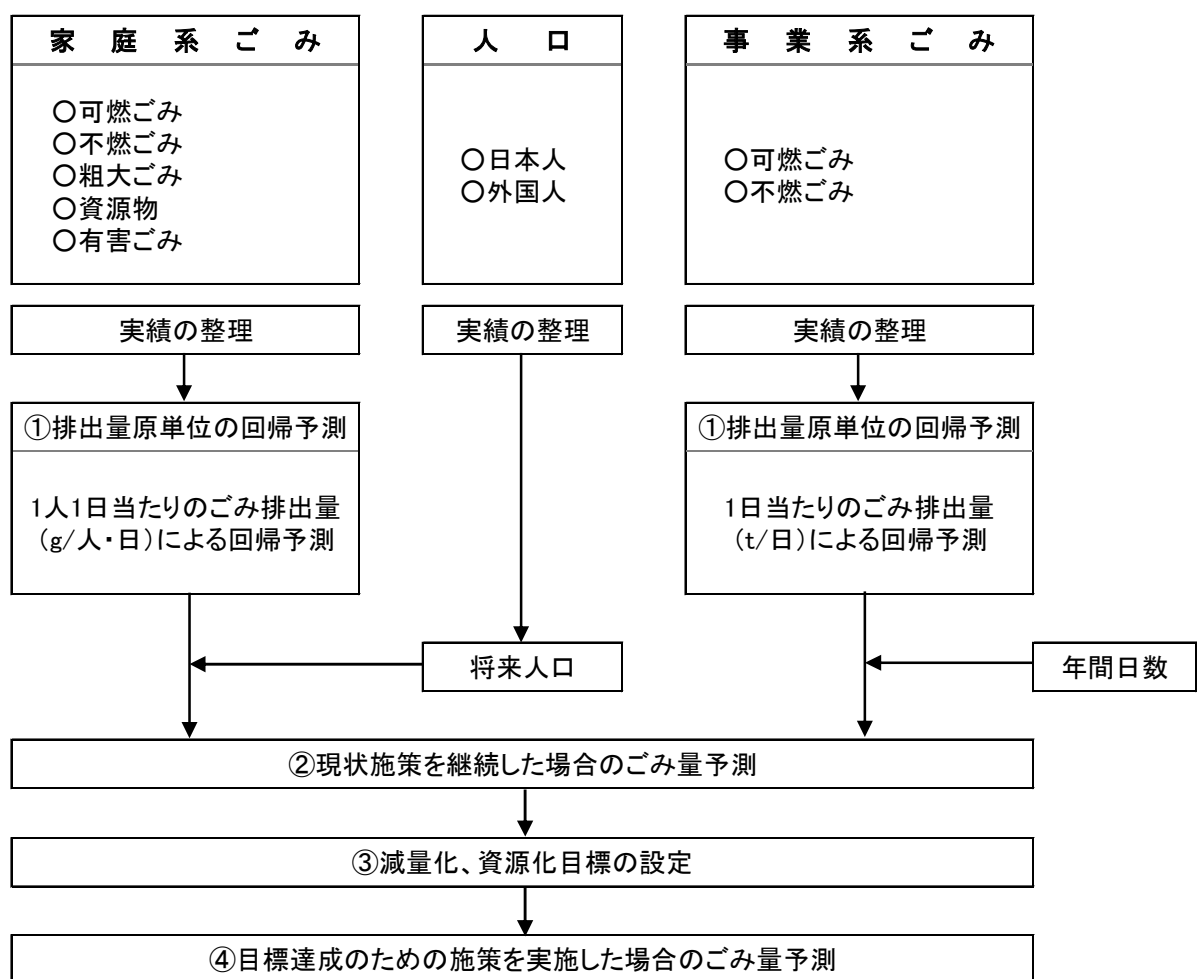


図 1-1 ごみ排出量の予測フロー

①排出量原単位の回帰予測

家庭系ごみは、1人1日当たりのごみ排出量を原単位として、統計的予測（回帰予測）を用いて将来の原単位を予測する。事業系ごみは、事業所から排出される一般廃棄物であるため、人口の増減を加味せず、1日あたりの平均排出量を原単位として、統計的予測を用いて将来の原単位を予測する。

②現状施策を継続した場合のごみ排出量予測

家庭系ごみの排出量は、予測した将来の1人1日当たりごみ排出量に将来人口と年間日数を掛け合わせて算定する。また、事業系ごみの排出量は、予測した1日当たりのごみ排出量に年間日数を掛け合わせて算定する。

③減量化、資源化目標

国、県の減量化、資源化目標とごみ量予測による達成状況を確認し、減量化、資源化目標を設定する。

④目標達成のための施策を実施した場合のごみ量予測

設定した減量化、資源化目標を達成するための施策を実施した場合のごみ量を予測する。

2. 回帰式による予測方法

処理人口の予測は、処理形態別人口実績をもとに、以下の6つの回帰式（※）により推計を行う。

	回帰式
① 直線回帰式	$y = a x + b$
② 分数回帰式	$y = a / x + b$
③ ルート回帰式	$y = a x^{1/2} + b$
④ 対数回帰式	$y = a \log x + b$
⑤ べき乗回帰式	$y = a x^b$
⑥ 指数回帰式	$y = a b^x$

※ 回帰式とは、ある変数（目的変数）について、別の変数（説明変数）を用いて予測するための予測式である。

ここで、 y ：目的変数（この場合は「人口」）

x ：説明変数（この場合は「年度」（実績初年度を $x=1$ とする））

a 、 b ：係数または定数

回帰式の当てはまり具合を示す尺度が決定係数 r^2 （最大値=1）であり、決定係数が大きいほど当てはまりが良いと言えるため、本予測では原則として、過大となる回帰式を除いて決定係数が最も大きい回帰式を採用する。

回帰式採用理由の内訳を表 1-1 に示す。

表 1-1 回帰式採用理由

市名	推 計 項 目		
① 結 城 市	人口	—	生活排水処理基本計画の将来人口を採用
	家庭系ごみ	予測に用いる実績年度	平成25年度から平成29年度 平成27年度は関東・東北豪雨により水害ごみが発生し、ごみ量が大幅に増加したため、実績を除外した。
		実績推移状況	平成25年度から平成29年度まで減少傾向を示している。
		採用式	直線式
		採用理由	平成25年度から平成29年度まで減少傾向を示し、今後も遞減が継続することが考えられるため、その傾向を示している決定係数1位の直線式を採用した。
	事業系ごみ	予測に用いる実績年度	平成25年度から平成29年度
		実績推移状況	平成25年度から平成29年度まで増減はあるが、全体として増加傾向を示している。
		採用式	分数式
採用理由		平成25年度から平成29年度まで増減はあるが、全体増加傾向を示し、今後も増加が継続することが考えられるため、その傾向を示している決定係数1位の分数式を採用した。	
② 筑 西 市	人口	—	生活排水処理基本計画の将来人口を採用
	家庭系ごみ	予測に用いる実績年度	平成25年度から平成29年度
		実績推移状況	平成25年度から平成29年度まで増減を繰り返しているが、全体としてやや減少傾向を示している。
		採用式	分数式
		採用理由	平成25年度から平成29年度まで増減があり、傾向として大幅な減少は認められないため、決定係数1位の分数式を採用した。
	事業系ごみ	予測に用いる実績年度	平成25年度から平成29年度
		実績推移状況	平成25年度から平成29年度まで増減はあるが、全体やや増加傾向を示している。
		採用式	分数式
採用理由		平成25年度から平成29年度まで全体としてやや増加傾向を示している。今後も通増が継続することが考えられるため、決定係数1位直線式、2位指数式、3位ルート式、4位対数式、5位べき乗式は増加の割合が過大と判断し、決定係数6位分数式を採用した。	
③ 桜 川 市	人口	—	生活排水処理基本計画の将来人口設定方法を踏襲(茨城県の生活排水ベストプランのH25実績・H37中期計画・H47長期計画の人口を採用し、中間年度は直線補間とした。)
	家庭系ごみ	予測に用いる実績年度	平成25年度から平成29年度
		実績推移状況	平成25年度から平成29年度まで増減はあるが、全体として減少傾向を示している。
		採用式	対数式
		採用理由	平成25年度から平成29年度まで増減はあるが、全体として減少傾向を示し、今後も減少傾向を継続することが考えられるため、決定係数1位の対数式を採用した。
	事業系ごみ	予測に用いる実績年度	平成25年度から平成29年度
		実績推移状況	平成25年度から平成29年度まで増減はあるが、全体として増加傾向を示している。
		採用式	ルート式
採用理由		平成25年度から平成29年度まで増減はあるが、全体として増加傾向を示し、今後も増加傾向を継続することが考えられるが、決定係数1位指数式、2位直線式は増加の割合が過大と判断し、決定係数3位のルート式を採用した。	

第2章 ごみ処理の人口の予測

本組合の将来人口・世帯数は、結城市、筑西市及び桜川市の将来人口を合計する。

結城市と筑西市のごみ処理将来人口は、生活排水処理人口と整合を図る必要があるため、昨年度策定した「生活排水処理基本計画（平成 30 年 2 月）」の予測人口と合わせ、採用する。

桜川市の将来ごみ処理人口は、市の過去 6 年間の実績及び茨城県の「生活排水ベストプラン」の中期計画人口（平成 37 年度）、長期計画人口（平成 45 年度）を採用した。

1. 本組合全体

本組合圏域のごみ処理人口の結果は、表 2-1 及び図 2-1 に示す。

表 2-1 人口・世帯数の予測結果（本組合圏域）

年度	実績及び将来人口(人)		世帯数(世帯)		備考	
	実績	増減数	実績	世帯人数		
実績	平成 24	209,255	-	72,759	2.88	
	25	207,446	△ 1,809	73,942	2.81	
	26	205,906	△ 1,540	74,633	2.76	
	27	204,173	△ 1,733	75,250	2.71	
	28	202,369	△ 1,804	75,886	2.67	
	29	200,665	△ 1,704	76,649	2.62	
予測	30	197,932	△ 2,733	74,921	2.64	
	31	196,400	△ 1,532	75,790	2.59	
	32	194,868	△ 1,532	76,454	2.55	
	33	193,337	△ 1,531	77,226	2.50	
	34	191,806	△ 1,531	77,939	2.46	
	35	190,274	△ 1,532	78,768	2.42	
	36	188,742	△ 1,532	79,627	2.37	
	37	187,210	△ 1,532	80,430	2.33	ごみ処理基本計画中期計画年度
	38	185,937	△ 1,273	81,476	2.28	
	39	184,664	△ 1,273	82,270	2.24	
	40	183,391	△ 1,273	83,398	2.20	
	41	182,118	△ 1,273	84,357	2.16	
	42	180,845	△ 1,273	85,474	2.12	
	43	179,572	△ 1,273	86,514	2.08	
	44	178,299	△ 1,273	87,486	2.04	
	45	177,026	△ 1,273	88,607	2.00	ごみ処理基本計画目標年度

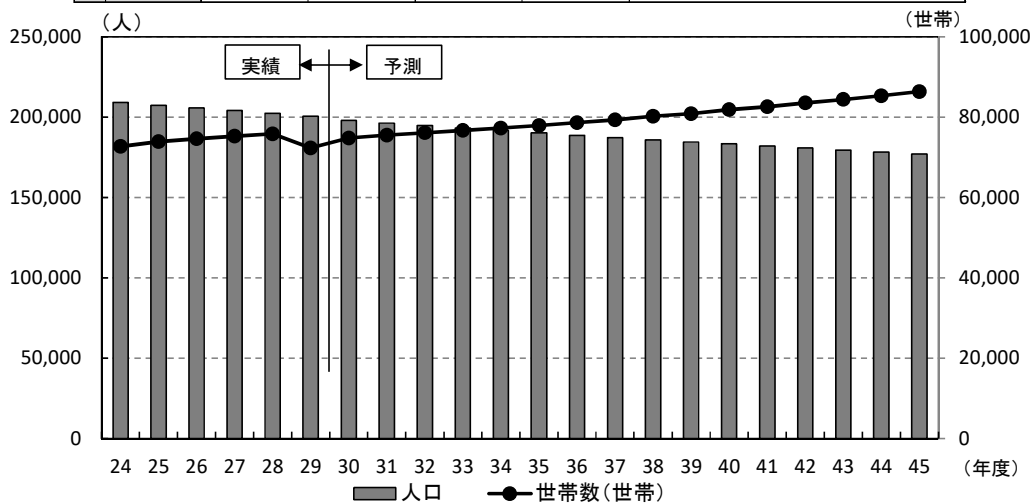


図 2-1 人口・世帯数の予測結果（本組合全体）

2. 結城市

結城市の将来人口・世帯数は、本組合の「生活排水処理基本計画」（平成 30 年 2 月）に示されている人口と同数を採用した。予測結果を表 2-2 及び図 2-2 に示す。結城市の人口は、減少傾向で推移することが見込まれ、平成 37 年度で 48,490 人、平成 45 年度では 45,290 人となる。

表 2-2 人口・世帯数の予測結果（結城市）

年度	実績及び将来人口(人)			世帯数(世帯)		備考
			増減数		世帯人数	
実績値	平成 24	52,997	-	19,177	2.76	
	25	52,858	△ 139	19,321	2.74	
	26	52,700	△ 158	19,560	2.69	
	27	52,557	△ 143	19,789	2.66	
	28	52,521	△ 36	20,059	2.62	
	29	52,379	△ 142	20,358	2.57	
予測値	30	51,038	△ 1,341	20,015	2.55	
	31	50,674	△ 364	20,189	2.51	
	32	50,310	△ 364	20,286	2.48	
	33	49,946	△ 364	20,470	2.44	
	34	49,582	△ 364	20,573	2.41	
	35	49,218	△ 364	20,767	2.37	
	36	48,854	△ 364	20,967	2.33	
	37	48,490	△ 364	21,083	2.30	ごみ処理基本計画中期計画年度
	38	48,090	△ 400	21,279	2.26	
	39	47,690	△ 400	21,386	2.23	
	40	47,290	△ 400	21,594	2.19	
	41	46,890	△ 400	21,809	2.15	
	42	46,490	△ 400	21,929	2.12	
	43	46,090	△ 400	22,159	2.08	
	44	45,690	△ 400	22,288	2.05	
	45	45,290	△ 400	22,532	2.01	ごみ処理基本計画目標年度

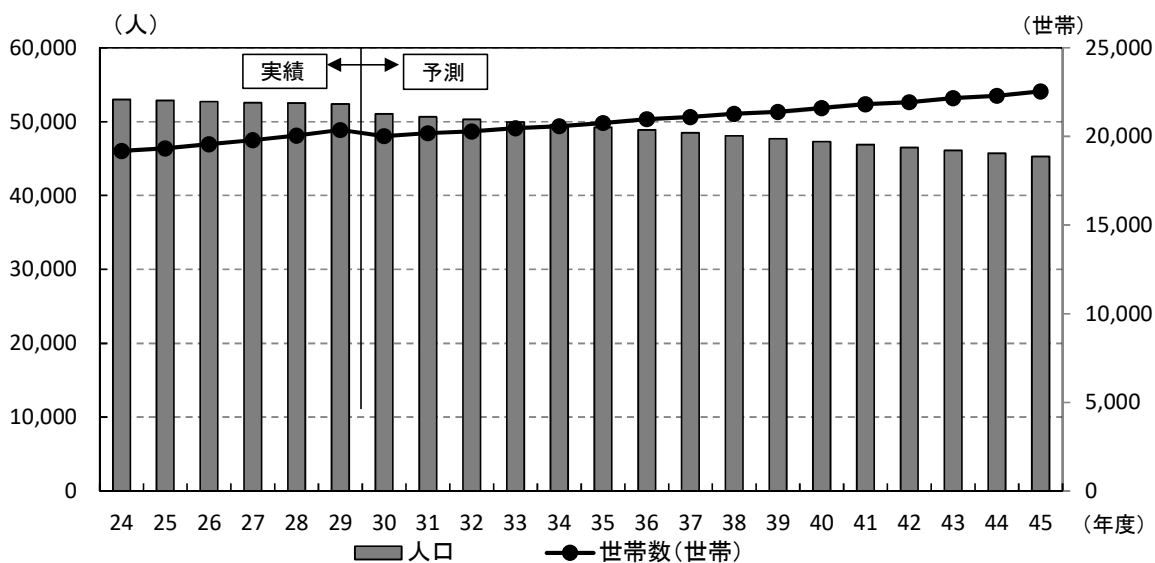


図 2-2 人口・世帯数口の予測結果（結城市）

3. 筑西市

筑西市の将来人口・世帯数は、本組合の「生活排水処理基本計画」（平成 30 年 2 月）に示されている人口と同数を採用した。予測結果を表 2-3 及び図 2-3 に示す。筑西市の人口は、減少傾向で推移することが見込まれ、平成 37 年度で 97,980 人、平成 45 年度では 93,740 人となる。

表 2-3 人口・世帯数の予測結果（筑西市）

年度	実績及び将来人口(人)		世帯数(世帯)		備考	
		増減数		世帯人数		
実績値	平成 24	110,188	-	38,453	2.87	
	25	109,138	△ 1,050	39,417	2.77	
	26	108,440	△ 698	39,836	2.72	
	27	107,574	△ 866	40,175	2.68	
	28	106,458	△ 1,116	40,499	2.63	
	29	105,643	△ 815	40,962	2.58	
予測値	30	104,489	△ 1,154	39,430	2.65	
	31	103,559	△ 930	39,984	2.59	
	32	102,629	△ 930	40,405	2.54	
	33	101,699	△ 930	40,843	2.49	
	34	100,770	△ 929	41,299	2.44	
	35	99,840	△ 930	41,774	2.39	
	36	98,910	△ 930	42,269	2.34	
	37	97,980	△ 930	42,786	2.29	ごみ処理基本計画中期計画年度
	38	97,450	△ 530	43,504	2.24	
	39	96,920	△ 530	44,055	2.20	
	40	96,390	△ 530	44,833	2.15	
	41	95,860	△ 530	45,431	2.11	
	42	95,330	△ 530	46,277	2.06	
	43	94,800	△ 530	46,931	2.02	
	44	94,270	△ 530	47,611	1.98	
	45	93,740	△ 530	48,320	1.94	ごみ処理基本計画目標年度

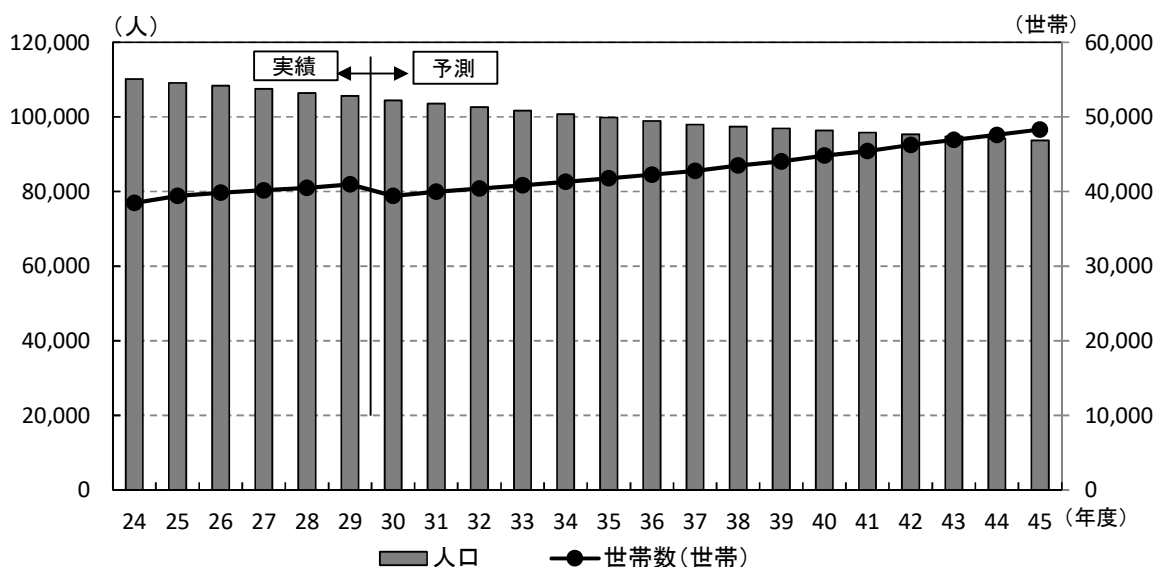


図 2-3 人口・世帯数の予測結果（筑西市）

4. 桜川市

桜川市の将来人口・世帯数は、市の過去6年間の実績及び茨城県の「生活排水ベストプラン」に示されている処理計画人口を採用した。予測結果を表 2-4 及び図 2-4 に示す。桜川市の人口は、減少傾向で推移することが見込まれ、平成 37 年度で 40,740 人、平成 45 年度では 37,996 人となる。

表 2-4 人口・世帯数の予測結果（桜川市）

年度	実績及び将来人口(人)		世帯数(世帯)		備考	
	実績	増減数	実績	世帯人数		
実績値	平成 24	46,070	-	15,129	3.05	
	25	45,450	△ 620	15,204	2.99	
	26	44,766	△ 684	15,237	2.94	
	27	44,042	△ 724	15,286	2.88	
	28	43,390	△ 652	15,328	2.83	
	29	42,643	△ 747	15,329	2.78	
予測値	30	42,405	△ 238	15,476	2.74	
	31	42,167	△ 238	15,617	2.70	
	32	41,929	△ 238	15,763	2.66	
	33	41,692	△ 237	15,913	2.62	
	34	41,454	△ 238	16,067	2.58	
	35	41,216	△ 238	16,227	2.54	
	36	40,978	△ 238	16,391	2.50	
	37	40,740	△ 238	16,561	2.46	ごみ処理基本計画中期計画年度
	38	40,397	△ 343	16,693	2.42	
	39	40,054	△ 343	16,829	2.38	
	40	39,711	△ 343	16,971	2.34	
	41	39,368	△ 343	17,117	2.30	
	42	39,025	△ 343	17,268	2.26	
	43	38,682	△ 343	17,424	2.22	
	44	38,339	△ 343	17,587	2.18	
	45	37,996	△ 343	17,755	2.14	ごみ処理基本計画目標年度

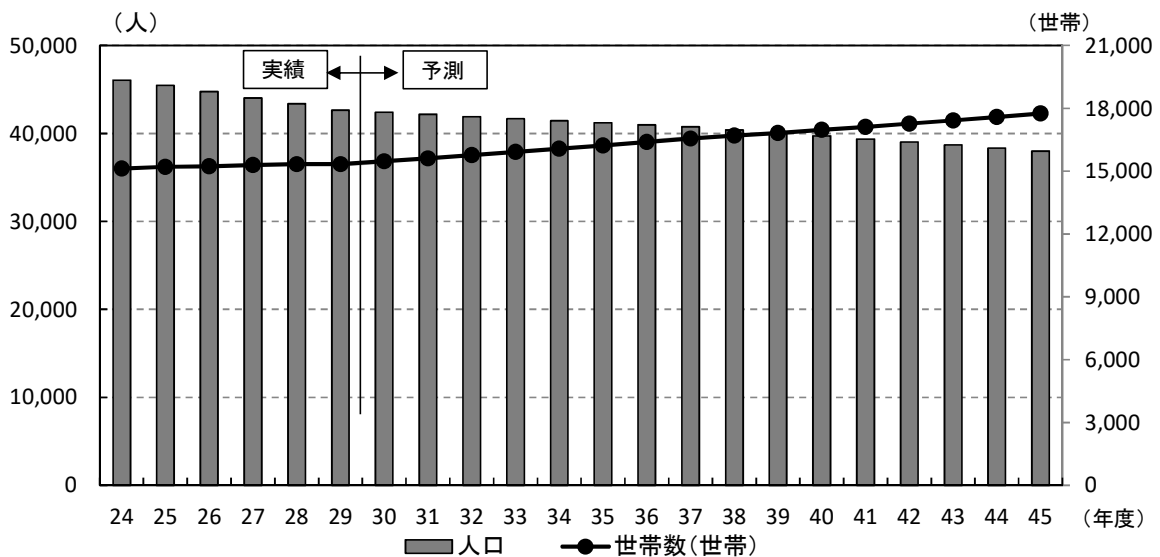


図 2-4 人口・世帯数の予測結果（桜川市）

第3章 計画処理量の予測

1. ごみ量原単位の回帰予測

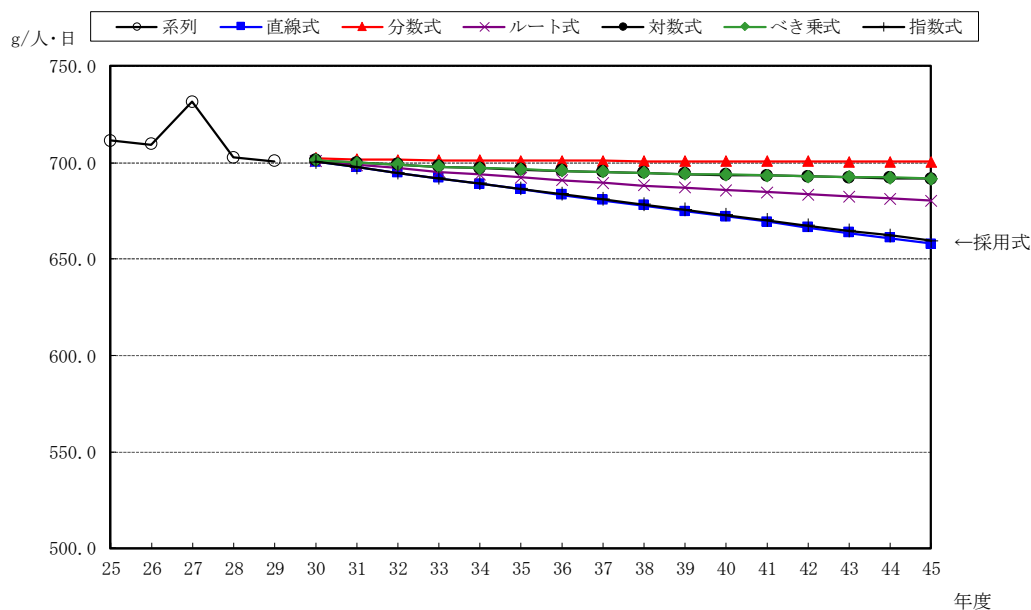
1) 結城市

結城市の家庭系ごみ排出量原単位の回帰予測結果を表 3-1、図 3-1 に示す。

表 3-1 家庭系ごみ排出量単位の回帰予測結果

結城市		家庭系ごみ排出量原単位					
※H27年度の実績を除外した。							
年度	実績	直線式	$y = -2.8299999x + 714.54$				
25	711.4	分数式	$y = 12.7962674(1/x) + 699.811819$				
26	709.5	ルート式	$y = -9.1515489 \times x^{(1/2)} + 721.265094$				
27	731.6	対数式	$y = -6.9168034 \text{LN}(x) + 712.428813$				
28	702.6	べき乗式	$y = 712.441715 \times (x^{-0.0097941})$				
29	700.7	指数式	$y = 714.576867 \times (0.99599974^x)$				
(単位：g/人・日)							
年度	直線式	分数式	ルート式	対数式	べき乗式	指数式	
30	700.4	702.4	700.8	701.3	701.3	700.4	
31	697.6	701.9	698.8	700.0	700.0	697.6	
32	694.7	701.6	697.1	699.0	699.0	694.8	
33	691.9	701.4	695.4	698.0	698.1	692.0	
34	689.1	701.2	693.8	697.2	697.3	689.3	
35	686.2	701.1	692.3	696.5	696.6	686.5	
36	683.4	701.0	690.9	695.8	695.9	683.8	
37	680.6	700.9	689.6	695.2	695.3	681.0	
38	677.8	700.8	688.3	694.7	694.8	678.3	
39	674.9	700.7	687.0	694.2	694.3	675.6	
40	672.1	700.7	685.8	693.7	693.8	672.9	
41	669.3	700.6	684.7	693.3	693.4	670.2	
42	666.4	700.6	683.5	692.8	692.9	667.5	
43	663.6	700.5	682.4	692.4	692.6	664.8	
44	660.8	700.5	681.4	692.1	692.2	662.2	
45	657.9	700.5	680.3	691.7	691.8	659.5	
決定係数(r^2)	0.9881	0.8119	0.9749	0.9389	0.9384	0.9881	
順位	1	6	3	4	5	2	

■ : 採用値



※H27年度の実績を除外した。

図 3-1 家庭系ごみ排出量単位の回帰予測結果

結城市の事業系ごみ排出量原単位の回帰予測結果を表 3-2、図 3-2 に示す。

表 3-2 事業系ごみ排出量単位の回帰予測結果

結城市		事業系ごみ排出量原単位					
年度	実績	直線式	$y = 0.153x + 19.577$				
25	19.44	分数式	$y = -0.8617476(1/x) + 20.4295314$				
26	20.60	ルート式	$y = 0.51052475 \times x^{(1/2)} + 19.1801223$				
27	19.64	対数式	$y = 0.40544292 \text{LN}(x) + 19.647789$				
28	19.99	べき乗式	$y = 19.6425529 \times (x^{0.02043773})$				
29	20.51	指数式	$y = 19.5727284 \times (1.00773986^x)$				
			(単位 : t / 日)				
年度	直線式	分数式	ルート式	対数式	べき乗式	指数式	
30	20.50	20.29	20.43	20.37	20.38	20.50	
31	20.65	20.31	20.53	20.44	20.44	20.66	
32	20.80	20.32	20.62	20.49	20.50	20.82	
33	20.95	20.33	20.71	20.54	20.54	20.98	
34	21.11	20.34	20.79	20.58	20.59	21.14	
35	21.26	20.35	20.87	20.62	20.63	21.31	
36	21.41	20.36	20.95	20.66	20.67	21.47	
37	21.57	20.36	21.02	20.69	20.70	21.64	
38	21.72	20.37	21.09	20.72	20.73	21.80	
39	21.87	20.37	21.16	20.75	20.76	21.97	
40	22.03	20.38	21.22	20.77	20.79	22.14	
41	22.18	20.38	21.29	20.80	20.81	22.31	
42	22.33	20.38	21.35	20.82	20.84	22.49	
43	22.48	20.38	21.41	20.84	20.86	22.66	
44	22.64	20.39	21.46	20.86	20.88	22.84	
45	22.79	20.39	21.52	20.88	20.90	23.01	
決定係数(r^2)	0.2215	0.2957	0.2336	0.2513	0.2563	0.2258	
順位	6	1	4	3	2	5	

■ : 採用値

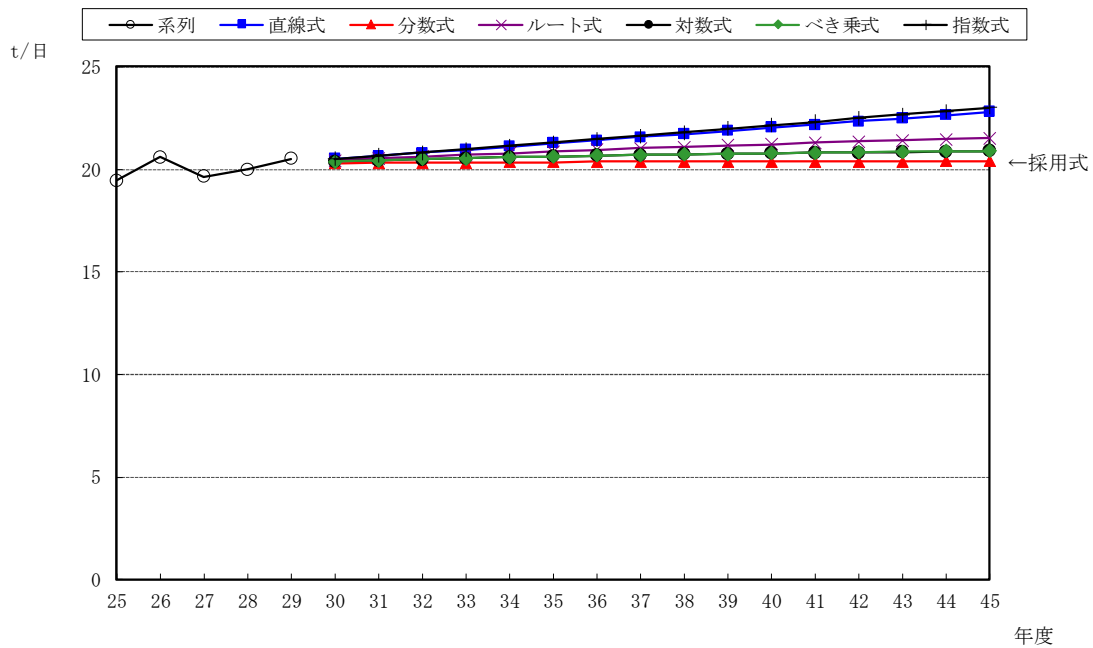


図 3-2 事業系ごみ排出量単位の回帰予測結果

2) 筑西市

筑西市の家庭系ごみ排出量原単位の回帰予測結果を表 3-3、図 3-3 に示す。

表 3-3 家庭系ごみ排出量単位の回帰予測結果

筑西市		家庭系ごみ排出量原単位					
年度	実績	直線式	$y = -1.42x + 701.94$				
25	707.3	分数式	$y = 13.2592397(1/x) + 691.624947$				
26	691.8	ルート式	$y = -5.7769264 \times x^{(1/2)} + 707.364823$				
27	697.1	対数式	$y = -5.3085460 \text{LN}(x) + 702.762924$				
28	692.2	べき乗式	$y = 702.723599 \times (x^{-0.0075576})$				
29	700.0	指数式	$y = 701.891279 \times (0.99798492^x)$				
			(単位: g/人・日)				
年度	直線式	分数式	ルート式	対数式	べき乗式	指数式	
30	693.4	693.8	693.2	693.3	693.3	693.4	
31	692.0	693.5	692.1	692.4	692.5	692.1	
32	690.6	693.3	691.0	691.7	691.8	690.7	
33	689.2	693.1	690.0	691.1	691.2	689.3	
34	687.7	693.0	689.1	690.5	690.6	687.9	
35	686.3	692.8	688.2	690.0	690.1	686.5	
36	684.9	692.7	687.4	689.6	689.6	685.1	
37	683.5	692.6	686.5	689.1	689.2	683.7	
38	682.1	692.6	685.7	688.8	688.8	682.3	
39	680.6	692.5	685.0	688.4	688.5	681.0	
40	679.2	692.5	684.3	688.0	688.2	679.6	
41	677.8	692.4	683.5	687.7	687.8	678.2	
42	676.4	692.4	682.9	687.4	687.5	676.9	
43	675.0	692.3	682.2	687.1	687.3	675.5	
44	673.5	692.3	681.5	686.9	687.0	674.1	
45	672.1	692.3	680.9	686.6	686.7	672.8	
決定係数(r^2)	0.1238	0.4543	0.1941	0.2795	0.2771	0.1222	
順位	5	1	4	2	3	6	

■: 採用値

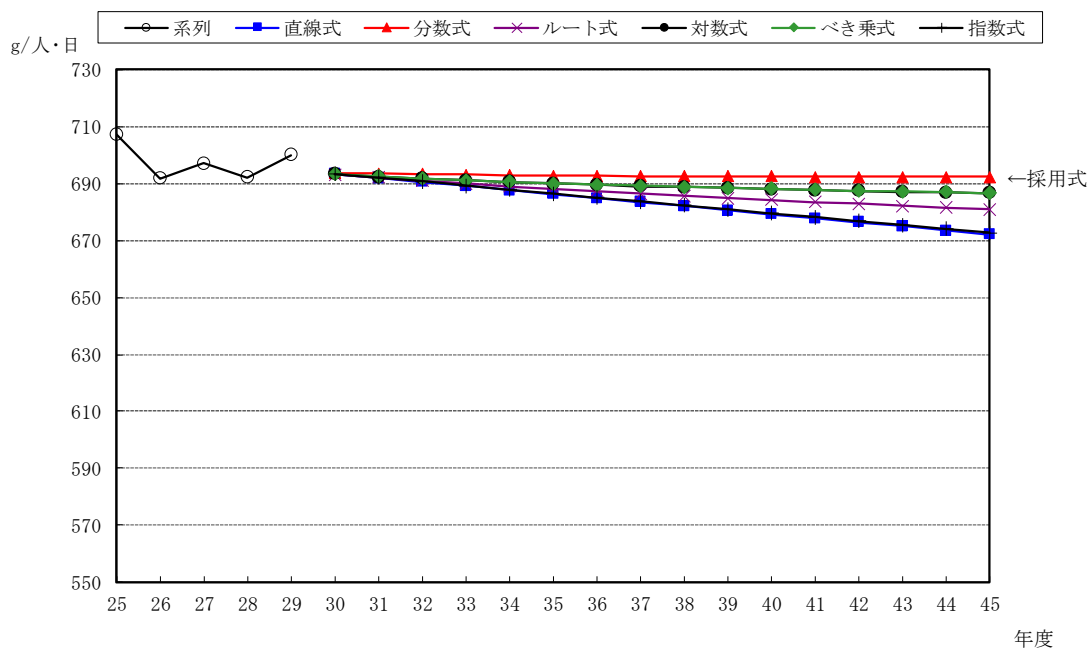


図 3-3 家庭系ごみ排出量単位の回帰予測結果

筑西市の事業系ごみ排出量原単位の回帰予測結果を表 3-4、図 3-4 に示す。

表 3-4 事業系ごみ排出量単位の回帰予測結果

筑西市		事業系ごみ排出量原単位				
年度	実績	直線式	$y = 0.135x + 12.251$			
25	12.39	分数式	$y = -0.5144667(1/x) + 12.8909398$			
26	12.77	ルート式	$y = 0.41127596 \times x^{(1/2)} + 11.9665096$			
27	12.46	対数式	$y = 0.29491816 \text{LN}(x) + 12.3736163$			
28	12.42	べき乗式	$y = 12.3767639 \times (x^{0.02296782})$			
29	13.24	指数式	$y = 12.2599513 \times (1.01054674^x)$			
年度	直線式	分数式	ルート式	対数式	べき乗式	指数式
30	13.06	12.81	12.97	12.90	12.90	13.06
31	13.20	12.82	13.05	12.95	12.94	13.19
32	13.33	12.83	13.13	12.99	12.98	13.33
33	13.47	12.83	13.20	13.02	13.02	13.47
34	13.60	12.84	13.27	13.05	13.05	13.62
35	13.74	12.84	13.33	13.08	13.08	13.76
36	13.87	12.85	13.39	13.11	13.10	13.90
37	14.01	12.85	13.45	13.13	13.13	14.05
38	14.14	12.85	13.51	13.15	13.15	14.20
39	14.28	12.86	13.56	13.17	13.17	14.35
40	14.41	12.86	13.61	13.19	13.19	14.50
41	14.55	12.86	13.66	13.21	13.21	14.65
42	14.68	12.86	13.71	13.23	13.23	14.81
43	14.82	12.86	13.76	13.24	13.24	14.96
44	14.95	12.87	13.81	13.26	13.26	15.12
45	15.09	12.87	13.85	13.27	13.27	15.28
決定係数(r^2)	0.3512	0.2147	0.3088	0.2708	0.2693	0.3479
順位	1	6	3	4	5	2

■ : 採用値

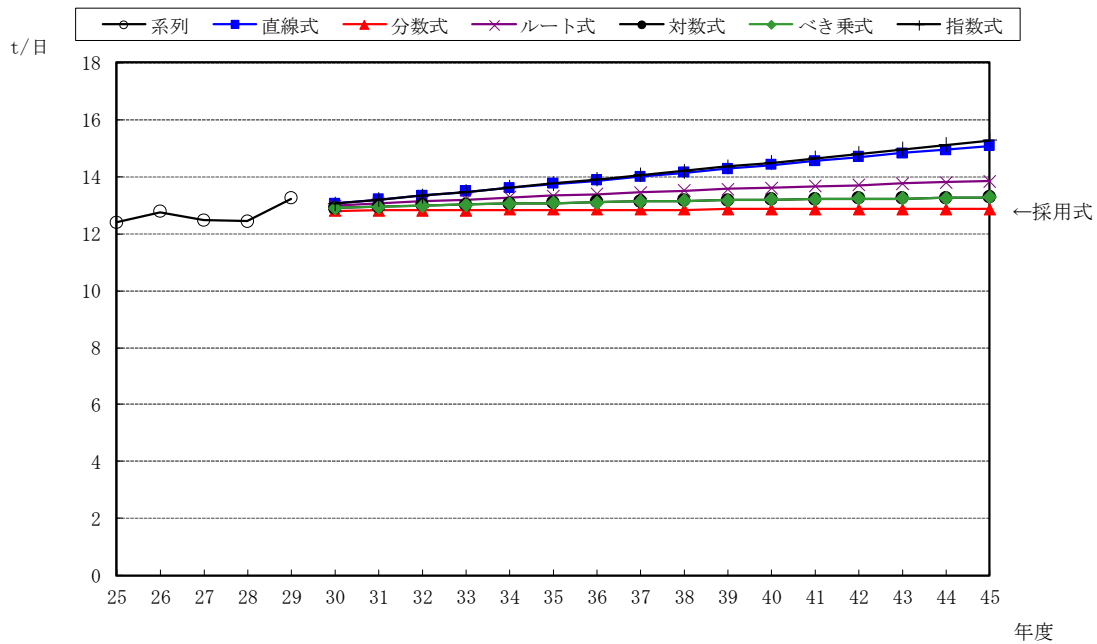


図 3-4 事業系ごみ排出量単位の回帰予測結果

3) 桜川市

桜川市の家庭系ごみ排出量原単位の回帰予測結果を表 3-5、図 3-5 に示す。

表 3-5 家庭系ごみ排出量単位の回帰予測結果

桜川市		家庭系ごみ排出量原単位					
年度	実績	直線式	$y = -12.5x + 693.56$ 分数式 $y = 61.9197465(1/x) + 627.783315$ ルート式 $y = -41.477673 \times x^{(1/2)} + 725.595929$ 対数式 $y = -32.065985 \text{LN}(x) + 686.763127$ べき乗式 $y = 686.943595 \times (x^{-0.0484894})$ 指数式 $y = 694.149632 \times (0.98122386^x)$				
25	688.4		(単位 : g/人・日)				
26	657.5						
27	661.8						
28	635.9						
29	636.7						
年度	直線式	分数式	ルート式	対数式	べき乗式	指数式	
30	618.6	638.1	624.0	629.3	629.8	619.5	
31	606.1	636.6	615.9	624.4	625.1	607.9	
32	593.6	635.5	608.3	620.1	621.1	596.5	
33	581.1	634.7	601.2	616.3	617.5	585.3	
34	568.6	634.0	594.4	612.9	614.4	574.3	
35	556.1	633.4	588.0	609.9	611.5	563.5	
36	543.6	632.9	581.9	607.1	609.0	552.9	
37	531.1	632.5	576.0	604.5	606.6	542.5	
38	518.6	632.2	570.4	602.1	604.4	532.4	
39	506.1	631.9	565.0	599.9	602.4	522.4	
40	493.6	631.7	559.7	597.9	600.5	512.6	
41	481.1	631.4	554.6	595.9	598.8	502.9	
42	468.6	631.2	549.6	594.1	597.1	493.5	
43	456.1	631.0	544.8	592.3	595.5	484.2	
44	443.6	630.9	540.1	590.7	594.1	475.1	
45	431.1	630.7	535.5	589.1	592.7	466.2	
決定係数(r^2)	0.8391	0.8666	0.8752	0.8920	0.8903	0.8421	
順位	6	4	3	1	2	5	

採用値

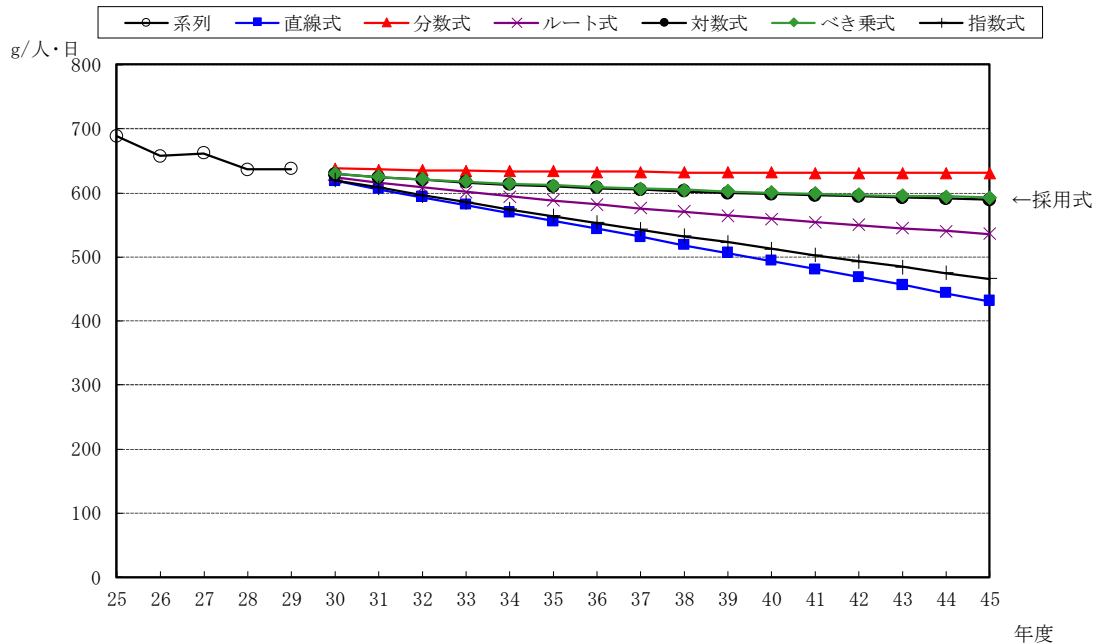


図 3-5 家庭系ごみ排出量単位の回帰予測結果

桜川市の事業系ごみ排出量原単位の回帰予測結果を表 3-6、図 3-6 に示す。

表 3-6 事業系ごみ排出量単位の回帰予測結果

桜川市		事業系ごみ排出量原単位					
年度	実績	直線式	$y = 0.05700000x + 4.595$				
25	5.02	分数式	$y = 0.12742872(1/x) + 4.70780755$				
26	4.37	ルート式	$y = 0.12228576 \times x^{(1/2)} + 4.56099201$				
27	4.44	対数式	$y = 0.03955742 \text{LN}(x) + 4.72812382$				
28	5.02	べき乗式	$y = 4.71700925 \times (x^{0.00873783})$				
29	4.98	指数式	$y = 4.58477658 \times (1.01234222^x)$				
年度	直線式	分数式	ルート式	対数式	べき乗式	指数式	
30	4.94	4.73	4.86	4.80	4.79	4.93	
31	4.99	4.73	4.88	4.81	4.80	5.00	
32	5.05	4.72	4.91	4.81	4.80	5.06	
33	5.11	4.72	4.93	4.82	4.81	5.12	
34	5.17	4.72	4.95	4.82	4.81	5.18	
35	5.22	4.72	4.97	4.82	4.82	5.25	
36	5.28	4.72	4.98	4.83	4.82	5.31	
37	5.34	4.72	5.00	4.83	4.82	5.38	
38	5.39	4.72	5.02	4.83	4.83	5.44	
39	5.45	4.72	5.03	4.84	4.83	5.51	
40	5.51	4.72	5.05	4.84	4.83	5.58	
41	5.56	4.72	5.07	4.84	4.84	5.65	
42	5.62	4.71	5.08	4.84	4.84	5.72	
43	5.68	4.71	5.09	4.84	4.84	5.79	
44	5.74	4.71	5.11	4.85	4.84	5.86	
45	5.79	4.71	5.12	4.85	4.84	5.93	
決定係数(r^2)	0.0742	0.0156	0.0323	0.0058	0.0062	0.0758	
順位	2	4	3	6	5	1	

採用値

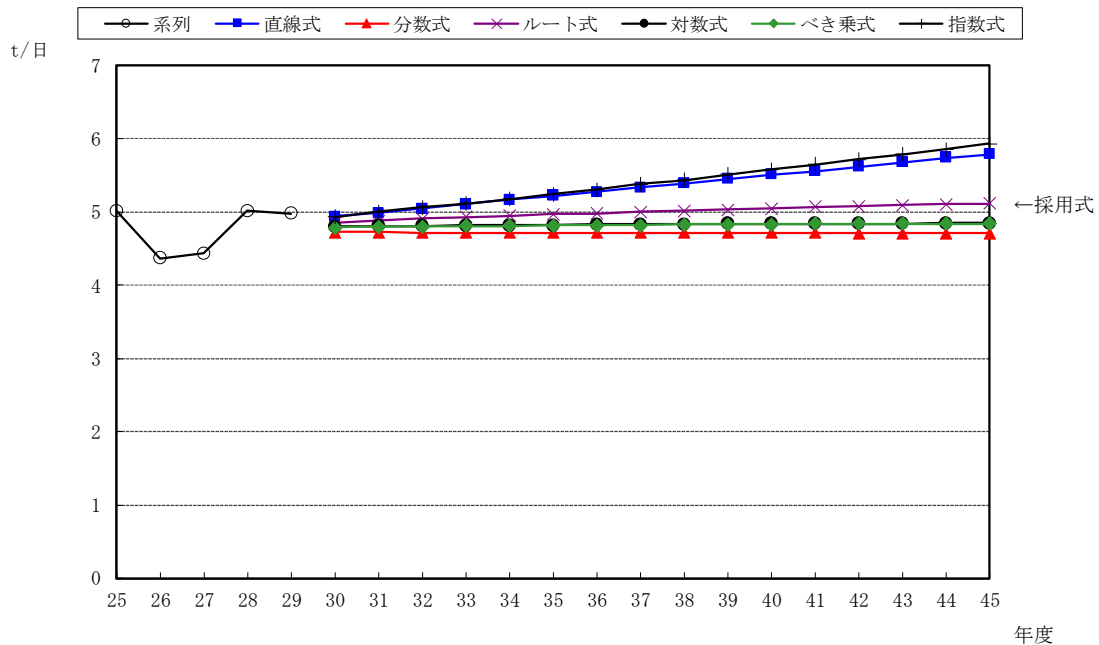


図 3-6 事業系ごみ排出量単位の回帰予測結果

2. ごみ量予測結果

本組合及び構成 3 市における現状の施策を継続した場合のごみ量予測（1 段階目の予測）の結果を表 3-7～表 3-14 に示す。

また、ごみ排出削減を見込んだ排出量と処理・処分量予測（2 段階目の予測）の結果を表 3-15～表 3-22 に示す。

表 3-7 現状の施策を継続した場合のごみ排出量予測（結城市）（1段階目の予測）

項目	年度 単位	実績						予測															番号	計算式	
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44			H45
人口(3月末)	人	52,997	52,858	52,700	52,557	52,521	52,379	51,038	50,674	50,310	49,946	49,582	49,218	48,854	48,490	48,090	47,690	47,290	46,890	46,490	46,090	45,690	45,290	人	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	日	
ごみ総排出量	t/年	20,590	20,821	21,167	21,261	20,767	20,881	20,454	20,371	20,174	20,034	19,895	19,809	19,617	19,477	19,332	19,235	19,040	18,894	18,747	18,653	18,462	18,318	(1)	(2)+(34)
計画処理量	t/年	20,590	20,821	21,167	21,261	20,767	20,881	20,454	20,371	20,174	20,034	19,895	19,809	19,617	19,477	19,332	19,235	19,040	18,894	18,747	18,653	18,462	18,318	(2)	(3)+(29)
家庭系合計	t/年	13,695	13,725	13,648	14,072	13,469	13,396	13,048	12,938	12,757	12,614	12,471	12,361	12,186	12,046	11,897	11,780	11,601	11,455	11,308	11,194	11,020	10,876	(3)	(36)×人口×年間日数÷10 ⁶
ごみ合計	t/年	11,821	11,913	11,873	12,384	11,837	11,963	11,650	11,554	11,391	11,264	11,137	11,038	10,883	10,758	10,624	10,519	10,360	10,230	10,098	9,998	9,841	9,714	(4)	(5)+(6)
可燃ごみ	t/年	10,973	11,082	11,051	11,493	11,004	11,115	10,824	10,735	10,583	10,466	10,348	10,256	10,112	9,995	9,871	9,773	9,626	9,505	9,382	9,289	9,143	9,026	(5)	(3)-(6)-(7)
不燃ごみ	t/年	848	831	822	891	833	848	826	819	808	798	789	782	771	763	753	746	734	725	716	709	698	688	(6)	(3)×H29年度の(6)÷(3)割合
資源合計	t/年	1,874	1,812	1,775	1,688	1,632	1,433	1,398	1,384	1,366	1,350	1,334	1,323	1,303	1,288	1,273	1,261	1,241	1,225	1,210	1,196	1,179	1,162	(7)	(8)+(14)+(20)+(26)
缶類(のり)	t/年	298	283	267	264	251	254	248	245	242	239	237	235	231	229	225	223	220	217	215	211	210	206	(8)	SUM((9)~(13))
ペットボトル	t/年	138	133	124	125	122	121	118	117	115	114	113	112	110	109	107	106	105	103	102	101	100	98	(9)	(3)×H29年度の(9)÷(3)割合
アルミ缶	t/年	66	64	63	64	63	64	62	62	61	60	60	59	58	58	57	56	55	55	54	53	53	52	(10)	(3)×H29年度の(10)÷(3)割合
スチール缶	t/年	81	74	65	60	55	52	51	50	50	49	48	48	47	47	46	46	45	44	44	43	43	42	(11)	(3)×H29年度の(11)÷(3)割合
白色トレイ	t/年	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(12)	(3)×H29年度の(12)÷(3)割合
その他プラチック	t/年	11	11	14	14	10	16	16	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	(13)	(3)×H29年度の(13)÷(3)割合
ビン類	t/年	332	326	308	307	289	274	267	265	262	258	255	253	249	246	243	241	237	234	231	229	225	222	(14)	SUM((15)~(19))
一升ビン	t/年	39	34	33	32	29	27	26	26	26	25	25	25	25	24	24	24	23	23	23	23	22	22	(15)	(3)×H29年度の(15)÷(3)割合
ビールビン	t/年	12	9	10	10	10	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	(16)	(3)×H29年度の(16)÷(3)割合	
透明ビン	t/年	103	100	96	99	92	89	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	(17)	(3)×H29年度の(17)÷(3)割合
茶色ビン	t/年	135	139	126	117	114	107	104	103	102	101	100	99	97	96	95	94	93	91	90	89	88	87	(18)	(3)×H29年度の(18)÷(3)割合
他の色のビン	t/年	43	44	43	49	44	43	42	42	41	40	40	40	39	39	38	38	37	37	36	36	35	35	(19)	(3)×H29年度の(19)÷(3)割合
紙類・衣類	t/年	1,225	1,187	1,185	1,103	1,078	891	869	860	848	840	829	822	810	800	792	784	772	762	753	745	733	723	(20)	SUM((21)~(25))
古新聞	t/年	386	369	403	366	345	244	238	236	232	230	227	225	222	219	217	215	211	209	206	204	201	198	(21)	(3)×H29年度の(21)÷(3)割合
古雑誌	t/年	437	432	404	372	374	316	308	305	301	298	294	292	287	284	281	278	274	270	267	264	260	257	(22)	(3)×H29年度の(22)÷(3)割合
段ボール	t/年	284	284	274	264	260	227	221	219	216	214	211	209	206	204	202	200	197	194	192	190	187	184	(23)	(3)×H29年度の(23)÷(3)割合
雑がみ、紙パック	t/年	4	4	3	3	8	15	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	12	12	(24)	(3)×H29年度の(24)÷(3)割合	
衣類	t/年	114	98	101	98	91	89	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	(25)	(3)×H29年度の(25)÷(3)割合
有害ごみ	t/年	19	16	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	12	12	11	11	11	11	(26)	(27)+(28)	
乾電池	t/年	13	11	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	(27)	(3)×H29年度の(27)÷(3)割合	
蛍光灯	t/年	6	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	(28)	(3)×H29年度の(28)÷(3)割合	
事業系合計	t/年	6,895	7,096	7,519	7,189	7,298	7,485	7,406	7,433	7,417	7,420	7,424	7,448	7,431	7,431	7,435	7,455	7,439	7,439	7,439	7,459	7,442	7,442	(29)	(39)×年間日数
ごみ合計	t/年	6,895	7,096	7,519	7,189	7,298	7,485	7,406	7,433	7,417	7,420	7,424	7,448	7,431	7,431	7,435	7,455	7,439	7,439	7,439	7,459	7,442	7,442	(30)	(31)+(32)
可燃ごみ	t/年	6,790	6,975	7,268	6,965	7,136	7,324	7,247	7,273	7,257	7,260	7,264	7,288	7,271	7,271	7,275	7,295	7,279	7,279	7,279	7,299	7,282	7,282	(31)	(29)-(32)-(33)
不燃ごみ	t/年	105	121	251	224	162	161	159	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	(32)	(29)×H29年度の(32)÷(3)割合
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(33)	“0”
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(34)	“0”
ごみ総排出量原単位	g/人・日	1,064.4	1,079.2	1,100.4	1,105.3	1,083.3	1,092.2	1,098.0	1,098.4	1,098.6	1,098.9	1,099.3	1,099.7	1,100.1	1,100.5	1,101.4	1,102.0	1,103.1	1,104.0	1,104.8	1,105.8	1,107.0	1,108.1	(35)	(1)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	708.0	711.4	709.5	731.6	702.6	700.7	700.4	697.6	694.7	691.9	689.1	686.2	683.4	680.6	677.8	674.9	672.1	669.3	666.4	663.6	660.8	657.9	(36)	将来予測値
家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	611.1	617.5	617.2	643.8	617.5	625.7	625.4	623.0	620.3	617.8	615.4	612.8	610.3	607.8	605.3	602.7	600.2	597.7	595.1	592.7	590.1	587.6	(37)	(36)-(38)
家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	96.9	93.9	92.3	87.8	85.1	75.0	75.0	74.6	74.4	74.1	73.7	73.4	73.1	72.8	72.5	72.2	71.9	71.6	71.3	70.9	70.7	70.3	(38)	(7)÷人口÷年間日数×10 ⁶
事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	18.89	19.44	20.60	19.64	19.99	20.51	20.29	20.31	20.32	20.33	20.34	20.35	20.36	20.37	20.38	20.38	20.38	20.38	20.38	20.39	20.39	20.39	(39)	将来予測値
事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	18.89	19.44	20.60	19.64	19.99	20.51	20.29	20.31	20.32	20.33	20.34	20.35	20.36	20.36	20.37	20.37	20.38	20.38	20.38	20.38	20.39	20.39	(40)	(39)-(41)
事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(41)	(33)÷年間日数
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(42)	“0”

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の合計

表 3-8 現状の施策を継続した場合のごみ処理・処分量予測（結城市）（1段階目の予測）

項目	年度 単位	実績							予測															番号	計算式
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45		
ごみ中間処理量	t/年	19,167	19,453	19,811	19,992	19,532	19,839	19,438	19,365	19,181	19,052	18,926	18,848	18,670	18,541	18,406	18,318	18,138	18,003	17,866	17,782	17,604	17,473	(75)	(1)-(86)-(92)
焼却処理量	t/年	17,763	18,057	18,319	18,458	18,140	18,439	18,071	18,008	17,840	17,726	17,612	17,544	17,383	17,266	17,146	17,068	16,905	16,784	16,661	16,588	16,425	16,308	(76)	(77)+(78)
直接焼却量	t/年	15,240	15,525	15,862	15,855	15,771	16,013	15,694	15,640	15,494	15,396	15,298	15,239	15,100	14,998	14,896	14,828	14,687	14,582	14,477	14,413	14,273	14,172	(77)	(75)-(87)-(93)-(82)
焼却処理残渣量	t/年	2,523	2,532	2,457	2,603	2,369	2,426	2,377	2,368	2,346	2,330	2,314	2,305	2,283	2,268	2,250	2,240	2,218	2,202	2,184	2,175	2,152	2,136	(78)	(79)+(80)
資源化量	t/年	619	569	376	951	1,445	1,364	1,336	1,331	1,319	1,310	1,301	1,296	1,284	1,275	1,265	1,259	1,247	1,238	1,228	1,223	1,210	1,201	(79)	3市割合：(75)×H29年度の(79)÷(75)割合
最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	1,041	1,037	1,027	1,020	1,013	1,009	999	993	985	981	971	964	956	952	942	935	(80)	3市割合：(75)×H29年度の(80)÷(75)割合
焼却以外の中間処理量	t/年	1,404	1,396	1,492	1,534	1,392	1,400	1,367	1,357	1,341	1,326	1,314	1,304	1,287	1,275	1,260	1,250	1,233	1,219	1,205	1,194	1,179	1,165	(81)	(6)+(7)+(32)-(86)
可燃残渣量	t/年	790	804	854	892	811	802	783	777	768	760	753	747	737	730	722	716	706	698	690	684	675	667	(82)	(81)-(83)-(84)
資源化量	t/年	614	592	638	642	581	598	584	580	573	566	561	557	550	545	538	534	527	521	515	510	504	498	(83)	3市割合：(81)×H29年度の(83)÷(81)割合
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	“0”
総資源化量	t/年	2,656	2,529	2,370	2,862	3,261	3,004	2,936	2,917	2,885	2,858	2,831	2,814	2,781	2,756	2,729	2,710	2,676	2,650	2,624	2,604	2,572	2,544	(85)	(86)+(87)+(90)
直接資源化量	t/年	1,423	1,368	1,356	1,269	1,235	1,042	1,016	1,006	993	982	969	961	947	936	926	917	902	891	881	871	858	845	(86)	SUM((86).1、4、7)
缶類	t/年	147	138	128	124	118	116	113	112	111	109	108	107	105	105	103	102	100	99	98	96	96	94	(86). 1	(10)+(11)
アルミ缶	t/年	66	64	63	64	63	64	62	62	61	60	60	59	58	58	57	56	55	54	53	53	52	52	(86). 2	(10)
スチール缶	t/年	81	74	65	60	55	52	51	50	50	49	48	48	47	47	46	46	45	44	44	43	43	42	(86). 3	(11)
ビン類	t/年	51	43	43	42	39	35	34	34	34	33	32	32	32	31	31	31	30	30	30	30	29	28	(86). 4	(15)+(16)
一升ビン	t/年	39	34	33	32	29	27	26	26	26	25	25	25	25	24	24	24	23	23	23	23	22	22	(86). 5	(15)
ビールビン	t/年	12	9	10	10	10	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	(86). 6	(16)
紙類・衣類	t/年	1,225	1,187	1,185	1,103	1,078	891	869	860	848	840	829	822	810	800	792	784	772	762	753	745	733	723	(86). 7	(20)
古新聞	t/年	386	369	403	366	345	244	238	236	232	230	227	225	222	219	217	215	211	209	206	204	201	198	(86). 8	(21)
古雑誌	t/年	437	432	404	372	374	316	308	305	301	298	294	292	287	284	281	278	274	270	267	264	260	257	(86). 9	(22)
段ボール	t/年	284	284	274	264	260	227	221	219	216	214	211	209	206	204	202	200	197	194	192	190	187	184	(86). 10	(23)
雑がみ、紙バック	t/年	4	4	3	3	8	15	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	12	12	12	(86). 11	(24)
衣類	t/年	114	98	101	98	91	89	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	(86). 12	(25)
中間処理後資源化量	t/年	1,233	1,161	1,014	1,593	2,026	1,962	1,920	1,911	1,892	1,876	1,862	1,853	1,834	1,820	1,803	1,793	1,774	1,759	1,743	1,733	1,714	1,699	(87)	(88)+(89)
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	619	569	376	951	1,445	1,364	1,336	1,331	1,319	1,310	1,301	1,296	1,284	1,275	1,265	1,259	1,247	1,238	1,228	1,223	1,210	1,201	(88)	(79)
焼却以外の中間処理由来	t/年	614	592	638	642	581	598	584	580	573	566	561	557	550	545	538	534	527	521	515	510	504	498	(89)	(83)
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	(34)
最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	1,041	1,037	1,027	1,020	1,013	1,009	999	993	985	981	971	964	956	952	942	935	(91)	(92)+(93)
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	“0”
処理後最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	1,041	1,037	1,027	1,020	1,013	1,009	999	993	985	981	971	964	956	952	942	935	(93)	(80)+(84)
焼却灰量	t/年	0	584	541	613	290	389	381	380	376	374	371	370	366	364	361	359	356	353	350	349	345	342	(94)	3市割合：(93)×H29年度の割合
灰固化物量	t/年	1,278	649	702	703	570	608	596	594	588	584	580	577	572	568	564	562	556	552	547	545	539	536	(95)	(93)-(94)-(96)
スラグ量	t/年	626	730	838	336	64	65	64	63	63	62	62	62	61	61	60	60	59	59	59	58	58	57	(96)	3市割合：(93)×H29年度の割合
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	787.8	804.7	824.6	824.2	822.7	837.6	842.5	843.3	843.8	844.5	845.3	846.0	846.8	847.4	848.6	849.5	850.9	852.0	853.2	854.4	855.9	857.3	(97)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり資源化量	g/人・日	137.3	131.1	123.2	148.8	170.1	157.1	157.6	157.3	157.1	156.8	156.4	156.2	156.0	155.7	155.5	155.3	155.0	154.8	154.6	154.4	154.2	153.9	(98)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	98.4	101.7	108.2	85.9	48.2	55.5	55.9	55.9	55.9	56.0	56.0	56.0	56.0	56.1	56.1	56.2	56.3	56.3	56.3	56.4	56.5	56.6	(99)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶
焼却処理率	%	77.9	78.5	79.0	78.7	79.9	80.5	80.5	80.6	80.6	80.6	80.7	80.7	80.7	80.7	80.8	80.8	80.8	80.9	80.9	80.9	81.0	81.0	(100)	[(77)+(82)]÷(1)×100
最終処分量	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.4	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(101)	(91)÷(1)×100
再生利用率(リサイクル率)	%	12.9	12.1	11.2	13.5	15.7	14.4	14.4	14.3	14.3	14.3	14.2	14.2	14.2	14.1	14.1	14.1	14.0	14.0	14.0	13.9	13.9	(102)	(85)÷(1)×100	

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率＝焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分量＝最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率＝再生利用量÷ごみ総排出量

表 3-9 現状の施策を継続した場合のごみ排出量予測（筑西市）（1段階目の予測）

項目	年度 単位	実績							予測														番号	参考	
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44			H45
人口(3月末)	人	110,188	109,138	108,440	107,574	106,458	105,643	104,489	103,559	102,629	101,699	100,770	99,840	98,910	97,980	97,450	96,920	96,390	95,860	95,330	94,800	94,270	93,740	人	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	日	
ごみ総排出量	t/年	32,760	32,697	32,042	32,005	31,428	31,823	31,136	30,977	30,654	30,411	30,176	30,015	29,698	29,459	29,325	29,272	29,058	28,920	28,786	28,728	28,519	28,385	(1)	(2)+(32)
計画処理量	t/年	32,760	32,697	32,042	32,005	31,428	31,823	31,136	30,977	30,654	30,411	30,176	30,015	29,698	29,459	29,325	29,272	29,058	28,920	28,786	28,728	28,519	28,385	(2)	(3)+(27)
家庭系合計	t/年	28,039	28,176	27,381	27,445	26,896	26,989	26,460	26,285	25,971	25,728	25,489	25,316	25,008	24,769	24,635	24,565	24,364	24,226	24,092	24,021	23,821	23,687	(3)	(34)×人口×年間日数÷10 ⁶
ごみ合計	t/年	25,244	25,424	24,678	24,725	24,346	24,569	24,085	23,927	23,643	23,420	23,204	23,046	22,766	22,549	22,426	22,363	22,180	22,054	21,932	21,867	21,685	21,564	(4)	(5)+(6)+(7)
可燃ごみ	t/年	23,283	23,556	22,779	23,004	22,656	22,894	22,442	22,296	22,031	21,823	21,622	21,474	21,214	21,012	20,897	20,838	20,668	20,550	20,436	20,377	20,207	20,094	(5)	(3)-(6)-(7)-(8)
不燃ごみ	t/年	1,941	1,847	1,877	1,700	1,667	1,652	1,620	1,609	1,590	1,575	1,560	1,550	1,531	1,516	1,508	1,504	1,491	1,483	1,475	1,470	1,458	1,450	(6)	(3)×H29年度の(6)÷(3)割合
粗大ごみ・市で取り扱わない物	t/年	20	21	22	21	23	23	23	22	22	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	20	20	20	(7)	(3)×H29年度の(8)÷(3)割合
資源合計	t/年	2,795	2,752	2,703	2,720	2,550	2,420	2,375	2,358	2,328	2,308	2,285	2,270	2,242	2,220	2,209	2,202	2,184	2,172	2,160	2,154	2,136	2,123	(8)	(9)+(12)+(13)+(18)+(21)+(26)
ペットボトル	t/年	171	162	155	162	165	178	175	173	171	170	168	167	165	163	162	162	161	160	159	158	157	156	(9)	(3)×H29年度の(9)÷(3)割合
缶	t/年	205	191	182	181	171	165	162	161	158	158	156	155	153	151	151	150	149	148	147	147	146	144	(10)	(11)+(12)
アルミ	t/年	98	94	95	98	96	95	93	93	91	91	90	89	88	87	87	86	86	85	85	85	84	83	(11)	(3)×H29年度の(11)÷(3)割合
スチール	t/年	107	97	87	83	75	70	69	68	67	67	66	65	64	64	64	63	63	62	62	62	61	60	(12)	(3)×H29年度の(12)÷(3)割合
ビン	t/年	473	481	480	483	456	450	442	438	433	429	425	422	417	413	411	410	407	404	402	402	397	395	(13)	SUM(14)~(17))
無色ビン	t/年	155	158	153	160	150	149	146	145	143	142	141	140	138	137	136	136	135	134	133	133	132	131	(14)	(3)×H29年度の(14)÷(3)割合
茶色ビン	t/年	246	247	245	238	225	220	216	214	212	210	208	206	204	202	201	200	199	197	196	196	194	193	(15)	(3)×H29年度の(15)÷(3)割合
他の色のビン	t/年	55	61	67	70	68	68	67	66	65	65	64	64	63	62	62	62	61	61	61	61	60	60	(16)	(3)×H29年度の(16)÷(3)割合
ビールビン	t/年	17	15	15	15	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	(17)	(3)×H29年度の(17)÷(3)割合
古紙	t/年	1,913	1,889	1,857	1,866	1,731	1,601	1,570	1,560	1,541	1,526	1,512	1,502	1,483	1,469	1,461	1,457	1,444	1,437	1,429	1,424	1,413	1,405	(18)	SUM((19)~(22))
新聞・折り込み広告	t/年	1,026	1,032	1,008	1,025	946	860	843	838	828	820	812	807	797	789	785	783	776	772	768	765	759	755	(19)	(3)×H29年度の(19)÷(3)割合
雑誌紙	t/年	468	433	410	389	344	316	310	308	304	301	298	296	293	290	288	288	285	284	282	281	279	277	(20)	(3)×H29年度の(20)÷(3)割合
ダンボール	t/年	400	405	421	436	425	418	410	407	402	398	395	392	387	384	382	380	377	375	373	372	369	367	(21)	(3)×H29年度の(21)÷(3)割合
紙パック	t/年	19	19	18	16	16	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(22)	(3)×H29年度の(22)÷(3)割合
布類	t/年	16	13	13	12	11	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	(23)	(3)×H29年度の(23)÷(3)割合
乾電池	t/年	17	16	16	16	16	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	(24)	(25)+(26)
乾電池、充電池等	t/年	17	16	16	16	16	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	(25)	(3)×H29年度の(25)÷(3)割合
蛍光灯	t/年	0.11	0.13	0.11	0.13	0.09	0.03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(26)	(3)×H29年度の(26)÷(3)割合
事業系合計	t/年	4,721	4,521	4,661	4,560	4,532	4,834	4,676	4,692	4,683	4,683	4,687	4,699	4,690	4,690	4,690	4,707	4,694	4,694	4,694	4,707	4,698	4,698	(27)	(37)×年間日数
ごみ合計	t/年	4,721	4,521	4,661	4,560	4,532	4,834	4,676	4,692	4,683	4,683	4,687	4,699	4,690	4,690	4,690	4,707	4,694	4,694	4,694	4,707	4,698	4,698	(28)	(29)+(30)
可燃ごみ	t/年	4,508	4,326	4,471	4,382	4,377	4,683	4,530	4,545	4,537	4,537	4,541	4,552	4,543	4,543	4,543	4,560	4,547	4,547	4,547	4,560	4,551	4,551	(29)	(27)-(30)-(31)
不燃ごみ	t/年	213	195	190	178	155	151	146	147	146	146	146	147	147	147	147	147	147	147	147	147	147	147	(30)	(27)×H29年度の(30)÷(27)割合
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(31)	不燃ごみとして処理
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(32)	“0”
ごみ総排出量原単位	g/人・日	814.6	820.8	809.5	812.9	808.8	825.3	816.4	817.3	818.3	819.3	820.4	821.4	822.6	823.7	824.4	825.2	825.9	826.5	827.3	828.0	828.8	829.6	(33)	(1)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	697.2	707.3	691.8	697.1	692.2	700.0	693.8	693.5	693.3	693.1	693.0	692.8	692.7	692.6	692.6	692.5	692.5	692.4	692.4	692.3	692.3	692.3	(34)	将来予測値
家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	627.7	638.2	623.5	628.0	626.6	637.2	631.5	631.3	631.2	630.9	630.9	630.7	630.6	630.5	630.5	630.4	630.4	630.3	630.3	630.2	630.2	630.3	(35)	(34)-(36)
家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	69.5	69.1	68.3	69.1	65.6	62.8	62.3	62.2	62.1	62.2	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.0	(36)	(8)÷人口÷年間日数×10 ⁶
事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	12.93	12.39	12.77	12.46	12.42	13.24	12.81	12.82	12.83	12.83	12.84	12.84	12.85	12.85	12.85	12.86	12.86	12.86	12.86	12.86	12.87	12.87	(37)	将来予測値
事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	12.93	12.39	12.77	12.46	12.42	13.24	12.81	12.82	12.83	12.83	12.84	12.84	12.85	12.85	12.85	12.86	12.86	12.86	12.86	12.86	12.87	12.87	(38)	(37)-(39)
事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(39)	(31)÷年間日数	
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(40)	“0”	

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の合計

表 3-10 現状の施策を継続した場合のごみ処理・処分量予測（筑西市）（1段階目の予測）

項目	年度 単位	実績														予測										番号	計算式
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45				
ごみ中間処理量	t/年	30,328	30,299	29,688	29,660	29,227	29,745	29,098	28,952	28,655	28,429	28,214	28,066	27,774	27,553	27,428	27,381	27,182	27,055	26,932	26,879	26,685	26,562	(75)	(1)-(86)-(92)		
焼却処理量	t/年	27,791	27,882	27,250	27,386	27,033	27,577	26,972	26,841	26,568	26,360	26,163	26,026	25,757	25,555	25,440	25,398	25,215	25,097	24,983	24,937	24,758	24,645	(76)	(77)+(78)		
直接焼却量	t/年	23,777	23,905	23,530	23,468	23,448	23,879	23,354	23,241	23,005	22,826	22,655	22,536	22,304	22,129	22,030	21,994	21,836	21,733	21,635	21,595	21,441	21,342	(77)	(75)-(87)-(93)-(82)		
焼却処理残渣量	t/年	4,014	3,977	3,720	3,918	3,585	3,698	3,618	3,600	3,563	3,534	3,508	3,490	3,453	3,426	3,410	3,404	3,379	3,364	3,348	3,342	3,317	3,303	(78)	(79)+(80)		
資源化量	t/年	985	894	570	1,431	2,186	2,079	2,034	2,024	2,003	1,987	1,972	1,962	1,941	1,926	1,917	1,914	1,900	1,891	1,882	1,879	1,865	1,857	(79)	3市割合:(75)xH29年度の(79)÷(75)割合		
最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	1,584	1,576	1,560	1,547	1,536	1,528	1,512	1,500	1,493	1,490	1,479	1,473	1,466	1,463	1,452	1,446	(80)	3市割合:(75)xH29年度の(80)÷(75)割合		
焼却以外の中間処理量	t/年	2,537	2,417	2,438	2,274	2,194	2,168	2,126	2,111	2,087	2,069	2,051	2,040	2,017	1,998	1,988	1,983	1,967	1,958	1,949	1,942	1,927	1,917	(81)	(6)+(7)+(10)+(32)-(86)		
可燃残渣量	t/年	1,561	1,488	1,472	1,307	1,315	1,257	1,233	1,224	1,210	1,200	1,189	1,183	1,169	1,158	1,153	1,150	1,140	1,135	1,130	1,126	1,117	1,111	(82)	(81)-(83)-(84)		
資源化量	t/年	976	929	966	967	879	911	893	887	877	869	862	857	848	840	835	833	827	823	819	816	810	806	(83)	3市割合:(81)xH29年度の(83)÷(81)割合		
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	“0”		
総資源化量	t/年	4,393	4,221	3,890	4,744	5,266	5,068	4,965	4,936	4,879	4,838	4,796	4,768	4,713	4,672	4,649	4,638	4,603	4,579	4,555	4,544	4,509	4,486	(85)	(86)+(87)+(90)		
直接資源化量	t/年	2,432	2,398	2,354	2,346	2,201	2,078	2,038	2,025	1,999	1,982	1,962	1,949	1,924	1,906	1,897	1,891	1,876	1,865	1,854	1,849	1,834	1,823	(86)	SUM((86).1、2、5、10、15)		
ペットボトル(一部直接資源)	t/年	0	0	0	6	7	23	23	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	20	20	20	20	(86).1	(12)xH29年度の(86).1÷(12)割合		
缶	t/年	205	191	182	181	171	165	162	161	158	158	156	155	153	151	151	150	149	148	147	147	146	144	(86).2	(10)		
アルミ	t/年	98	94	95	98	96	95	93	93	91	90	89	88	87	87	86	86	85	85	85	85	84	83	(86).3	(11)		
スチール	t/年	107	97	87	83	75	70	69	68	67	67	66	66	65	64	64	64	63	63	62	62	62	61	(86).4	(12)		
ビン	t/年	298	305	302	281	281	280	274	273	269	267	264	263	259	257	256	255	254	251	250	250	247	246	(86).5	SUM((86).6~(86).9)		
無色ビン(一部直接資源)	t/年	93	95	94	91	91	89	87	87	85	85	84	84	82	82	81	81	81	80	79	79	79	78	(86).6	(14)xH29年度の(86).6÷(14)割合		
茶色ビン(一部直接資源)	t/年	154	161	155	141	138	141	138	137	136	135	133	132	131	129	129	128	128	126	126	126	124	124	(86).7	(15)xH29年度の(86).7÷(15)割合		
その他の色のビン(一部直接)	t/年	34	34	38	34	39	37	36	36	35	35	35	35	34	34	34	34	33	33	33	33	33	33	(86).8	(16)xH29年度の(86).8÷(16)割合		
ビールビン	t/年	17	15	15	15	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	(86).9	(17)		
古紙	t/年	1,913	1,889	1,857	1,866	1,731	1,601	1,570	1,560	1,541	1,526	1,512	1,502	1,483	1,469	1,461	1,457	1,444	1,437	1,429	1,424	1,413	1,405	(86).10	(18)		
新聞・折り込み広告	t/年	1,026	1,032	1,008	1,025	946	860	843	838	828	820	812	807	797	789	785	783	776	772	768	765	759	755	(86).11	(19)		
雑誌紙	t/年	468	433	410	389	344	316	310	308	304	301	298	296	293	290	288	288	285	284	282	281	279	277	(86).12	(20)		
ダンボール	t/年	400	405	421	436	425	418	410	407	402	398	395	392	387	384	382	380	377	375	373	372	369	367	(86).13	(21)		
紙パック	t/年	19	19	18	16	16	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(86).14	(22)		
布類	t/年	16	13	13	12	11	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	(86).15	(23)		
中間処理後資源化量	t/年	1,961	1,823	1,536	2,398	3,065	2,990	2,927	2,911	2,880	2,856	2,834	2,819	2,789	2,766	2,752	2,747	2,727	2,714	2,701	2,695	2,675	2,663	(87)	(88)+(89)		
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	985	894	570	1,431	2,186	2,079	2,034	2,024	2,003	1,987	1,972	1,962	1,941	1,926	1,917	1,914	1,900	1,891	1,882	1,879	1,865	1,857	(88)	(79)		
焼却以外の中間処理由来	t/年	976	929	966	967	879	911	893	887	877	869	862	857	848	840	835	833	827	823	819	816	810	806	(89)	(83)		
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	(32)		
最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	1,584	1,576	1,560	1,547	1,536	1,528	1,512	1,500	1,493	1,490	1,479	1,473	1,466	1,463	1,452	1,446	(91)	(92)+(93)		
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	“0”		
処理後最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	1,584	1,576	1,560	1,547	1,536	1,528	1,512	1,500	1,493	1,490	1,479	1,473	1,466	1,463	1,452	1,446	(93)	(80)+(84)		
焼却灰量	t/年	0	918	819	922	439	593	580	577	571	567	563	560	554	549	547	546	542	540	537	536	532	530	(94)	3市割合:(93)xH29年度の割合		
灰固化物量	t/年	2,033	1,020	1,062	1,059	864	927	907	903	894	885	879	875	866	859	855	853	847	843	839	838	831	828	(95)	(93)-(94)-(96)		
スラグ量	t/年	996	1,146	1,269	506	96	99	97	96	95	95	94	93	92	92	91	91	90	90	89	89	88	88	(96)	3市割合:(93)xH29年度の割合		
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	591.2	600.1	594.5	596.1	603.4	619.3	612.3	613.2	614.1	614.9	615.9	616.7	617.8	618.8	619.4	620.0	620.7	621.1	621.8	622.4	623.1	623.8	(94)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
1人1日当たり資源化量	g/人・日	109.2	106.0	98.3	120.5	135.5	131.4	130.2	130.2	130.3	130.4	130.5	130.6	130.7	130.8	130.9	130.7	130.8	130.9	130.9	131.0	131.0	131.1	(95)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	75.3	77.4	79.6	63.2	36.0	42.0	41.5	41.6	41.6	41.7	41.8	41.8	41.9	41.9	42.0	42.0	42.0	42.1	42.1	42.2	42.2	42.3	(96)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
焼却処理率	%	77.4	77.7	78.1	77.4	78.7	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.1	79.1	79.1	79.1	79.1	79.1	79.1	(97)	[(77)+(82)]÷(1)×100		
最終処分量	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(98)	(91)÷(1)×100		
再生利用率(リサイクル率)	%	13.4	12.9	12.1	14.8	16.8	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.8	15.8	15.8	15.8	15.8	(99)	(85)÷(1)×100		

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率=焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分量=最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率=再生利用量÷ごみ総排出量

表 3-11 現状の施策を継続した場合のごみ排出量予測（桜川市）（1段階目の予測）

項目	年度 単位	実績							予測															番号	参考		
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45				
人口(3月末)	人	46,070	45,450	44,766	44,042	43,390	42,643	42,405	42,167	41,929	41,692	41,454	41,216	40,978	40,740	40,397	40,054	39,711	39,368	39,025	38,682	38,339	37,996	人			
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	365	366	365	日			
ごみ総排出量	t/年	12,339	13,253	12,339	12,292	11,905	11,725	11,514	11,422	11,282	11,178	11,081	11,019	10,898	10,814	10,710	10,635	10,509	10,414	10,316	10,249	10,131	10,039	(1)	(2)+(27)		
計画処理量	t/年	12,339	13,253	12,339	12,292	11,905	11,725	11,514	11,422	11,282	11,178	11,081	11,019	10,898	10,814	10,710	10,635	10,509	10,414	10,316	10,249	10,131	10,039	(2)	(3)+(22)		
家庭系	家庭系合計	t/年	10,853	11,420	10,743	10,666	10,071	9,909	9,740	9,636	9,490	9,379	9,274	9,200	9,080	8,989	8,878	8,794	8,666	8,563	8,462	8,386	8,266	8,170	(3)	(29) × 人口 × 年間日数 ÷ 10 ⁶	
	ごみ合計	t/年	10,121	10,554	9,892	9,818	9,145	9,021	8,868	8,771	8,639	8,538	8,442	8,376	8,267	8,185	8,082	8,006	7,889	7,795	7,704	7,634	7,525	7,438	(4)	(5)+(6)+(7)+(8)	
	可燃ごみ	t/年	9,118	9,630	8,977	8,880	8,499	8,332	8,190	8,101	7,979	7,886	7,797	7,736	7,636	7,560	7,464	7,395	7,287	7,199	7,115	7,051	6,950	6,870	(5)	(3) - SUM((6):(9))	
	不燃ごみ	t/年	637	555	550	558	280	310	305	301	297	293	290	288	284	281	278	275	271	268	265	262	259	256	(6)	(3) × H29年度の(6) / (3) 割合	
	粗大ごみ	t/年	366	369	365	380	366	379	373	369	363	359	355	352	347	344	340	336	331	328	324	321	316	312	(7)	(3) × H29年度の(7) / (3) 割合	
	資源合計	t/年	732	866	851	848	926	888	872	865	851	841	832	824	813	804	796	788	777	768	758	752	741	732	(8)	SUM((9):(21))	
	新聞・チラシ	t/年	254	247	247	248	246	233	229	227	223	221	218	216	214	211	209	207	204	201	199	197	194	192	(9)	(3) × H29年度の(9) / (3) 割合	
	雑誌、雑がみ	t/年	154	138	135	139	129	131	129	127	125	124	123	122	120	119	117	116	115	113	112	111	109	108	(10)	(3) × H29年度の(10) / (3) 割合	
	ダンボール	t/年	101	98	102	107	120	126	124	123	121	119	118	117	115	114	113	112	110	109	108	107	105	104	(11)	(3) × H29年度の(11) / (3) 割合	
	アルミ缶	t/年	35	38	34	32	38	35	34	34	34	33	33	32	32	32	31	31	31	30	30	30	29	29	(12)	(3) × H29年度の(12) / (3) 割合	
	スチール缶	t/年	42	42	36	37	47	39	38	38	37	37	37	36	36	35	35	35	34	34	33	33	33	32	(13)	(3) × H29年度の(13) / (3) 割合	
	鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(14)	(3) × H29年度の(14) / (3) 割合
	ビールビン	t/年	0	7	7	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	(15)	(3) × H29年度の(15) / (3) 割合	
	ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(16)	(3) × H29年度の(16) / (3) 割合	
	透明ビン	t/年	74	70	70	76	98	89	87	87	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	73	(17)	(3) × H29年度の(17) / (3) 割合	
	茶色ビン	t/年	7	132	127	104	125	116	114	113	111	110	109	108	106	105	104	103	101	100	99	98	97	96	(18)	(3) × H29年度の(18) / (3) 割合	
	他の色のビン	t/年	0	25	32	30	34	33	32	32	32	31	31	31	30	30	30	29	29	29	28	28	28	27	(19)	(3) × H29年度の(19) / (3) 割合	
	ペットボトル	t/年	62	66	58	56	61	60	59	58	57	57	56	56	55	54	54	53	52	52	51	51	50	49	(20)	(3) × H29年度の(20) / (3) 割合	
乾電池	t/年	2	2	2	2	9	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	(21)	(3) × H29年度の(21) / (3) 割合		
事業系	事業系合計	t/年	1,486	1,833	1,596	1,626	1,834	1,816	1,774	1,786	1,792	1,799	1,807	1,819	1,818	1,825	1,832	1,841	1,843	1,851	1,854	1,863	1,865	1,869	(22)	(32) × 年間日数	
	ごみ合計	t/年	1,486	1,833	1,596	1,626	1,834	1,816	1,774	1,786	1,792	1,799	1,807	1,819	1,818	1,825	1,832	1,841	1,843	1,851	1,854	1,863	1,865	1,869	(23)	(24)+(25)	
	可燃ごみ	t/年	1,414	1,765	1,532	1,563	1,771	1,718	1,678	1,690	1,695	1,702	1,709	1,721	1,720	1,727	1,733	1,742	1,744	1,751	1,754	1,762	1,764	1,768	(24)	(22) - (25) - (26)	
	不燃ごみ	t/年	72	68	64	63	63	98	96	96	97	97	98	98	98	99	99	99	100	100	101	101	101	101	(25)	(22) × H29年度の(25) / (22) 割合	
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(26)	不燃ごみとして処理	
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(27)	“0”		
原単位	ごみ総排出量原単位	g/人・日	733.8	798.9	755.2	762.6	751.7	753.3	743.9	740.1	737.2	734.5	732.4	730.5	728.6	727.2	726.4	725.5	725.0	724.7	724.2	723.9	724.0	723.9	(28)	(1) ÷ 人口 ÷ 年間日数 × 10 ⁶	
	家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	645.4	688.4	657.5	661.7	635.9	636.7	629.3	624.4	620.1	616.3	612.9	609.9	607.1	604.5	602.1	599.9	597.9	595.9	594.1	592.3	590.7	589.1	(29)	将来予測値	
	家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	601.9	636.2	605.4	609.1	577.4	579.6	573.0	568.4	564.5	561.0	557.9	555.3	552.7	550.4	548.1	546.1	544.3	542.5	540.9	539.2	537.7	536.3	(30)	(29) - (31)	
	家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	43.5	52.2	52.1	52.6	58.5	57.1	56.3	56.0	55.6	55.3	55.0	54.6	54.4	54.1	54.0	53.8	53.6	53.4	53.2	53.1	53.0	52.8	(31)	(8) ÷ 人口 ÷ 年間日数 × 10 ⁶	
	事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	4.07	5.02	4.37	4.44	5.02	4.98	4.86	4.88	4.91	4.93	4.95	4.97	4.98	5.00	5.02	5.03	5.05	5.07	5.08	5.09	5.11	5.12	(32)	将来予測値	
	事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	4.07	5.02	4.37	4.44	5.02	4.98	4.86	4.88	4.91	4.93	4.95	4.97	4.98	5.00	5.02	5.03	5.05	5.07	5.08	5.09	5.11	5.12	(33)	(32) - (34)	
	事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(34)	(26) ÷ 年間日数	
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(35)	“0”		

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1:家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2:ごみ・資源の品目別の合計

表 3-12 現状の施策を継続した場合のごみ処理・処分量予測（桜川市）（1段階目の予測）

項目	年度 単位	実績						予測															番号	計算式	
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44			H45
ごみ中間処理量	t/年	11,305	12,086	11,183	11,127	10,683	10,526	10,336	10,254	10,133	10,043	9,957	9,906	9,800	9,727	9,635	9,571	9,460	9,377	9,292	9,234	9,131	9,051	(75)	(1)-(86)-(92)
焼却処理量	t/年	10,532	11,395	10,509	10,443	10,270	10,050	9,868	9,791	9,674	9,588	9,506	9,457	9,356	9,287	9,197	9,137	9,031	8,950	8,869	8,813	8,714	8,638	(76)	(77)+(78)
直接焼却量	t/年	9,020	9,783	9,077	8,938	8,912	8,687	8,530	8,463	8,362	8,287	8,216	8,174	8,087	8,027	7,950	7,897	7,806	7,736	7,666	7,617	7,532	7,466	(77)	(75)-(87)-(93)-(82)
焼却処理残渣量	t/年	1,512	1,612	1,432	1,505	1,358	1,363	1,338	1,328	1,312	1,301	1,290	1,283	1,269	1,260	1,247	1,240	1,225	1,214	1,203	1,196	1,182	1,172	(78)	(79)+(80)
資源化量	t/年	371	362	219	550	828	766	752	746	737	731	725	721	713	708	701	697	688	682	676	672	664	659	(79)	3市割合
最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597	586	582	575	570	565	562	556	552	546	543	537	532	527	524	518	513	(80)	3市割合
焼却以外の中間処理量	t/年	773	691	674	684	413	476	468	463	459	455	451	449	444	440	438	434	429	427	423	421	417	413	(81)	(6)+(7)+(10)+(32)-(86)
可燃残渣量	t/年	405	314	302	313	80	140	138	136	135	134	133	132	131	129	129	128	126	126	124	124	123	121	(82)	(81)-(83)-(84)
資源化量	t/年	368	377	372	371	333	336	330	327	324	321	318	317	313	311	309	306	303	301	299	297	294	292	(83)	3市割合
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	"0"
総資源化量	t/年	1,773	1,906	1,747	2,086	2,383	2,301	2,260	2,241	2,210	2,187	2,167	2,151	2,124	2,106	2,085	2,067	2,040	2,020	1,999	1,984	1,958	1,939	(85)	(86)+(87)+(90)
直接資源化量	t/年	1,034	1,167	1,156	1,165	1,222	1,199	1,178	1,168	1,149	1,135	1,124	1,113	1,098	1,087	1,075	1,064	1,049	1,037	1,024	1,015	1,000	988	(86)	「資源量」シート参照
新聞紙	t/年	254	247	247	248	246	233	229	227	223	221	218	216	214	211	209	207	204	201	199	197	194	192	(86).1	(10)
雑誌	t/年	154	138	135	139	129	131	129	127	125	124	123	122	120	119	117	116	115	113	112	111	109	108	(86).2	(11)
ダンボール	t/年	101	98	102	107	120	126	124	123	121	119	118	117	115	114	113	112	110	109	108	107	105	104	(86).3	(12)
アルミ缶	t/年	35	38	34	32	38	35	34	34	34	33	33	32	32	32	31	31	31	30	30	30	29	29	(86).4	(13)
スチール缶	t/年	42	42	36	37	47	39	38	38	37	37	37	36	36	35	35	35	34	34	33	33	33	32	(86).5	(14)
鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(86).6	(15)
ビール瓶	t/年	0	7	7	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	(86).7	(16)
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(86).8	(17)
透明瓶	t/年	74	70	70	76	98	89	87	87	85	84	83	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	(86).9	(18)
茶瓶	t/年	7	132	127	104	125	116	114	113	111	110	109	108	106	105	104	103	101	100	99	98	97	96	(86).10	(19)
他の色のビン	t/年	0	25	32	30	34	33	32	32	32	31	31	31	30	30	30	29	29	29	28	28	28	27	(86).11	(20)
粗大	t/年	366	369	365	380	366	379	373	369	363	359	355	352	347	344	340	336	331	328	324	321	316	312	(86).12	(7)
中間処理後資源化量	t/年	739	739	591	921	1,161	1,102	1,082	1,073	1,061	1,052	1,043	1,038	1,026	1,019	1,010	1,003	991	983	975	969	958	951	(87)	(88)+(89)
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	371	362	219	550	828	766	752	746	737	731	725	721	713	708	701	697	688	682	676	672	664	659	(88)	(79)
焼却以外の中間処理由来	t/年	368	377	372	371	333	336	330	327	324	321	318	317	313	311	309	306	303	301	299	297	294	292	(89)	(83)
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	(27)
最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597	586	582	575	570	565	562	556	552	546	543	537	532	527	524	518	513	(91)	(92)+(93)
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	"0"
処理後最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597	586	582	575	570	565	562	556	552	546	543	537	532	527	524	518	513	(93)	(80)+(84)
焼却灰量	t/年	0	372	315	354	166	218	214	213	210	208	206	205	203	202	199	198	196	194	192	191	189	187	(94)	3市割合:(93)×H29年度の割合
灰固化物量	t/年	766	413	409	407	328	343	337	334	330	328	325	323	319	317	314	312	309	306	303	301	298	295	(95)	(93)-(94)-(96)
スラグ量	t/年	375	464	489	194	36	36	35	35	35	34	34	34	34	33	33	33	32	32	32	32	31	31	(96)	3市割合:(93)×H29年度の割合
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	536.4	589.7	555.5	554.5	562.7	558.1	551.1	548.4	546.4	544.6	543.0	541.9	540.7	539.8	539.2	538.7	538.5	538.4	538.2	538.0	538.2	538.3	(94)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり資源化量	g/人・日	105.4	114.9	106.9	129.4	150.5	147.8	146.0	145.2	144.4	143.7	143.2	142.6	142.0	141.6	141.4	141.0	140.7	140.6	140.3	140.1	139.9	139.8	(95)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	67.9	75.4	74.2	59.2	33.5	38.4	37.9	37.7	37.6	37.5	37.3	37.3	37.2	37.1	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	37.0	(96)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶
焼却処理率	%	76.4	76.2	76.0	75.2	75.5	75.3	75.3	75.3	75.3	75.3	75.3	75.4	75.4	75.4	75.4	75.5	75.5	75.5	75.5	75.6	75.6	(97)	[(77)+(82)]÷(1)×100	
最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(98)	(91)÷(1)×100	
再生利用率(リサイクル率)	%	14.4	14.4	14.2	17.0	20.0	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.5	19.5	19.5	19.5	19.4	19.4	19.4	19.4	19.3	19.3	(99)	(85)÷(1)×100	

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率=焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分率=最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率=再生利用量÷ごみ総排出量

表 3-13 現状の施策を継続した場合のごみ排出量予測（本組合全体）（1段階目の予測）

項 目	年度 単位	実績						予測														番号	計算式		
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43			H44	H45
人口(3月末)	人	209,255	207,446	205,906	204,173	202,369	200,665	197,932	196,400	194,868	193,337	191,806	190,274	188,742	187,210	185,937	184,664	183,391	182,118	180,845	179,572	178,299	177,026	人	3市合計
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	366	365	365	366	365	365	日	年間日数
ごみ総排出量	t/年	65,689	66,771	65,548	65,558	64,100	64,429	63,104	62,770	62,110	61,623	61,152	60,843	60,213	59,750	59,367	59,142	58,607	58,228	57,849	57,630	57,112	56,742	(1)	3市合計
計画処理量	t/年	65,689	66,771	65,548	65,558	64,100	64,429	63,104	62,770	62,110	61,623	61,152	60,843	60,213	59,750	59,367	59,142	58,607	58,228	57,849	57,630	57,112	56,742	(2)	3市合計
家庭系合計	t/年	52,587	53,321	51,772	52,183	50,436	50,294	49,248	48,859	48,218	47,721	47,234	46,877	46,274	45,804	45,410	45,139	44,631	44,244	43,862	43,601	43,107	42,733	(3)	3市合計
ごみ合計	t/年	47,186	47,891	46,443	46,927	45,328	45,553	44,603	44,252	43,673	43,222	42,783	42,460	41,916	41,492	41,132	40,888	40,429	40,079	39,734	39,499	39,051	38,716	(4)	3市合計
可燃ごみ	t/年	43,374	44,268	42,807	43,377	42,159	42,341	41,456	41,132	40,593	40,175	39,767	39,466	38,962	38,567	38,232	38,006	37,581	37,254	36,933	36,717	36,300	35,990	(5)	3市合計
不燃ごみ	t/年	3,426	3,233	3,249	3,149	2,780	2,810	2,751	2,729	2,695	2,666	2,639	2,620	2,586	2,560	2,539	2,525	2,496	2,476	2,456	2,441	2,415	2,394	(6)	3市合計
粗大ごみ	t/年	386	390	387	401	389	402	396	391	385	381	377	374	368	365	361	357	352	349	345	341	336	332	(7)	3市合計
資源合計	t/年	5,401	5,430	5,329	5,256	5,108	4,741	4,645	4,607	4,545	4,499	4,451	4,417	4,358	4,312	4,278	4,251	4,202	4,165	4,128	4,102	4,056	4,017	(8)	3市合計
ペットボトル	t/年	371	361	337	343	348	359	352	348	343	341	337	335	330	326	323	321	318	315	312	310	307	303	(9)	3市合計
缶類(のり)	t/年	442	421	395	389	392	379	371	368	363	360	357	352	348	344	341	339	335	332	329	326	324	319	(10)	3市合計
アルミ缶	t/年	199	196	192	194	197	194	189	189	186	184	183	180	178	177	175	173	172	170	169	168	166	164	(11.1)	3市合計
スチール缶	t/年	230	213	188	180	177	161	158	156	154	153	151	150	148	146	145	145	142	141	139	138	138	135	(12)	3市合計
鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(1.3)	3市合計
白色トレイ	t/年	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(14)	3市合計
その他プラチック	t/年	11	11	14	14	10	16	16	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	(15)	3市合計
ビン類	t/年	887	1,042	1,025	1,012	1,014	973	953	946	934	922	913	907	894	885	878	872	862	854	845	841	830	822	(16)	3市合計
一升ビン、ビールビン	t/年	68	65	65	69	64	59	58	58	58	55	54	54	54	53	53	53	52	52	51	51	49	48	(17)	3市合計
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(18)	3市合計
透明ビン	t/年	332	328	319	335	340	327	320	318	313	310	307	305	301	298	295	293	290	287	284	282	279	276	(19)	3市合計
茶色ビン	t/年	388	518	498	459	464	443	434	430	425	421	417	413	407	403	400	397	393	388	385	383	379	376	(20)	3市合計
他の色のビン	t/年	98	130	142	149	146	144	141	140	138	136	135	135	132	131	130	129	127	127	125	125	123	122	(21)	3市合計
紙類・衣類	t/年	3,663	3,572	3,539	3,475	3,315	2,991	2,930	2,906	2,867	2,839	2,808	2,787	2,750	2,721	2,700	2,684	2,653	2,630	2,609	2,592	2,562	2,540	(22)	3市合計
新聞、チラシ	t/年	1,666	1,648	1,658	1,639	1,537	1,337	1,310	1,301	1,283	1,271	1,257	1,248	1,233	1,219	1,211	1,205	1,191	1,182	1,173	1,166	1,154	1,145	(23)	3市合計
雑誌、雑がみ	t/年	1,059	1,003	949	900	847	763	747	740	730	723	715	710	700	693	686	682	674	667	661	656	648	642	(24)	3市合計
ダンボール	t/年	785	787	797	807	805	771	755	749	739	731	724	718	708	702	697	692	684	678	673	669	661	655	(25)	3市合計
紙パック	t/年	23	23	21	19	24	22	22	21	21	21	21	21	20	19	19	19	19	19	19	19	18	18	(26)	3市合計
衣類	t/年	130	111	114	110	102	98	96	95	94	93	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	(27)	3市合計
その他ごみ	t/年	38	34	33	37	39	39	39	39	38	37	36	36	36	36	36	35	34	34	33	33	33	33	(28)	3市合計
乾電池	t/年	32	29	28	33	35	35	35	35	34	33	32	32	32	32	32	31	31	31	30	30	30	30	(29)	3市合計
蛍光灯	t/年	6	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	(30)	3市合計
事業系合計	t/年	13,102	13,450	13,776	13,375	13,664	14,135	13,856	13,911	13,892	13,902	13,918	13,966	13,939	13,946	13,957	14,003	13,976	13,984	13,987	14,029	14,005	14,009	(31)	3市合計
ごみ合計	t/年	13,102	13,450	13,776	13,375	13,664	14,135	13,856	13,911	13,892	13,902	13,918	13,966	13,939	13,946	13,957	14,003	13,976	13,984	13,987	14,029	14,005	14,009	(32)	3市合計
可燃ごみ	t/年	12,712	13,066	13,271	12,910	13,284	13,725	13,455	13,508	13,489	13,499	13,514	13,561	13,534	13,541	13,551	13,597	13,570	13,577	13,580	13,621	13,597	13,601	(33)	3市合計
不燃ごみ	t/年	390	384	505	465	380	410	401	403	403	403	404	405	405	405	406	406	406	407	407	408	408	408	(34)	3市合計
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(35)	3市合計
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(36)	3市合計
ごみ総排出量原単位	g/人・日	860.1	881.8	872.2	877.3	867.8	879.7	873.5	873.2	873.2	873.2	873.5	873.7	874.0	874.4	874.8	875.0	875.5	876.0	876.4	876.9	877.6	878.2	(37)	(1)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	688.5	704.2	688.9	698.3	682.9	686.6	681.7	679.7	676.3	674.7	673.1	671.7	670.3	669.1	667.9	666.8	665.6	664.5	663.4	662.4	661.4	661.4	(38)	(39)+(40)
家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	617.8	632.5	618.0	628.0	613.7	621.9	617.4	615.6	614.0	612.5	611.1	609.7	608.4	607.2	606.1	605.0	604.0	602.9	602.0	601.0	600.1	599.2	(39)	(4)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	70.7	71.7	70.9	70.3	69.2	64.7	64.3	64.1	63.9	63.8	63.6	63.4	63.3	63.1	63.0	62.9	62.8	62.7	62.5	62.4	62.3	62.2	(40)	(8)÷人口÷年間日数×10 ⁶
事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	35.90	36.85	37.74	36.54	37.44	38.73	37.96	38.01	38.06	38.09	38.13	38.16	38.19	38.21	38.24	38.26	38.29	38.31	38.32	38.33	38.37	38.38	(41)	(31)÷年間日数
事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	35.90	36.85	37.74	36.54	37.44	38.73	37.96	38.01	38.06	38.09	38.13	38.16	38.19	38.21	38.24	38.26	38.29	38.31	38.32	38.33	38.37	38.38	(42)	(41)-(43)
事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(43)	(35)÷年間日数	
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(44)	(36)÷年間日数	

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の合計

表 3-14 現状の施策を継続した場合のごみ処理・処分量予測（本組合全体）（1段階目の予測）

項目	年度 単位	実績							予測																番号	計算式
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45			
ごみ中間処理量	t/年	60,800	61,838	60,682	60,779	59,442	60,110	58,872	58,571	57,969	57,524	57,097	56,820	56,244	55,821	55,469	55,270	54,780	54,435	54,090	53,895	53,420	53,086	(75)	3市合計	
焼却処理量	t/年	56,086	57,334	56,078	56,287	55,443	56,066	54,911	54,640	54,082	53,674	53,281	53,027	52,496	52,108	51,783	51,603	51,151	50,831	50,513	50,338	49,897	49,591	(76)	3市合計	
直接焼却量	t/年	48,037	49,213	48,469	48,261	48,131	48,579	47,578	47,344	46,861	46,509	46,169	45,949	45,491	45,154	44,876	44,719	44,329	44,051	43,778	43,625	43,246	42,980	(77)	3市合計	
焼却処理残渣量	t/年	8,049	8,121	7,609	8,026	7,312	7,487	7,333	7,296	7,221	7,165	7,112	7,078	7,005	6,954	6,907	6,884	6,822	6,780	6,735	6,713	6,651	6,611	(78)	3市合計	
資源化量	t/年	1,975	1,825	1,165	2,932	4,459	4,209	4,122	4,101	4,059	4,028	3,998	3,979	3,938	3,909	3,883	3,870	3,835	3,811	3,786	3,774	3,739	3,717	(79)	3市合計	
最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278	3,211	3,195	3,162	3,137	3,114	3,099	3,067	3,045	3,024	3,014	2,987	2,969	2,949	2,939	2,912	2,894	(80)	3市合計	
焼却以外の中間処理量	t/年	4,714	4,504	4,604	4,492	3,999	4,044	3,961	3,931	3,887	3,850	3,816	3,793	3,748	3,713	3,686	3,667	3,629	3,604	3,577	3,557	3,523	3,495	(81)	3市合計	
可燃残渣量	t/年	2,756	2,606	2,628	2,512	2,206	2,199	2,154	2,137	2,113	2,094	2,075	2,062	2,037	2,017	2,004	1,994	1,972	1,959	1,944	1,934	1,915	1,899	(82)	3市合計	
資源化量	t/年	1,958	1,898	1,976	1,980	1,793	1,845	1,807	1,794	1,774	1,756	1,741	1,731	1,711	1,696	1,682	1,673	1,657	1,645	1,633	1,623	1,608	1,596	(83)	3市合計	
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	3市合計	
総資源化量	t/年	8,822	8,656	8,007	9,692	10,910	10,373	10,161	10,094	9,974	9,883	9,794	9,733	9,618	9,534	9,463	9,415	9,319	9,249	9,178	9,132	9,039	8,969	(85)	3市合計	
直接資源化量	t/年	4,889	4,933	4,866	4,780	4,658	4,319	4,232	4,199	4,141	4,099	4,055	4,023	3,969	3,929	3,898	3,872	3,827	3,793	3,759	3,735	3,692	3,656	(86)	3市合計	
ペットボトル	t/年	0	0	0	6	7	23	23	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	20	20	20	20	(86). 1	3市合計	
缶類	t/年	429	409	380	374	381	362	354	352	347	344	341	336	332	329	326	324	320	317	314	312	310	305	(86). 2	3市合計	
アルミ缶	t/年	199	196	192	194	197	194	189	189	186	184	183	180	178	177	175	173	172	170	169	168	166	164	(86). 3	3市合計	
スチール缶	t/年	230	213	188	180	177	161	158	156	154	153	151	150	148	146	145	145	142	141	139	138	138	135	(86). 4	3市合計	
鉄付キアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(86). 5	3市合計	
ビン類	t/年	431	583	582	545	589	564	552	550	542	535	529	527	519	514	511	507	502	497	492	490	484	479	(86). 6	3市合計	
一升ビン、ビールビン	t/年	68	65	65	69	64	59	58	58	58	55	54	54	54	53	53	53	52	52	51	51	49	48	(86). 7	3市合計	
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(86). 8	3市合計	
透明ビン	t/年	167	165	164	167	189	178	174	174	170	169	167	167	164	163	161	160	159	157	155	154	153	151	(86). 9	3市合計	
茶色ビン	t/年	161	293	282	245	263	257	252	250	247	245	242	240	237	234	233	231	229	226	225	224	221	220	(86). 10	3市合計	
他の色のビン	t/年	34	59	70	64	73	70	68	68	67	66	66	66	64	64	64	63	62	62	61	61	61	60	(86). 11	3市合計	
紙類・衣類	t/年	3,663	3,572	3,539	3,475	3,315	2,991	2,930	2,906	2,867	2,839	2,808	2,787	2,750	2,721	2,700	2,684	2,653	2,630	2,609	2,592	2,562	2,540	(86). 12	3市合計	
新聞	t/年	1,666	1,648	1,658	1,639	1,537	1,337	1,310	1,301	1,283	1,271	1,257	1,248	1,233	1,219	1,211	1,205	1,191	1,182	1,173	1,166	1,154	1,145	(86). 13	3市合計	
雑誌、古紙	t/年	1,059	1,003	949	900	847	763	747	740	730	723	715	710	700	693	686	682	674	667	661	656	648	642	(86). 14	3市合計	
ダンボール	t/年	785	787	797	807	805	771	755	749	739	731	724	718	708	702	697	692	684	678	673	669	661	655	(86). 15	3市合計	
雑誌のみ、紙パック	t/年	23	23	21	19	24	22	22	21	21	21	21	21	20	19	19	19	19	19	19	19	18	18	(86). 16	3市合計	
布類	t/年	130	111	114	110	102	98	96	95	94	93	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	(86). 17	3市合計	
粗大	t/年	366	369	365	380	366	379	373	369	363	359	355	352	347	344	340	336	331	328	324	321	316	312	(86). 18	3市合計	
中間処理後資源化量	t/年	3,933	3,723	3,141	4,912	6,252	6,054	5,929	5,895	5,833	5,784	5,739	5,710	5,649	5,605	5,565	5,543	5,492	5,456	5,419	5,397	5,347	5,313	(87)	3市合計	
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	1,975	1,825	1,165	2,932	4,459	4,209	4,122	4,101	4,059	4,028	3,998	3,979	3,938	3,909	3,883	3,870	3,835	3,811	3,786	3,774	3,739	3,717	(88)	3市合計	
焼却以外の中間処理由来	t/年	1,958	1,898	1,976	1,980	1,793	1,845	1,807	1,794	1,774	1,756	1,741	1,731	1,711	1,696	1,682	1,673	1,657	1,645	1,633	1,623	1,608	1,596	(89)	3市合計	
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	3市合計	
最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278	3,211	3,195	3,162	3,137	3,114	3,099	3,067	3,045	3,024	3,014	2,987	2,969	2,949	2,939	2,912	2,894	(91)	3市合計	
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	3市合計	
処理後最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278	3,211	3,195	3,162	3,137	3,114	3,099	3,067	3,045	3,024	3,014	2,987	2,969	2,949	2,939	2,912	2,894	(93)	3市合計	
焼却灰量	t/年	0	1,874	1,675	1,889	895	1,200	1,175	1,170	1,157	1,149	1,140	1,135	1,123	1,115	1,107	1,103	1,094	1,087	1,079	1,076	1,066	1,059	(94)	3市合計	
灰固化物量	t/年	4,077	2,082	2,173	2,169	1,762	1,878	1,840	1,831	1,812	1,797	1,784	1,775	1,757	1,744	1,733	1,727	1,712	1,701	1,689	1,684	1,668	1,659	(95)	3市合計	
スラッグ量	t/年	1,997	2,340	2,596	1,036	196	200	196	194	193	191	190	189	187	186	184	184	181	181	179	179	178	176	(96)	3市合計	
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	628.9	650.0	644.9	645.8	651.6	663.3	658.6	658.6	658.8	659.1	659.5	659.8	660.3	660.8	661.2	661.7	662.2	662.7	663.2	663.8	664.5	665.2	(97)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶	
1人1日当たり資源化量	g/人・日	115.5	114.3	106.5	129.7	147.7	141.6	140.6	140.4	140.2	140.0	139.9	139.8	139.6	139.5	139.4	139.3	139.2	139.1	139.0	138.9	138.9	138.8	(98)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶	
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	79.5	83.2	85.7	68.2	38.6	44.8	44.4	44.4	44.5	44.5	44.5	44.5	44.5	44.6	44.6	44.6	44.6	44.7	44.7	44.7	44.7	44.8	(99)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶	
焼却処理率	%	77.4	77.6	78.0	77.4	78.5	78.8	78.8	78.8	78.8	78.9	78.9	78.9	78.9	78.9	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.1	79.1	79.1	(100)	[(77)+(82)]÷(1)×100	
最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(101)	(91)÷(1)×100	
再生利用率(リサイクル率)	%	13.4	13.0	12.2	14.8	17.0	16.1	16.1	16.1	16.1	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	15.9	15.9	15.9	15.9	15.9	15.8	15.8	15.8	(102)	(85)÷(1)×100	

注1. 処理・処分量は

表 3-15 目標設定に基づくごみ排出量予測（結城市）（2段階目の予測）

項目	年度 単位	実績											予測											番号	計算式
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45		
人口(3月末)	人	52,997	52,858	52,700	52,557	52,521	52,379	51,038	50,674	50,310	49,946	49,582	49,218	48,854	48,490	48,090	47,690	47,290	46,890	46,490	46,090	45,690	45,290	人	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	日	
ごみ総排出量	t/年	20,590	20,821	21,167	21,261	20,767	20,881	20,454	20,371	19,942	19,575	19,209	18,896	17,396	17,272	17,145	17,060	16,889	16,760	16,632	16,549	16,382	16,255	(1)	減量化
計画処理量	t/年	20,590	20,821	21,167	21,261	20,767	20,881	20,454	20,371	19,942	19,575	19,209	18,896	17,396	17,272	17,145	17,060	16,889	16,760	16,632	16,549	16,382	16,255	(2)	(3)+(29)
家庭系合計	t/年	13,695	13,725	13,648	14,072	13,469	13,396	13,048	12,938	12,670	12,445	12,221	12,031	10,692	10,568	10,438	10,335	10,178	10,049	9,921	9,820	9,668	9,541	(3)	(36)×人口×年間日数÷10 ⁶
ごみ合計	t/年	11,821	11,913	11,873	12,384	11,837	11,963	11,650	11,554	11,304	11,095	10,887	10,708	9,389	9,280	9,165	9,074	8,937	8,824	8,711	8,624	8,489	8,379	(4)	(5)+(6)
可燃ごみ	t/年	10,973	11,082	11,051	11,493	11,004	11,115	10,824	10,735	10,496	10,297	10,098	9,926	8,695	8,593	8,487	8,403	8,276	8,172	8,067	7,986	7,861	7,760	(5)	減量化
不燃ごみ	t/年	848	831	822	891	833	848	826	819	808	798	789	782	694	687	678	671	661	652	644	638	628	619	(6)	減量化
資源合計	t/年	1,874	1,812	1,775	1,688	1,632	1,433	1,398	1,384	1,366	1,350	1,334	1,323	1,303	1,288	1,273	1,261	1,241	1,225	1,210	1,196	1,179	1,162	(7)	(8)+(14)+(20)+(26)
缶類	t/年	298	283	267	264	251	254	248	245	242	239	237	235	231	229	225	223	220	217	215	211	210	206	(8)	SUM((9)~(13))
ペットボトル	t/年	138	133	124	125	122	121	118	117	115	114	113	112	110	109	107	106	105	103	102	101	100	98	(9)	(3)×H29年度の(9)÷(3)割合
アルミ缶	t/年	66	64	63	64	63	64	62	62	61	60	60	59	58	58	57	56	55	55	54	53	53	52	(10)	(3)×H29年度の(10)÷(3)割合
スチール缶	t/年	81	74	65	60	55	52	51	50	50	49	48	48	47	47	46	46	45	44	44	43	43	42	(11)	(3)×H29年度の(11)÷(3)割合
白色トレー	t/年	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(12)	(3)×H29年度の(12)÷(3)割合
その他プラチック	t/年	11	11	14	14	10	16	16	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	(13)	(3)×H29年度の(13)÷(3)割合
ビン類	t/年	332	326	308	307	289	274	267	265	262	258	255	253	249	246	243	241	237	234	231	229	225	222	(14)	SUM((15)~(19))
一升ビン	t/年	39	34	33	32	29	27	26	26	26	25	25	25	25	24	24	24	23	23	23	23	22	22	(15)	(3)×H29年度の(15)÷(3)割合
ビールビン	t/年	12	9	10	10	10	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	(16)	(3)×H29年度の(16)÷(3)割合
透明ビン	t/年	103	100	96	99	92	89	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	(17)	(3)×H29年度の(17)÷(3)割合
茶色ビン	t/年	135	139	126	117	114	107	104	103	102	101	100	99	97	96	95	94	93	91	90	89	88	87	(18)	(3)×H29年度の(18)÷(3)割合
他の色のビン	t/年	43	44	43	49	44	43	42	42	41	40	40	40	39	39	38	38	37	37	36	36	35	35	(19)	(3)×H29年度の(19)÷(3)割合
紙類・衣類	t/年	1,225	1,187	1,185	1,103	1,078	891	869	860	848	840	829	822	810	800	792	784	772	762	753	745	733	723	(20)	SUM((21)~(25))
古新聞	t/年	386	369	403	366	345	244	238	236	232	230	227	225	222	219	217	215	211	209	206	204	201	198	(21)	(3)×H29年度の(21)÷(3)割合
古雑誌	t/年	437	432	404	372	374	316	308	305	301	298	294	292	287	284	281	278	274	270	267	264	260	257	(22)	(3)×H29年度の(22)÷(3)割合
段ボール	t/年	284	284	274	264	260	227	221	219	216	214	211	209	206	204	202	200	197	194	192	190	187	184	(23)	(3)×H29年度の(23)÷(3)割合
雑がみ、紙パック	t/年	4	4	3	3	8	15	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	12	12	12	(24)	(3)×H29年度の(24)÷(3)割合
衣類	t/年	114	98	101	98	91	89	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	(25)	(3)×H29年度の(25)÷(3)割合
有害ごみ	t/年	19	16	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	13	12	12	11	11	11	11	(26)	(27)+(28)
乾電池	t/年	13	11	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	(27)	(3)×H29年度の(27)÷(3)割合
蛍光灯	t/年	6	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	(28)	(3)×H29年度の(28)÷(3)割合
事業系合計	t/年	6,895	7,096	7,519	7,189	7,298	7,485	7,406	7,433	7,272	7,130	6,988	6,865	6,704	6,704	6,707	6,725	6,711	6,711	6,711	6,729	6,714	6,714	(29)	減量化
ごみ合計	t/年	6,895	7,096	7,519	7,189	7,298	7,485	7,406	7,433	7,272	7,130	6,988	6,865	6,704	6,704	6,707	6,725	6,711	6,711	6,711	6,729	6,714	6,714	(30)	(31)+(32)
可燃ごみ	t/年	6,790	6,975	7,268	6,965	7,136	7,324	7,247	7,273	7,112	6,970	6,828	6,705	6,544	6,544	6,547	6,565	6,551	6,551	6,551	6,569	6,554	6,554	(31)	(29)-(32)-(33)
不燃ごみ	t/年	105	121	251	224	162	161	159	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160	(32)	(29)×H29年度の(32)÷(3)割合
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(33)	"0"
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(34)	"0"
ごみ総排出量原単位	g/人・日	1,064.4	1,079.2	1,100.4	1,105.3	1,083.3	1,092.2	1,098.0	1,098.4	1,086.0	1,073.8	1,061.4	1,049.0	975.6	975.9	976.8	977.4	978.5	979.3	980.1	981.0	982.3	983.3	(35)	(1)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	708.0	711.4	709.5	731.6	702.6	700.7	700.4	697.6	690.0	682.7	675.3	667.8	599.6	597.1	594.6	592.1	589.7	587.2	584.7	582.1	579.7	577.2	(36)	(37)+(38)
家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	611.1	617.5	617.2	643.8	617.5	625.7	625.4	623.0	615.6	608.6	601.6	594.4	526.5	524.3	522.1	519.9	517.8	515.6	513.4	511.2	509.0	506.9	(37)	(4)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	96.9	93.9	92.3	87.8	85.1	75.0	72.5	74.6	74.4	74.1	73.7	73.4	73.1	72.8	72.5	72.2	71.9	71.6	71.3	70.9	70.7	70.3	(38)	(7)÷人口÷年間日数×10 ⁶
事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	18.89	19.44	20.60	19.64	19.99	20.51	20.29	20.31	19.92	19.53	19.15	18.76	18.37	18.37	18.38	18.37	18.39	18.39	18.39	18.39	18.39	18.39	(39)	(29)÷年間日数
事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	18.89	19.44	20.60	19.64	19.99	20.51	20.29	20.31	19.92	19.53	19.15	18.76	18.37	18.37	18.38	18.37	18.39	18.39	18.39	18.39	18.39	18.39	(40)	(39)-(41)
事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(41)	(33)÷年間日数	
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(42)	"0"	

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の合計

表 3-16 目標設定に基づくごみ処理・処分量予測（結城市）（2段階目の予測）

項目	年度 単位	実績										予測										番号	計算式		
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43			H44	H45
ごみ中間処理量	t/年	19,167	19,453	19,811	19,992	19,532	19,839	19,438	19,365	18,949	18,593	18,240	17,935	16,449	16,336	16,219	16,143	15,987	15,869	15,751	15,678	15,524	15,410	(75)	(1)-(86)-(92)
焼却処理量	t/年	17,764	18,057	18,319	18,458	18,140	18,439	18,071	18,008	17,608	17,267	16,926	16,631	15,239	15,137	15,034	14,968	14,827	14,723	14,618	14,555	14,415	14,314	(76)	(77)+(78)
直接焼却量	t/年	15,241	15,525	15,862	15,855	15,771	16,013	15,694	15,640	15,291	14,994	14,696	14,438	13,227	13,140	13,051	12,994	12,872	12,783	12,692	12,638	12,517	12,430	(77)	(75)-(87)-(93)-(82)
焼却処理残渣量	t/年	2,523	2,532	2,457	2,603	2,369	2,426	2,377	2,368	2,317	2,273	2,230	2,193	2,012	1,997	1,983	1,974	1,955	1,940	1,926	1,917	1,898	1,884	(78)	(79)+(80)
資源化量	t/年	619	569	376	951	1,445	1,364	1,336	1,331	1,303	1,278	1,254	1,233	1,131	1,123	1,115	1,110	1,099	1,091	1,083	1,078	1,067	1,059	(79)	3市割合:(75)xH29年度の(79)÷(75)割合
最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	1,041	1,037	1,014	995	976	960	881	874	868	864	856	849	843	839	831	825	(80)	3市割合:(75)xH29年度の(80)÷(75)割合
焼却以外の中間処理量	t/年	1,403	1,396	1,492	1,534	1,392	1,400	1,367	1,357	1,341	1,326	1,314	1,304	1,210	1,199	1,185	1,175	1,160	1,146	1,133	1,123	1,109	1,096	(81)	(6)+(7)+(32)-(86)
可燃残渣量	t/年	789	804	854	892	811	802	783	777	768	760	753	747	693	687	679	673	665	656	649	643	635	628	(82)	(81)-(83)-(84)
資源化量	t/年	614	592	638	642	581	598	584	580	573	566	561	557	517	512	506	502	495	490	484	480	474	468	(83)	3市割合:(81)xH29年度の(83)÷(81)割合
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	“0”
総資源化量	t/年	2,656	2,529	2,370	2,862	3,261	3,004	2,936	2,917	2,869	2,826	2,784	2,751	2,595	2,571	2,547	2,529	2,496	2,472	2,448	2,429	2,399	2,372	(85)	(86)+(87)+(90)
直接資源化量	t/年	1,423	1,368	1,356	1,269	1,235	1,042	1,016	1,006	993	982	969	961	947	936	926	917	902	891	881	871	858	845	(86)	SUM((86).1、4、7)
缶類	t/年	147	138	128	124	118	116	113	112	111	109	108	107	105	105	103	102	100	99	98	96	96	94	(86).1	(10)+(11)
アルミ缶	t/年	66	64	63	64	63	64	62	62	61	60	60	59	58	58	57	56	55	54	53	53	52	52	(86).2	(10)
スチール缶	t/年	81	74	65	60	55	52	51	50	49	48	48	47	47	46	46	45	44	44	43	43	42	42	(86).3	(11)
ビン類	t/年	51	43	43	42	39	35	34	34	34	33	32	32	32	31	31	31	30	30	30	29	28	(86).4	(15)+(16)	
一升ビン	t/年	39	34	33	32	29	27	26	26	26	25	25	25	24	24	24	24	23	23	23	23	22	22	(86).5	(15)
ビールビン	t/年	12	9	10	10	10	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	(86).6	(16)	
紙類・衣類	t/年	1,225	1,187	1,185	1,103	1,078	891	869	860	848	840	829	822	810	800	792	784	772	762	753	745	733	723	(86).7	(20)
古新聞	t/年	386	369	403	366	345	244	238	236	232	230	227	225	222	219	217	215	211	209	206	204	201	198	(86).8	(21)
古雑誌	t/年	437	432	404	372	374	316	308	305	301	298	294	292	287	284	281	278	274	270	267	264	260	257	(86).9	(22)
段ボール	t/年	284	284	274	264	260	227	221	219	216	214	211	209	206	204	202	200	197	194	192	190	187	184	(86).10	(23)
雑がみ、紙バック	t/年	4	4	3	3	8	15	15	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	13	12	12	(86).11	(24)	
衣類	t/年	114	98	101	98	91	89	87	86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	(86).12	(25)
中間処理後資源化量	t/年	1,233	1,161	1,014	1,593	2,026	1,962	1,920	1,911	1,876	1,844	1,815	1,790	1,648	1,635	1,621	1,612	1,594	1,581	1,567	1,558	1,541	1,527	(87)	(88)+(89)
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	619	569	376	951	1,445	1,364	1,336	1,331	1,303	1,278	1,254	1,233	1,131	1,123	1,115	1,110	1,099	1,091	1,083	1,078	1,067	1,059	(88)	(79)
焼却以外の中間処理由来	t/年	614	592	638	642	581	598	584	580	573	566	561	557	517	512	506	502	495	490	484	480	474	468	(89)	(83)
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	(34)
最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	1,041	1,037	1,014	995	976	960	881	874	868	864	856	849	843	839	831	825	(91)	(92)+(93)
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	“0”
処理後最終処分量	t/年	1,904	1,963	2,081	1,652	924	1,062	1,041	1,037	1,014	995	976	960	881	874	868	864	856	849	843	839	831	825	(93)	(80)+(84)
焼却灰量	t/年	0	584	541	613	290	389	381	380	371	364	357	352	323	320	318	316	314	311	309	307	304	302	(94)	3市割合:(93)xH29年度の割合
灰固化物量	t/年	1,278	649	702	703	570	608	596	594	581	570	559	549	504	501	497	495	490	486	482	481	476	473	(95)	(93)-(94)-(96)
スラグ量	t/年	626	730	838	336	64	65	64	63	62	61	60	59	54	53	53	53	52	52	52	51	51	50	(96)	3市割合:(93)xH29年度の割合
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	787.9	804.7	824.6	824.2	822.7	837.6	842.5	843.3	832.7	822.5	812.0	801.5	741.8	742.4	743.5	744.4	745.7	746.9	748.0	749.2	750.6	751.9	(97)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり資源化量	g/人・日	137.3	131.1	123.2	148.8	170.1	157.1	157.6	157.3	156.2	155.0	153.8	152.7	145.5	145.3	145.1	144.9	144.6	144.4	144.3	144.0	143.9	143.5	(98)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	98.4	101.7	108.2	85.9	48.2	55.5	55.9	55.9	55.2	54.6	53.9	53.3	49.4	49.4	49.5	49.5	49.6	49.6	49.7	49.7	49.8	49.9	(99)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶
焼却処理率	%	77.9	78.5	79.0	78.7	79.9	80.5	80.5	80.6	80.5	80.5	80.4	80.3	80.0	80.0	80.0	80.1	80.1	80.2	80.2	80.2	80.3	80.3	(100)	[(77)+(82)]÷(1)×100
最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.4	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(101)	(91)÷(1)×100
再生利用率(リサイクル率)	%	12.9	12.1	11.2	13.5	15.7	14.4	14.4	14.3	14.4	14.4	14.5	14.6	14.9	14.9	14.9	14.8	14.8	14.7	14.7	14.7	14.6	14.6	(102)	(85)÷(1)×100

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率=焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分率=最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率=再生利用量÷ごみ総排出量

表 3-17 目標設定に基づくごみ排出量予測（筑西市）（2段階目の予測）

項目	年度 単位	実績						予測														番号	参考		
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43			H44	H45
人口(3月末)	人	110,188	109,138	108,440	107,574	106,458	105,643	104,489	103,559	102,629	101,699	100,770	99,840	98,910	97,980	97,450	96,920	96,390	95,860	95,330	94,800	94,270	93,740	人	
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	日	
ごみ総排出量	t/年	32,760	32,697	32,042	32,005	31,428	31,823	31,136	30,977	30,141	29,393	28,657	27,998	27,194	26,640	26,515	26,464	26,264	26,135	26,010	25,955	25,759	25,633	(1)	減量化
計画処理量	t/年	32,760	32,697	32,042	32,005	31,428	31,823	31,136	30,977	30,141	29,393	28,657	27,998	27,194	26,640	26,515	26,464	26,264	26,135	26,010	25,955	25,759	25,633	(2)	(3)+(27)
家庭系合計	t/年	28,039	28,176	27,381	27,445	26,896	26,989	26,460	26,285	25,662	25,118	24,583	24,118	23,526	23,177	23,052	22,988	22,798	22,669	22,544	22,479	22,290	22,164	(3)	(34)×人口×年間日数÷10 ⁶
ごみ合計	t/年	25,244	25,424	24,678	24,725	24,346	24,569	24,085	23,927	23,334	22,810	22,298	21,848	21,284	20,957	20,843	20,786	20,614	20,497	20,384	20,325	20,154	20,041	(4)	(5)+(6)+(7)
可燃ごみ	t/年	23,283	23,556	22,779	23,004	22,656	22,894	22,442	22,296	21,722	21,213	20,716	20,276	19,732	19,420	19,314	19,261	19,102	18,993	18,888	18,835	18,676	18,571	(5)	減量化
不燃ごみ	t/年	1,941	1,847	1,877	1,700	1,667	1,652	1,620	1,609	1,590	1,575	1,560	1,550	1,531	1,516	1,508	1,504	1,491	1,483	1,475	1,470	1,458	1,450	(6)	(3)×H29年度の(6)÷(3)割合
粗大ごみ・市で取り扱わない物	t/年	20	21	22	21	23	23	23	22	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	20	20	20	(7)	(3)×H29年度の(8)÷(3)割合
資源合計	t/年	2,795	2,752	2,703	2,720	2,550	2,420	2,375	2,358	2,328	2,308	2,285	2,270	2,242	2,220	2,209	2,202	2,184	2,172	2,160	2,154	2,136	2,123	(8)	(9)+(12)+(13)+(18)+(21)+(26)
ペットボトル	t/年	171	162	155	162	165	178	175	173	171	170	168	167	165	163	162	162	161	160	159	158	157	156	(9)	(3)×H29年度の(9)÷(3)割合
缶	t/年	205	191	182	181	171	165	162	161	158	158	156	155	153	151	151	150	149	148	147	147	146	144	(10)	(11)+(12)
アルミ	t/年	98	94	95	98	96	95	93	93	91	91	90	89	88	87	87	86	86	85	85	85	84	83	(11)	(3)×H29年度の(11)÷(3)割合
スチール	t/年	107	97	87	83	75	70	69	68	67	67	66	65	64	63	64	64	63	63	62	62	62	61	(12)	(3)×H29年度の(12)÷(3)割合
ビン	t/年	473	481	480	483	456	450	442	438	433	429	425	422	417	413	411	410	407	404	402	397	395	(13)	SUM((14)~(17))	
無色ビン	t/年	155	158	153	160	150	149	146	145	143	142	141	140	138	137	136	136	135	134	133	133	132	131	(14)	(3)×H29年度の(14)÷(3)割合
茶色ビン	t/年	246	247	245	238	225	220	216	214	212	210	208	206	204	202	201	200	199	197	196	196	194	193	(15)	(3)×H29年度の(15)÷(3)割合
他の色のビン	t/年	55	61	67	70	68	68	67	66	65	65	64	64	63	62	62	62	61	61	61	61	60	60	(16)	(3)×H29年度の(16)÷(3)割合
ビールビン	t/年	17	15	15	15	13	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	(17)	(3)×H29年度の(17)÷(3)割合
古紙	t/年	1,913	1,889	1,857	1,866	1,731	1,601	1,570	1,560	1,541	1,526	1,512	1,502	1,483	1,469	1,461	1,457	1,444	1,437	1,429	1,424	1,413	1,405	(18)	SUM((19)~(22))
新聞・折り込み広告	t/年	1,026	1,032	1,008	1,025	946	860	843	838	828	820	812	807	797	789	785	783	776	772	768	765	759	755	(19)	(3)×H29年度の(19)÷(3)割合
雑誌紙	t/年	468	433	410	389	344	316	310	308	304	301	298	296	293	290	288	288	285	284	282	281	279	277	(20)	(3)×H29年度の(20)÷(3)割合
ダンボール	t/年	400	405	421	436	425	418	410	407	402	398	395	392	387	384	382	380	377	375	373	372	369	367	(21)	(3)×H29年度の(21)÷(3)割合
紙パック	t/年	19	19	18	16	16	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(22)	(3)×H29年度の(22)÷(3)割合
布類	t/年	16	13	13	12	11	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	(23)	(3)×H29年度の(23)÷(3)割合
乾電池	t/年	17	16	16	16	16	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	(24)	(25)+(26)
乾電池、充電式電池等	t/年	17	16	16	16	16	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	(25)	(3)×H29年度の(25)÷(3)割合
蛍光管	t/年	0.11	0.13	0.11	0.13	0.09	0.03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(26)	(3)×H29年度の(26)÷(3)割合
事業系合計	t/年	4,721	4,521	4,661	4,560	4,532	4,834	4,676	4,692	4,479	4,275	4,074	3,880	3,668	3,463	3,463	3,476	3,466	3,466	3,466	3,476	3,469	3,469	(27)	(28)+(31)
ごみ合計	t/年	4,721	4,521	4,661	4,560	4,532	4,834	4,676	4,692	4,479	4,275	4,074	3,880	3,668	3,463	3,463	3,476	3,466	3,466	3,466	3,476	3,469	3,469	(28)	(29)+(30)
可燃ごみ	t/年	4,508	4,326	4,471	4,382	4,377	4,683	4,530	4,545	4,333	4,129	3,928	3,733	3,521	3,316	3,316	3,329	3,319	3,319	3,329	3,322	3,322	(29)	減量化	
不燃ごみ	t/年	213	195	190	178	155	151	146	147	146	146	146	147	147	147	147	147	147	147	147	147	147	147	(30)	(27)×H29年度の(30)÷(27)割合
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(31)	不燃ごみとして処理
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(32)	“0”
ごみ総排出量原単位	g/人・日	814.6	820.8	809.5	812.9	808.8	825.3	816.4	817.3	804.6	791.8	779.1	766.2	753.3	744.9	745.4	746.0	746.5	747.0	747.5	748.1	748.6	749.2	(33)	(1)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	697.2	707.3	691.8	697.1	692.2	700.0	693.8	693.5	685.0	676.7	668.3	660.0	651.6	648.1	648.1	648.1	648.0	647.9	647.9	647.9	647.8	647.7	(34)	(35)+(36)
家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	627.7	638.2	623.5	628.0	626.6	637.2	631.5	631.3	622.9	614.5	606.2	597.9	589.5	586.0	586.0	586.0	585.9	585.8	585.8	585.8	585.7	585.7	(35)	(4)÷人口÷年間日数×10 ⁶
家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	69.5	69.1	68.3	69.1	65.6	62.8	62.3	62.2	62.1	62.2	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.1	62.0	(36)	(8)÷人口÷年間日数×10 ⁶
事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	12.93	12.39	12.77	12.46	12.42	13.24	12.81	12.82	12.27	11.71	11.16	10.60	10.05	9.49	9.49	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	(37)	(27)÷年間日数
事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	12.93	12.39	12.77	12.46	12.42	13.24	12.81	12.82	12.27	11.71	11.16	10.60	10.05	9.49	9.49	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	(38)	(37)-(39)
事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(39)	(31)÷年間日数
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(40)	“0”

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の合計

表 3-18 目標設定に基づくごみ処理・処分量予測（筑西市）（2段階目の予測）

項目	年度 単位	実績						予測														番号	計算式		
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43			H44	H45
ごみ中間処理量	t/年	30,328	30,299	29,688	29,660	29,227	29,745	29,098	28,952	28,142	27,411	26,695	26,049	25,270	24,734	24,618	24,573	24,388	24,270	24,156	24,106	23,925	23,810	(75)	(1)-(86)-(92)
焼却処理量	t/年	27,791	27,882	27,250	27,386	27,033	27,577	26,972	26,841	26,055	25,342	24,644	24,009	23,253	22,736	22,630	22,590	22,421	22,312	22,207	22,164	21,998	21,893	(76)	(77)+(78)
直接焼却量	t/年	23,777	23,905	23,530	23,468	23,448	23,879	23,354	23,241	22,556	21,934	21,325	20,770	20,112	19,661	19,569	19,535	19,389	19,295	19,204	19,167	19,024	18,933	(77)	(75)-(87)-(93)-(82)
焼却処理残渣量	t/年	4,014	3,977	3,720	3,918	3,585	3,698	3,618	3,600	3,499	3,408	3,319	3,239	3,141	3,075	3,061	3,055	3,032	3,017	3,003	2,997	2,974	2,960	(78)	(79)+(80)
資源化量	t/年	985	894	570	1,431	2,186	2,079	2,034	2,024	1,967	1,916	1,866	1,821	1,766	1,729	1,721	1,718	1,705	1,696	1,688	1,685	1,672	1,664	(79)	3市割合:(75)xH29年度の(79)/(75)割合
最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	1,584	1,576	1,532	1,492	1,453	1,418	1,375	1,346	1,340	1,337	1,327	1,321	1,315	1,312	1,302	1,296	(80)	3市割合:(75)xH29年度の(80)/(75)割合
焼却以外の中間処理量	t/年	2,537	2,417	2,438	2,274	2,194	2,168	2,126	2,111	2,087	2,069	2,051	2,040	2,017	1,998	1,988	1,983	1,967	1,958	1,949	1,942	1,927	1,917	(81)	(6)+(7)+(10)+(32)-(86)
可燃残渣量	t/年	1,561	1,488	1,472	1,307	1,315	1,257	1,233	1,224	1,210	1,200	1,189	1,183	1,169	1,158	1,153	1,150	1,140	1,135	1,130	1,126	1,117	1,111	(82)	(81)-(83)-(84)
資源化量	t/年	976	929	966	967	879	911	893	887	877	869	862	857	848	840	835	833	827	823	819	816	810	806	(83)	3市割合:(81)xH29年度の(83)/(81)割合
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	"0"
総資源化量	t/年	4,393	4,221	3,890	4,744	5,266	5,068	4,965	4,936	4,843	4,767	4,690	4,627	4,538	4,475	4,453	4,442	4,408	4,384	4,361	4,350	4,316	4,293	(85)	(86)+(87)+(90)
直接資源化量	t/年	2,432	2,398	2,354	2,346	2,201	2,078	2,038	2,025	1,999	1,982	1,962	1,949	1,924	1,906	1,897	1,891	1,876	1,865	1,854	1,849	1,834	1,823	(86)	SUM((86).1、2、5、10、15)
ペットボトル(一部直接資源)	t/年	0	0	0	6	7	23	23	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	20	20	20	20	(86).1	(12)xH29年度の(86).1/(12)割合
缶	t/年	205	191	182	181	171	165	162	161	158	158	156	155	153	151	151	150	149	148	147	147	146	144	(86).2	(10)
アルミ	t/年	98	94	95	98	96	95	93	93	91	91	90	89	88	87	87	86	86	85	85	85	84	83	(86).3	(11)
スチール	t/年	107	97	87	83	75	70	69	68	67	67	66	66	65	64	64	64	63	63	62	62	62	61	(86).4	(12)
ビン	t/年	298	305	302	281	281	280	274	273	269	267	264	263	259	257	256	255	254	251	250	250	247	246	(86).5	SUM((86).6~(86).9)
無色ビン(一部直接資源)	t/年	93	95	94	91	91	89	87	87	85	85	84	84	82	82	81	81	81	80	79	79	79	78	(86).6	(14)xH29年度の(86).6/(14)割合
茶色ビン(一部直接資源)	t/年	154	161	155	141	138	141	138	137	136	135	133	132	131	129	129	128	128	126	126	126	124	124	(86).7	(15)xH29年度の(86).7/(15)割合
その他の色のビン(一部直接)	t/年	34	34	38	34	39	37	36	36	35	35	35	35	34	34	34	34	33	33	33	33	33	33	(86).8	(16)xH29年度の(86).8/(16)割合
ビールビン	t/年	17	15	15	15	13	13	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	(86).9	(17)
古紙	t/年	1,913	1,889	1,857	1,866	1,731	1,601	1,570	1,560	1,541	1,526	1,512	1,502	1,483	1,469	1,461	1,457	1,444	1,437	1,429	1,424	1,413	1,405	(86).10	(18)
新聞・折り込み広告	t/年	1,026	1,032	1,008	1,025	946	860	843	838	828	820	812	807	797	789	785	783	776	772	768	765	759	755	(86).11	(19)
雑誌紙	t/年	468	433	410	389	344	316	310	308	304	301	298	296	293	290	288	288	285	284	282	281	279	277	(86).12	(20)
ダンボール	t/年	400	405	421	436	425	418	410	407	402	398	395	392	387	384	382	380	377	375	373	372	369	367	(86).13	(21)
紙パック	t/年	19	19	18	16	16	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(86).14	(22)
布類	t/年	16	13	13	12	11	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	(86).15	(23)
中間処理後資源化量	t/年	1,961	1,823	1,536	2,398	3,065	2,990	2,927	2,911	2,844	2,785	2,728	2,678	2,614	2,569	2,556	2,551	2,532	2,519	2,507	2,501	2,482	2,470	(87)	(88)+(89)
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	985	894	570	1,431	2,186	2,079	2,034	2,024	1,967	1,916	1,866	1,821	1,766	1,729	1,721	1,718	1,705	1,696	1,688	1,685	1,672	1,664	(88)	(79)
焼却以外の中間処理由来	t/年	976	929	966	967	879	911	893	887	877	869	862	857	848	840	835	833	827	823	819	816	810	806	(89)	(83)
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	(32)
最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	1,584	1,576	1,532	1,492	1,453	1,418	1,375	1,346	1,340	1,337	1,327	1,321	1,315	1,312	1,302	1,296	(91)	(92)+(93)
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	"0"
処理後最終処分量	t/年	3,029	3,083	3,150	2,487	1,399	1,619	1,584	1,576	1,532	1,492	1,453	1,418	1,375	1,346	1,340	1,337	1,327	1,321	1,315	1,312	1,302	1,296	(93)	(80)+(84)
焼却灰量	t/年	0	918	819	922	439	593	580	577	561	546	532	519	504	493	491	490	486	484	482	481	477	475	(94)	3市割合:(93)xH29年度の割合
灰固化物量	t/年	2,033	1,020	1,062	1,059	864	927	907	903	877	855	832	812	787	771	767	765	760	756	753	751	745	742	(95)	(93)-(94)-(96)
スラグ量	t/年	996	1,146	1,269	506	96	99	97	96	94	91	89	87	84	82	82	82	81	81	80	80	80	79	(96)	3市割合:(93)xH29年度の割合
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	591.2	600.1	594.5	596.1	603.4	619.3	612.3	613.2	602.1	590.9	579.8	568.4	557.1	549.8	550.2	550.7	551.1	551.5	551.9	552.4	552.9	553.4	(94)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり資源化量	g/人・日	109.2	106.0	98.3	120.5	135.5	131.4	130.2	130.2	129.3	128.4	127.5	126.6	125.7	125.1	125.2	125.3	125.3	125.3	125.4	125.4	125.5	125.5	(95)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	75.3	77.4	79.6	63.2	36.0	42.0	41.5	41.6	40.9	40.2	39.5	38.8	38.1	37.6	37.7	37.7	37.7	37.8	37.8	37.8	37.8	37.9	(96)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶
焼却処理率	%	77.4	77.7	78.1	77.4	78.7	79.0	79.0	79.0	78.8	78.7	78.5	78.4	78.2	78.1	78.1	78.1	78.1	78.1	78.1	78.1	78.1	78.2	(97)	[(77)+(82)]÷(1)×100
最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(98)	(91)÷(1)×100
再生利用率(リサイクル率)	%	13.4	12.9	12.1	14.8	16.8	15.9	15.9	15.9	16.1	16.2	16.4	16.5	16.7	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.7	(99)	(85)÷(1)×100

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率=焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分率=最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率=再生利用量÷ごみ総排出量

表 3-19 目標設定に基づくごみ排出量予測（桜川市）（2段階目の予測）

項目	年度 単位	実績							予測																	番号	参考
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45				
人口(3月末)	人	46,070	45,450	44,766	44,042	43,390	42,643	42,405	42,167	41,929	41,692	41,454	41,216	40,978	40,740	40,397	40,054	39,711	39,368	39,025	38,682	38,339	37,996	人			
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	日			
ごみ総排出量	t/年	12,339	13,253	12,339	12,292	11,905	11,725	11,514	11,422	11,129	10,876	10,630	10,421	10,158	10,025	9,927	9,857	9,738	9,648	9,555	9,493	9,382	9,294	(1)	減量化		
計画処理量	t/年	12,339	13,253	12,339	12,292	11,905	11,725	11,514	11,422	11,129	10,876	10,630	10,421	10,158	10,025	9,927	9,857	9,738	9,648	9,555	9,493	9,382	9,294	(2)	(3)+(22)		
家庭系合計	t/年	10,853	11,420	10,743	10,666	10,071	9,909	9,740	9,636	9,371	9,145	8,926	8,740	8,512	8,373	8,268	8,190	8,069	7,972	7,876	7,806	7,693	7,602	(3)	(29)×人口×年間日数÷10 ⁶		
ごみ合計	t/年	10,121	10,554	9,892	9,818	9,145	9,021	8,868	8,771	8,520	8,304	8,094	7,916	7,699	7,569	7,472	7,402	7,292	7,204	7,118	7,054	6,952	6,870	(4)	(5)+(6)+(7)+(8)		
可燃ごみ	t/年	9,118	9,630	8,977	8,880	8,499	8,332	8,190	8,101	7,860	7,652	7,449	7,276	7,068	6,944	6,854	6,791	6,690	6,608	6,529	6,471	6,377	6,302	(5)	減量化		
不燃ごみ	t/年	637	555	550	558	280	310	305	301	297	293	290	288	284	281	278	275	271	268	265	262	259	256	(6)	(3)×H29年度の(6)／(3)割合		
粗大ごみ	t/年	366	369	365	380	366	379	373	369	363	359	355	352	347	344	340	336	331	328	324	321	316	312	(7)	(3)×H29年度の(7)／(3)割合		
資源合計	t/年	732	866	851	848	926	888	872	865	851	841	832	824	813	804	796	788	777	768	758	752	741	732	(8)	SUM(9):(21)		
新聞・チラシ	t/年	254	247	247	248	246	233	229	227	223	221	218	216	214	211	209	207	204	201	199	197	194	192	(9)	(3)×H29年度の(9)／(3)割合		
雑誌、雑がみ	t/年	154	138	135	139	129	131	129	127	125	124	123	122	120	119	117	116	115	113	112	111	109	108	(10)	(3)×H29年度の(10)／(3)割合		
ダンボール	t/年	101	98	102	107	120	126	124	123	121	119	118	117	115	114	113	112	110	109	108	107	105	104	(11)	(3)×H29年度の(11)／(3)割合		
アルミ缶	t/年	35	38	34	32	38	35	34	34	34	33	33	32	32	32	31	31	31	30	30	30	29	29	(12)	(3)×H29年度の(12)／(3)割合		
スチール缶	t/年	42	42	36	37	47	39	38	38	37	37	37	36	36	35	35	35	34	34	33	33	33	32	(13)	(3)×H29年度の(13)／(3)割合		
鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(14)	(3)×H29年度の(14)／(3)割合		
ビールビン	t/年	0	7	7	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	(15)	(3)×H29年度の(15)／(3)割合		
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(16)	(3)×H29年度の(16)／(3)割合		
透明ビン	t/年	74	70	70	76	98	89	87	87	85	84	83	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	(17)	(3)×H29年度の(17)／(3)割合		
茶色ビン	t/年	7	132	127	104	125	116	114	113	111	110	109	108	106	105	104	103	101	100	99	98	97	96	(18)	(3)×H29年度の(18)／(3)割合		
他の色のビン	t/年	0	25	32	30	34	33	32	32	31	31	31	30	30	30	30	29	29	29	28	28	28	27	(19)	(3)×H29年度の(19)／(3)割合		
ペットボトル	t/年	62	66	58	56	61	60	59	58	57	57	56	56	55	54	54	53	52	52	51	51	50	49	(20)	(3)×H29年度の(20)／(3)割合		
乾電池	t/年	2	2	2	7	9	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	(21)	(3)×H29年度の(21)／(3)割合		
事業系合計	t/年	1,486	1,833	1,596	1,626	1,834	1,816	1,774	1,786	1,758	1,731	1,704	1,681	1,646	1,652	1,659	1,667	1,669	1,676	1,679	1,687	1,689	1,692	(22)	減量化		
ごみ合計	t/年	1,486	1,833	1,596	1,626	1,834	1,816	1,774	1,786	1,758	1,731	1,704	1,681	1,646	1,652	1,659	1,667	1,669	1,676	1,679	1,687	1,689	1,692	(23)	(24)+(25)		
可燃ごみ	t/年	1,414	1,765	1,532	1,563	1,771	1,718	1,678	1,690	1,661	1,634	1,606	1,583	1,548	1,554	1,560	1,568	1,570	1,576	1,579	1,586	1,588	1,591	(24)	(22)-(25)-(26)		
不燃ごみ	t/年	72	68	64	63	63	98	96	96	97	97	98	98	98	98	99	99	99	100	100	101	101	101	(25)	(22)×H29年度の(25)／(22)割合		
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(26)	不燃ごみとして処理		
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(27)	“0”		
ごみ総排出量原単位	g/人・日	733.8	798.9	755.2	762.6	751.7	753.3	743.9	740.1	727.2	714.7	702.5	690.8	679.1	674.2	673.2	672.4	671.8	671.4	670.8	670.5	670.4	670.1	(28)	(1)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	645.4	688.4	657.5	661.7	635.9	636.7	629.2	624.3	612.3	601.0	589.9	579.4	569.1	563.1	560.8	558.7	556.7	554.7	552.9	551.3	549.8	548.2	(29)	(30)+(31)		
家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	601.9	636.2	605.4	609.1	577.4	579.6	572.9	568.3	556.7	545.7	534.9	524.8	514.7	509.0	506.8	504.9	503.1	501.3	499.7	498.2	496.8	495.4	(30)	(4)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	43.5	52.2	52.1	52.6	58.5	57.1	56.3	56.0	55.6	55.3	55.0	54.6	54.4	54.1	54.0	53.8	53.6	53.4	53.2	53.1	53.0	52.8	(31)	(8)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	4.07	5.02	4.37	4.44	5.02	4.98	4.86	4.88	4.82	4.74	4.67	4.59	4.51	4.53	4.55	4.55	4.57	4.59	4.60	4.61	4.63	4.64	(32)	(22)÷年間日数		
事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	4.07	5.02	4.37	4.44	5.02	4.98	4.86	4.88	4.82	4.74	4.67	4.59	4.51	4.53	4.55	4.55	4.57	4.59	4.60	4.61	4.63	4.64	(33)	(32)-(34)		
事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(34)	(26)÷年間日数		
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(35)	“0”		

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1:家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2:ごみ・資源の品目別の合計

表 3-20 目標設定に基づくごみ処理・処分量予測（桜川市）（2段階目の予測）

項目	年度 単位	実績						予測														番号	計算式		
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43			H44	H45
ごみ中間処理量	t/年	11,305	12,066	11,183	11,127	10,683	10,526	10,336	10,254	9,980	9,741	9,506	9,308	9,060	8,938	8,852	8,793	8,689	8,611	8,531	8,478	8,382	8,306	(75)	(1)-(86)-(92)
焼却処理量	t/年	10,532	11,395	10,509	10,443	10,270	10,050	9,868	9,791	9,521	9,286	9,055	8,859	8,616	8,498	8,414	8,359	8,260	8,184	8,108	8,057	7,965	7,893	(76)	(77)+(78)
直接焼却量	t/年	9,020	9,783	9,077	8,938	8,912	8,687	8,530	8,463	8,229	8,025	7,824	7,654	7,443	7,341	7,268	7,220	7,135	7,069	7,003	6,959	6,880	6,818	(77)	(75)-(87)-(93)-(82)
焼却処理残渣量	t/年	1,512	1,612	1,432	1,505	1,358	1,363	1,338	1,328	1,292	1,261	1,231	1,205	1,173	1,157	1,146	1,139	1,125	1,115	1,105	1,098	1,085	1,075	(78)	(79)+(80)
資源化量	t/年	371	362	219	550	828	766	752	746	726	709	692	677	659	650	644	640	632	627	621	617	610	604	(79)	3市割合
最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597	586	582	566	552	539	528	514	507	502	499	493	488	484	481	475	471	(80)	3市割合
焼却以外の中間処理量	t/年	773	691	674	684	413	476	468	463	459	455	451	449	444	440	438	434	429	427	423	421	417	413	(81)	(6)+(7)+(10)+(32)-(86)
可燃残渣量	t/年	405	314	302	313	80	140	138	136	135	134	133	132	131	129	129	128	126	126	124	124	123	121	(82)	(81)-(83)-(84)
資源化量	t/年	368	377	372	371	333	336	330	327	324	321	318	317	313	311	309	306	303	301	299	297	294	292	(83)	3市割合
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	“0”
総資源化量	t/年	1,773	1,906	1,747	2,086	2,383	2,301	2,260	2,241	2,199	2,165	2,134	2,107	2,070	2,048	2,028	2,010	1,984	1,965	1,944	1,929	1,904	1,884	(85)	(86)+(87)+(90)
直接資源化量	t/年	1,034	1,167	1,156	1,165	1,222	1,199	1,178	1,168	1,149	1,135	1,124	1,113	1,098	1,087	1,075	1,064	1,049	1,037	1,024	1,015	1,000	988	(86)	「資源量」シート参照
新聞紙	t/年	254	247	247	248	246	233	229	227	223	221	218	216	214	211	209	207	204	201	199	197	194	192	(86).1	(10)
雑誌	t/年	154	138	135	139	129	131	129	127	125	124	123	122	120	119	117	116	115	113	112	111	109	108	(86).2	(11)
ダンボール	t/年	101	98	102	107	120	126	124	123	121	119	118	117	115	114	113	112	110	109	108	107	105	104	(86).3	(12)
アルミ缶	t/年	35	38	34	32	38	35	34	34	34	33	33	32	32	31	31	31	30	30	29	29	29	29	(86).4	(13)
スチール缶	t/年	42	42	36	37	47	39	38	38	37	37	37	36	36	35	35	35	34	34	33	33	33	32	(86).5	(14)
鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(86).6	(15)
ビール瓶	t/年	0	7	7	12	12	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	(86).7	(16)
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(86).8	(17)
透明瓶	t/年	74	70	70	76	98	89	87	87	85	84	83	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	(86).9	(18)
茶瓶	t/年	7	132	127	104	125	116	114	113	111	110	109	108	106	105	104	103	101	100	99	98	97	96	(86).10	(19)
他の色のビン	t/年	0	25	32	30	34	33	32	32	31	31	31	30	30	30	29	29	29	28	28	28	28	27	(86).11	(20)
粗大	t/年	366	369	365	380	366	379	373	369	363	359	355	352	347	344	340	336	331	328	324	321	316	312	(86).12	(7)
中間処理後資源化量	t/年	739	739	591	921	1,161	1,102	1,082	1,073	1,050	1,030	1,010	994	972	961	953	946	935	928	920	914	904	896	(87)	(88)+(89)
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	371	362	219	550	828	766	752	746	726	709	692	677	659	650	644	640	632	627	621	617	610	604	(88)	(79)
焼却以外の中間処理由来	t/年	368	377	372	371	333	336	330	327	324	321	318	317	313	311	309	306	303	301	299	297	294	292	(89)	(83)
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	(27)
最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597	586	582	566	552	539	528	514	507	502	499	493	488	484	481	475	471	(91)	(92)+(93)
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	“0”
処理後最終処分量	t/年	1,141	1,250	1,213	955	530	597	586	582	566	552	539	528	514	507	502	499	493	488	484	481	475	471	(93)	(80)+(84)
焼却灰量	t/年	0	372	315	354	166	218	214	213	207	202	197	193	188	185	183	182	180	178	177	176	173	172	(94)	3市割合:(93)×H29年度の割合
灰固化物量	t/年	766	413	409	407	328	343	337	334	325	317	309	303	295	291	289	287	283	281	278	276	273	271	(95)	(93)-(94)-(96)
スラグ量	t/年	375	464	489	194	36	36	35	35	34	33	33	32	31	31	30	30	29	29	29	29	29	28	(96)	3市割合:(93)×H29年度の割合
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	536.4	589.7	555.5	554.5	562.7	558.1	551.1	548.4	537.7	527.4	517.1	507.4	497.6	493.7	492.9	492.5	492.3	492.0	491.6	491.5	491.6	491.6	(94)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり資源化量	g/人・日	105.4	114.9	106.9	129.4	150.5	147.8	146.0	145.2	143.7	142.3	141.0	139.7	138.4	137.7	137.5	137.1	136.9	136.7	136.5	136.3	136.1	135.8	(95)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	67.9	75.4	74.2	59.2	33.5	38.4	37.9	37.7	37.0	36.3	35.6	35.0	34.4	34.1	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	33.9	34.0	(96)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶
焼却処理率	%	76.4	76.2	76.0	75.2	75.5	75.3	75.3	75.3	75.1	75.0	74.8	74.7	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.5	74.6	74.6	74.6	74.6	(97)	[(77)+(82)]÷(1)×100
最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(98)	(91)÷(1)×100
再生利用率(リサイクル率)	%	14.4	14.4	14.2	17.0	20.0	19.6	19.6	19.6	19.8	19.9	20.1	20.2	20.4	20.4	20.4	20.4	20.4	20.4	20.3	20.3	20.3	20.3	(99)	(85)÷(1)×100

注1. 処理・処分量は端数を整理しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 焼却処理率=焼却処理量÷計画処理量

注3. 最終処分率=最終処分量÷計画処理量

注4. リサイクル率=再生利用量÷ごみ総排出量

表 3-21 目標設定に基づくごみ排出量予測 (本組合全体) (2段階目の予測)

項目	年度 単位	実績							予測																	番号	計算式
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45				
人口(3月末)	人	209,255	207,446	205,906	204,173	202,369	200,665	197,932	196,400	194,868	193,337	191,806	190,274	188,742	187,210	185,937	184,664	183,391	182,118	180,845	179,572	178,299	177,026	人	3市合計		
年間日数	日	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	日	年間日数		
ごみ総排出量	t/年	65,689	66,771	65,548	65,558	64,100	64,429	63,104	62,770	61,212	59,844	58,496	57,315	54,748	53,937	53,587	53,381	52,891	52,543	52,197	51,997	51,523	51,182	(1)	3市合計		
計画処理量	t/年	65,689	66,771	65,548	65,558	64,100	64,429	63,104	62,770	61,212	59,844	58,496	57,315	54,748	53,937	53,587	53,381	52,891	52,543	52,197	51,997	51,523	51,182	(2)	3市合計		
家庭系合計	t/年	52,587	53,321	51,772	52,183	50,436	50,294	49,248	48,859	47,703	46,708	45,730	44,889	42,730	42,118	41,758	41,513	41,045	40,690	40,341	40,105	39,651	39,307	(3)	3市合計		
ごみ合計	t/年	47,186	47,891	46,443	46,927	45,328	45,553	44,603	44,252	43,158	42,209	41,279	40,472	38,372	37,806	37,480	37,262	36,843	36,525	36,213	36,003	35,595	35,290	(4)	3市合計		
可燃ごみ	t/年	43,374	44,268	42,807	43,377	42,159	42,341	41,456	41,132	40,078	39,162	38,263	37,478	35,495	34,957	34,655	34,455	34,068	33,773	33,484	33,292	32,914	32,633	(5)	3市合計		
不燃ごみ	t/年	3,426	3,233	3,249	3,149	2,780	2,810	2,751	2,729	2,695	2,666	2,639	2,620	2,509	2,484	2,464	2,450	2,423	2,403	2,384	2,370	2,345	2,325	(6)	3市合計		
粗大ごみ	t/年	386	390	387	401	389	402	396	391	385	381	377	374	368	365	361	357	352	349	345	341	336	332	(7)	3市合計		
資源合計	t/年	5,401	5,430	5,329	5,256	5,108	4,741	4,645	4,607	4,545	4,499	4,451	4,417	4,358	4,312	4,278	4,251	4,202	4,165	4,128	4,102	4,056	4,017	(8)	3市合計		
ペットボトル	t/年	371	361	337	343	348	359	352	348	343	341	337	335	330	326	323	321	318	315	312	310	307	303	(9)	3市合計		
缶類(のり)	t/年	442	421	395	389	392	379	371	368	363	360	357	352	348	344	341	339	335	332	329	326	324	319	(10)	3市合計		
アルミ缶	t/年	199	196	192	194	197	194	189	189	186	184	183	180	178	177	175	173	172	170	169	168	166	164	(11)	3市合計		
スチール缶	t/年	230	213	188	180	177	161	158	156	154	153	151	150	148	146	145	145	142	141	139	138	138	135	(12)	3市合計		
鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(13)	3市合計		
白色トレイ	t/年	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	(14)	3市合計		
その他プラチック	t/年	11	11	14	14	10	16	16	15	15	15	15	15	15	14	14	14	14	14	14	13	13	13	(15)	3市合計		
ビン類	t/年	887	1,042	1,025	1,012	1,014	973	953	946	934	922	913	907	894	885	878	872	862	854	845	841	830	822	(16)	3市合計		
一升ビン、ビールビン	t/年	68	65	65	69	64	59	58	58	58	55	54	54	53	53	53	53	52	52	51	51	49	48	(17)	3市合計		
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(18)	3市合計		
透明ビン	t/年	332	328	319	335	340	327	320	318	313	310	307	305	301	298	295	293	290	287	284	282	279	276	(19)	3市合計		
茶色ビン	t/年	388	518	498	459	464	443	434	430	425	421	417	413	407	403	400	397	393	388	385	383	379	376	(20)	3市合計		
他の色のビン	t/年	98	130	142	149	146	144	141	140	138	136	135	135	132	131	130	129	127	127	125	125	123	122	(21)	3市合計		
紙類・衣類	t/年	3,663	3,572	3,539	3,475	3,315	2,991	2,930	2,906	2,867	2,839	2,808	2,787	2,750	2,721	2,700	2,684	2,653	2,630	2,609	2,592	2,562	2,540	(22)	3市合計		
新聞、チラシ	t/年	1,666	1,648	1,658	1,639	1,537	1,337	1,310	1,301	1,283	1,271	1,257	1,248	1,233	1,219	1,211	1,205	1,191	1,182	1,173	1,166	1,154	1,145	(23)	3市合計		
雑誌、雑がみ	t/年	1,059	1,003	949	900	847	763	747	740	730	723	715	710	700	693	686	682	674	667	661	656	648	642	(24)	3市合計		
ダンボール	t/年	785	787	797	807	805	771	755	749	739	731	724	718	708	702	697	692	684	678	673	669	661	655	(25)	3市合計		
紙パック	t/年	23	23	21	19	24	22	22	21	21	21	21	21	20	19	19	19	19	19	19	19	18	18	(26)	3市合計		
衣類	t/年	130	111	114	110	102	98	96	95	94	93	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	(27)	3市合計		
その他ごみ	t/年	38	34	33	37	39	39	39	39	38	37	36	36	36	36	36	35	34	34	33	33	33	33	(28)	3市合計		
乾電池	t/年	32	29	28	33	35	35	35	35	35	34	33	32	32	32	32	31	31	31	30	30	30	30	(29)	3市合計		
蛍光灯	t/年	6	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	(30)	3市合計		
事業系合計	t/年	13,102	13,450	13,776	13,375	13,664	14,135	13,856	13,911	13,509	13,136	12,766	12,426	12,018	11,819	11,829	11,868	11,846	11,853	11,856	11,892	11,872	11,875	(31)	3市合計		
ごみ合計	t/年	13,102	13,450	13,776	13,375	13,664	14,135	13,856	13,911	13,509	13,136	12,766	12,426	12,018	11,819	11,829	11,868	11,846	11,853	11,856	11,892	11,872	11,875	(32)	3市合計		
可燃ごみ	t/年	12,712	13,066	13,271	12,910	13,284	13,725	13,455	13,508	13,106	12,733	12,362	12,021	11,613	11,414	11,423	11,462	11,440	11,446	11,449	11,484	11,464	11,467	(33)	3市合計		
不燃ごみ	t/年	390	384	505	465	380	410	401	403	403	403	404	405	405	405	406	406	406	407	407	408	408	408	(34)	3市合計		
資源合計	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(35)	3市合計		
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(36)	3市合計		
ごみ総排出量原単位	g/人・日	860.1	881.8	872.2	877.3	867.8	879.7	873.5	873.2	860.6	848.0	835.5	823.0	794.7	789.3	789.6	789.8	790.2	790.4	790.8	791.1	791.7	792.1	(1)÷人口÷年間日数×10 ⁶			
家庭系ごみ原単位(ごみ+資源)	g/人・日	688.5	704.2	688.9	698.3	682.9	686.6	681.7	679.7	670.7	661.9	653.2	644.6	620.3	616.4	615.3	614.2	613.2	612.2	611.1	610.2	609.2	608.4	(38)	(39)+(40)		
家庭系ごみ原単位(ごみ)	g/人・日	617.8	632.5	618.0	628.0	613.7	621.9	617.4	615.6	606.8	598.1	589.6	581.2	557.0	553.3	552.3	551.3	550.4	549.5	548.6	547.8	546.9	546.2	(39)	(4)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
家庭系ごみ原単位(資源)	g/人・日	70.7	71.7	70.9	70.3	69.2	64.7	64.3	64.1	63.9	63.8	63.6	63.4	63.3	63.1	63.0	62.9	62.8	62.7	62.5	62.4	62.3	62.2	(40)	(8)÷人口÷年間日数×10 ⁶		
事業系ごみ原単位(ごみ+資源)	t/日	35.90	36.85	37.74	36.54	37.44	38.73	37.96	38.01	37.01	35.99	34.98	33.95	32.93	32.38	32.41	32.43	32.45	32.47	32.48	32.49	32.53	32.53	(41)	(31)÷年間日数		
事業系ごみ原単位(ごみ)	t/日	35.90	36.85	37.74	36.54	37.44	38.73	37.96	38.01	37.01	35.99	34.98	33.95	32.93	32.38	32.41	32.43	32.45	32.47	32.48	32.49	32.53	32.53	(42)	(41)-(43)		
事業系ごみ原単位(資源)	t/日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(43)	(35)÷年間日数		
集団回収原単位	g/人・日	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	(44)	(36)÷年間日数		

注1. ごみ排出量は、端数を調整しているため、各項目の和と合計欄の値が一致しない場合がある。

注2. 計画処理量については、※1・※2は同値になる。

※1: 家庭系ごみ、事業系ごみの合計

※2: ごみ・資源の品目別の

表 3-22 目標設定に基づくごみ処理・処分量予測（本組合全体）（2段階目の予測）

項 目	年度 単位	実績							予測															番号	計算式	
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45			
ごみ中間処理量	t/年	60,800	61,838	60,682	60,779	59,442	60,110	58,872	58,571	57,071	55,745	54,441	53,292	50,779	50,008	49,689	49,509	49,064	48,750	48,438	48,262	47,831	47,526	(75)	3市合計	
焼却処理量	t/年	56,087	57,334	56,078	56,287	55,443	56,066	54,911	54,640	53,184	51,895	50,625	49,499	47,108	46,371	46,078	45,917	45,508	45,219	44,933	44,776	44,378	44,100	(76)	3市合計	
直接焼却量	t/年	48,038	49,213	48,469	48,261	48,131	48,579	47,578	47,344	46,076	44,953	43,845	42,862	40,782	40,142	39,888	39,749	39,396	39,147	38,899	38,764	38,421	38,181	(77)	3市合計	
焼却処理残渣量	t/年	8,049	8,121	7,609	8,026	7,312	7,487	7,333	7,296	7,108	6,942	6,780	6,637	6,326	6,229	6,190	6,168	6,112	6,072	6,034	6,012	5,957	5,919	(78)	3市合計	
資源化量	t/年	1,975	1,825	1,165	2,932	4,459	4,209	4,122	4,101	3,996	3,903	3,812	3,731	3,556	3,502	3,480	3,468	3,436	3,414	3,392	3,380	3,349	3,327	(79)	3市合計	
最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278	3,211	3,195	3,112	3,039	2,968	2,906	2,770	2,727	2,710	2,700	2,676	2,658	2,642	2,632	2,608	2,592	(80)	3市合計	
焼却以外の中間処理量	t/年	4,713	4,504	4,604	4,492	3,999	4,044	3,961	3,931	3,887	3,850	3,816	3,793	3,671	3,637	3,611	3,592	3,556	3,531	3,505	3,486	3,453	3,426	(81)	3市合計	
可燃残渣量	t/年	2,755	2,606	2,628	2,512	2,206	2,199	2,154	2,137	2,113	2,094	2,075	2,062	1,993	1,974	1,961	1,951	1,931	1,917	1,903	1,893	1,875	1,860	(82)	3市合計	
資源化量	t/年	1,958	1,898	1,976	1,980	1,793	1,845	1,807	1,794	1,774	1,756	1,741	1,731	1,678	1,663	1,650	1,641	1,625	1,614	1,602	1,593	1,578	1,566	(83)	3市合計	
不燃残渣量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(84)	3市合計	
総資源化量	t/年	8,822	8,656	8,007	9,692	10,910	10,373	10,161	10,094	9,911	9,758	9,608	9,485	9,203	9,094	9,028	8,981	8,888	8,821	8,753	8,708	8,619	8,549	(85)	3市合計	
直接資源化量	t/年	4,889	4,933	4,866	4,780	4,658	4,319	4,232	4,199	4,141	4,099	4,055	4,023	3,969	3,929	3,898	3,872	3,827	3,793	3,759	3,735	3,692	3,656	(86)	3市合計	
ペットボトル	t/年	0	0	0	6	7	23	23	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	20	20	20	20	(86).1	3市合計	
缶類	t/年	429	409	380	374	381	362	354	352	347	344	341	336	332	329	326	324	320	317	314	312	310	305	(86).2	3市合計	
アルミ缶	t/年	199	196	192	194	197	194	189	189	186	184	183	180	178	177	175	173	172	170	169	168	166	164	(86).3	3市合計	
スチール缶	t/年	230	213	188	180	177	161	158	156	154	153	151	150	148	146	145	145	142	141	139	138	138	135	(86).4	3市合計	
鉄付きアルミ	t/年	0	0	0	0	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	(86).5	3市合計	
ビン類	t/年	431	583	582	545	589	564	552	550	542	535	529	527	519	514	511	507	502	497	492	490	484	479	(86).6	3市合計	
一升ビン、ビールビン	t/年	68	65	65	69	64	59	58	58	58	55	54	54	54	53	53	53	52	52	51	51	49	48	(86).7	3市合計	
ビールケース	t/年	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(86).8	3市合計	
透明ビン	t/年	167	165	164	167	189	178	174	174	170	169	167	167	164	163	161	160	159	157	155	154	153	151	(86).9	3市合計	
茶色ビン	t/年	161	293	282	245	263	257	252	250	247	245	242	240	237	234	233	231	229	226	225	224	221	220	(86).10	3市合計	
他の色のビン	t/年	34	59	70	64	73	70	68	68	67	66	66	66	64	64	64	63	62	62	61	61	61	60	(86).11	3市合計	
紙類・衣類	t/年	3,663	3,572	3,539	3,475	3,315	2,991	2,930	2,906	2,867	2,839	2,808	2,787	2,750	2,721	2,700	2,684	2,653	2,630	2,609	2,592	2,562	2,540	(86).12	3市合計	
新聞	t/年	1,666	1,648	1,658	1,639	1,537	1,337	1,310	1,301	1,283	1,271	1,257	1,248	1,233	1,219	1,211	1,205	1,191	1,182	1,173	1,166	1,154	1,145	(86).13	3市合計	
雑誌、古紙	t/年	1,059	1,003	949	900	847	763	747	740	730	723	715	710	700	693	686	682	674	667	661	656	648	642	(86).14	3市合計	
ダンボール	t/年	785	787	797	807	805	771	755	749	739	731	724	718	708	702	697	692	684	678	673	669	661	655	(86).15	3市合計	
雑がみ、紙バック	t/年	23	23	21	19	24	22	22	21	21	21	21	21	20	19	19	19	19	19	19	19	18	18	(86).16	3市合計	
布類	t/年	130	111	114	110	102	98	96	95	94	93	91	90	89	88	87	86	85	84	83	82	81	80	(86).17	3市合計	
粗大	t/年	366	369	365	380	366	379	373	369	363	359	355	352	347	344	340	336	331	328	324	321	316	312	(86).18	3市合計	
中間処理後資源化量	t/年	3,933	3,723	3,141	4,912	6,252	6,054	5,929	5,895	5,770	5,659	5,553	5,462	5,234	5,165	5,130	5,109	5,061	5,028	4,994	4,973	4,927	4,893	(87)	3市合計	
焼却処理由来(焼却灰等)	t/年	1,975	1,825	1,165	2,932	4,459	4,209	4,122	4,101	3,996	3,903	3,812	3,731	3,556	3,502	3,480	3,468	3,436	3,414	3,392	3,380	3,349	3,327	(88)	3市合計	
焼却以外の中間処理由来	t/年	1,958	1,898	1,976	1,980	1,793	1,845	1,807	1,794	1,774	1,756	1,741	1,731	1,678	1,663	1,650	1,641	1,625	1,614	1,602	1,593	1,578	1,566	(89)	3市合計	
集団回収量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(90)	3市合計	
最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278	3,211	3,195	3,112	3,039	2,968	2,906	2,770	2,727	2,710	2,700	2,676	2,658	2,642	2,632	2,608	2,592	(91)	3市合計	
直接最終処分量	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(92)	3市合計	
処理後最終処分量	t/年	6,074	6,296	6,444	5,094	2,853	3,278	3,211	3,195	3,112	3,039	2,968	2,906	2,770	2,727	2,710	2,700	2,676	2,658	2,642	2,632	2,608	2,592	(93)	3市合計	
焼却灰量	t/年	0	1,874	1,675	1,889	895	1,200	1,175	1,170	1,139	1,112	1,086	1,064	1,015	998	992	988	980	973	968	964	954	949	(94)	3市合計	
灰固化物量	t/年	4,077	2,082	2,173	2,169	1,762	1,878	1,840	1,831	1,783	1,742	1,700	1,664	1,586	1,563	1,553	1,547	1,533	1,523	1,513	1,508	1,494	1,486	(95)	3市合計	
スラグ量	t/年	1,997	2,340	2,596	1,036	196	200	196	194	190	185	182	178	169	166	165	165	163	162	161	160	160	157	(96)	3市合計	
1人1日当たり焼却処理量	g/人・日	629.0	650.0	644.9	645.8	651.6	663.3	658.6	658.6	647.8	637.0	626.3	615.5	592.0	587.5	587.7	588.1	588.5	588.9	589.3	589.8	590.4	590.9	(97)	(77)÷人口÷年間日数×10 ⁶	
1人1日当たり資源化量	g/人・日	115.5	114.3	106.5	129.7	147.7	141.6	140.6	140.4	139.3	138.3	137.2	136.2	133.6	133.1	133.0	132.9	132.8	132.7	132.6	132.5	132.4	132.3	(98)	(85)÷人口÷年間日数×10 ⁶	
1人1日当たり最終処分量	g/人・日	79.5	83.2	85.7	68.2	38.6	44.8	44.4	44.4	43.8	43.1	42.4	41.7	40.2	39.9	39.9	39.9	40.0	40.0	40.0	40.0	40.1	40.1	(99)	(91)÷人口÷年間日数×10 ⁶	
焼却処理率	%	77.4	77.6	78.0	77.4	78.5	78.8	78.8	78.8	78.7	78.6	78.5	78.4	78.1	78.0	78.1	78.1	78.1	78.1	78.1	78.2	78.2	78.2	78.2	(100)	[(77)+(82)]÷(1)×100
最終処分率	%	9.2	9.4	9.8	7.8	4.5	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	(101)	(91)÷(1)×100	
再生利用率(リサイクル率)	%	13.4	13.0	12.2	14.8	17.0	16.1	16.1	16.1	16.2	16.3	16.4	16.5	16.8	16.9	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	16.7	16.7	(102)	(85)÷(1)×100	